平成23年10月1日発行（毎月1回1日発行）第9巻第1号（通巻138号）平成16年11月11日第3種郵便物認可

完全保存版

Japanesque Rock + Visual Styling Magazine

2011.8.21 Vol.97 October 980yen

Cure キュア



本誌独占！撮り下ろし30P
初海外公演の全貌に迫る。

Sadie
~THE UNITED STATES OF SADNESS~

Cure-net.com
October.2011
10
2011.8.21 Vol.97

www.facemusic.jp



Sadie

New Maxi Single「Rosario-ロザリオ-」Release
ONEMAN TOUR 2011 AUTUMN

Gather, the Pain of Rosario

10/14 fri　札幌 PENNY LANE 24
OPEN18:30 / START19:00

10/21 fri　新横浜 SUNPHONIX HALL
OPEN18:30 / START19:00(※D代不要)

10/28 fri　KYOTO MUSE
OPEN18:30 / START19:00

11/02 wed　HEAVEN'S ROCK さいたま VJ-3
OPEN18:30 / START19:00

11/08 tue　HEAVEN'S ROCK 熊谷 VJ-1
OPEN18:30 / START19:00

11/13 sun　高松 DIME
OPEN17:30 / START18:00

11/18 fri　広島 NAMIKI JUNCTION
OPEN18:30 / START19:00

11/22 tue　新潟 Live Hall GOLDEN PIGS RED STAGE
OPEN18:30 / START19:00

11/25 fri　仙台 darwin
OPEN18:30 / START19:00

11/27 sun　厚木 Thunder Snake
OPEN17:30 / START18:00

12/02 fri　名古屋 BOTTOM LINE
OPEN18:30 / START19:00

12/09 fri　博多 DRUM Be-1
OPEN18:30 / START19:00

12/17 sat　大阪 BIG CAT
OPEN17:00 / START18:00

※上記の公演前売りチケット　¥4,000-(D別)
※上記公演の一般発売日：9/10(土)

12.29 thu　東京 SHIBUYA C.C.Lemon HALL

OPEN17:30 / START18:00　前売りチケット¥4,500-
一般発売日：10/29(土)

【チケットWEB先行発売決定!】

抽選エントリー受付日程:8月13日(土)13:00～8月21日(日)23:00

受付URL：http://l-tike.com/sadielivehp/

詳しくはオフィシャルHPまで！

http://www.sadie-web.com

※Sadieオフィシャルファンクラブ「UNDEAD」では、随時新規入会者を募集中です！　詳しくは→【@ファンクラブぴあ】まで　http://...



model：きゃりーぱみゅぱみゅ
衣装協力：EXCENTRIQUE／GLAD NEWS
HELL CAT PUNKS／危険模様商店／シンク
★セッション環境No.1
異分野同士のコラボレーションで学部を越えた仲間ができる!
★講師は現役のプロ
今、その業界で成功しているプロから学ぶ!
★産学協同プロジェクト
企業×Vantanによる産学協同型授業を実施!
★現場派遣/インターンシップ
在学中にTV・イベントなどで現場を体験!
★クリエイティブポートフォリオ
就職・将来の活躍に役立つ作品集を制作!
Visual Artist Make
Gothic & Lolita Fashion
好きなイメージをカタチにする
クリエイターを目指す
★Visual Artist Make
ヴィジュアルアーティストメイク学科
ミュージシャンが持つ強いメッセージ性や世界観、アーティストのカリスマ性を活かし「魅せ方」の全てを網羅したヴィジュアルメイクアーティストを養成。
★Gothic&Lolita Fashion
ゴシック&ロリータファッション学科
ミュージシャンの衣装や、ゴシック・ロリータ・パンク・ロックといった個性派ブランドのデザインを手がけるデザイナーを養成。
2012年4月生 募集コース
入学願書受付中!
FASHION DEPT.【1~3年制】
HAIR MAKE DEPT.【1~2年制】
メイクアップアーティスト／ヴィジュアルアーティストメイク／ヘア&メイク／ネイルアート／ウェディングプランナー／ブライダルメイク／ドレススタイリスト
VISUAL DEPT.【1~2年制】
INTERIOR DEPT.【1~2年制】
インテリアデザイン／インテリアスタイリスト／雑貨&プロダクトデザイン
FILM&MOVIE DEPT.【1~2年制】
学校案内パンフレット 無料 の請求はコチラ
acr18@a.vantan.com
タイトル・本文ナシの空メールを送信してください。コチラから請求フォームを送信します。
ドメイン指定受信の場合は"@vantan.com"からのメールを受け取れる設定にしてください。
東京校：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-9-14
0120-03-4775
大阪校：〒542-0086 大阪府大阪市中央区西心斎橋2-8-5
0120-75-7333
バンタン校舎&全国各地で開催!
スクールガイダンス開催!!
Vantan バンタンデザイン研究所
a professional creative school since 1965
www.vantan.com

毎月21日発売

キュア Cure

Japanesque Rock + Visual Styling Magazine



No.097 2011.8.21

発行・発売元：エイジアハウス株式会社
〒150-0011 東京都渋谷区東2-14-28
TEL：03-5467-9805（代表）
発行・編集人：夏野元嗣
印刷：株式会社スタンバックス
発行日：平成23年10月1日
定価：980円 本体：933円

COVER
表紙／Sadie
撮影／SHIN

CONTENTS

編集人：夏野元嗣（Motoshi Natsuno）
編集局：高橋わかな（Wakana Takahashi）／
小野孝光（Takamitsu Ono）
編集：鈴木利佳（Rika Suzuki）／平井綾子（Ayako Hirai）
営業：宮島健人（Kento Miyajima）
アートディレクター：中南将幸（Masayuki Nakaminami）／
河田覚志（Satoshi Kawada）
デザイン：WORLD IS MINE.INC／
豊田真由美（Mayumi Toyoda）
ライター：長澤智典（Tomonori Nagasawa）／
清水素子（Motoko Shimizu）／
道明利友（Toshitomo Doumei）
Photo：SHIN／菅沼剛弘（Takehiro Suganuma）／
横山晶央（Akio Yokoyama）
Special Thanks／Hideki Yamasaki,Kosuke Morita,All Bands,and You


























































NO PARKING
MAIN SPRINKLER
SHUTOFF VALVE





SADIE THE UNITED STATES OF SADNESS

今回、本誌ではアメリカ・ロサンゼルスにて行われた「THE UNITED STATES OF SADNESS」と題されたSadie初の海外公演に密着取材。2ndフルアルバム『COLD BLOOD』で更に深みを増した彼らの世界観は異国の地でどのように映ったのか、このインタビューではメンバーの視点から細部まで語ってもらった。また、帰国後に行われたCOLD BLOODツアーの仙台振り替え公演、6周年記念ワンマンや今後の展開にいたるまで、現在のSadieの動向に余すことなく迫る！

Photo／SHIN　Hair&Make／戸倉陽子（Yoko Tokura）　Interview／鈴木利佳（Rika Suzuki）

—今回のアメリカライヴは意外にもＳａｄｉｅ初の海外公演だったそうで。

真緒　そうなんです。行くことが決まって友達のバンドや先輩に海外について色々聞いたんですけど、みんな口を揃えて「トラブルが多い」って言うんですよ。ヴォーカルだから機材トラブルの心配は無いけど、他でトラブルが生じてしまった場合乗り越えられるかは不安でした。ライヴ自体は日本と変わらないモノにするつもりだったので特に気負いはなく。日本語の歌詞は当然通じないけど、もともと歌詞を聴かせるというより、いかにそこに魂を込められるかというライヴをずっとやってきたので、国が違うだけでライヴに対する心持ちも変わらなかったです。

亜季　もっと過酷だと思ってたんですけど、日本からもステージスタッフが同行してくれていたし、実際は何の不自由も無くて。最悪メイクする場所とベースと音さえあれば良いと思ってたので。ライヴに関しては思ったよりもたくさんのファンの方が僕らを待っててくれたという印象で温かかったです。

美月　海外自体が初体験で色々不安だったけど、思ってたよりしんどくなかった。楽しかったですよ。

景　僕もそれなりに色々覚悟してたんですけど、行ってみたら結構大丈夫でした。届かないものがあっても、来なかったら来なかったで（笑）。海外ってそういうもんだと思ったし、楽しもうよ！　と。

剣　全てを受け入れました（笑）。

—そういえば剣さんは日本語が全く喋れない人に積極的に話しかけていてすごいなと思いました。

剣　自分が逆の立場だったとしたら、そうしてもらったら嬉しいじゃないですか。あと、相手の目を見た時、海外であろうが日本であろうが求めてくるモノは変わらないんだって思いました。全てにおいて構えるほどではなかったな、と。

—ちなみにライヴ前にファンの子と触れ合う[illegible]たくさんあったと思うんですけど、アメリカの[illegible]ンの子たちはどうでした？

亜季　ものすごく礼儀正しかったです。例えば握手会とかも時間の都合上最後の方に並んでた人は握手出来なかったんですよ。どうしてもそこで切らなければならなくて「ごめんなさい」って謝ったら『全然気にしないでください』って。それ[illegible]Ｍｅｅｔ＆Ｇｒｅｅｔっていう周り囲んで質疑[illegible]をするイベントがあったんですけど、机までは[illegible]すごい勢いで来るのに座った途端に大人しくなる。

美月　みんな基本的にピュアで[illegible]こりしました。喋ってみると意外と日本語知ってんねんな、挨拶程度ですけど、絶対入り口は日本語で入ってきてくれますからね。

景　頑張って日本語で書いた手紙もいただいて、すごく嬉しかったです。
剣　ライヴのノリは日本とはちょっと違いますよね。ギターフレーズ1つ弾くにしてもゴッと盛り上がる。向こうのオーディエンスはそういう部分でテンションを上げさせるのが上手いな、と。
—オーディエンスに影響された部分もありました？
剣　最初からガッツリいくつもりでしたし、特にそれに影響をされて…ということはなかったんですけど。常に個人的なテーマで「一緒にライヴを創る」というのがあって、どちらかの一方通行ではライヴは成立しないので、そういう意味では相乗効果でこちらのテンションも上がるのは良いことだと思いますし。実際にそういう場面が何度かありました。
美月　前に出ただけですごい湧くからビックリした（笑）。でも、違ってたのはそのくらいで、あとはそんなに違和感は感じませんでしたね。
真緒　日本って形式ばったところがあるじゃないですか、この部分ではこうしなきゃいけないとか。それを全く知らない状態で、自由に楽しんでる姿が本当に印象的で。まさに自由の国アメリカっていう感じのノリでした。歓声があがる場所も日本と違ったり。ただ、自分の目的は日本でやってきたものをそのままアメリカでやることだったので、それに惑わされず目的を遂行することに集中しました。
—歓声が意外な場所で起きたりすると、「あれ？」って一瞬思うじゃないですか。気持ちが持っていかれることはなかったんですか？
真緒　最初ちょっとだけあったんですよ、そういう瞬間が。「ここでこうなるのか！」と思って、アメリカ仕様に切り替えようかとも思ったんです。でも、パターンが分からなくて。例えば曲中に一瞬空白が生まれた時って、日本では客席も静まるけど、アメリカではそういう場面で歓声が起こるんです。空白とか、山から谷を作ると歓声が起きるのかなと思ったりもしたんですけど、そうでも無い時もあって。とにかく読めないので、自分は自分を貫こうと思い直しました。結果的には日本と同じように、オーディエンスが満足してくれて「今日ライヴ来て良かった、明日からも頑張って生きていこう」と思ってくれれば良いと思っているので。
景　僕も特にアメリカだからこうしようとかは無かったです。日本で今までやってきたもの、今のSadieを見せたいという気持ちで。ただ、日本だと同期のスイッチをスタッフに押してもらっている[illegible]が、アメリカでは自分で押さなきゃいけなかったので曲間が不安で。でも、その空白にも歓声が起きたりみんな楽しんでくれていて、変に焦ることもなく安心して操作出来ました（笑）。僕の心配事はそこで消えたので、あとは気持ちよく出来ましたね。
—亜季さんは？
亜季　真緒が言うように、ツボが違いますよね。とは言え、彼らは今までのSadieを聴いて観て集まってくれているわけだから、わざわざアメリカ仕様のステージにする必要はないと思って。ただ、今まで経験してきたことをギュッと凝縮したような、今までの変化の過程を1本のライヴで見せることが出来るように心がけました。
—結果、どうでした？
亜季　喜んでもらえていたようですし、手応えもありました。これはちょっと違うのかって思ったこともあったけど、とにかく頭で考えるより身体で覚えていったほうがいいだろうっていう。まだ1回しかやっていないので、またやりたいですね。また違う国に行ったら反応も違うだろうし。
—視野が広がった感じですかね。
亜季　決して思い出作りに旅行に行ったわけではないので、もっと活動の規模を広げていけるような、そういう第一歩にしたいと思ってましたし、実際にそうなったと思います。海の向こうにも待ってくれている人がたくさんいることが分かったし。もちろん今まで通り日本でも活動をしつつ、そこで得たものを向こうに持って行って、また向こうで得たものを日本に持ち帰って。そんな形が理想ですね。
—新しい活動の形が見えて、ますます今後が楽しみですね。帰国後はCOLD BLOODツアーの仙台と6周年記念のワンマンがありましたが、アメリカから持ち帰ったものを早速発揮出来ました？
亜季　仙台に関してはアメリカどうのこうのっていうよりも、ツアーファイナルっていう意味合いの方が気持ち的に強かったですね。5月14日の赤坂BLITZでスケジュール的にはファイナルを迎えたんですけど、どうしても震災の影響で延期した仙台が終わらないとツアーが終わった気がしなくて。間が空いてしまっていたけど、自然とその日が来たらツアーファイナルっていうモードになって、なんだか不思議な感覚でした。6周年の方はアメリカでの経験を発揮されていたと思います。今までの全てが凝縮されたライヴにしたかったので。お客さんから「思ってたよりもすごく短く感じた」という感想をよくいただくんですけど、それは僕らも同じで、本当にあっという間でしたね。36曲＋アンコールという長丁場だったけど、個人的には思っていたよりも身体はそんなに辛くなく、楽しんで出来ました。
—36曲!!　みなさんは体力面ではどうでした？
美月　僕はジムに通ったんですよ。COLD BLOODのツアーを廻って、身体が重くて今まで出来ていたことが出来なくなっていることに気付き（笑）、これはさすがにダイエットしないとダメだと思って。結果9キロ落ちました。
—すごい！
美月　ダイエットするためには体力をつけないといけないので運動するじゃないですか。去年5周年の時に35曲やったんですけど、その時はもう限界超える一歩手前だったのが今年は全然身体が動くんですよ。こんなに違うものかと。疲れなくて逆に伝わってないんちゃうかなと不安になったくらい（笑）。
—景さんは？
景　体力的には心配してたほどでもなく。僕も去年苦しかったので今年はどうなっちゃうんだろうと思ってたけど、意外と大丈夫でした。
—前年度との違いは何でしょう？
景　会場が広くなって暑さが軽減されたというのもあると思います。あとはCOLD BLOODのツアーでチャリティ活動をしたり、みんなで一緒に協力し合って生まれた力っていうんですかね。ツアーで膨れ上がったその力がこの日に1つになって更に大きくなった感じがして。個人的にはこの日がファイナルっていうイメージがあったんですよ。もちろん震災の影響はまだあるし、ツアー自体は仙台で終わっていたけど、チャリティを始めたのがちょうどHatchだったので、この日が自分の中での1つの締め括りのような感覚だったんです。だからこそ、その力が一番大きく感じられたんだと思います。
—きっと気持ち的な面が大きかったんでしょうね。
剣　僕も気持ちの面が大きかったですね。この日、ライヴの中で時間を感じたかったんですよ。すぐ時間が過ぎてしまうのが嫌で、「出来ればここにずっと留まっていたい」と思う感触をライヴ中に確かめたくて要所要所で意識確認をしてました。もちろん意識はあるんですけど、我を忘れないように。そうすると、オーディエンスが今どう感じているんだろうとか、今自分がどう感じているかとか、このライヴが終わった後の展開とか色んなものが明確に見えてくるんです。体力的にもみんなが言っているように、全然大丈夫でしたし。お陰で頭も回転していたのでちゃんと脳内メモリーに収めることが出来ました。
真緒　何よりずっとやりたかった場所で出来たことが嬉しくて。大阪のバンドにとってなんばHatchって1つのステイタスなんですよ。結成した時からの目標でもあったので、ちゃんとソールドアウトという形で実現させることが出来て嬉しかったです。それに、あんなにたくさんの人が全国から駆けつけて祝ってくれたというのも、自分達は愛されているんだと実感出来て嬉しかった。
—思い入れの強い場所だったんですね。
真緒　それはもう、かなり。誰かが飛びぬけて人気があったり実力があるわけでもなかった5人が集まってコツコツとやってきて、6年目にして果たすことが出来たのは、僕たちとオーディエンスの結束力の証でもあるなと。それを存分に噛み締めることの出来たライヴでした。
—10月5日にマキシシングル『Rosario—ロザリオ—』のリリースが発表されていますが、6周年という節目を迎えて最初の作品ということで、どんな方向性で来るのか気になるところです。
真緒　6年の中で何度か曲の幅を広げたり縮めたりを繰り返して、今年出した『COLD BLOOD』という作品はその中で今のSadieの真骨頂と言えるものになったと自負しているのですが、この後新しいことを仕掛けるのか、それとも追究していく形をとるのか…どちらかといえば、次の作品は追究した形になるでしょう。いきなりジャンルが変わったとか全然ヘヴィじゃないやん！とか（笑）、そういう首を傾げるような部分は無いと思います。というのも、この6年間で色々な経験を積んで自信をつけてきたものをこのシングルで表現しようとしているので。アルバムってアーティストにとってすごく大切なもので、1つのツアーだけで終わらせたくないというのもあって、そのアルバムからの流れを汲んだ作品を作ろう、と。そして、その2つを携えて今年もう一度ツアーを廻ります。
亜季　『COLD BLOOD』っていうアルバムをもっと大事にしたいんです。リリースする楽曲を期間限定の使い捨てにしたくなくて。色んな楽曲が次々とリリースされては流れていってしまう時代だからこそ、1曲1曲をもっと大切にしていきたい。
真緒　前回のツアーでは昔の曲も取り込んでいたんですけど、今改めて演奏して見えてくる新しい発見もあったりして、もっとこのアルバムの曲たちを良い形で進化させられるという自信もあります。
—よりSadieらしさが感じられるツアーになりそうですね。
真緒　『Gather the pain of Rosario』というツアータイトルには意味が込められていて。今年震災があって、日本にはたくさん心に痛みを抱えた人たちがいると思うんです。そういう人たちが集う場所、もちろん震災の影響を受けた人だけではなく、世の中にいる痛みや闇を抱えている人の居場所を俺らが作ってあげたい。Sadieのライヴがオーディエンスにとっても自分たちにとってもそういう場所であればと思っています。



Sadie初海外公演

THE UNITED STATES OF SADNESS

2011.7.1（Fri）Anaheim Convention Center
Cure Magazine Presents Live at AM2 Los Angeles, California U.S.A

Photo／James Oliveira　Report／鈴木利佳（Rika Suzuki）







「Can I kill you?」悲鳴のような歓声の中、真緒の声が響く。その瞬間、何が起きたのか一瞬分からなくなるほどの轟音が地を揺らした。おそらく、彼らのサウンドとオーディエンスの叫び声が交錯したのだろう。それは何かが爆発したかのような衝撃を鼓膜に与えた。始まったのは、『Grieving the dead soul』。スタートダッシュをかけるにふさわしいハードコアな選曲。剣が一気に前方へと駆け出し、真緒と美月のシャウトの掛け合いから激しいコール＆レスポンスが繰り広げられる。一瞬にして熱気が渦となって場内を支配した。

Sadieにとって初の海外公演の舞台となったのは、アメリカ・ロサンゼルス。海外のVKeiシーンにおいて彼らの認知度は非常に高く、今まで機会が無かったのが不思議なほどだ。そんな夢にまで見た彼らのライヴを肌で体感しようと、各州からコアなファンがこの地に集っていた。対して彼らはというと、異国と言えど変わることはない姿勢を終始崩さなかった。どんな場所でも日本と変わらないライヴを見せる。それは、彼らが持つ絶対的な自信の表れであり、〝大和魂〟でもあったように思う。今年、日本は未曾有の震災によって危機的状況にさらされ、数ヶ月経った今でも、その状況は変わらない。そんな中で決まった海外公演だからこそ、母国を背負って立つような、そんな感覚なのではないだろうか。彼らはそれを否定するかも知れないが、日本人である私にも、そう映って見えたのだ。

『迷彩』のイントロが響くと更に大きな悲鳴が起こる。彼らの代表曲と言っても過言ではないこの曲は、異国の地においても同じ位置づけのようだ。亜季がステージ前方に出るだけで、面白いほどにフロアは湧く。『クライモア』も同様、メンバーのアクション1つ1つに対し異常なほどの熱狂ぶり。真緒が上着を脱ぎ捨て花道へ、ジャンプを促すと床が大きく揺れる。女性の甲高い歓声やら男性の怒号のようなメンバーコールやらが飛び交い、これぞアメリカといった自由なノリでライヴは進行していく。メンバー自ら激しいヘッドバンギングでオーディエンスを煽動してみせた『LOOSING MY WAY』では、美月の「Clap your hands!」という声にクラップが巻き起こり、自由なノリの中で一体感が生まれ始めた。亜季のベースソロ→景のタム回しで更にヒートアップするオーディエンス。中近東系の音階が妖しい空気を放つ『砂漠のシンドローム』、Sadie的王道の展開を見せるメタルチューン『under the chaos』、疾走感を携えたシングル曲『刹・[illegible]oge・』とラ









SET LIST

01.Grieving the dead soul
02.迷彩
03.クライモア
04.LOOSING MY WAY
05.砂漠のシンドローム
06.under the chaos
SE
07.刺
08.Graceful Angel
09.ドレス
10.deathtopia
11.Payment of vomitter
12.Crimson tear
SE
13.Ice Romancer
14.Juggernaut
15.GIMMICK
16.陽炎
17.サイコカルチャー
18.心眼

イヴが進行するにつれ確実に熱量を増していく。そんな中でも、オーディエンスの反応の違いなどはものともしない様子で、Sadieを淡々と表現していくメンバー。そして、そんなメンバーを巻き込む勢いで熱狂し続けるオーディエンス。その光景はある意味、戦いのようである。

更にSadieのディープな部分へと誘うラインナップとなった中間ブロック。弛みを持ったヘヴィなサウンドが静かに燃え盛る『Graceful Angel』、キャッチーなメロディが印象的な『ドレス』、黒光りしたサウンドが邪悪な魅力を放つ『deathtopia』など個性的な楽曲たちがそれまでとは一味違った空気を創り上げる。この流れの中で、真緒のヴォーカルスタイルの真髄が垣間見られた。全ての感情を凝縮させたような、魂の込もった叫びが広い会場の隅々まで響きわたる。すっかり興奮状態だったオーディエンスもその一瞬、固唾を呑んだ。それまでの自由な空気が、この時確かに彼らの手中に収められたのだ。全ての者を惹きつける説得力。それこそが、Sadieが6年の活動を経て手に入れた最も大きな要素であり、その絶対的な自信の根源なのだと思い知らされた。

そんなドラマチックな場面を見せ付けられた後は、再びヒットチューンの応酬でクライマックスに向けて更に加速の一途を辿る。一気に空気を塗り替えた『Crimson Tear』、『Ice Romancer』、『Juggernaut』など、これまでWeb上やCDなどでしか触れることの出来なかったSadieを肌で感じることが出来ているその感動からか、オーディエンスのスクリームはどんどん大きくなり、その歓喜する姿はこちらが感情移入してしまうほどだった。その光景を見て、彼らの目論見が正しかったことがようやく分かった。それまでは、まるで現地のオーディエンスとの戦いのように映っていたが、実際はそうではなかった。オーディエンス達は皆、バーチャルでしか触れることの出来ない海の向こうのSadieというバンドにそれぞれ想いを馳せ、自分の中に虚像を創り上げていた。その虚像のままの5人が目の前に現れたら、どんなに嬉しいことだろう。彼らは頑なに変わらなかったのではなく、敢えて変えなかったのだと思った。国が違っても、日本と同じライヴを見せる。それは母国日本への敬意や日本のバンドとしてのプライドであると同時に、海外のファンへ対する最大の感謝の気持ちでもあったのではないだろうか。

Sadieはこの日、世界への第一歩を踏み出し

Sadie THE UNITED STATES OF SADNESS

In this issue of Cure, we have the report of Sadie's first oversea performance "THE UNITED STATES OF SADNESS" that took place in Los Angeles, USA. Their second full album "COLD BLOOD" made their world even deeper. With that new point of view, I wonder how they see themselves from outside of Japan… In this interview, I asked each member about the USA performance, the postponed-tour final in Sendai after they came back, and their 6 year anniversary one-man show.

--I was surprised to know that this was your first performance outside of Japan.

Mao: Correct. After we knew we were going for sure, I asked my friends about the performances outside of Japan. They all told me the same thing that there will always be problems. Fortunately I am the vocalist, so I don't have to worry about equipment problems, but I was honestly worried if something happened to anything. For the live show itself, I wasn't worried because I knew we would just have to do the same performance as we are in Japan. Of course, they wouldn't understand Japanese lyrics, but I've been doing the shows to let the audience feel my soul than letting them understand the lyrics since I've started, so there was nothing different that I felt before the show.

Aki: I thought it would be harder, but -thanks to our usual staff came from Japan with us- that was not that hard. I just wanted the spot to put make-up on, and the bass. I felt really warm when I saw a lot more people than I expected at the live venue.

Mizuki: This was my first time going abroad, and I was nervous. But it's wasn't tough, it was fun.

Kei: I told myself to get ready for anything, but it went great. Even if there was something we didn't get delivered, we had to just deal with it. We almost have to enjoy those problems when we go abroad.

Tsurugi: I accepted everything that came to me. (laugh)

--I noticed that Tsurugi was trying very hard to talk to the fans who cannot speak Japanese. That was impressive.

Tsurugi: If I were them, I would be very happy if someone do that to me. I knew it is the same thing they want as Japanese fans do when I saw their eyes. I didn't have to act differently or anything.

--By the way, you guys had a lot of time to get to know fans before the show, right? How were American fans?

Aki: They were very polite. For the hand-shaking/ autograph session, we didn't have enough time for everyone in the long line, and we had to cut it, but when we apologized, they said "don't you even worry". Also I noticed at "Meet&Greet" which we answer the questions from the fans across the table. They come to the table all excited, but once they sit down, they get very shy.

Mizuki: Everyone there was very pure. I was relieved. And I noticed that a lot of them actually know Japanese. Greeting is pretty much it, but they usually start the conversation in Japanese.

Kei: I got letters written in Japanese. Those made me smile.

Tsurugi: The reaction at the show is little bit different than what we have in Japan. American fans get excited with just one guitar phrase. They are very good at making us pumped.

--Did you get influenced by the audience?

Tsurugi: I was planning to put everything toward to it anyways, so I didn't quite get influenced, but live show is something we make WITH the audience. This is my personal and all-time thought. If it's one way or the other, it cannot be completed as a live show. But like this time, we both keep getting pumped by each other. I think this was great.

Mizuki: Shouting and clapping rose when I just stepped forward, and I was surprised! (laugh) Well, I think that was the only difference. I didn't feel anything weird.

Mao: In Japan, there are parts that somewhat fit in a mold. Like, "we have to do this here, and we have to do that there". It was memorable to see the American fans who don't know these rules at all have so much fun freely. That was literally "the country of freedom". They react to different parts as they feel. I just wanted to do the same performance there, so I didn't get carried away. I was concentrating on doing what I wanted to do.

--When they react to the different parts, didn't you feel different? Didn't you get your mind thinking about it?

Mao: I did feel it at the beginning. Then when I thought I understood where they react, I was thinking if I should change the performance to the US version. But I didn't really know when they exactly react. For example, when there are quiet parts in songs, the audience also gets quiet in Japan. But in the US, they shout and clap their hands. Then I thought maybe if I make more quiet parts or use inflection of voice, they might feel easier to be with the music. But then there were some quiet parts that they didn't really react. I couldn't read at all, so I just decided to do what I usually do. At last, I just want them to enjoy the show and think, "I'm really glad that I came today. Now I can handle my life again from tomorrow".

Kei: I was the same way. I didn't plan to make anything different. I wanted them to see what we have been doing as Sadie in Japan. One thing was that in Japan, the staff turns on the sync sound for the songs, but I had to do it in the States. So I was nervous about the gap between the songs we should have. But even between the songs, I heard clapping and shouting. So I didn't have to get rushed, I think I controlled the timing perfectly. (laugh) This was the only thing I was worried about, so everything else went great.

--How about you, Aki?

Aki: Like Mao said, they react to the different parts. But I knew the audience like what we have been doing and came to the show there, so I didn't think we should make anything differently. I wanted to show the American audience everything what we have experience in that one big show. That's what I tried to remind myself.

--How did that turn out?

Aki: I have the feeling that they enjoyed it very much, and above of all, I felt that way. First, I didn't know what's perfect for the American audience, but I quitted thinking about it and just did it. Now we have done once, I want to do it again. I want to see the different reaction in the different countries.

--Did your view get wider?

Aki: It wasn't a holiday vacation trip, so I wanted this trip to be the first step to make our world wider, of course. And I think it was. Now we know there are a lot of people waiting for us outside of Japan. Of course, we will keep performing in Japan, but I want to take those things we learned to abroad, and take what we earned abroad back to Japan. This would be our ideal.

--So, now you see the new ideal form for your future. I am very excited for you. By the way, there were COLD BLOOD tour in Sendai and 6-year anniversary one-man show after you guys came back. Did you share the experience that you got in the States there?

Aki: For Sendai show, I didn't quite think about that we have done in the States, more like it is THE tour final finally. The planned final was the show at Akasaka BLITZ on May 14th, but we couldn't just miss the Sendai show that was postponed due to the natural disaster and finish the tour. It had been a while to complete it, but that was THE tour final. And I was feeling that way on the stage. For the anniversary live, we had something back from the States. I also wanted this show to be the show to reflect our history. I heard some audience said the show actually felt short, and we felt the same way. We did 36 songs plus encore, but it wasn't any harder than I expected. It was fun.

--36?! How did you handle that show physically?

Mizuki: I've been going to the gym. When I toured for COLD BLOOD, I felt too heavy to do the things I wanted. (laugh) So I finally went on a diet and ended up losing 9 kg (about 20lb).

--That's amazing!

Mizuki: To lose weight, we have to work out. When we did 5-year anniversary live last year, we did 35 songs, and I was almost dead. But now I can do more. I really felt the difference. I didn't get tired at all, and I was almost worried that I didn't do enough (laugh).

--How about you, Kei?

Kei: It wasn't that hard. It was harder last year, so I was worried about this year's performance, but I did alright.

--What's the difference between the show last year and this year?

Kei: The one thing I could say is that the venue got bigger, and that didn't get that hot. And of course, we have gathered out mind to do the charity during COLD BLOOD tour. That made us as one and that power even got bigger at this show. Personally, I felt like this was the tour final. The tour ended in Sendai, but the charity started from the same venue that we performed that day, so I felt like that was the one term. The power we had on that day was the biggest we have had.

--That's really coming from your mental sides.

Tsurugi: I think so, too. On that day, I wanted to feel the time. I didn't want that to be over, I wanted to stay there more, so I tried to trace the feelings of the show in my heart. I tripped my consciousness to all over the venue. Of course, I am awake, but in order to feel what the audience feels and what I feel from different eyes, I did that. Physically that wasn't that hard, so my head was working well enough for me to put all the memories in my brain.

Mao: I was very happy that we were able to perform at the venue that we dreamed for so long. For any Osaka band, Nanba Hatch is very high status. That was one of the goals we had since we formed the band, I was very happy that we did the show there, and the tickets were sold out. That many people came all over from Japan to celebrate our anniversary. We felt the big love.

--I see. That place was emotionally involved with you guys.

Mao: So much. None of us had that great skill or popularity back then. Those 5 guys got together and took little steps one by one, and we accomplished this one goal in 6 years. This can prove the strength of the connection between us and the audiences. We felt it very much.

--On October 5th, maxi single "Rosario" will be released. This will be the first creation after passed the 6 year anniversary. I am wondering how this song comes out.

Mao: In passed 6 years, we have tried so much to find our best. We released COLD BLOOD this year, and this has been our best. After making our best into a form, we have two ways to make something new or keep digging what we have been doing… If I have to choose, this song is the one we tried something new. So you don't have to worry about us changing the genre or changing the beat. It is still heavy. (laugh) Album is very important for the artist, and we don't want to finish it with just one tour. And we decided to make something we earned from the tour. This single reflects what we have been doing in 6 years. With that album and this single, we will be on the tour once again.

Aki: We would like to cherish "COLD BLOOD" more. I didn't want to throw away after using it once. I understand so many music come and go every day, but we want to make each song more important to us.

Mao: In the previous tour, we had some songs from before, and we learned so much by performing the old songs now. So like this, I am confident that we make those same songs in the album better now.

--It will be the tour to feel the current Sadie.

Mao: The tour title "Gather, the Pain of Rosario" has a meaning. There was a disaster this year, and I know there are lot of people hurt their hearts by it. We want to make a place for them to gather, for those who affected and for those who has pain and the darkness in their minds. I really hope that Sadie's [illegible] show is THE place to be for us and the audience.

Translator／Yumi Kawaguchi


Vizel
Vanish発売記念 2ヶ月連続主催イベント
2011.9.15(木) / 10.25(火)
池袋Black Hole
OTHER SCHEDULE ■08/25 渋谷CHELSEA HOTEL ■08/26 高田馬場AREA ■09/09 新宿RUIDO K4 ■10/11 池袋RUIDO K3
Vanish
1st mini album Vanish
2011.09.07 on sale
【収録曲】1.RaveLout 2.曖昧ドラッグ 3.慟哭の雨 白夜を凌ぐ花 4.氷桜 (新録ver) 5.ガレット
初回限定盤 8Pカラーブックレット ピクチャーレーベル 価格¥2,100-(Tax in) / 品番：VAER-005 発売元:株式会社Virgin AIR entertainment / 販売元:株式会社ライカロリーポップ
http://vizel.jp
Virgin AIR
蝴蝶网
hudie.com
zazhimi.com

Ba.KISAKI



集大成を示した、進化の歩み。

凛
-the end of corruption world-

8月31日に、凛が1stアルバム『Independent"MAZE"』をリリースする。現在の凛は、今年最後となる全国ツアーを実施中。10月2日には、OSAKA RUIDO、8日には原宿アストロホールでのワンマン・ライブも決定している。今回はKISAKI氏自身、『人生初のフル・アルバム』ともなる『Independent"MAZE"』について、その魅力をお伝えしよう。

Interview ／長澤智典（Tomonori Nagasawa）
Photo ／横山晶央（Akio Yokoyama）
Hair&Make ／ Tritt fur Tritt



—バンド誕生から、ここまでの活動の歴史を一気に集約。凛の1stアルバム『Independent.MAZE.』が、ついに完成しました！

KISAKI 『As If Forever Exists.』『Silent To My Pain』『Metamorphose』『Flowers Bloom』と、これまでに出した4枚シングル作。TYPE・A／BにBONUS DISCとして各2曲ずつ収録したコンセプトを持った4曲を加え、（A／B TYPE合わせ）全部で14曲収録しています。この作品に関しては、アルバム用に楽曲を制作したというよりは、結成からリリースまでの約1年半の歩みの中、数多くの楽曲を日々制作してきたことから、「これまでの〝凛の歩み〟を一度形として総括しよう」という意識で制作した内容になっています。

—凛の場合、ライブで新曲を披露したり、音源をリリースするたび、その都度ファンたちの反応を観ながら「次の一手」や「狙いの軌道修正」を行う形で楽曲を作り続けてきました。その〝進化の歩み〟もアルバムからは見えてきます。

KISAKI 僕らはライブ・バンドですからね。ただ、止まることなく走り続けていると、音源をリリースし、ファンの人たちのリアクションを確かめている頃には、バンド内では次の表現ステージに意識が向いていたりもしているので、そこに多少の時間的な温度差があったのも事実です。でも今回、10月に大阪と東京で行うワンマン公演を以って表だった今年の活動を終了し、凛は来年早い時期の再始動を目指した地下活動に入ります。その地下へ潜っている間に、アルバムに対するファンたちの反応を受け止め、凛に何を求めているかの心理もつかんだうえで、さらに研ぎ澄ませた形で表舞台へ戻ってこようと思ってる。凛の地下活動は、僕自身のレーベル代表としての時間や作業のやり繰りを一度整理するうえでの措置だったんですけど、凛としての活動へ客観性を持てる時間を作れることもあって、そこはうまく有効活用していこうと思っています。

—今回は、アルバム『Independent.MAZE.』に収録した新曲の魅力を伺います。冒頭を飾ったのが、とても幻想で壮厳なインスト曲『Cold Sabbat』。

KISAKI 凛のバンド名に副題として付いている「the end of corruption world」を、僕なりにインスト曲としてイメージしたのが『Cold Sabbat』です。

—そしてアルバムは、『From The End…』

G.MIZUKI



KANATA　1曲目のインスト曲を受け継いだうえで、楽曲は『From The End…』に描き出した幻想的な前奏曲へ繋がっていく。この美しい流れがあったうえで歌が始まると、楽曲は疾走／躍動してゆくという、まさにKISAKIさんワールドが炸裂した、美しい衝動的な作品になりました。

REIYA　ライブも、アルバムも、1曲目はすごく重要な意味を持つ。まさに、アルバムへ向かうテンションを嬉しいくらいに上げてくれる歌ですね。

―前半部には、KANATA君作による『Royal Blood』を収録！

KANATA　楽曲を作っているときに頭の中へ浮かんでいたのが、「中世時代、その世界を支配する王様が居て、彼が扉を開け、「位の高い我が輩がこの世界を支配しているんだぞ」という姿を堂々と民衆へ示していく」というイメージでした。そこから、高級感と言うか、位の高い雰囲気持ったこの楽曲を作りました。

RIKU　タイトルもKANATAが考えていたものを活かしました。ただ、歌詞に関しては、『王族＝位が上』という意識ではなく、「人間は誰もが平等なんだ。その変わり、がんばった奴だけが上に進める」というように、聴いた人たちがもっと身近に感じられる風に解釈を変えて、表現しています。

―後半に流れる『Continuation of dream』は、いきなりジャジーな演奏からスタートと、かなり斬新なスタイルを持って表現しました。

KISAKI　ジャジーでシャッフルビートを用いながら、これまでに描いてきた凛の世界観をガラッと変えていったというか。「こういう世界観だってキッチリやりこなせる」ということを提示したかったんですよ。もちろん、1曲の中で様々に表情が展開していく中へ、凛らしさも詰め込んでいます。

REIYA　凛でドラムが求められてきたのはパワー感でしたが、この曲はとても繊細なリズムを持って表現。「こうきたか！」というのを感じて欲しいですね。

RIKU　歌でも、自分なりにジャズな歌唱スタイルを取り入れてますしね。歌詞に関しては、これまでのように「聴き手が自由に読み解いてくれ」という内容ではなく、聴いた人の誰もが「とあるドラマを想像していく」物語性を持った、大人の恋愛を描いた歌になってます。

KISAKI　ちなみに彼は引き篭もりなんで、実体験ではないですね（笑）。

MIZUKI　確かに、凛の中では斬新な楽曲なんですけど、以前からKISAKIさんは、同期音の節々に、それこそピアノの旋律などへジャジーなテ

G.KANATA



イストを隠し入れてたので、『いつかそういう曲を出してくるのかな?!』と思っていたところに出てきたから、僕は自然な流れだと思ってました。

—『Mind confusion』は尖った楽曲が多い中、凛らしさを持ちながらも、作品全体の流れを心地好く導いてゆくブリッジ的な楽曲じゃない?!

KISAKI 収録した一つ一つの楽曲が尖りすぎてるがゆえに、全体のバランスを考えて、激しすぎずポップに寄り過ぎることなくという、こういう自由なイメージな曲が必要だと感じたんですよ。いつもなら「この曲のテーマや方向性はこういう感じで」とメンバーへ提示していく中、アルバム中唯一この歌だけは、「自分なりの感性で自由に表現して」と言いましたからね。

—闇へ闇へと堕ちていく、RIKUワールドの詞世界も印象的でした。

RIKU 同じ「感情の内側をえぐった」歌詞でも、最後には希望を抱き、前を見据えてくことが多いんですが、「徹底して闇へ堕ちていく歌も、むしろ僕らしくて良いんじゃないか?!」と思い、そういう想いを書き記しました。

REIYA 各メンバーの個性が、しっかり見えてくる曲ではあるんだけど、MIZUKIがイントロでやりすぎた演奏は、「これは凛で表現する表情じゃないだろ」ということで、全カットしたなんて裏話もありますけどね（笑）。

MIZUKI 僕自身は、「これは神が降りてきた」と想いながらイントロの演奏を録ってたんですけど……。

KANATA そのフレーズが、凛の世界観とは最も対極にある世界観だった。

MIZUKI 確かに出来上がったテイクを聴いたとき、神がかったテイクがバッサリなくなるのも、この曲の世界観を考えた場合、納得でした（笑）。

—最後を飾ったのが、とてもメッセージ性の強い、壮麗なミッド歌『World in Flames』。

KISAKI 自分の場合、どん底にいながらも、そこから這い出そうとしていく痛々しい姿を歌詞に描くことが多いんだけど、この歌へも「大切なものを失くした男が、その悲しさやつらさ、痛みを背負いながらも、自分探しをしながら歩んでいく姿」や「未来へ進んでいく中での心の葛藤」を表現しています。『Flame』という言葉を僕は、この歌では「自分の心の視界」と捉えて表現しているように、ここに詰め込んだ自分の本音／本心を、ぜひ感じて欲しいなと思ってる。

—「えっ?! こう思ってたの?!」という、心の素顔

Dr.REIYA



鏡へ入っていくように、[illegible]
違いな想いを想像する人も出そうじゃない?!
KISAKI　僕自身、一人になるとよく「自分の存在価値」を問いかけてゆくことが多いんです。だけど、ネガティブな要素を断ち切ってこそ、初めて新しい景色って見えてくるもの。この歌にも一筋の光は射し込んでいるように、聴き手がそこをどう捉えるかなんでしょうね。当初は、この曲を再始動後最初のシングルとして発表しようと思ってたんだけど、いち早くみんなに届けたくて、アルバムの最後に収録しました。この曲は、みんなとても感情的に演奏。とくにKANATAの、気持ち詰め込みまくったギタープレイは素晴らしい仕上がりですから。

―TYPE・AのBONUS DISC『Paranoia Disturb』には、『Fall…』『A．Hitlor．』と、かなりアグレッシブな楽曲ばかりを収録しました。

KISAKI　ここには、『精神的な痛み』というか、とても強いメッセージ性を持った激しい楽曲ばかりを入れました。

―TYPE・Bの『Ashes Melodies』には、『Replicat Blue』『The ins and outs』と、感情豊かな曲たちが登場！

KISAKI　こちらは〝歌モノ〟でありつつ、キレイな要素を持った楽曲のみで構成しています。A・Bに収録した曲たちは、アルバム本編に入れてしまうと、あまりにも尖りすぎてることから、あえてBONUS DISCという形のもと、明確なコンセプトを持った2枚のシングル盤を付ける形で収録。ヘタしたら2枚とも、本編よりも濃い内容かも。

―この記事を目にする頃、凛は今年最後の全国ツアーの真っ最中。10月に大阪／東京で行う、密閉したライブハウスでのワンマンを以って、地下活動に入るわけですが、ワンマンでは、アルバムの世界観をたっぷり味わえそうですか?!

KISAKI　アルバムを通し、ここまでの凛の歩みはすべて吐き出したので、あとは、「凛の[illegible]本当に好きでいてくれるファンたちと同じ時[illegible]有し、そこからどんな景色を描き出していけるか[illegible]ですね。そこで、今まで観たことのない最高[illegible]が生まれたら「凛を止めてる場合じゃない！[illegible]う結論を出すかもしれないし。僕らの投げる[illegible]あまりにも一報通行過ぎるという[illegible]打ち返してくれる人たちがいないんだったら[illegible]もちろん[illegible]は一生音楽活動を続ける覚悟で投げてるだけ[illegible]れが返ってこないんだったら、いつまでも続けてなどいられない。だからこそ、お互いの気持ちを認しあいたいんですよ。



DaizyStripper

―『月に銃声』は今年2枚目のシングル。しかし、ずいぶん攻撃的というか、鋭いロックチューンを持ってきましたね。

風弥　DaizyStripperって、明るい楽曲のイメージが強いと思うんです。でも俺らは音楽性に区切りを持っていないし、影のある部分もあるんだっていうのをここで出したかったんですよ。

―確かに陰陽で言ったら、"陽"が強いシングル曲史上、一番"陰"というか。

風弥　今年、シングル1枚目で『KISS YOU』っていう割とDaizyStripperのイメージに近いシングルが出せたので、次はこういう一面もあるっていう作品にしたらいいんじゃないかと思って。でもこの曲を作ったのは2年くらい前で、ずっと出す時期をうかがってた曲なんです。

―それが今回、満を持してのリリースとなったわけですね。

風弥　雰囲気は鋭いままだったんですけど、改めて当時のアレンジを聴いたときに「あ、俺ら若けーな」って。

一同　(笑)

風弥　当時の空気感というか、バンドの様子がすごくわかるんですよ。それを今の俺たちで構築し直したというか。

まゆ　これ、なおちゃんのアコギによってガラッと雰囲気が変ったよね!

なお　今年はいっぱい音源を出すので、いろいろ挑戦しようと思ったんです。これは初めて指で弾いているし、初めてアコギをマジメに弾きましたね〜。

一同　えっ!?(笑)

夕霧　初めてって……今までは??

―今回は、より真剣にっていうことですよね?(笑)

なお　そうそう! しかもデモの段階から好きな曲だったんで、やっと出せる!と思ったし。

まゆ　アコギが絡むことによって曲がストレートなだけじゃなくて、すごく深みが増したなっていうか。あとはソリッド感とかスピード感が重要だったので、ギターはそこを意識したのが大きかったな。

Rei　スキルアップしていろんなことを経験して、学んできたものが詰められていると思うんです。それは音の厚みとか深さだと思うんですけど。だから曲がパワーアップして帰ってきたみたいな感じ。それが実感できたことがまず嬉しかったし、それが世に出せる喜びもこみあげてくる楽曲でもありますね。

夕霧　ドッシリとしたかっこ良さがある曲なんだけど、すごく疾走感があって。改めてDaizyStripperはかっこいいなって実感できましたね。実は、歌詞も2年前に書いたものなんですよ。さすがに書き直そうと思って久しぶりに読み返したら、意外と完璧で! 言葉が全部テトリスしているというか、1つはずしたら全部が崩れちゃうと思ったから歌詞は本当にそのままですね。

―すごく葛藤している様子が感じられたんです。2年前、夕霧さんは何を思ってこの歌詞を書いたんでしょう?

夕霧　葛藤とかコンプレックスって人間誰しも持っていると思うけど、そういうものに対しての苦悩を歌っているんです。銃声ってものすごい音とスピードで飛んでいくけど、人間の声って限りがある。月に向かって声にならない声を叫んでいるイメージなんですよね。

―"輝く銀の丸い幻"ってあるけれど、幻のような月に全力で叫んでるっていう……なんともやるせない気持ち。

夕霧　うん。月って不思議ですよね。ほら、満月の夜って不思議な事が起こったり、新月の時には体調が悪くなったりするじゃないですか? そういう月の引力がもたらす不気味な怪しい魅力っていうのも詰まっていると思いますね。

―ちなみにPVはどんな感じ?

夕霧　これが初のフルCGなんですよ。

風弥　CGを使うか、月に行くかの究極の選択だったんですけどね〜。

一同　(笑)

夕霧　今回、メイクとか衣装にも曲の雰囲気がリンクしているんですよ。アイメイクの効果で印象がダークになっているし、衣装に関しても俺のはロングスカートみたいな衣装になっていて、すごくダークな感じというか。

―ジャケット写真も、衣装やメイクにしてもやけにダークだとは思いましたが、すべて曲の世界にリンクしますね。そし

限りある声を月に向けて……

リリースラッシュを繰り広げるDaizyStripperの、今年2枚目となるシングル『月に銃声』。攻撃性に満ちたサウンドが印象的な、新たな一面を堂々と提示してきた。気づけば活動も4周年を迎え、お互いを高め合いながら成長してきたからこそ作りだせた1枚。〝強気〟に攻める5人の想いを受け止めてほしい！

Interview／平井綾子（Ayako Hirai）

て「雨音のワルツ」についてですが……

夕霧 あ、〝雨・ワル〟ですね！

まゆ 初めて略したの聞いたぞ!?

風弥 〝雨・ワル〟って俺ら呼び合ってるみたいな感じじゃないですか？ 今初めて聞きましたからね。

―通称なのかと思った（笑）。じゃあ、その〝雨・ワル〟について。柔らかさと弾ける感じで、とても美しい曲ですね。

風弥 敢えて『月に銃声』の後にコレを持ってきたかったんです。「まさかこういう曲がくるとは！」というか。

夕霧 これは、完全にヴィジュアル系の音楽枠を超えていますね！

なお 夕ちゃんの歌入れをしたやつを聴いた時に、ホントに良すぎて！ DaizyStripperを知らない人が聴いたら、もしかすると女の人が歌ってるって思うかもしれない。

風弥 俺らにしかできないことってまだいっぱいあると思うんですけど、それを極めようと思って。DaizyStripperにバラードはいっぱいあるけど、この曲はちょっとスタンスを変えてワルツを入れたんです。そこは、俺らだからできる表現をしたかったんですよね。

―私はこの曲、花火を見ながらゆったり聴きたいかなぁ。

まゆ あ〜、わかる！ 縁側に腰掛けてさ〜、ロマンティックだな〜。

夕霧 まさに歌詞はそういうイメージだからね。好きな人と浴衣を着て、縁側で手を重ねながら聴くような。

Rei 俺も、縁側で風鈴が鳴っているところに花火がドカンとなっているイメージ。お祭りの情景も浮かんだし、本当に夏を象徴していると思う。あとは、本当に霧っちょの声に酔いしれてほしいですね。ヘッドフォンで聴いたら絶対ゾクっとしますよ。

夕霧 これは椅子に座って歌いました。初めて。どれだけ弱く、優しく歌えるかにチャレンジして、本当にボソボソくらいのボリュームだったよね。

風弥 うん、部屋もちょっと暗めで。雰囲気を作って歌ってましたね。

―みなさんはこの曲を聴いて、どんな夏の情景や思い出をイメージします？



Vo.夕霧

Release 9／7（水） 8th Single『月に銃声』



【初回限定A】
全3曲入り＋
MUSIC CLIP＋
OFF SHOT
PLGC-047
¥1,680（tax in）



【初回限定B】
全2曲入り＋
『SIREN』メドレー＋
『SIRENexplanation（メンバー解説）
PLGC-048
¥500（tax in）



【通常盤】
全3曲入り
PLGC-049
¥1,365（tax in）

風弥 俺は、日本が文明開化して西洋文化が入ってきたぐらいの日本の情景がずっと頭にあって。この曲自体、日本の風景が見えるような曲にしたかったんです。すごく日本っぽさを意識しながらも、途中からワルツになって。ワルツってヨーロッパの曲だから、そういう時代背景が俺の頭の中にはずっとあったんですよね。

なお むしろ僕、これを録っていた頃のことをメッチャ思い出しますね。

―それはいつごろ？

なお ……2ヵ月前くらいかな、ちょうど梅雨の時期。雨が多い時期で悲しくなったりした時もあったし、自分の中でも葛藤があったりしたから、その時の情景がメッチャ焼きついちゃって。せつない感じというか……ちょっとおセンチな感じ（笑）。

―では、まゆさんは？

まゆ 情景的には……実家に庭があるんですけど、そこにアジサイが咲いていて、さらに雨が降っている感じ。やっぱり雨音のワルツっていうだけあって、地面で雨がはじけているイメージが湧いたので、そこは音に詰め込めましたね。ギターで締めくくるアウトロは、もう傑作ですよ！ 雨の静けさを感じられるようなボリュームで聴いてもらいたいですね。

Rei 俺は、インスピレーションでアルバムをめくって見ている情景が浮かんだんです。優しい鼓動にも聞こえたりして、お母さんのお腹の中にいるような感じ。なんか、暖かい気持ちになれるんですよね。ささやいている部分が心にドクンと響いて来る感じもあった。

―夕霧さんは歌詞とは別に、どんな夏の思い出が思い浮かびます？

夕霧 小学校のころ、親父に毎年連れてってもらっていた花火大会のことをすごく覚えてるんです。花火の音が体に響いてきたり、花火見ながらわたあめ食ったり。まぁ、その帰り道がすごく混むんですよ（笑）。でも、車の中で親父がチョイスした夏ソングを聴いたりして渋滞も楽しんだ思い出がある。あと、こういう恋したかったな〜っていう憧れもあったり。

なお あ、俺もそれは超ある！ ほら、



G.なお



G.まゆ

Cureでやった夕ちゃんのデートシミュレーション！ あの浴衣での2ショットを想像しながら聴けばいいんだよ！

―確かに！ 夏ですから、浴衣でライブへ行くのもいいんじゃないかと。

一同 それはイイッ！

夕霧 （小声で）浴衣はエロい……。

風弥 男心をくすぐるんですよ、浴衣は。

なお 浴衣ができた当時、それを計算して作られたって聞いたことある。

まゆ おしりのところが良いんだよね！

なお ってか、まゆちゃんさ、機材車でもおしりネタ多いよね？

まゆ おしりをどうこうするのが好きというか、おしりの形を見るのが……。

夕霧 ……。次、行っていいですよ。

―（笑）では、遠慮なく。そんなまゆさんが作曲したのが『UNDER THE SUN』。これは斬新な1曲でした。

まゆ 新しいものをみせるという意味で、僕もやったことがないようなテイストを入れられたらいいなと思って。今回の『月に銃声』とか次のアルバム『SIREN』は、激しく振り切っていきたいっていうのもあったので、シングルでも新しさも出していこうと思ったんです。

―何が斬新って、ラップの部分から始まり、優しさが際立ついつものまゆ節にしては、かなりインパクトがあるというか。

Rei また違うまゆ節が出てきて、聴いたときにすごく新鮮ですよね。

なお 本当にいつもみんなが思いつかないようなところを突いてくるんですよ、まゆちゃんは。もちろん今までも喜怒哀楽がつまった曲がありますけど、「ここまで来たか、普通にかっこいい！」と思って、自分も震えあがりましたからね。

風弥 俺、この曲から新たらしいドラムセットで叩いていて、今までよりも音がパワフルなんですよ。なんだか新たにバンドを始めたような新鮮な気持ちで叩けたので、よく聴くと迫力が違いますね！

Rei 『UNDER THE SUN』はタテノリの曲だから、ベーシストにとってはすごく楽しい曲なんですよ。グルーヴとかノリをすごく出せたし、これはライブでも映える曲だと思うんです。

風弥 この曲をライブでやったら、新たな展開が見せられるきっかけになると思う。こういうタテノリの曲はずっとバンドでやりたかったんです。難しいけど、こういう曲ができるようになったっていうのも成長してきた証拠だろうし。

―すごく力強さがある曲に乗せる歌詞は、もがきながらも前進しているような……。

夕霧 うん。DaizyStripperは今年で4周年なんですけど、その間にいろんな出会いと別れがあったんです。もちろんショックだったこともあって。でも、俺たちはどんな辛いことがあっても日の下で何度でも立ちあがらないといけないんだって、僕自身がすごく思ったんですね。強い夢を持ってステージに立ち続けているわけだから生半可な気持ちはひとつもないし、自分自身に負けないように進んでいこうと。

―〝夢の果実 実るようにお願い〟というフレーズに続く〝惨々と〟と〝讃々と〟という2つの表現。ここにも悲しみから讃えるようにと感情が移っていきますね。

夕霧 〝惨々〟って残酷な言葉だけど、そこから〝讃々〟って讃えるように気持ちが前向きになっていくっていう。

まゆ うん。ここはポイントだよね！

―本当にサウンドもメッセージも、今だからこそできた3曲になったと思います。そして初回盤限定Bには、なんと次回のアルバム『SIREN』のメドレーとメンバーの解説が入るという。

風弥 なにより『月に銃声』は『SIREN』を匂わせる作品でもあるので。

REN』はもっと行きますよ！

―じゃあまずは、そのメドレーを聴いて期待を膨らませて待っています。秋には続々とライブが決まっているそうで。

夕霧 はい。地方にもいきたいと思うので、『月に銃声』を聴いて今後を楽しみにしていてくれたらいいな。

まゆ ホントに聴かないとわからないですからね！

風弥 もう、デイジーを好きでも嫌いでもいいからとにかく聴けと。正直、これを聴いて嫌いだったらいいよって感じですから、ホントに。

―言い切りましたね。そんなに強気な発言、初めて聞きました。

風弥 うん。『月に銃声』は、それくらいの自信作ですから。

Schedule

ONE MAN LIVE『SIX BLESS』
8/21（日） SHIBUYA-AX

-その他EVENT LIVE-
9/19（祝・月） Shibuya O-EAST
10/2（日） 服部緑地野外音楽堂
10/23（日） さいたまスーパーアリーナ
11/12（土） 台湾単独LIVE

Information

【Beyond-MAX】
〒160-0007 東京都新宿区荒木町23 ビーフラット201号室
Beyond-MAX DaizyStripper. ○○宛
OFFICIAL WEB SITE
http://www.daizystripper.com/



Dr.&Pf.風弥～Kazami～



Ba.Rei



AYABIE

"流星"の如く、輝く未来へ――。

**昨年9月に現在の４人で「AYABIE」として活動していくと発表してから約１年――。
この夏、トイズファクトリーよりメジャー・デビューが決定している彼ら。
今回のインタビューでは、デビュー直前だからこそ敢えてメンバーのこと、
そしてAYABIEというバンドの魅力について話を伺いました。
…やっぱりこの４人って凄まじいっ!!**

Interview／高橋わかな（Wakana Takahashi）

THBIEというバンドが飾ったのですが、ご覧になりました？

KENZO 見た見た。不謹慎だな！

インテツ 失礼だよっ!!

夢人 ポッと出の新人が表紙飾りやがってよぉ……。

KENZO 一度タイバンでもして、やっつけてやらないとな。

インテツ こらしめてやるっ!!

一同 （笑）

―でもインテツさんは鴉さんと双子なんですよね？

インテツ そうなんです。国際電話で話したときに最初から勝負に出るとは言ってましたけど、あそこまでとは！ それにしても完成度の高さには正直ビックリしました。反響もすごいよね。

―タケヒトさん、どうですか？

タケヒト 最初はふざけた奴らだなぁって思ったんですけど、意外とちゃんとやっているんだなって褒めてやりたいです。

KENZO お前の親父だろ？

タケヒト っていうか、ヴォーカルの名前、ふざけてません？（笑）

―夢人さんはその山田です。さん[illegible]ということで…。

夢人 すごい頑張っていて、こう[illegible]やりたいなって思います。僕らも[illegible]くない？

KENZO 面白そうではあるよね[illegible]

夢人 僕、こういう暗黒のバンドで異次元暗黒発狂隊っていうのをやって[illegible]ですよ。それよりすごいなって、[illegible]気がします。でも、いつか潰そうな[illegible]

―タイバンが実現したら、絶対に駆[illegible]けたいと思います（笑）。では本[illegible]メジャー・デビューを間近に控[illegible]みなさん、実質2度目という形となりますが、最初のときと違うだとか、それとも今まで通りの感じなのか…。今の心境はいかがですか？

インテツ 今までのフィールドで経験したことを以ってメジャーにいくので、具体的な活動にしても経験がある分、スタッフさんと一緒になって作ることが出来るというメリットを感じています。実感は最近になってコメントをたくさん撮っ

たり、取材がたくさん入ってきたり、そういう中で感じますね。

KENZO 俺の場合は前のときもそうだったけど、特に実感とかは……。

インテツ KENZOくんは[illegible]てたりしないで考えるタイプだし、いつも通り、俺たちは俺たちっていうスタンスを全然変えていないね。

KENZO バンドの出し方だとか、関[illegible]人数[illegible]たりとか、そういうので言[illegible]たらメジャーのほうがいいし。実際前回メジャーに行って色々あったから大き[illegible]だわけではないけれど、今回はこうい[illegible]な形でトイズファクトリー（レコード会社）に出会えたのは大きい。

タケヒト そうだね。メジャーを決めた[illegible]は割と落ち着いて受け入れられまし[illegible]前回メジャーでの一通りのレコーディング[illegible]やり方や環境に戸惑ったりもしたけど自分たちが何をやるべきかっ[illegible]かっていたから戸惑うことはなかったので、あとはいいツアーをしてデビューを[illegible]うっていうところだけですね。

—ヴォーカリストとしてのメジャー・デビュー、夢人さんはどうですか?



G.タケヒト



Vo.夢人

夢人 やっぱりAYABIEは体制が何度も変わっていったり、ヴォーカルも変わっているのにこうやって自分たちがやりたい音楽をやって評価されてデビューできるってすごく嬉しいな、続けてよかったなっていうのを実感しています。でも、デビューするからと言って、もっと伸びていかなきゃ意味がないからライブを成功させて、前に進んでいけたらいいなって感じですね。

—ギタリストだった夢人さんがヴォーカルとなって正式に活動を始めてから1年経っていないというところでのデビューって、すごいことだと思うんですよね。

インテツ もう夢人くんは間違いなく成長してきたなっていうのをそばにいても感じます。気力っていうんですかね。届けることに対する芯の強さっていうのがどんどん伝わるようになってきているなって。それはライブの本数とかレコーディングとか実践の中で培われてきたものだと感じています。やった分だけ結果に結びついていて、それはそばで見ていて自分のモチベーションも上がりますし、まだ伸びている途中でメジャー・デビューできるっていうのが面白いです。

—夢人さんの人間性や意識的な部分、一年前とは変わってきたとかありますか?

KENZO 人間性って言ったら、言いたいことはいっぱいありますよ（笑）。でもね、ヴォーカルになってから変わった気がする。前よりね、別に大人じゃないの、まったく。大人じゃないんだけど……なんて言うか……。

—広く周りを見れるようになったとか?

KENZO いや、それはない!（即答）

一同 （笑）

KENZO でも前と違うんですよ、ギタリストだったころと。多分自分の中でのプレッシャーもあるだろうけど、周りから掛けられるプレッシャーに耐えるんじゃなくて、見せたくないっていうのもあるから、いい意味で強がれるようになったというか。もっと素直でいればいいのに、プライベートのときみたいにって思っていたから、そういう部分がヴォーカルになって出てきた気がする。

—だそうです。

夢人 うっっ、うん!!

一同 （笑）

タケヒト この前台湾公演に行く飛行機の中でi-Phoneに入れていた去年の10月22日のライブ映像を見ていたんですけど、今のユメじゃないみたいに見えて。それは緊張していたからなんだろうけど、それが今ではユメなのにユメじゃないなって思えることはすごい成長したんだなぁって。そういう姿を見て、自分ももっと頑張らないとなって思うようになりましたし、頼もしいですよ。

夢人 ……ガンバリマスっ（照笑）。自分的には、本当に一本一本一生懸命歌い続けてきて、学校の勉強と一緒で間違えちゃったところは見直して分かるようになるまでやるみたいなのをライブビデオ見ながら繰り返してきたんだけど、やっぱり歌は生モノだし、体から発されるものだから実践しないと身に付かないんですよ。メンタル的な部分でもしっかりしようとはしているんですけどねぇ。でもみんなにそう言ってもらえたので、やってよかったよぉ～と思いました。

—これも敢えて今の時期だからこそ伺いたいんですが、AYABIEというバンドのよさというのは、自分たちの言葉にするとなんだと思います?

夢人 うちら4人の中ってさ、絶対入ってこれないよね。

タケヒト 入りづらいねぇ（笑）。不思議なもので、長くやっている中でも僕とインテツは結成前からの仲で、それからKENZOが入って、ユメが入って。最初は特別仲良くなかったんですよ。でもやっていくうちにどんどんお互いを信頼してい[illegible]空気感[illegible]ていうのが、ラジオとか自分たち[illegible]ているんですけど、何を話[illegible]決めなくても自然と会話が盛り上がったり、ファンの子の前だからっていうオン・オフのスイッチがない。

インテツ [illegible]を取ってもAYABIEっていうのがね。

タケヒト [illegible]れが曲にも表れる。しかも、みんなが作曲できる。それがただのトークだけのバンドだったらどうかなっていうのがあるけど、ちゃんと曲にも反映されていて、それぞれのキャラクター性

っていうのがルックスもそうだし、トー
クもそうだし、曲の面においても全て確
立されているっていうのがありますね。
インテツ　超えるべき壁が何度もあって、
それを超えるたびに深まったっていうの
が確実にあったと思う。昔の話ですけど、
KENZOくんが加入したとき、タケヒ
トとKENZOくんってご飯行ってもぜ
んぜん喋んなかったもんね。
夢人　信じらんねぇ！
インテツ　けっこうタイプが違うじゃな
いですか。これは馴染めるのかな？　っ
て思いましたもん。でも、気が付いたら
2人でよく呑みに行ったりとかしていて。
大変なことがあるとメンバー間で思って
いることを悔いが残らないように話し合
うので、その積み重ねが他のバンドさん
に比べて多かったんじゃないかな。
ー確かに、心折れて諦めてしまうバンド
が多い中、そこでAYABIEはどんど
ん強くなっていった。
インテツ　心折れずにこのメンバーだか
らやろうよって思えているのがミラク
ル！　夢のような話ですけど、それが出
来ているのがAYABIEだなって。
ー夢人さんはフロントになってまた違う
視点から3人が見えたこともあると思い
ますが、いかがですか？
夢人　ヴォーカルになってみてっていう
のもあるんですけど、タケヒトくんの作
曲とギタースキルがグングン伸びていて、
前までは同じギタリストだったんで、曲
作ってアレンジも一緒にやってたんです
けど、今は彼にアレンジ面で勝てる気が
しない（笑）。深すぎて。
タケヒト　アハハ（笑）。
夢人　で、ドラムの人なんですけど、[illegible]
っぱり色んなバンドさんを勉強のため[illegible]
見ていても飛びぬけているなぁって。技
術とかルックスも含めて花があるド[illegible]
ーなので、それは自分のメンバーだ[illegible]
そう思うとかでなく、すごいなあって[illegible]
KENZO　いないよな…。
夢人　自分で言ってますけど（笑）[illegible]
こまで自信を強く持っている人もあ[illegible]
りいないと思うんですよね、以上です!!
KENZO　あと一人は？（笑）
夢人　インテツくんはやっぱり…[illegible]
KENZO　細長い？
夢人　こんな唯一無二の空気感を持った
ベーシストはいないっていうか。
KENZO　ベーシストっていうか、イ
ンテツはインテツだよね。
夢人　そう、マネしようとも思わないん
じゃないかなっていう。
KENZO　悪口？（笑）
夢人　なれるハズがない！　だから強力
な核弾頭が揃ってますね。音楽に対して
も芸術的なものに対してもズバ抜けてい
て、そこに歌を乗せるわけだから、AY
ABIEの調子が悪いなって感じるとき
は自分のせいなんじゃないかなって思う
くらい責任感がある。ホントに頑張らな
いとっていうプレッシャーは日々ありま
すよね。だから凄いですよって話！
ーメジャー・デビュー・シングルとなる
『流星』は、今のお話にも繋がるような
リアルな想いが感じられる素晴らしい作
品になりましたね。
インテツ　作曲した僕の気持ちとしては、
バンド感を前に出したいなと思ったんで
すよね。このメンバー4人のそれぞれの
音が分かるように意識をしていて。あと
はですね、AYABIEというバンド名
が持つ独特な雰囲気から、初めてラジオ
でAYABIEっていう名前を聞いてメ
ロディが流れてきたときに、日本のビジ
ュアル系が海外でも評価されているよう
に、日本を代表するアーティストになり
たいっていう自覚を持っているので、メ
ロからも届けたいなっていうのも意識し
ました。この4人で1年活動をしてきて
の想いも、自分の人生を振り返っての想
い[illegible]くさん詰まっています。
タケヒト　他にもふさわしい曲はいっぱ
いあって、メンバーも決め兼ねた感じで、
ど[illegible]いい曲だねっていう風になってい
たときに、さっきインテツが言ったよう
なAYABIEという響きとか、そうい
うバックグラウンドを押し出した曲がメ
ッ[illegible]ジ的にもいいのかなっていう風に
な[illegible]て。そういう意味でもすごくぴった
りな曲になったなあって思いました。
KENZO　カップリングもカップリン
グだからカップリングっぽい曲ではなく、
[illegible]といいよねっていうね。1曲1曲、
AYABIEの曲として自信持っていい
って言えるクオリティーでありたいから。
レコーディングも自分のやりたいスタジ
オで録れたし、今回。音の部分でも今ま
で録った中でも一番キレイに録れたね。
夢人　ホントに心の底から何の疑問もな
く、これいいから聴いてくださいって言
える音楽でデビュー出来るっていうのが
すごくいいなぁって思う。選曲に関して
もトイズファクトリーの方やスタッフの
方も含め、一丸となって30曲近い候補の
中から選ばれた1曲なので、これは自信
がないわけはないですよ。
ーなんか…、みなさんデビュー直前なの
に、すごくリラックスされてますね。
インテツ　ドンと構えているって言えば、
そうかもしれない。落ち着いてさぁ次は
何やろうか！　みたいに話し合えるんで。
ーだって普通は、これからメジャーへ行
こうとしているバンドがDEATHBI
Eはやらないですもん。
一同　（笑）
インテツ　やらないですよね～。遊び心
いっぱいですよ！　メジャー・デビュー
するっていうと変わっちゃうんじゃない
かとか色々思われるじゃないですか。で
もこういう時期だからこそDEATHB
IEっていうプロジェクトをやりきりた
かったし、じゃあAYABIEのほうは
どうやりきるんだろう？　っていうワク
ワク感を見せていきたいというか。
夢人　なのでAYABIEはメジャー・
デビューということで、これまで以上に
いい音楽を作っていきますので、読者の
皆様も今後ともよろしくお願いします。
そしてCureさん、これからもDEA
THBIEをよろしくお願いします（笑）。


Ba.イン


Dr.KENZO

SCHEDULE

AYABIE TOUR'11『SUMMER DIVER』
8／22（月）名古屋E.L.L
8／23（火）梅田AKASO
8／25（木）博多DRUM Be-1
8／27（土）岡山IMAGE
8／28（日）四日市CLUB CHAOS
8／30（火）赤坂BLITZ

RELEASE

8／24　MAJOR DEBUT SINGLE『流星
初回限定盤A【CD+DVD】
TFCC-89340 / ¥1,890（tax in）
初回限定盤B【CD+DVD】
TFCC-89341 / ¥1,890（tax in）
通常盤【CD】
TFCC-89342 / ¥1,260（tax in）

INFORMATION　http://www.ayabie.co.jp/



―今回の『25億秒の使い方。』、本気で感動しました。曲はもちろんですが、さらに今『25億秒の使い方。』のPVを観たもんだから、冒頭から感涙気味で……。

一同 （笑）

JIN 今回は、歌詞もメロディーもPVもすべてがリンクしていて、すごくいいアプローチができているんですよ。

―PVで主人公と犬とのストーリーが展開されているところでハッとしたんだけれど、もしかすると『「Life」』の時に歌詞のもととなったJINさんの家の犬が亡くなったことも通じている？

JIN そう。『「Life」』の時に限られた中で「死」について歌詞を書いたんだけど、消化しきれなかったんですよ。だから今回の『25億秒の使い方。』は歌詞メインの曲を作りたかったのと、そういう自分の想いをひと段落させたくて。

―曲だけを聴いていた時点では、対象は犬ではなくて人だと思ってた。

JIN 実は、犬から見た目線でも通じる歌詞なんですよ。犬が捨てられているところからPVのストーリーは始まってるけど、この犬は捨てられていなかったらこの主人公と出会って無かったわけだし。今までの辛かったこと、苦しかったことに対して後悔はたくさんあると思うけど、それが無かったら今がないかもしれない。そう思えば悲しかった過去も必然的にいいものに感じない？ って。

―それは歌詞にも表れているけれど、それってバンドにもあてはめて考えたりしたんですよ。この4人が集まるまで、さらに今のHEROがあるのは今までの活動があったからこそというか。

JIN そういうこと。いろんなことに当てはまる歌詞でしょ？ 後悔が無くなるというか、今辛い人も後々それが良いきっかけを作るかもしれない。それはHEROをやってきて本当に思ったんで。過去によって今があることを幸せと思えるか、思えないかって大きな違いだから。

―すごく心動かされるメッセージが詰まったバラードですもんね。これは涙ものですよ。では、この曲が生まれた背景は？

JIN サビに関してはYusukeが



人生、最高の"25億秒"にするために

**最高傑作と豪語する『25億秒の使い方。』が8月24日にリリース！
バラードを表題曲にした、勝負作にかける想いをお届けします。
そして、「25億分の43200秒」と題したツアーも目前にせまり、
ツアー・ファイナルを飾るのは9月25日の恵比寿LIQUID ROOM。
自らに与えられた"時間"を必死に生きる、4人の姿を目に焼き付けてほしい。
あなたは、自分の人生に与えられた"25億秒"をどう使いますか――？**

Interview／平井綾子（Ayako Hirai）

yu-ta　初ライブする前ですね。

JIN　組んで3ヶ月くらいだったもんな。この曲は勝負時に使おうと思って、お蔵入りになってたんです。

―その勝負時が今、ということですか。

JIN　曲メインの楽曲というか、そろそろ「これがHEROだ」っていうものを見せてもいいかなと思ったので。

SARSHI　ある時に「あれ、メッチャよかったよな！」って話になって作り始めたんですよ。AメロとBメロを作りなおしてすぐに完成形が見えたから、結構いろんなパターンを試して。

yu-ta　作ってる過程で、すごく要望が多かったんです。その要望に合わせるのが至難の業だったけど、歌を引き立たせるためにはどうしたらいいのかっていうのをSARSHIくんとYusukeと「あれが違う、これが違う」ってすごく話し合って。とにかく、すごく凝ってるんですよ。

Yusuke　ドラムへの要望もすごく細かく言ってもらったし、ベースとギターとの兼ね合いも細かく詰めたしね。

SARSHI　今回は全員ですごく話し合いながら進めていったので、今までで一番凝ってる曲なんじゃないかな。

Yusuke　すごくすっきりしているけど、実はかなり凝っていて。凝っているからこそ綺麗にまとまっていると思う。

―4人とも、すごく曲に対してモチベーションが高かったということですね。

JIN　それだけ勝負をかけている曲だから、適当な形で出したくなかったんです。俺の人生の中で一番好きなメロディーと歌詞だから、自分の中でも後悔したくなかったし、みんなも後悔しないようにしてほしかったし。だから今回、すごく口を出しているんです。曲に重ねるバックの音からPVから、すべてのことに。

―後悔したくないからこそ、すべてにおいて任せきりにしたくなかったと。そして『存在証明』はヘヴィーさがありつつ、ピアノが入っているという斬新さも。

JIN　試しに鍵盤を入れてみたらかっこよかったんです。バックは重くて、メロディーだけ優しい感じで歌いたくて。

俺、スタジオでピアノを弾きながらうたうんですけど、激しいアッパーな曲なのに鍵盤メインの曲って割と無かったからありかなって。

yu-ta できあがって全部が合わさると、やっぱり音楽だなって思いましたね。何1つ欠けられないんだなというか。

JIN 前にライブで、俺が手を上げていくごとにクレッシェンドしながら叫んでいくっていうのがあったんですけど。それを曲の中に盛り込みたかったから、イントロ・間奏・アウトロがクレッシェンドしてるんです。

—なるほど。また1つ技が増えましたね。

Yusuke ぶっちゃけそのクレッシェンドが難しいんですけど（笑）。曲自体がすごくかっこいいから、お客さんとの兼ね合いでどうなるのかが楽しみ。

SARSHI ヘヴィーでもあり、キレ味もいい感じで、この曲はギターの音は好きなんですよ。今回、レコーディングの時間がゆったり使えたので、すごく話しながらできたし、なおかつ満足できる曲になったというか。

yu-ta 『存在証明』にしても『CRACKER』にしても、歩きながら考えたりしたフレーズなんですよね。

—そういうふとした時にいいフレーズって思い浮かぶものなんですね。

JIN 車の中か電車の中で作るのが効率良いんですよ。実際にメロディーは全部電車の中で考えてるし。

yu-ta 俺は結構シャワー浴びてる時と、トイレの中にいる時っていうのが

Yusuke トイレわかる！

SARSHI 俺は風呂が多いですね。あとはボーッとタバコ吸ってる時とか、とにかくボーッとしてる時。

—さっきのトイレじゃないですけど、無心の時って煮詰まってたのが吹っ切れることとかありますよね。

JIN もうね、大変なんですよ!? 家で寝てる時にいいメロディーが出てきたら、バーって教会まで走ってってすぐにピアノで弾いて携帯に録音して。で、また寝ようとしたら「やっぱりこっちの方がよかった」って思った瞬間「寝たら忘れる！」と思ってまた教会まで走っていくっていうのを5往復位するんですよ。

—寝ていられない（笑）。

JIN だから次の日、寝不足で機嫌が悪くなるっていう。

一同 （笑）

—ちなみに、『存在証明』は愛をテーマにしていますよね？

JIN 『25億秒の使い方。』で数学をすごく使っているから、数学的な言葉をすべての歌詞に入れようと思ったんですよ。『存在証明』を作ってた時に初めにできたのが〝三角形四角形五角形六角形沢山あって〟っていうところで、形は定義とか公式で証明できるけど、愛ってどうやって証明するのかっていうところで、愛を形にする方法をテーマに書こうって思ったんです。だから数学つながりで、『CRACKER』にも〝1+1=2〟って入ってるでしょ？

—なるほど、数学とは……盲点だった。

JIN 天才なんでッ！

—いやぁ、本当に天才だと思う！ そして『CRACKER』はメンバーがかなりお気に入りの楽曲ということで。

JIN そうそう。『Ready』の進化バージョンを作りたかったんですよ。『25億秒の使い方。』が最高傑作だから、このシングル自体を最高のものにしたくて、『CRACKER』も表題曲並みにいい曲にしようってゆっくり作ったんです。サビが好きなんですよね。

yu-ta 俺もサビが好き！ すごく広がりがあるというか。

JIN なんかね、〝アルマゲドン〟みたいにしたかったんですよ。すごく音と音の隙間がよかったから、あんまり音を詰め込んでいなくて。

SARSHI 『CRACKER』は、弾いていてすごく気持ちがいい曲。

Yusuke そうそう！ 難しい事はしてないけど魂を込めたというか、力が入ったドラムが叩けたと思うし。それが曲全体にも表れてるんですよね。

SARSHI 個人的に、今回は全曲好きなんです。気合的には『Not Found』を作った時の気合なんですよ。あの時も心機一転、セルフプロデュースでやっていこうっていう気合があって。その時に作った『Not Found』『人間定義』『カソエウタ。』の3曲はHEROの中では代表曲になってるし、今回もそういう感じ。

JIN 確かに。『Not Found』の達成感に近いですね。

SARSHI でも、あの時よりもみんなもちろん成長してるし、今の方がもっと達成感がある。

yu-ta 『Not Found』の時にはちょっとヤンチャ過ぎたところがあったけど、その面は成長できてるしね。

JIN とにかく今回は本当に満足で、今のところ本当に最高傑作。たぶんこれ以上でない！ 100%無理！

—って毎回言ってるから信じないですよ。さて、9月からのツアー「25億分の43200秒」について。全6ヶ所のライブ時間を換算すると43200秒なわけで。

JIN その時間はすべてにつながりますからね。たった43200秒、命をかけて本気を出していいライブをすれば次につながっていくので。

yu-ta どの個所も同じ気合でやるっていうのは前回のツアーの時から強く思ってるんです。今回のツアーでも自分的にまた一皮むけたいなと思いますね。

Yusuke 前回のツアーよりもパワーアップしたものが見せられるように、自分自身ももっとパワーアップできるように頑張ります！

SARSHI 赤坂BLITZワンマンの時に新しく目指そうとした自分が見えたので、それを突き詰めるために、ワンマンツアーでワンランク上の新たな自分を見つけたいと思います。

—赤坂BLITZの時に目標としていたのは、〝バンド感〟。今回もさらにパワーアップできそうじゃないですか？

JIN 個々も大事ですけど、やっぱりバンドでまとまっていかないといけないので。大きい会場を目指すなら、もっとバンド感も演奏力もレベルを上げていかないといけないと思うんですよ。それがグルーヴにつながるから、43200秒を成功させるために今から死に物狂いで頑張りますよ。









SCHEDULE
HERO ONEMAN TOUR 2011「25億分の43200秒」
9／10（土） 仙台HOOK
9／11（日） HEAVEN'S ROCKさいたま新都心VJ-3
9／17（土） 京都MUSE
9／19（月） 大阪MUSE
9／20（火） 名古屋ell.FITS ALL
FINAL「25億秒の使い方。」
9／25（日） 恵比寿LIQUIDROOM

RELEASE
8／24（水） SINGLE『25億秒の使い方。』
【初回限定盤A】CD+DVD
SPLP-011 ¥1,980（tax in）
【初回限定盤B】CD+ブックレット20P
SPLP-012 ¥1,980（tax in）
【通常盤】CD SPLP-013 ¥1,260（tax in）

INFORMATION
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-7-3
株式会社 PCI MUSIC内 HERO 係
OFFICIAL WEB SITE http://hero-izm.com/

Solaris.★

2011.10.26 1stSingle RELEASE

wish

限定盤 ※200 枚限定生産・2 枚組仕様

(2 曲＋DVD 1 曲入 ￥1,890< 税込 >)

【CD】1.wish 2.another fate

【DVD】wish(Music Clip)

通常盤 (3 曲入 ￥1,575< 税込 >)

【CD】1.wish 2.anather fate 3. シンデレラ症候群

『wish』 発売記念主催イベント開催

2011.11.5(sat)HOLIDAY OSAKA

shooting star night.★

[OPEN / START]16:00 / 16:30 [前売 / 当日] ￥3,000 / ￥3,500(DRINK 代別途￥600)

[問]HOLIDAY OSAKA(tel.06-6362-5288)

CAST : Solaris.★/ お遊戯ゎが魔々団 × 【PaRADEiS】 / Blu-BiLLioN / ダウナー

2nd Dyz / 江戸川パラドクス / EAT YOU ALIVE

LIVE SCHEDULE

★09/01(thu) 大阪 RUIDO

Jackman主催

「Flame carries the show.」

[問]大阪RUIDO(tel.06-6252-8301)

with : Jackman / BIOSPHIA

Seek Of Liberty / Riddick

Renny Lily / 緑_心

★09/29(thu) OSAKA MUSE

お遊戯ゎが魔々団×【PaRADEiS】主催

「POWER OF PaRADEiS TOUR2011」

[問][OSAKA MUSE(tel.06-6245-5389)

with : お遊戯ゎが魔々団×【PaRADEiS】

リルト / 江戸川パラドクス

SCAPEGOAT / 朱 / 2nd Dyz

シンディケイト

★10/13(thu) ESAKA MUSE

「愛の洗礼地」

[問]ESAKA MUSE(tel.06-6387-0203)

with : ワン★スター / Ap(r)il / REALies

the LEM / 砂月 / POPCORE

GUEST : お遊戯ゎが魔々団 × 【PaRADEiS】

Lycaon

★10/19(wed) 心斎橋 soma

「Double Star Paradox」

[問]soma(tel.06-6212-2295)

with : SOMATIC GUARDIAN / VII-Sense

BIOSPHIA / UNRAVE

パノラマ虚構ゼノン / JILLED RAY

Decay

GUEST : NEGA

追加スケジュールは随時 Official Site にて更新！



[INFORMATION & チケット予約]

—初登場となるAUBEの皆さん。どういった形でAUBEを結成したのですか?

sae　僕がですね、海斗とyu-ichiにちょちょいと電話しまして。

yu-ichi　saeはずっとバンドやってなかったんだよね。

sae　そう、やってなかったんですよ。サポートとかはやってたんですけど、またバンドやりてぇなって思ったときに、2人の顔が浮かんだっていう。

—じゃあ、母体は3人がいてっていう感じなんですね。

yu-ichi　それでベースとドラムを探して。それぞれ探してたんですけど、たまたまakiyaがやっていたバンドのライブビデオを見る機会があって、それを見てこのベースいいなって声掛けて。

akiya　曲を送るから覚えておいてって言われた曲の完成度が凄くて!!　これは出来るんだぞっていうところをアピールしようとスタジオに入って。そこから色々話して、けっこう熱烈なラブコールもしてくれたんです、そのときは…。

—今は?

akiya　今はすごい邪険な扱い。

一同　(爆笑)

海斗　ま、いろんなベースの人と合わせていたんですけど、デモで試してやってもらったシャッフル系の曲で、けっこう難しいんですよ。でもakiyaだけ指で弾いていたんだよね。で、面白いぞって。

—…それに騙されましたけど。

akiya　騙されたってっ!!

海斗　でもダントツで弾けてたし、見た目もかっこよかったんで。

—また過去形?(笑)

海斗　そのときはパッと見、背も高いしラっとして、5弦ベース弾いて、いいなぁ〜って思ったんだけど、最近は顔のデカさがすごい気になる!(笑)

yu-ichi　でもakiyaはもっとヒドイですよ。結成のとき、「もう一人のギターってsaeさんだよね?」みたいな感じで聞いてきて、「ぶっちゃけsaeさん、顔のレベルが低いかな…」って言ってきて。

全員参加型“激アツ”魂!!

年7月に結成し、全国各地でライブ活動を行っているAUBEが本誌初登場!!
動から1年、満を持してのメディア露出でAUBEとは
体どんなバンドなのか紐解いていくと……とにかくビックリがいっぱい!
らのこだわり、熱い気持ちをこのインタビューで知っていただき、
非とも究極のサウンドを味わって欲しい!!

terview／高橋わかな (Wakana Takahashi)

AUBE



Vo:海斗

sae　ヒドイ話だな!!

akiya　ギターもすごくうまいですし、動きとかもかっこいいんですけど、なんか、唯一あるとしたら顔かなぁみたいな。ネックというか。

yu-ichi　それ、要はブサイクってこと?

akiya　そうじゃなくて!!　シモテってけっこう、キャラ者が多いじゃないですか。そういうのを想像していたんで、僕の中では。最初だけっすよ、最初だけ。

sae　おいおい、最初って大事だぞ!

一同　(爆笑)

akiya　でも流し目はすごいカッコいいなって!!　流し目のsaeさんです。

—(笑)。しゅうさんは今年の4月に加入されたんですよね。

しゅう　はい。共通の知り合いが切っ掛けで、スタジオ入ってっていう流れではあるんだけど、自分の中でいくつかこう、バンドをやるにあたっての条件があったんですね。去年の夏にバンドやめて、サポートの仕事をずっとやってたんですけど、単純に金にならないんですよ…。

海斗　えぐいな!(笑)

しゅう　で、やろうかなっていうタイミングで、話が来て。自分のその条件は、金のにおいがするバンドっていうことと……あ、これはカットで。

一同　(爆笑)

yu-ichi　カットしなくていい!　むしろおもしろい!!

しゅう　それと最低限の演奏技術を持っていることと、機材車持ってること!

一同　(爆笑)

海斗　よかったね、俺ら機材車持ってて。

しゅう　こんなリアル話、大丈夫なの?

yu-ichi　大丈夫、大丈夫!

(笑)

しゅう　それで一回音を合わせてみたときに、まずyu-ichiのギターが一番耳に入ってきたんですよね。タイミングが取りやすいんです。ドラマーのタイミングが分かっているっていう。yu-ichiみたいなギタリストは中々いないんで、これはおもしろいなって。

—海斗さんの印象はどうでした?

しゅう　海斗は無邪気なイメージが。でも、ミーティングで煮詰まってきたときの彼が言う一言が救ったりします。MCとかではっちゃけてるイメージよりももっと繊細な感じがします。ちゃんと周りを見て、ここはこうしなきゃ、言わなきゃっていうタイミングで、うまくまとまるようなことを言ってくれます。

yu-ichi　でも…。むちゃくちゃなヤロウですけどね(笑)、振り回されますから。物をくちゃくちゃにしてボーンって投げられて、これ、どうしろっつうんだよ〜みたいな。

一同　(笑)

yu-ichi　分かりやすく言うと!　例えばメンバー5人でプラモデルを作りましょう!　となったときに、説明書を







ぐちゃぐちゃにしてポイってやる人間なんだよ。それを4人が拾ってきれいにして、どういうことなんだ、これは？ってなってそこから作り出すみたいな。
一同　確かに（笑）。
―破壊と創造タイプですね。では、AUBE結成当初ってどんなバンドにしていきたいと考えていましたか？
yu-ichi　初心は忘れないようにってことは話したよね？　俺たちはやっとスタートラインに立てたので、変に自分たちを高く見ず、むしろ低く見ていたみたいな。そういう活動をしていこうと。
海斗　AUBEというのはまだ何も始まっていないゼロなんだっていう考え。今までの経験はあるけれども、ゼロから始まるっていう部分で、身の丈を知るというか、自分らの。ゼロから増やしたり好きになってもらうことを考えて、お客さんがまだ何人もいないようなバンドさんたちに混じって始めて行こうって。
―え、ちょっと意外！
海斗　そこで何が生まれるか。そういう部分で取材とかも今まで出ないでいたわけじゃなくて、取材どうですか？　って言われるのを待っていたっていうか。
yu-ichi　ぶっちゃけ取材もそうですけど、ツテで取れたりしちゃうのをちゃんと一つのバンドとしてオファーしていただくまで待とうと言う意味もあっ

海斗　そう。頼らなかったっていうか、頼れるほどのバンドでもないっていう自分らの気持ちで。
sae　結成してから約1年だけど、これまでのライブ本数を見ていただければ分かるように、ライブをものすごいやってきたので、僕らはライブバンドですね。
akiya　最初のうちは海斗に「俺がうざいと思うくらい、前に出てこいや！」って言われてたんで、技術ももちろんですけど、ステージングは特に意識してきたので、すごく1年で成長出来たかなって。（海斗を見ながら）……なんスか？
海斗　今、俺が「出てこいや」って言ったって言ってたじゃないですか。
―はいはい。
海斗　ま、いいんスよ。出てくるのは全然いいんスけど、コイツ、暴れすぎて俺のあばら折りましたからね。
―えぇー!!（笑）
akiya　鋭角な尖ったヘッドのベースを使っていたんですよ。それで、回った瞬間に多分当たったんですよね？
―痛い…。ホントに折れたんですか？
海斗　そうですよ。一番最初のシークレットでコイツがベース吹っ飛ばして壊して。で、次の日が初ライブで、俺のわき腹に当たってあばら骨折。AUBEだめかな、これ…って思ったもん。
一同　（爆笑）
海斗　今はみんなステージングもアピールも出来てると思うし、演奏も出来てると思うし。なので、ここからですね！
―9月28日には、セカンドマキシシングルが発売になりますね。
海斗　AUBEは基本、お客さんが求めている曲をCDにするっていうスタンスがあるんですけどっ。だって、それがやっぱり一番売れるし…。
一同　（爆笑）
yu-ichi　やらしいんだよ!!
海斗　金のにおいがする？（笑）でもホントにライブで聴いたあの曲CDになってないのかな？　っていう曲をCDにするのが一番いい形というか。
―うんうん。

ます、っていう形は取らないようにしています、逆に。そういう部分でも、タイトルをつけてないんですよ。
―ん？　どういうこと??
海斗　CDにしていない曲はタイトルをつけてないんです。ラストの曲は「ラスト」とか。煽りの曲は「煽り」とか。だからライブのセットリストもCDになったタイトルのある曲は4曲だけなんで、他は「踊り」とか「激しい曲」とか書いてある。
一同　（爆笑）
海斗　その普段ライブでやっている曲からCDに入れる曲を決めて、そこでやっとタイトルをつけるんですよ。
akiya　なので曲をお客さんと作っている感じ。ライブの振りとか、構成とかってお客さんの反応を見て、変えて出来ていくっていう感じなんですよね。
―……面白い、すごい!!
海斗　だから今回のシングル曲も最初の頃とメロは違うは、リズムも振りも違うは、歌詞も違う。
一同　（爆笑）
yu-ichi　原形がないんです!!
海斗　その過程をお客さんは全部見ているんですよね。
―ある意味斬新な方法といいますか。
yu-ichi　今CDって昔ほど売れないし、でも売れないからって妥協して

が新曲ですっていうスタンスでもないライブを通して全部を統括されて出せているので絶対ハズレがないと思います。
海斗　AUBEって頭いいよね!!
yu-ichi　よしよし！　いいアピールしておこう。最初の話さ、コイツらバカだなって思われるよね。
一同　（爆笑）
―いや、かなり頭いいと思います…。
yu-ichi　やったぜ！
―でもお客さんも面白いでしょうね。
yu-ichi　俺らがいいものだと提供するのもいいけど、ファンからいい反応が返ってくるまで今は変え[illegible]ら。
―正に全員参加型ですね。…なんかビックリがいっぱいです、AUBE！
yu-ichi　今はこのスタンスで、どんどん唯一無二になれればなって思います。



SCHEDULE
ファン感謝祭 ワンマンshow
絶倫☆AUBEマチック☆天国 ver.2
11/25（金）六本木Morph
-EVENT出演-
8/27（土）名古屋ell.FITS ALL
8/28（日）OSAKA RUIDO
8/30（火）福岡DRUM SON
9/3（土）高田馬場AREA
9/5（月）池袋BlackHole

RELEASE
9/28 2nd Maxi Single
『我、泡沫夢幻の華になり…』
3パターン同時発売!!
中でもCタイプには初となるVideoClipを収録!

INFORMATION
http://www.aubenet.com/

ZORO



2人だからこそ、今出来ること。

昨年12月29日のC.C.Lemon Hallワンマンを以って活動休止したZOROが、新生ZOROとして復活を発表!! 早速9月21日にはNEW SINGLE『POLICE』、10月1日には渋谷WOMBにてワンマンライヴが決定している彼らだが、この9ヶ月間、一体2人はどんな動きをしていたのだろうか。その空白の期間と『POLICE』誕生にいたるまでの経緯をたっぷりと語ってもらった。

—まず、昨年末の活動休止から今まで、どんな動きをしていたんですか?

龍寺　12月29日のC.C.Lemonホールが終わって、年が明けるまでは抜け殻でした。なんか活動休止した感覚もなくて。でも、1月2日くらいになったら自然と気持ちが切り替わって、すぐに次のことに向けて動き出しましたね。

たつひ　僕は逆に何も考えていなかったです。なんか、「終わっちゃった」っていう感じで、1月はずっとそんな感じで過ごしました。"たつひ"っていう存在は消えてただの人になってましたね。で、1月の終わりくらいからようやく龍寺と連絡を取り始めて。

—まず何から始めたんですか?

龍寺　まずは自分なりのZOROの今後の方向性と戦略プランを一通り考えました。たつひの性格上、最初にガーッて熱を上げないと燃えないので、簡単にでも組み立てたものを説明するんです。そうすれば、たつひも覚醒するかな、と。

—付き合いが長いだけありますね。それから、曲を作り出したり?

たつひ　そうですね。やっぱり曲を作らなきゃ始まらないし…と思って。龍寺もその時点で結構曲を作って来てたんですよ。それを僕が弄って戻してっていうやりとりが始まりました。

—今回9月21日にリリースされる『POLICE』の3曲は、今年に入ってから2人で作った曲ですか?

龍寺　『109』以外は。

たつひ　一番最初に出した『APOLLO』の頃からあった曲なんです。

—すごいじゃないですか!

龍寺　カッコいい曲だし、このタイミングかな、と思って。

—念願叶ってなんですね(笑)。この『109』って読み方は「イチマルキュー」?

龍寺　いえ、「ドッグ」です。視覚的にも目を惹くし、読み方が「ドッグ」だったら面白いかなと。

—3曲の中では一番激しいタイプの曲ですね。ライヴ感があるような。

Interview／鈴木利佳（Rika Suzuki）


Vo.龍寺

レがあるじゃん」ってことで。
たつひ　やっとこの曲を認めてもらえました（笑）。
—歌詞に関しては？
龍寺　長男坊の歌です。長男って、弟とか妹が生まれると家族や親戚がみんなそっちをチヤホヤするじゃないですか。なんか荒れるかな、と思って（笑）。「愛とか別にどうせ…」みたいな。
—着眼点が面白い（笑）。どうして長男のことを書こうと？
龍寺　デモの段階では感覚で適当に歌ってたので、言葉のハマり的にサビに合う日本語を探していたんです。「あ」から始まるのが一番響き的によくて、そこから「愛」…「愛なんてどうせ草食」っていうキーワードが生まれてきたんですよ。それってなんか長男っぽいって思って。あと、俺の最近の口癖が「FU●K」なので、「口癖はいつもFU●K」っていうフレーズを持ってきました。
—すごい口癖ですね（笑）。
龍寺　地下活動をしてた時、色んなアイデアは次々と浮かぶのにそれを形にする難しさにもどかしい想いをたくさんしたんですよ。そのストレスが溜まりに溜まってもう…FU●K!! って（笑）。
—尖ってますね～。ちなみに2人は草食ですか？　肉食ですか？
龍寺　俺は肉食です。
たつひ　龍寺はとにかくアツい男です。そういうのムリなんですけどね、僕（笑）。
龍寺　良く言えば男っぽいかもね。気合い一発！　みたいな感じ。勢いがあれば悪い気が回ってる時も良い気に変わるかなって。だから、たつひがテンション低いとすごい気になっちゃって、それを無理矢理上げようとするんですよ。
—じゃあ、たつひさんは草食？
たつひ　僕はどちらかと言うとそっちですね。気合いとか苦手なんで（笑）。
龍寺　隠れた部分がたつひにはあるんですよ。99％草食で、1％は何て言うんですかね……野人みたいな。
—野人（笑）!!
たつひ　あははは（笑）。
龍寺　野人っていうか、野生的っていうのかな？　ふいにズバッと意見を言うところとか。
—それが野生の部分？
龍寺　そうですね。「あっ!!」って思います。
—なるほど。きっと2人の関係は絶妙なバランスなんでしょうね。そして、表題曲の『POLICE』。WEBのトップの写真でも警察官のような衣装を着ていますが、これはヴィジュアルイメージが先行ですか？　それとも詞が先行？
龍寺　歌詞はヴィジュアル先行なんですけど、もとは〝POLICE〟という言葉発信なんですよ。
たつひ　龍寺に「次はPOLICEでいくから」って言われて、じゃあPOLICEっぽい曲を作ろう、と。最近はそうやって龍寺から出たキーワードから曲を作ることが多いです。この曲では、個人的にイントロに力を注いだんですけど。
—確かに、イントロが長くてビックリしました（笑）。
たつひ　ですよね（笑）。1分半あるので、最初は大体インストだと思われるんですよ。でも、それも面白いかなと思って狙ってみました。
—〝POLICE〟というキーワードはどこから出てきたものなんですか？
龍寺　なんか…カッコいいかなって（笑）。この歌詞を書く前に撮影をしたんですけど、こういう絵にしたいっていう1つのストーリーを組んでから写真を撮ったんですよ。
—そのストーリーの内容っていうのは？
龍寺　朝起きて寝ぼけてタバコを逆にくわえちゃって、みたいな（笑）。仕事後はDJプレイヤーになると言う。人間って誰でも二面性があると思うんですよ。それを警官とDJっていう両極端なイメージで表しました。
—なるほど～。面白いですね。
龍寺　だから写真も警官バージョンと私服バージョンで2つあるんです。実はその他にもたくさん撮ってるんですけど、ストーリーを考えようと思った根本が衣装にあるんですよ。1つの作品に対して1つの衣装じゃないとダメなんて決まりは無いじゃないですか。それで好きな衣装を着ようってことで色々選んでたら、全部で12着くらいになっちゃって（苦笑）。さすがに時間的にこれはムリだろうってことで6着まで絞りました。全部見せるのはまだ先になりそうですが、撮り溜めた写真を使ってやりたいこともいっぱいあるので、何かしらの形で今後出していくと思います。
—楽しみにしてます。2曲目の『more』は優しい雰囲気の曲ですね。
龍寺　この原曲は俺が作ったんですよ。確か、これを一番最初にたつひに聴かせたんです。
たつひ　すごくメロディがキレイなので、この曲はやりたいと思ったんですよね。それで、メロディをそのまま残してバックのサウンドを弄って。
—メロディも歌詞も、すごく繊細だなぁという印象です。
龍寺　歌詞は「龍寺」っぽさを意識しました。素直な気持ちで出てきた言葉です。デモの時からほとんど歌詞が変わっていないので、曲に自然と呼び起こされた感じですね。
—ZOROの大人な側面という感じがします。3曲のバランスも良いですね。
龍寺　今回本当に妥協の無い作品が出来たので満足してます。今の力が出し切れたと思う。
たつひ　今出来ることを全部詰め込んだ、全く悔いの無い作品です。
—素晴らしい！　そして、10月1日に渋谷WOMBにてワンマンが決まっています。どんなライヴになりそうですか？
龍寺　新しい要素がたくさん詰まった、〝新生ZORO〟の始動にふさわしいライヴになると思います。新たなZOROの世界観を新しい感覚で打ち出していきたいな、と。
—新しい要素というと？
龍寺　それは…内緒です！
—タイトルが「死刑」と聞くと、色々想像してしまうんですけど（笑）。
龍寺　（笑）。
たつひ　今出来ることっていう感じかな。
龍寺　うん、それが強いね。まだまだアイデアはたくさんあるので、楽しみにしていてください!!


Ba.たつひ

SCHEDULE
ワンマンライブ「死刑」
2011.10.01(Sat)　渋谷WOMB
Thank you SOLD OUT!!

RELEASE
2011.09.21 RELEASE
NEW SINGLE「POLICE」
【初回限定盤】
[CD2曲収録+DVD]
POLICE (MUSIC CLIP)
JESS-0001 / ¥1,785（TAX IN）
【通常盤】
3曲収録
JESS-0002 / ¥1,575（TAX IN）

INFORMATION
http://zoro-web.com/

い決意のもとに
蘇った最強の魂

OZ

したOZの姿に目を奪われた人も多いだろう。
わる」という言葉を提示し、
5日TAKE OFF 7でのワンマン・ライブにて、
バーが試行錯誤の末みつけだした"答え"を堂々と見せつけた。
"答え"は、バンドの未来へ続くレールを
方向に向かわせるための決意。
5日にシングル『爪牙』（そうが）をリリースし、
恒例となっている12月28日のワンマン・ライブを
馬場AREAにて開催することも決定。
の取材では、OZというバンドに真剣に向き合う、
れ変わった5人の強い想いをどこよりも早くお伝えしよう。

Interview／平井綾子（Ayako Hirai）



Vo.Natsuki

―最近のOZからは、今まで以上に強いエネルギーを感じているんですよ。こうしてパワーアップして生まれ変わった背景には、たくさん試行錯誤があったと思うのだけれど？

Natsuki そうですね。きっかけは、"これから自分たちがバンド（OZ）をどうしていきたいか"っていう話し合いからだったんです。「もっといい方向にもっていくためには今までのままではいけない」って、ライブができなかった時期にそれを具体的に考えられたというか。

―改めて5人がOZについて真剣に考えることができたんですね。

Zukki 今まではライブとかレコーディングが常に続いている状態だったから、バンドを見つめ直す時間がなかったっていうのは確かにあって。今回、いったん足を止めて1からOZを見つめ直すことができたんですよね。そうしたら5人とも「このままじゃいけない、そのために変わろう！」って、結果いい方向にいっていると思います。

Natsuki 6年間ひいてきたレールの延長線上に乗ってしまっていた部分もあると思うんです。こうして考えるきっかけがなかったらきっと何も変わらなかったと思うんですけど、今は自らいい方向に続いているレールを探し始めた感じで。

Aki 全員が「俺らはこうしていきたいんだ」っていう思いがあって、それが一丸となってより強くなったんですよ。とにかく今は、次の展開を考えるのが楽しくてしょうがないくらい上を見てるんです。

―腹を割って話した結果、こうして全員が同じ方向を見て一丸となれたっていうのは、本当にみんながOZを愛している証拠だと思うんですよ。

Tama それはOZにかかわってくれている周りの人もそうなんです。今までももちろん意見をくれていたんですけど、このタイミングで周りの人も僕らに対する思いをさらけ出して言ってくれて。

Aki 今まで自分たちが信じてやってきたことをもっと良くしていくために、修正すべきところと活かすべきところのバランスはいろんな人の話を参考にしましたし。本当に腹を割って話し合いましたよ、週一くらいのペースで。

―すごい頻度ですね！ それくらい、みんな熱い思いがあったんでしょう。

Tama バンドをシフトチェンジするにあたって「時がきたな！」っていうか。みんなの意識が同じ方向に向いた瞬間、どんどんビジョンが見えて、すごくポジティブになれたんですよ。

から俺、1から始めるっていう言葉を使うのは嫌なんですよ。それって、今までのことを全部否定するようにも聞こえるじゃないですか。だから俺の中では、過去を踏まえたうえで新しく始めるっていう意味で、1からというよりは101からっていう感じなんですよ。

Natsuki もっと自分たちが中心となっていかなければいけないっていう意識が強くなって。自分たちの意見をもっとしっかり持たないと、みんなが付いてこないし、バンドもいい方向にいかないって改めて思ったんですよ。

―6月25日のワンマン・ライブでビジュアル面のみならず、新曲も従えて臨んだわけで。不安と自信があったと思うけれど、正直みなさんの胸の内はどうだったんですか？

Natsuki 俺はどっちもありましたね。やっぱり新しいスタンスをみせるから、不安がないといったら嘘だし。でも、OZはこれからこう進んでいくんだって決めた意思表示でもあるから、自信はもちろん持っていましたね。

Aki 俺は自信しかなかったです！ 6年間しっかり背負ってきたものがあったし、それがあった上で新しいものを見せていこうと思っていたから、全部見せてやろう！ って感じで。

Nao 俺もそんな感じ。自分のやりたいことと今のOZを提示しようって思ってて、結果なんて後でついてくればいいかなって。「こうしなければいけない」っていうんじゃなくて、「こうしたいからこうする」っていう感じだったんですよ。みんなで決めたスタイルだったから、もちろん自信はありましたから。

Zukki 俺は、自信9割、不安1割くらいです。やっぱり自分たちで決めたっていう自信はすごくあったんですけど、やっぱり変わったのも事実なんでメッチャ緊張したし（笑）。お客さんは温かく迎えてくれるだろうかと……。

―温かく迎えてくれたというよりは、メンバーの姿を見た瞬間オーディエンスはみんな大興奮でしたよ。

一同 （笑）

―観ている側は、不安に似た感情が少なからずあって。さらに、1曲目の「Butterfly」の演奏中も逆光の照明で姿が見えなくて、やけに焦らすなと（笑）。

Natsuki そこは作戦です（笑）。

―やっと2曲目の「DETOX」で姿が見えた時、ものすごいテンションが爆発しましたからね。



G.Aki



G.Tama



Ba.Nao



Dr.Zukki

きたけど、俺たちは変わった"何か"をちゃんと見せられるのか？ っていう不安というか、課題が大きかったからなんですけど。でも、あの日のライブはすごくよかったと思う。

—そうですね。接近感のある迫力の中に、絆を感じられるいいライブだったと思います。そのワンマン・ライブでも披露していた新曲『Reverse』を収録したシングル『爪牙』（そうが）のリリースが10月5日に決定しました。

Aki　今までにない爆発力はあるし、これからOZがやっていこうとする音楽の中心部分にいるんじゃないかと思うんですよね。お客さんもライブでしか聴いていないのにノレるっていうのは、"音を伝える"、"音で魅了したい"っていう俺らの思いが伝わってる証拠かなと思っていて。

—『Reverse』は個々がしっかり主張しているパワーチューン。初めて聴いたときから、すごくインパクトのあるかっこいい曲でしたよ。

一同　ありがとうございます！

—今回からサウンドプロデューサーに成田忍さんをむかえて制作にあたっているんですよね？

Natsuki　はい。6人目のOZみたいな感覚で一緒にやってくれるんですよ。今まで自分たちがやってきたことを理解した上で、もっと進化するための方法を一緒に考えてくれて。マニアックな構成とか、メジャー感があってもどこか癖がある曲が得意な人なんですよね。

—それって、すごくOZに合っていませんか？

Aki　そうなんですよ。すごく優しくて、俺らの目線に合わせて話をしてくれるし、サウンドのことになると一緒にラジカセ囲んで曲作ったり。

Natsuki　1曲1曲、耳に残る曲を作るためにいろんなアドバイスをいただいているので、なんだろ……赤ペン先生のようです（笑）。

Aki　昔だったら、新しいことに対してやる前からNOっていうところもあったけど、成田さんは「まずやってこい」って言ってくれて、作曲者の意図をわかった上でアドバイスをくれるんですよね。やっぱり第3者の話が聞けることで世界が広がるので、本当に幸せな環境だと思っていて。

Zukki　確かに、すごくインスピレーションがわく環境になりましたね。

Nao　ベースに関しても、周りの音に感化されて今の俺があるような感じ。バラけたサウンドをひとつにするっていうのが今回のシングルのコンセプトというか、同じことで厚みを出すっていう今までのやり方ではなくて、1つひとつが集まることで隙間が埋まっていってさらに大きく、厚くなるっていうのが分かってきたんです。

Tama　今までって、どっちかというと自分の役割的には作曲がメインだったんですけど、今回は1ギタリストとして挑戦をしているところが大きいですね。みんなが持ってくる曲に、いかに自分の色を乗せられるかを考えるのがすごくおもしろい。

—そして歌詞には、初めに話してもらったような葛藤の姿がそのまま歌詞に表れていますよね？

Natsuki　もがいていた時期に感じていたことや、自分たちの葛藤を今だからこそ吐き出したかったんです。やっぱり、パワーチューンはOZが感情を吐き出すのに一番合っていると思うので。

—さらに、今回のシングルタイトルに"爪牙"という言葉を選びましたが、OZの作品タイトルで漢字を用いているのはすごく新鮮。

Natsuki　今回はいろんなことに挑戦していくひとつのきっかけになる作品にしたかったから、いろんな方向から曲の世界を見ていこうと思ったので、今回は絶対に日本語にしたかったんです。爪とか牙って人間や動物が生まれながらにして持っている武器なんですよ。それってバンドに例えるならばOZが根底に持っている音の世界や武器とも捉えられるので、そういう武器をもっとむき出しにして攻撃的にいこうっていう強い意味もあるんです。それが感情を吐き出すっていうことと、音の説得力にもつながると思ったので。あと、アー写の背景も爪牙をモチーフにしているんですよ。

—あ〜、なるほど！ そこまでリンクしているとは。

Natsuki　1つひとつを構築して、大きな1つのテーマにつなげていくというか。印象に残るものを作りたいっていう思いを大事にして、説得力をもったアプローチをしていこうと思って。

Aki　今、本当に5人の意識も高いし、ライブも音源も音以上の何か……それって気持ちだと思うんで、俺らの気持ちをしっかり残していきたいんです。

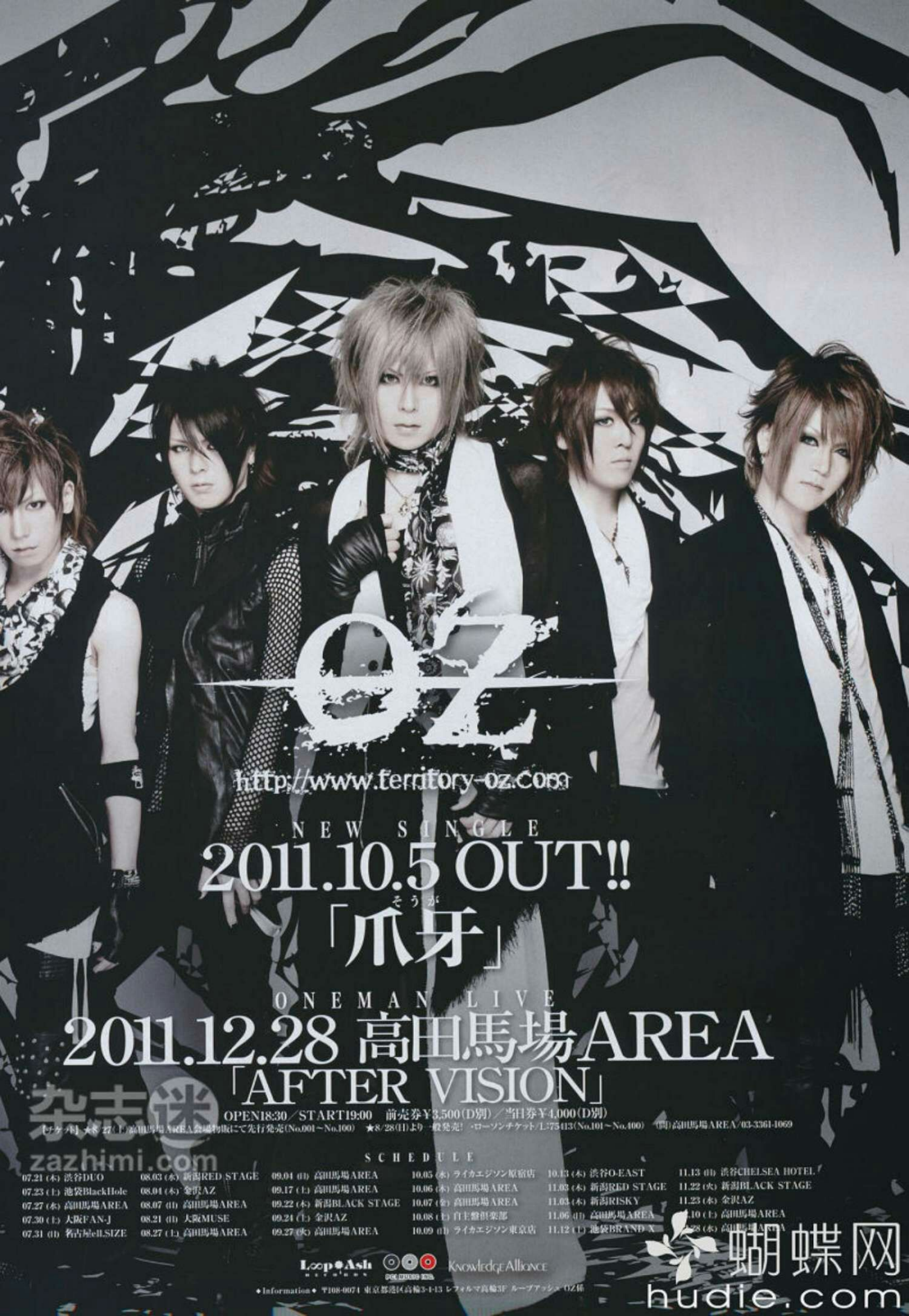
Tama　とりあえず、目と耳を離すなって感じですね。OZの音で新しい物をシーンに残していきたいと思うし、このシーンを引っ張る音を作りたいと思っているので。

Zukki　その第1弾として、『爪牙』は絶対いいものにしますよ。それをバシッと決めて、今後のライブもバシッと決めていこうかなと！

Nao　自分たちが考え抜いた道を今歩いているんですけど、その道を見つけ出した"今"がゴールではないし。もっといろんな道を模索しながら、音やステージを楽しんでいきたいと思いますね。

—こうして話をしていても、積極的に前進していこうとするエネルギーは本物だって実感しました。

Natsuki　最近、失敗を恐れるよりも挑戦していこうっていうスタンスなんですよ。音やライブの説得力を高めて、今までOZを応援してきてくれた人、さらにこれからOZに出会う人を一瞬で納得させられるような最強のバンドになりますよ。


OZ
http://www.territory-oz.com
NEW SINGLE
2011.10.5 OUT!!
「爪牙(そうが)」
ONEMAN LIVE
2011.12.28 高田馬場AREA
「AFTER VISION」
OPEN18:30／START19:00 前売券¥3,500(D別)／当日券¥4,000(D別)
【チケット】★8/27(土)高田馬場AREA会場物販にて先行発売(No.001～No.100) ★8/28(日)より一般発売! ・ローソンチケット/L:75413(No.101～No.400) (問)高田馬場AREA/03-3361-1069
SCHEDULE
07.21 (木) 渋谷DUO
07.23 (土) 池袋BlackHole
07.27 (水) 高田馬場AREA
07.30 (土) 大阪FAN-J
07.31 (日) 名古屋ell.SIZE
08.03 (水) 新潟RED STAGE
08.04 (木) 金沢AZ
08.07 (日) 高田馬場AREA
08.21 (日) 大阪MUSE
08.27 (土) 高田馬場AREA
09.04 (日) 高田馬場AREA
09.17 (土) 高田馬場AREA
09.22 (木) 新潟BLACK STAGE
09.24 (土) 金沢AZ
09.27 (火) 高田馬場AREA
10.05 (水) ライカエジソン原宿店
10.06 (木) 高田馬場AREA
10.07 (金) 高田馬場AREA
10.08 (土) 自主盤倶楽部
10.09 (日) ライカエジソン東京店
10.13 (木) 渋谷O-EAST
11.03 (木) 新潟RED STAGE
11.03 (木) 新潟RISKY
11.06 (日) 高田馬場AREA
11.12 (土) 池袋BRAND X
11.13 (日) 渋谷CHELSEA HOTEL
11.22 (火) 新潟BLACK STAGE
11.23 (水) 金沢AZ
.10 (土) 高田馬場AREA
Loop Ash
KnowledgeAlliance
◆Information◆ 〒108-0074 東京都港区高輪3-1-13 レフォルマ高輪3F ループアッシュ OZ係



“進化し続ける精鋭たち”

8月17日に4th maxi single『α』をリリースし、
東名阪ワンマンツアー「DAZZLING WINGS」も
名古屋・東京公演はSOLD OUTを記録！
今ツアーも残すところ、彼らの地元・大阪（OSAKA MUSE）での
ワンマンライブのみとなった。
そんな話題沸騰中のRoyzに緊急インタビュー！

Interview／平井綾子（Ayako Hirai）

―今日は、Royzの魅力をバッチリ紹介させてもらいたいと思いますので、よろしくお願いします！

昴　はい！　僕らの魅力と言われれば、やっぱり楽曲ですね。デジタルサウンドとキャッチーで爽やかなメロディーが融合しているところが強みだと思っています。

―8月17日にリリースされたばかりの『α』を聴かせてもらったけれど、まさにそんなRoyzサウンドを存分に楽しめますね。

昴　今回、『α』を作るにあたりコンセプトがあったんです。今までふさぎこんでいた自分に活を入れるような曲というか、殻を壊して進んでいく始まりの意味を込めて“α”という言葉を選んだんですよ。

―かなり攻撃的な姿勢だけれど、そんな“殻を破りたい願望”が生まれたきっかけは？

昴　僕らは4月からB.P.RECORDSに所属したんですけど、今回の作品からしっかりタッグを組んでパワーアップしたRoyzの始まりを見せたかったんですよね。その気持ちの表れというか。

和稀　その攻撃性は、疾走感がありつつ激しめなサウンド面でも表れていると思うんです。だけど、しっかりボーカルのメロディーは活かしながら。

杙凪　僕らの王道はキレイな楽曲なんですけど、『α』はそれよりも攻撃性重視。今までにないかっこよさを出したいと思ったんです。

公大　今回は各自挑戦をしながら臨んでいますし、自信をもって「これが新しいRoyzだ！」って言えるものになりました。

―その挑戦は『Joker』や『Still』にもありました？

昴　今までRoyzに足りなかったライブのノリを音源で伝えることができたのが『Joker』なんですよ。そこも挑戦だったし、音源で臨場感が出せたというのは新しいと思いますね。

杙凪　ノリ重視の曲なので、ライブでみんなが盛り上がれるような曲になってますね。

公大　『Joker』はドロドロした恋愛のストーリーになっていて、悪女を好きになった男の話なんですけど、逆に『Still』はメッセージ性を重視しているんです。昴の歌詞ってメッセージ性があって伝わりやすいんですけど、僕の歌詞って結構ドロドロしたものが多いんですよね。だけど、今回は自分なりにお客さんに伝わる歌詞にしようと思って書いたんです。

和稀　『Still』は聴きやすいいいメロディーだと思うし、ギターの音でもメロディーをいいものにしようと思って。そこはこだわりです！

智也　とにかく昴の声を聴いてくれ！　っていう曲。だからドラムは出るところと引くところ
をつけてますね。

昴　『Still』はザ・Royz＋今までにないテイストっていう感じで、静と動を使い分けているんです。ライブでフィナーレを飾るというか、みんなで笑って終われるような1曲になりましたね。

―東名阪ワンマンツアーのファイナルが地元・大阪で控えていますし、『α』の楽曲をもとに、また一段とパワーアップできそうですね。楽しみです！

昴　僕らのライブは、とにかく僕らと一緒に楽しもうっていうスタンスなので、初見の人でも絶対に楽しんでもらえるノリなんですよ。

―こうしてみなさんに取材をしていてもすごく元気が伝わってきて、笑顔が絶えないというか……。

智也　Royzはメンバーみんなメッチャ仲が良いんですよ。それに……みんなアホなんで（笑）。

公大　結構プライベートでもメンバーと遊びに行くんですよ。

昴　この間、公大と2人で東京タワー行ったしな。「あ～、これが東京かぁ」って。

公大　カップルがいっぱいいる中、男2人でさみしく夜景をみながらな（笑）。

和稀　今年はみんなで花火大会にいけたらいいなぁ。

公大　こんな感じで、のびのびとやっていきたいと思います！（一同　笑）

智也　ステージ上でメンバーがアイコンタクトしてくるんですけど、やらた変顔してくるんですよ（笑）。僕はそれをみて笑顔になって、そんな僕を見てファンのみんなも笑顔になれればいいかなって。

和稀　それでファンのみんなが笑顔になったら、僕らメンバーも笑顔になりますからね。

―それはいい循環です！

昴　やっぱり、僕らが根から笑うことがお客さんに伝わる一番の手段だと思っているので。

智也　いい意味でかっこつけないんですよ。それよりも、楽しむことが優先なんです。

杙凪　楽しむことを一番に考えているんですけど、活動して2年経つ節目なので、「これだけ成長したで！」っていうところも見せていきたいですね。

Schedule
Royz東名阪ワンマンツアー
「DAZZLING WINGS」
8／21（日）新宿RUIDO K4
8／26（金）OSAKA MUSE

-EVENT LIVE-
8／31（水）池袋BlackHole
9／8（木）心斎橋FANJ-twice
9／9（金）IMAIKE CLUB 3STAR
9／18（日）青森Quarter
9／19（月）盛岡CLUB CHANGE WAVE
9／20（火）秋田Club SWINDLE
9／22（木）[illegible] CLUB #9
9／23（金）山形ミュージック昭和Session
10／2（日）[illegible]
10／9（日）高田馬場ESPホール Club inside6
10／16（日）高田馬場AREA

Release
NOW ON SALE
4th maxi single 「α」
【初回限定盤 Atype】
BPRVD-039 ￥2,625（tax-in）
【初回限定盤 Btype】
BPRVD-040 ￥1,890（tax-in）
【通常盤】
BPRVD-040 ￥1,575（tax-in）

Information
【B.P.RECORDS】
〒174-0052 東京都板橋区蓮沼町4-5-1F 株式会社ビーフォレスト Royz 宛
OFFICIAL WEB SITE http://royz.pya.jp/



アンド・パーソナル企画

最終回 唄・郁磨

毎回、メンバーそれぞれやりたいテーマにそってお送りしてきたアンド・パーソナル企画も最終回。最後を飾るのはヴォーカルの郁磨。初の女形という貴重なフォトセッションと共に、先日発表になったメジャー任務のこと、メンバーのこと、そして人生観まで鋭く伺いしました。常に"挑戦"し続けるアンドのミッションは、これからも果てしなく続いていく——。

Interview／清水素子（Motoko Shimizu）Photo／菅沼剛弘（Takehiro Suganuma）
Hair&Make／田端千夏（Chinatsu Tabata）[Deep-End]
Styling／山崎和義（Kazuyoshi Yakazaki）衣裳協力／シカゴ表参道店(03-3409-5017)

—花魁とは、パーソナル・シリーズの最終回にふさわしい扮装ですね。自分でも"いい女だな"と思うでしょう？

「ぶっちゃけ……思いますね（笑）。今までのパーソナルの中で、いちばんイケてる。一度は女装をやってみたかったんですよ、普段はキャラクター的にもできないし。それで、いろいろ資料を見たりした結果、こういう女性の艶や色気を出したモロ"女！"って感じにしてみました。もう、あまりに別人すぎるんで、みんなの反応が楽しみです」

—いわゆる女形への憧れみたいなものも、実は持っていたり？

「女形というより、中性的な男性への憧れはありましたね。例えばL'Arc~en~Cielのhydeさんとかは、音楽でプロを目指そうと思ったキッカケになった方でもあって。当時は大学のサークルでバンドをやってる程度だったのが、あんなふうに中性的な魅力を持って、楽しいライヴを実現している姿に、"俺にできない理由はない"と思ったんです。もちろん声も見た目も違うけど、自分にだって同じことができるはずだと」

—ある意味、自信家ですね。

「昔から根拠なき自信だけはあったんです。まぁ、プロを目指したキッカケには、もう一つ、失恋っていうのもあって。その相手が音楽好きだったから、"じゃあ、音楽で一等賞になれば、振り向いてもらえるんじゃないか？"と考えたんですよね。ソレが人生初の挫折。考えてみると俺の人生って、基本的にオートパイロットだったんですよ」

—オートパイロット？

「要するに、敷かれたレールの上を歩いてるだけだったんです。高校も大学も、親や先生に"行ったほうが後が楽になる"とか、"お前ならこれくらいは行ける"って言われて、"じゃ、あそこにするわ"って感じ。そこにO型の事なかれ主義な性質も加わって、"それで丸く収まるなら別にいいか！"と。実際、小学校から高校までは勉強もスポーツも、努力すればある程度できたんです。バイト先でも社員さんより仕事

[illegible]（笑）」

—なるほど。望むものを比較的簡単に手に入れられて、周囲に自分を否定されることもないから、逆に〝どうしてもコレが欲しい！〟と情熱をかき立てられたり、それが得られなくて挫折を味わうこともなかったと。

「なかったですね。恐竜好きが高じて中学のときは古生物学者になりたかったけど、〝教授にならないと恐竜なんて携われないよ〟と聞いてアッサリ諦めたし。死ぬ気で頑張ったのなんて大学受験くらい？ それも遊びまくってたら周りに抜かれだして、〝これはヤバイ！〟と本気で勉強始めたのが高3の11月ですよ！」

—それは、土壇場から始めても〝俺ならできる〟と思っていたからでしょう？

「思ってましたね。だから失恋はショックだったし、とにかく音楽で一番になろう、そのためにバンドを始めようと思ったときに、キリと出会ったんです。でも、ヴォーカルを始めたのも軽いノリですよ。学生時代はベーシストだったのに、ヴォーカルがいなくて一回だけ文化祭で歌ったのと、キリが募集してたのがヴォーカルとドラムだったから」

—軽いノリも裏返せば自信の表れでしょうね。そこでキリさんと始めたのが、アンドの前のバンド。

「そうです。ただ、バンドを始めても、やっぱり最初はオートパイロットでしたね。ヴィジュアル・シーンのことなんて何も知らないから、衣装も、メイクも、ステージングも、完全に形から入って。歌詞も自分の思う通りに書いたものにOKが出るようになったのは、ここ2年くらいかな？ 時間をかけて、ようやく型にハマれた……って言うと受け身に捉えられるかもしれないけど、ソコを目指したのは間違いなく自分の意志であって。自分で掴み取った型を、今は自分で動かしてるっていうことなんです」

—じゃあ、型を動かすにあたり、いちばんの原動力になっているものは？

「それは確実に賞讃の声と、自分に対する自信ですね。結成1周年記念に渋谷O-Crestでやった初ワンマンのとき、小さい会場とはいえソールドアウトして人が集まったことが、天地がひっくり返るくらいの衝撃だったんですよ。そこで初めて自分がバンドをやることの意義を見出せたんです。あれを味わってなければ、今の自分は無いですね」



—お話をうかがうに、郁磨さんって珍しいタイプですよね。たいていのバンドマンは自分の好きなようにやった結果まわりに認められるのに、郁磨さんは先に周囲の期待に応え、自分を認めさせてから道を切り拓く。その裏には〝自分は認められるはず〟という、今までの人生で培われてきた自信があるんでしょうけど。

「〝我が道を行く〟っていうスタイルはカッコいいと思うし、目指したいところだけれど、自分はソコ始まりではないんですよね。根本的なことを言うと、誰かに認められることで自分の居場所を見つけ、自分がやっていることの意義を見出したい。それが自信になって、自分を次のステージに引っ張ってくれるんです。その反面、最初から我が道を行ってる人に対する劣等感もあって、メンバーで言うとB型の二人には憧れますね！ 例えば人が気にしてることをあえて突いたり、ここで黙ってれば丸く収まるはずのに……っていう場面で怒りだしたりするんですよ。ＰＥ[illegible]」

—いや、それ[illegible]いないだけだと、同じB型の[illegible]思いますが。

「そうであっ[illegible]自分[illegible]物事の考え方がまるで違う[illegible]に憧れたり、妬んだり、イラつい[illegible]るんです。そういう意味で、ＰＥ[illegible]ろんな発見をさせてくれる人ですね。自分にはない物の見方や価値観を[illegible]れ[illegible]物事を考えるキッカケを[illegible]さらに、けんの場合は生き様が[illegible]物事においても半端なく空回る[illegible]せに、[illegible]れと同じだけ必死に努力も[illegible]る姿が[illegible]俺にとっては〝笑〟なん[illegible]よう[illegible]誰かが振り向いてくれるまでくだらないことをし続けたり、そういうスタイルで引きこもっていた自分を引っ張り出してくれた気がします」

—引きこもっていた？ とてもそんな風には見えませんけど。

「いや、俺って人見知りなんですよ！ 今までのパーソナルで、みんなが俺のことを〝第一印象は怖かった〟とか〝絶対友達になれないと思った〟って言ってたのも、実は誤解で。反対に、俺がビビりすぎて、構えちゃってただけ！」

—なるほど（笑）。では、自分と同じO型のＫＡＪＩさんとキリさんは郁磨さんにとって、どんな存在でしょう？

「ＫＡＪＩは〝癒し〟ですね。最近、彼のバツの悪そうな苦笑いが、たまらなく好きなんですよ！ そこに人柄が滲み出てて、メンズの笑いがこんなに愛おしいと思ったことは初めてだなと（笑）。リーダーは……〝信頼〟ですかね。すごく大げさにいえば、ヴィジュアル系という世界のすべてを与えてくれた〝神〟なんですよ。もちろん今となっては神だなんて思ってないし、ぶつかることもありますけど、迷ったときは信頼してキリの意見を尊重します。例えるなら、キリが思いつきで作った器に、俺が中身を入れる感じなんですよ。彼が提示したものに俺が意味をつける。そうして自分が納得してから、発信してゆくんです」

—そんなメンバーたちに囲まれて、9月には遂にメジャー任務が決まりましたが、率直な今のお気持ちは？

「メジャーって正直よくわからない存在でもあって、戸惑いもあるんですよ。でも、支えてくれた人たちと一緒にいつかは叶えたい夢ではあったから、単純に〝やった！〟っていう喜びはありますね。ただ、これも通過点に過ぎないし、自分のやるべきことは変わらないので、これを機に今まで培ってきたものをより強くしていけたらなと」

—〝やるべきこと〟を具体的に言うと？

「歌詞世界でも、最近はずっと自分のことを訴えかけてきて。特にメジャー1発目の『BLAZE』は、自分とバンドの信念を歌ってるんですけど、ここでエゴを突き通してもいいんじゃないかと思うんです。自分の人生、納得できることをやらなかったらホントに後悔するから、たとえメジャーというフィールドになっても、しっかり自分を持っていたい。ただ、それが必ずしも反骨精神に結びつくとは限らないし、弱さを歌ってもいいんじゃないかと、俺は思ってるんですね。鋭く尖ったところを出すのも大事で、実際、尖ったプレイスタイルは根本にあるけれど、それだけではいたくない。より内側を抉れば、結局は〝人間〟っていうところでしかないから」

—オートパイロットだった郁磨さんにしか歌えない、レールを降りてからの戸惑いや、そこから切り拓いていった道の輝きもあるはずですもんね。シリアスな話が続いたので、恒例の質問を聞きそびれていました。最後に、好きな女性のタイプを教えてください！

「まず、ヴィジュアル的には俺より背が高い人でも、全然大丈夫です。恐竜好きの延長線上で、そもそも大きなものが好きなので（笑）。性格的には竹を割ったような人。言葉に出さないくせに空気で読み取れ的な、まどろっこしいのはイヤなんです。遊園地にサンダルやヒールで来るのもナシだし、いちばん大事なのが、ちゃんとメシを食うってところ。自分で注文した料理を残すようなヤツは……土に還ったほうがいい！」

—さすが、人の期待にはしっかり応える郁磨さんが言うと、説得力が違いますね。

「俺、茄子とキノコがホントに苦手なんです。でも、出されれば無理してでも食べるんですね。その代わり、自分では絶対頼まない。だから自分で頼んだくせに、残す奴の意味がわかんないんですよ！ 頼んだもの、出されたものは絶対食べるっていうポリシーを持った人。そんな女性なら誰でも大丈夫です！」



NEXX

Vo.CHISA

好きな色は？　A.銀・青／　好きなコーディネイトは？　A.原宿系／　好きなブランドは？　A.Vivienne Westwood／　使っているシャンプー　A.ウィラードヘアシャンプー／　ヘアメイク所要時間　A.1時間半くらい／　美容院に行くペースは？　A.3カ月に1回（髪は自分で染めることもあります）／　好きなコスメブランドは？　A.M・A・C／　今後やってみたいビジュアルは？　A.コテメイク／　自身のビジュアルへのこだわりを教えて！　A.派手に!!



目の完成!!

ベースメイク



化粧水A（吹きかけるタイプ）、乳液Bをつける。



下地Cとリキッドファンデーションを手の甲で混ぜてぬる。



ポイント

コンシーラーEをつける。まゆげをコンシーラーで消す。



ファンデーションFをぬる。



お粉Gをはたく。



ノーズシャドウH、ハイライトIをいれる。ハイライトは頬と顎メインに。



アイブロウJでまゆげをかく。

アイメイク



カラコンを入れる。



アイライナーKで、アイラインの塗りつぶす範囲をかく。



アイライナーKでぬりつぶす。



アイシャドウLの薄い色をベースで入れる。



アイシャドウLの濃い色を入れる。



ポイント

目がしらにペンシルMで白ラインを入れ、Nでラメを重ねる。



ポイント

つけまつげ（上）をつける。まぶたの真中あたりにつけるのがポイント！



つけまつげ（下）をつける。

ヘアメイク



口紅O、グロスPをぬる。チークをほんのり入れる。



髪を結んでエクステをつけるための土台を作る。



アイロンで襟足を外ハネにする。



スプレーQ、[illegible]Rを使って髪を[illegible]。



襟足部分をスプレーQを使い、固めながら外ハネを固定する。



結んだ土台に巻きつけるようにし、エクステをつける。

After





メイク道具

A.アヴェンヌウォーター＜化粧水（敏感肌用）＞
B.デューアクアモイスチャー乳液
C.アンブリオリス モイスチャークリーム
D.KATE ラスティングカバーリキッド オークル
E.OCTARD カバーファンデーションS51オークル
F.セザンヌ UVファンデーションEX ライトオークル
G.CHACOTT フォープロフェッショナルズ フィニッシングパウダー ナチュラル751
H.セザンヌ UVファンデーションEX ダークオークル
I. CHACOTT フォープロフェッショナルズ メイクアップカラーバリエーション スノーホワイト624
J.KATE デザイニングアイブロウ（EX-4）ライトブラウン
K.ウィンクアップ ラスティングジェルライナー ブラック
L.KATE グラディカルアイズS PK-1
M. CHACOTT フォープロフェッショナルズカラー アイライナーペンシル 070ホワイト
N.TIFFA ビューラメライナー
O.ちふれ 口紅345
P.ピュア モイスチュアパック＆グロス 03ロー
Q.VO5
R.uno フォグバーDB

Photo／塚田比呂子（Hiroko Tsukada） Hair&Make／吉田仁美（Hitomi Yoshida

今月のオススメメニュー

すべてのメニュー予約はコチラまで→ 03-3940-3354



キュアカラーバター 限定価格 ¥3800～（簡単セット付）

予約の際には、必ずCureを見たとお伝え下さい。

キュアカラーバターをプロデュースした美容室なので日本で唯一体験出来ちゃう。
トリートメントだから痛んだ髪も補修しながら色が入り、
混ぜて自分だけの色が出来るので、カラーも蛍光色～ナチュラルまで無限大！
詳しくはお店のSTAFFに聞いてね！
キュアカラーバターのスナップページに掲載されるチャンス！

V系＆ギャメンカット 限定価格

フルカット ¥3800～
スキカット ¥2500～
ポイントカット ¥1500～

予約の際には、必ずCureを見たとお伝え下さい。

アシメ.M字前髪.巻き盛り.外はね盛.スジ盛.
前下がりサイド.トータルでV系コーディネート。
盛りやすく上の方だけスキはさみで
微調整＆部分カットもお勧め！

フルブリーチorカラー 限定価格 全体 ¥4800～（簡単セット付）

ポイント ¥3800～

メッシュ 限定価格

全体 ¥4800～
ポイント ¥3800～

予約の際には、必ずCureを見たとお伝え下さい。

2トーンカラーや3トーンカラーも楽しみたい人。
明るくしたり色を変えたい人。なるべく頭皮が痛くないように染めています。

ホワイトブリーチ 限定価格 ¥4800～（簡単セット付）

予約の際には、必ずCureを見たとお伝え下さい。

黄色っぽくしか抜けない…。黒染めしていてもまた明るくしたい人。
透明感のある色に染めたい人。なるべく頭皮が痛くないように染めています。

※注意※上記の料金は1回分のホワイトブリーチ料金になりますので、
髪の毛の状態や明るさによって白金にするには2回～3回必要な場合があります。

お姉ギャさんSALE

予約の際には、必ずCureを見たとお伝え下さい。



盛り髪セット ¥1500～
ライブメイク ¥2000～
マツエク ¥3500～
ジェルネイル ¥2500～

人毛エクステSALE

（ストレートorスパイラル）

予約の際には、必ずCureを見たとお伝え下さい。



チップエクステ……1本 ¥250
エクステ30本（三つ編み止め）……¥7900
エクステ50本（三つ編み止め）……¥9800
エクステ100本（三つ編み止め）……¥19800

CLIP JOINT GOD



スタイルに迷っているメン&ギャの皆さん！ ヘアの事なら何でも相談！ 病んでる子も髪型変えて気分UP!
店に遊びに来てね！ 各種クレジットカードでの支払いもオッケーだよ！

担当のプロのヘアメがしっかりミーティング＆施術！アーティストの方、アー写撮影＆ライブ前に唯一無二のオリジナルヘアスタイルを作っちゃお！！
スタッフさんには頼みにくい、特殊ヘア（エクステ.コーンロウ.ブレイズ.ドレッド）も何でもお任せ！

のことなら何でも質問・相談→TEL:090-4284-7942 MAIL:morita@clipjoint-j.com

JOINT GOD 東京都豊島区巣鴨3-20-17 三ロビル2階 営業時間 10:00～MIDNIGHT（予約受付 23:00まで） 第3月曜日＆火曜日定休 TEL&FAX:03-3940-3354

キュアカラーバター

もはや髪を染めるときの常識!? 簡単でキレイに染めたい男の子・女の子にピッタリ!
トリートメント効果が更にパワーUPしてカラーの名前もリニューアル♪色の入り方などは今までと変わらないので安心♪





全30色各2,800円（税込）
全国通販ダイヤル 03-3940-3357
通販購入はコチラ→

TAKAHASHI

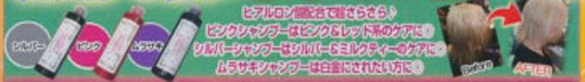
他には、まだまだ他にもたくさんのカラコンがあるよ～
片目1枚 使用期間1ヶ月 2,940円

遂に販売再開！赤コン＆白コン！



キュアカラーシャンプー 全3色 ¥1,800（税込） 新発売！！

ヒアルロン酸配合で髪さらさら♪
ピンクシャンプーはピンク&レッド系のケアに♪
シルバーシャンプーはシルバー&ミルクティーのケアに♪
ムラサキシャンプーは白金にされたい方に♪



100%人毛ちしゃ猫エクステ

脱着可能！ 長さ70cm
1本 ¥2,100（税込）
通販ダイヤル先行販売！
詳しくはお電話下さい！
TEL 03-3940-3357



なんと、メンバーそれぞれ石の色が違うというこだわりが。MATERIAL CROWNデザイナーの琉霞さん、そしてマスコットキャラの蔵丸くんのナビゲートによって、蘋さんとツブクさんがアクセサリーを紹介！

Photo／唐沢まゆみ（Mayumi Karasawa）【Seek Alpha】 撮影スタジオ／Seek Alpha



まず、バディーズのマスコットキャラであるバデッグを足下の靴まで忠実に再現してくれたデザイナーさん本当にありがとう。
そして質感やクオリティーに関してはまったく心配してなかった。
メンバーそれぞれのカラーを抱いたバデッグが本当に可愛い。
個人的にもマテクラの商品愛していて大好きなブランドの中に花少年バディーズモデルがこんな素敵なカタチでコラボできた事を本当に嬉しく思ってます。



Q.9月10日に行われる購入者特典のスペシャルパーティーについて教えて！

どうも！ ツブクでやんす！ 自分の誕生日にこういうイベントを出来るって凄く嬉しい！
ライブの内容は現段階で"何やろうかなー？"って構想中。"メンバー全員メインボーカルやってみちゃった"とか"新曲披露しちゃった"とか"客席でライブやっちゃった"とかさ、この日にしか出来ない様な事やってみたいなーなんて思ってたり。
何と言っても9月10日は「ツブクの日」だからね！ ぼくの好きな事やらせてもらいますー!! これを読んでくれたキミも何か楽しそうなアイデアあったら教えてね？ イベントライブや単独公演ツアーとは一味変わったレアな一日にするから！ 是非ともぼくを祝いに…いや、ぼくから溢れるハピネス色の霧気を吸い取りに来てちょうだい！
当日お待ちしてまっすよー!!





琉霞（るか）：マテリアルクラウンの創設者でありデザイナー。音楽とシルバーアクセを融合させる架け橋となる人物。ブランドから生まれた"マテクラバンド"ではドラムも叩く。…だがしかし、お酒を[illegible]

蔵丸（くらまる）：[illegible]"くま"という種族のくま。マテクラのマスコット[illegible]であり、琉霞のサポートを手伝う。…だがしかし、実は"Cure"で一番人気者になりたいという[illegible]があり色々作戦を実行しているが、いつも裏目に出てしまう。

MATERIAL CROWN × 不良品種 花少年バディーズ


Silver accessories!!
蝴蝶网
hudie.com
925
広志 's color：Pink (キュアーピンクジルコニア)
ミネムラ 's color：White (クリアホワイトCZ)
☆初回限定☆購入者特典プレミアムLIVE決定!!
MATERIAL CROWN PRESENTS-【ツブクの誕生日シャルスペティーパー】
:9月10日(土)　会場:新宿HOLIDAY　OPEN/START:17:30/18:00　参加条件:シルバーバデッグ購入者の方。
詳しくはこちらにQRコードへアクセス!!
MATERIAL CROWN
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-24-5 NIXビル　TEL:03-6438-1076
【PC】http://www.material-crown.jp/　【mobile】http://www.material-crown.jp/m/
BEAMS
セコム
竹下通り
東郷神社
原宿
MATERIAL CROWN
ロッテリア
ムラサキスポーツ
ラフォーレ原宿
ローソン
交番
表参道ヒルズ
ロッテリア
MATERIAL CROWN
BadeggBox


不良品種
花少年
バディーズ
Badegg became the
琢磨 's color：Green (ハイパーグリーンCZ)
ツブク's color：Red (ディープルビー)
寝 's color：Blue (スカイサファイア)
◆商品名：シルバーバデッグ（全5種） ◆商品価格：¥19.800 ◆商品素材：SILVER 925 ◆サイズ：縦25mm/横15mm
花少年バディーズ単独公演ワーツー2011秋!!
10/08(土) 札幌COLONY 10/10(月祝) 仙台HOOK 10/15(土) 宇都宮KENT -番外編『Back up the ビリー』-
10/16(日) 宇都宮KENT 10/21(金) 名古屋ell.FITS ALL 10/22(土) 大阪RUIDO 10/23(日) 博多Drum S
11/05(土) 新宿BLAZE
公演 11/07(月) 浦和Narciss -番外編『アキのりみねむラ2011』-
9/4チケット
発売開始!!


G.圭


Vo.怜

バロック完全無料ライブ
『お代は結構要りませんから』
2011年7月17日(日)横浜赤レンガ倉庫野外特設ステージ

baroque








Ba.万作


G.晁











04年に約3年半の活動に終止符を打ったbaroque。その後、怜と圭はkannivalismとして、晃と万作はboogiemanのメンバーとして、それぞれ現在も活動中。結果的に2つに分かれたとはいえ、解散以降も彼らが近しい関係を持っていたことはご承知のことだろう。でもまさか、互いのバンドが活動中に、こんなサプライズが勃発するとは……!!

Report／長澤智典（Tomonori Nagasawa） Photo／河井彩美（Ayami Kawai）

7月17日・横浜赤レンガ倉庫野外特設ステージ。約7年という時間の経過を経て、怜・圭・晃・万作の4人がbaroqueとして同じステージ上に立った。正直、なぜこの時期に、baroqueという封印を解いたのかは、自分は把握していない。機会があればメンバーの口から聞きたいところだが、大切なのはどれだけブランクを感じさせないステージングを行えるかだ。昨今、昔の名前を背負って活動するのは良いが、明らかにブランクを隠せぬレベルを見せつけられることも正直少なくない。baroqueに関しては、メンバー個々が現役第一線で活動を行っているだけに、そこの心配はしていなかったが。いやいや、予想を嬉しく裏切るくらい、これまでもずっとbaroqueとして活動していたと言っても遜色ないほどの、一体感を持った演奏を繰り広げてくれたのだった。むしろ彼らの場合、クオリティに絶対的な自信があるからこそ、この日のライブを決行したのは間違いないだろう。きっと、メンバー／ファンたちが失望するような演奏をするくらいなら、けっしてbaroqueという名前を名乗って活動をすることなんてなかったはずだから。

「嬉しいなぁ、ちゃんと返しにきてくれたんだな、ありがと!」

さかのぼった時間を一気に駆け上がるように、過去の映像を次々に映し出したあと、メンバーが舞台上へ登場。怜がマイクを手に最初に言ったのが、先の発言だ。この日は「お代は結構要りませんから」という言葉通りのライブ。歩道まであふれんばかりの人たちが会場に訪れていて、そこには一万人もの観客たちが集まっていたのだった。もちろん、baroqueをリアルで体験している人たちもいれば、伝説のバンドを目撃しようと足を運んだ新規のファンたちも大勢いたようだ。

怜が言った「返しにきてくれて」という発言は、この日のライブ用に事前に告知…ロック」を「ご返却」していただきたく」という文章から繋がったもの。冒頭を飾った、お洒落系スタイル全開な開放ナンバー『style』の演奏が流れた次点で、長い間止まっていた時は一瞬にして過去と繋がり、『今』に同化していった。彼らが時の流れを繋げるうえで必要だったのは、『ライブ』という空間が生み出す、時間の流れを一気に超越させる臨場感だったのかもしれない。

「暴れるぜー!」の声に合わせ奏でた、感情を心地良く高揚させる『ガリロン』や、熱狂的な攻めのグルーヴ描き出した『しゃがれブギー』を通した高揚感。「最後まで笑おうな」。暮れ始めた夕陽を浴びながら、刹那メロウ／ダウナーに攻めたてた『曖昧ドラスチックナンバー』の心地好さ。奈落のウネリに酔いしれた『謝々ラ』や、『exit』を通した、ヤバいくらいに美しく穏やかな衝動!

ヒステリカルな、嘆きのロックナンバー『あなくろフィルム』を合図に、一気に炸裂モードへシフトしていった後半戦。加速度上げたビートが炸裂した、高揚作『tight』。鋼の旋律が感情を嬉しく掻きむしった、『独楽』。ブラストな演奏に乗せ、観客たちを天高く飛び跳ね続けさせた『我伐道』。本編最後は、眩しい光に包まれながら、ノイジックな高揚グルーヴとともに、感情を昇天させた『歪』で幕を閉じていった。

身体をゆったりとしたウネリの中へ導いたアンコール1曲目の『ila.』。そしてステージは、思いきり開放的な世界観描き出した『唄』『グラフィックノイズ』を通し、熱狂的なお祭り騒ぎを導き出したうえで幕を閉じていった。

怜が最後に言った「またこうやって集まれたらいいね」という言葉が語るように、今回のステージは、あくまでも過去のbaroqueとこれからのbaroqueを一つの線で結ぶために必要な大切なブリッジ的な一日だったのではなかろうか……だからこそ、今後またbaroqueとしてどんな形で姿を現してくれるのかが楽しみである。





■SET LIST

1.style	8.tight
2.ガリロン	9.独楽
3.しゃがれブギー	10.我伐道
-MC-	11.歪
4.曖昧ドラスチックナンバー	
5.謝々ラ	EN1.ila.
6.exit	-SMC-
-MC-	EN2.唄
7.あなくろフィルム	EN3.グラフィックノイズ


vistlip
ただいま」











vistlip oneman live tour 【revelation space】

2011.7.7 (Thu.) Zepp Tokyo

Report／道明利友（Toshitomo Doumei）



G.海



Vo.智



G.Yuh



Dr.Tohya



Ba.瑠伊



未来へ進むため



SET LIST

1.-OZONE-	8.墜落	EN
2.NEXT	9.chapter:ask	1.彩（Zepp
3.Dead Cherry	10.SINDRA	2.零
4.FIVE BARKIN ANIMALS	11.想い出CG	3.Night Pa
5.EVE	12.LION HEART	4.偽善MAS
6.B.P.M.DIRECTION	13.Hameln	5.July VIIth
7.Mr.Grim		



刻一刻と近づく開演60秒前からのカウントダウンに、ファンの歓声と手拍子が重なる。そして、厳かなピアノの調べに導かれて爆音が弾け飛ぶ！

〝約束をした待ち合わせ場所――〟

ライブの幕開けを告げる『-OZONE-』の歌詞は、この日、この場面のためにあるかのようだ。『NEXT』『Dead Cherry』と、Zepp Tokyoを揺るがす大音響を鳴らしながら、vistlipらしい美しいメロディを奏でたオープニング・ブロック。ライブ序盤から熱気と笑顔で会場が包まれる中で、〝約束〟のシーンはついに実現した。

智「この言葉を言うのも、今日が最後だね……。ただいま――！」

ファン「おかえり――！」

Yuh、海、瑠伊、Tohyaが一体になって鳴らす爆音を背に、胸いっぱいの思いを智が叫ぶ。帰ってきたのはもちろん、ファンの胸いっぱいの思い。約9ヵ月間、活動を止めていた期間から帰ってきた「ただいま」と、それを迎える「おかえり」を、今回のワンマンライブツアー【revelation space】で彼らは全国の会場で共有してきた。

智「良い景色だ！」

デジタル・サウンド、スクラッチ・ノイズとバンド・サウンド、さらにそこへラップとスクリームが融合する『FIVE BARKIN ANIMALS』。vistlipならではのハイブリッド・サウンドに過熱するファンの姿を、メンバーはステージ上を躍動しながら熱いまなざしで見つめる。そこにはまさに、これ以上ないくらいの〝良い景色〟が広がっていたに違いない。そんな一体感豊かな空間の中で彼らが展開したのは、現在進行形で生み出されている最新の楽曲たちと、vistlipのこれまでの歴史をひも解くかのような楽曲たち。『B.P.M.DIRECTION』は、ラウド系モード全開だった序盤を象徴するかのような1曲。「拳上げろ！　全員で跳ぶぞ！」。響き渡る轟音とともに智が叫び、密集するファンの塊が大波のように跳ね上がる。かと思えば『墜落』は、光の粒が序空へ舞い上がる中で、儚げな空気感をまとった歌声が響く。『chapter:ask』も、ファルセットを交えて歌い上げるメロディが美しい。全体的に疾走感が豊かで激しく盛り上がるナンバーが多かったセットリストの中でも、vistlipの武器と言って良いメロディセンスはこの日も輝きを放っていた。

智「この曲でまた、歩き出せる気がします。『SINDRA』――」

ライブができるようになるまでに、約9か月の時を費やした。その時間の時計の針を、ファンのみんながいる世界に向けて合わせて共に歩んでいけるようになったという思いを込めたと、Cure Vol.94の取材で『SINDRA』を彼らはそう語ってくれた。この曲もまた、彼らのリアルな心情を綴ったメロディは聴き手の心へ染み入るように響く。アグレッシブ、かつメロディアス、そしてエモーショナル……。本編のエンディングを飾ったのは、そんなvistlipというバンドが持つ個性をあますところなく表現した『Hameln』。ファンはステージから舞った金色のテープを手にして、鮮やかな光をきらめかせる。

さらに続いたアンコールでも、『彩』を〝Zepp ver.〟として披露するなど、彼らを追い続けてきたファンは思い出深いに違いない楽曲が並んだ。そんな記念すべき一夜の締めくくりは……。

〝この日はね 僕らの大切なbirthday――〟

メンバー全員が一体となった演奏に、バンド結成日の7月7日に歌うにはまさにふさわしい歌詞を綴った『July VIIth [Re:birth]』。この日のライブを迎えるまでには色々な出来事が起こり、色々な感情も沸き起こった。その中で分かったことは、みんなのおかげでここに立っているということ――。

智「こうやってまた〝4歳〟を迎えられたのが本当に幸せです。本当に、俺たちのそばにいてくれてありがとうございます。ずっと一緒だ！」

自分達を支えてくれる全ての存在に感謝を伝えたvistlipの4回目の誕生日。ここから、さらなる成長へ向かう彼らの新たな歩みが始まった。



永遠のカリスマへ捧ぐ——。

大佑 一周忌追悼公演「漆黒の光」

2011年7月15日(金) 新木場STUDIO COAST

Report／高橋わかな（Wakana Takahashi）Photo／河井彩美（Ayami Kawai）







大佑と黒の隠者達

新しいスタートを切ろうとしていた矢先、突然の訃報に衝撃が走った昨年7月15日から一年。新木場STUDIO COASTにて大佑 一周忌追悼公演「漆黒の光」が行われた。超満員のオーディエンスの中、「彼」はたくさんの仲間と共に確かにステージに立っていたと思う。彼の人間性を物語るような笑いあり、涙ありの約6時間に及ぶ熱狂の模様をお伝えしよう。

最初に登場したのは、蜉蝣のローディを務めていた愁のいるギルガメッシュ。『I think I can fly』での力強く打ち付けるような演奏と歌に心打たれていると左迅が、「新木場……蜉蝣しなさい！」と叫び、蜉蝣の『夕暮れの謝罪』を披露。"この4人で初めて合わせた曲"という思い入れのあるこの曲で会場の熱が一気に衝天し、最大級の敬意を込めた渾身のサウンドできめてくれた。次世代を担う彼らの覚悟を感じる『Break Down』『evolution』ではワイルドさを増したステージで魅了し、『Neverending story』では明るく駆け抜けるような場面に温かみを感じた。ラストは『再会』を大佑へ捧げる。勇ましさと迫力を携えながらも、心に染みる演奏であった。

続いて登場したのは12012。「新木場いこうか！」と蜉蝣の『迷走本能』でフロアへエネルギーをぶつけていく。『「6」party』『my room agony』とわが道を行く激しく重い世界観の楽曲で攻め立てていき、お馴染みの『浸色』へと移行するというライブナンバーばかりを揃えたステージ。『サイクロン』では、マイクを天へ向ける宮脇の姿が印象的だった。「大好きな大佑さんに最後にこの曲を…」と『LOVERS』を熱唱。情熱的な歌に引き込まれるように見入るオーディエンスへ、「大佑は永久に不滅です」という言葉を残し、ステージを後にした。

続いて蜉蝣のメンバーであるユアナ、大佑と親交の深い万作・晃がいるboogieman。『シュレーディンガーの猫』で自然体なサウンドに身をゆだねているオーディエンス。演奏後、大歓声に包まれると、ヴォーカルの柊はこう言った。

「今日は大佑さんも見てくれていると思うし、俺は全力で歌って全力で届けたいと思います」

楽器陣のド派手なパフォーマンスにも目を奪われた熱い熱いステージ。『d.CHILD』『PicaSSo』とアグレッシブなナンバーが超満員のオーディエンスを引っ掻き回す勢いで畳み込んでいく。今年加入した柊にとっては会った事のない先輩である大佑。しかし、堂々と歌いあげていく柊の姿に


boogieman


MERRY


ムック


12012


ギルガメッ













the studs

…もまた今日のステージに立つことに…という大きな存在を身をもって感じたであろう。それはきっと、boogiemanにとっても大きな一日になったに違いない。

物凄い威圧感をかもし出しながら、ムックが登場。『大嫌い』のイントロから揺れまくるフロア。曲が始まるたびに大歓声に包まれる。『絶望』では叩きつけるようなサウンドで激情系パフォーマンスの究極を見せ付け、そこには当たり前の一体感が。このレア過ぎるセットリストに場内は言わずもがなヘドバンにモッシュに盛り上がる。バラード『パノラマ』の美しく壮大なサウンドが場内を包み込み、一旦クールダウンしたかと思うと、再び『咆哮』の高速2ビートで奮い立たせた。『蘭鋳』ではついにダイバーも現れ、「遊ぼうか、全員座って」と全員を座らせてそのまま勢いよくジャンプ!! 抑揚の激しいステージ展開でオーディエンスを弄ぶ様子は見事。『リブラ』では、哀愁を感じるメロディが切なく響きわたった。全てを包み込むサウンドに込められた、盟友・大佑への想い……。言葉にせずとも伝わってくるその想いは深く大きい。音だけの説得力で伝えようとするその光景は、実に鳥肌モノであった。

幕が開くとそこにはMERRYのメンバーの姿が。『新木場踊れ!』と『不均衡キネマ』からのスタート。一気に駆け上がるように、力強い掛け合いから『sweet powder』へ。そこからは今日のライブへの気迫が十分に伝わり、思わずコブシを握って見入ってしまう。すると「彼が好きだった曲やります」と『さよなら雨(レイン)』を披露。…私にはガラが泣いているように見えた。その涙をこらえ切れない彼の姿に涙してしまう。SEを挟みムードを変えて『ハーメルン』へ。否応無しに不思議な世界へどんどん引き込んでいく様子はサスガである。また、その後のラストスパートでみせた圧巻のパフォーマンスは脅威を感じるほどであった。特に印象的だったのは『ジャパニーズモダニスト』での「聞こえるか!!」と何度も天へ向かって叫ぶガラの姿に哀しむどころか、力漲って見入ってしまった。更には「お前らみたいな腐ったやつらは消毒だ!」と『消毒』で、CO2ボンベを客席へ撒きまくる。そんな一見破天荒だが、魂のこもったMERRYらしいステージにオーディエンスは心から拍手を送り続けた。

スクリーンに「大佑と黒の隠者達」という文字が現れると、大佑の名前が怒涛のように叫ばれた。神聖なSEの中、その幕はゆっくりと開かれる。『嫌』と『翻弄』では、ステージ中央の巨大スクリーンに映し出される本人のミュージッククリップの歌と共にライブさながらの演奏が繰り広げられた。中央に置かれた



蜉蝣

本人のマイクとお立ち台で、きっと大佑は暴れ狂うように叫び、歌っていたであろう。そして大佑を愛し、慕い、敬う仲間たちが自主的に参加しリリースされたアルバム『漆黒の光』から、宮脇渉（12012）・ガラ（MERRY）・達瑯（ムック）・京（DIR EN GREY）がステージに立った。彼の大切な楽曲に友人たちが再び命を吹き込み、こうしてステージで歌い上げられ、彼の存在と遺した曲たちが今も生き続けていることを証明してくれている。その光景はここにいる全ての者へ、大きな衝動と感動を与えてくれた。そして何より大佑が一番それを噛み締めていたのではないだろうか。

余韻に浸っているとthe studsのステージへaie・yukino・響が登場。『raindrop』はaieが代わりに歌い、独自の世界は変わりないことをアピール。続いてインスト曲『after this introduction』。まるで4人がそこに揃っているかのような、そんな熱さを感じさせる。そして、ライブ映像と共に大佑の歌にたくさんのこぶしが振り上げられた『ス[illegible]ダーネスト』。彼のパフォーマンス映像と肉声で場内を煽り続ける。たった3曲の演奏であったが、非常にインパクトのあるステージだった。

ここで本日最後のバンドが登場となる。スクリーンに浮かび上がった「蜉蝣」の2文字。心がひとつとなって絶叫するファンの前へユアナ・kazu・[illegible]の3人がまずはステージに。そして、センターにあるアクリルスクリーンに大佑の姿が映し出され、彼が[illegible]してやまなかった伝説のバンド蜉蝣の4人が再び揃ったのだ。演奏されたのは『絶望にサヨナラ』。幻の再結成を目の当たりにしているようで、この場所だけは時間が止まっているかのようであった。

「最後大佑にとっても俺たちにとっても大事な『縄』っていう曲があって、それをやりたいんだけど、録音された声を重ねたりせずに僕たち4人と君たちだけでやらしてもらいたいんだよね。大佑の歌もみんなに届くと思うんで、みんなの歌も大佑に届けてやって。じゃあ、最後1曲、一緒に楽しみましょう」

そうkazuが言い、最後にメンバーの演奏にたくさんのオーディエンスの歌が重なった『縄』。なんて美しい光景なのだろう。まるであの日が再び戻ったかのような錯覚に陥るほどに、それは在りし日の蜉蝣とファンの姿そのものだった。

その後、過去の映像が流れ、ファンは様々な思いで大合唱を続ける。そんな中、最後にスクリーンに映し出された「大佑Forever」の文字。すると、場内は大きな拍手で包まれた。永遠と

AUBE

AUBE 記念すべき 2nd Maxi Sinlre「我、泡沫夢幻の華になり ...」
2011 年 9 月 28 日リリース ここから彼らの快進撃がはじまる ...



AUBE>>> Vo. 海斗 Gt.yu-ichi Gt.sae Ba.akiya Dr. しゅう
2010 年 5 月結成 2011年7月に初のワンマン「絶倫☆AUBEマチック☆天国」を大成功に終わらせ尚も勢力的に活動中。


TYPE-001


TYPE-002


TYPE-003

2nd Maxi Single「我、泡沫夢
2011 年 9 月 28 日 (水) ON S

Type-001 1,575 円 (税込)
M1 我、泡沫夢幻の華になり…
M2 River of Destiny ~蒼き銀河~ M3

Type-002 1,575 円 (税込)
M1 我、泡沫夢幻の華になり…
M2 River of Destiny ~蒼き銀河~ M3

Type-003 1,890 円 (税込)
M1 我、泡沫夢幻の華になり…
M2 River of Destiny ~蒼き銀河~ 【D

AUBE ランドというエンターテイメントを ...

■誌面初登場の AUBE。まずは、バンドコンセプトから教えてください。

海斗 : ロック !! 目指すは金髪ハゲ野郎！
優一 : えっ ! ? ハゲ一人もメンバーにいないけど
海斗 :sae は…？
優一 : あ〜、ハゲだわ！(笑) って、バンドのコンセプトなんでここはビシッとカッコ良く言ってやって下さいよ、海斗さん！
海斗 : んー…。遊園地☆(キラキラ)
優一 : えっとぉ…？
海斗 : 遊園地って色々な乗り物がとかパレードがあるじゃん？それと同じように、AUBE にも曲調がいろいろあるから、うちらは AUBE ランドなの！エンターテイメントなの !!

■■今作「我、泡沫夢幻の華になり ...」はどんな楽曲になりましたか？

海斗 : 今回 CD に入る曲は live でメインでやってる曲でお客さんが好きな曲が詰まった 1 枚
優一 :2nd シングルを出すまでに時間空いた
でやってる曲は CD になっていないものが
もんね♪ちなみに、「我、泡沫夢幻の華にな
作曲者としては、お客さんと一体感を感じ
イメージで作ったんだけど、歌詞は何をイ
海斗 : 泡姫！
優一 : あー。歌詞の中にある「見返り期待し
って怖いんだけど www
海斗 :…俺も怖い！
優一 : ちょ www 実体験じゃないよね？？？
海斗 :sae が体験したって☆
優一 : 嘘はつくなっ！(笑)

■最後に読者の皆様へ一言お願いします。

優一 : 紙面初登場で海斗がボケまくってるけ
かなり良い作品に仕上がったし是非 live で
遊べるラインナップになってると思うので

右記 QR コード【アメびじゅ】特設コンテンツにて
AUBE 2nd Maxi Single「我、泡沫夢幻の華になり ...」
PV SPOT【百花繚乱】を試聴できます !!

infomation http://www.aubenet.com

<LIVE SCHEDULE>

■8 月 27 日 (土) 名古屋 ell.FITS ALL
■8 月 28 日 (日)OSAKA RUIDO
■8 月 30 日 (火) 福岡 DRUM SON
■9 月 3 日 (土) 高田馬場 AREA
■9 月 5 日 (月) 池袋 BlackHole
■9 月 30 日 (金) 札幌 KRAPS HALL
■10 月 4 日 (火) 仙台 HooK
■10 月 6 日 (木) 新潟 GOLDEN PIGS RED
■10 月 7 日 (金) 金沢 AZ
■10 月 8 日 (土) 長野 JUNK BOX
■10 月 12 日 (水) 広島ナミキジャンクション
■10 月 14 日 (金) 福岡 DRUM Be-1
■10 月 16 日 (日) 熊本 DRUM Be-9
■10 月 18 日 (火) 松山サロンキティ
■10 月 19 日 (水) 高松 DIME
■10 月 21 日 (金) 岡山 IMAGE
■10 月 22 日 (土) 神戸 VARIT.
■10 月 24 日 (月) 大阪 BIG CAT
■10 月 25 日 (火) 名古屋 ElectricLadyL
■10 月 31 日 (月) 渋谷 O-EAST

REALies

UNDER CODE PRODUCTION 期待の新生 REALies
打ち込みサウンドを駆使した彼らの音楽は必見 !!



REALies>>> Vo.Rayka Gt. 律 Gt.N∀O Ba. 明イ Dr. 一砂
2011 年 5 月結成 2011.7.01 に OSAKA MUSE にて
結成記念ワンマン -NuWAVE ROCK SHOW- より活動をスタート



REALies 結成記念
FIRST MAXI-SINGLE「NuAGE」
(TYPE-A)
[発売日]2011.7.13 NOW ON SALE
[価格] ¥ 1,890-(TAX IN)
[品番]UCCD-292A
[CD 収録曲] 1.NuAGE
2. ヒカルセカイ
[DVD 収録曲] 1.NuAGE
(PROMOTION CLIP)



REALies 結成記念
FIRST MAXI-SING
(TYPE-B)
[発売日]2011.7.13 N
[価格] ¥ 1,680-(TAX IN
[品番]UCCD-292B 完
[収録曲]1.NuAGE
2.D.O.P.E(BON
3. ヒカルセカ

新たなる扉が開かれる瞬間「NuWAVE」

■REALies が活動する上で大事にしているコンセプトは何ですか？

Rayka: コンセプトは『NuWAVE』ですね。
N∀O:『NuWAVE』って言うコンセプトは 80 年代にイギリスで起こったニューウェーブと同じくらいの規模でムーブメントを起こせたらなと思ってつけました。
律 : 今後バンドとしては常に新しいアプローチをしていきたいと思っています。

■Rayka さんから見て、メンバーそれぞれのライブでの見所はどこだと思いますか？

Rayka : 律はとても個性的な動きをするギタリストですね。N∀Oは小動物みたいでＬＩＶＥの時は一緒に振り付けをしてくれるという面白い一面もあります。明イは基本的にヤンチャでアグレッシブな動きなんでそこが、魅力かな。一砂はいつも華麗なプレイスタイルですね。

■では、今後への意気込みをどうぞ！

Rayka : 7/1 に始動したばかりの REALies で
から全国に向けて、どんどん精力的に活動
で今後の活動に期待して下さい！ライヴで
ゲぽよ↑で♪お待ちしてます！
律 : まだ REALies を知らない方にもどんど
していきますので、アレですよアレ！要す
いのは・・・楽しんでいこう Ne★HAHAHA
N∀O: REALies の魅力はとにかくライヴ!!
んなに負けないくらい暴れるから !! みなさ
ヴに足を運んで REALies を体感してくださ
明イ : これからリアっ子みんなと俺達で N
起こしていきましょう！
一砂 : REALies はまだまだこれから・・。
っ子！

■最後に読者へのコメントをお願いします

全員 : Are You Ready!? イエーイ☆(ピース

右記 QR コード【アメびじゅ】特設コンテンツにて
結成記念 FIRST MAXI-SINGLE「NuAGE」の
PV SPOT を試聴できます !!

infomation http://realies.net/

<LIVE SCHEDULE>

2011 年 8 月 26 日 (金) 池袋 BlackHole
2011 年 8 月 31 日 (水) 梅田 SHANGRILA
2011 年 9 月 02 日 (金) 高田馬場 AREA
2011 年 9 月 15 日 (木) 名古屋ハートランド

REALies CD 発売記念 TOUR FINAL
REALive Vol.3「Stund UP ！！ NuAGE ~ FINAL ~」
2011 年 9 月 19 日 (祝) ESAKA MUSE
開場 / 開演 15:30 / 16:00
前売 / 当日 ¥3,150- / ¥3,675- (ドリンク代別途)

EMAN TOUR が始まるな!!
なツアーでは各地で最高の思い出を作りたから
り期待してる。
ュース企画は印象的だったなぁ〜
でメンバープロデュース、Lycaon プロデュースがあるんやけど
る
日 (木) 仙台 BIRDLAND
日 (金) 青森 SUNSHINE
日 (日) 山口周南 RISE
の隠された一面をさらけ出せるような企画を考えれたらなって
ら企画考えてる…笑
が担当するとこはどんな企画になるか?
れを読むころには決まってると思うから期待しときな!! 笑
は企画ばかりではなくエロティックアルバムを経てのワンマンツアー!!
プロデュース!! 気合いが半端なねーぜ (-.-)y-~~~
増して研ぎ澄まされた Lycaon の世界観が見せれると思う。
Final の
日 (土) 名古屋 BottomLine はワンマンツアーの締めくくりとして
高の景色、一日をそしてアバンチュールな夜を作り上げてやるから
いてこいよ。
もかけることなくツアーをまわり
れてお前達と最高の夜を作ってみたい
りも大事なのは今を楽しめ!!

ってるよ。 (-.-)y-~~~ see you !!



悠希 プロデュース day

■9月13日 (火) 浦和ナルシス
■9月18日 (日) 札幌 MESSE HALL
■9月26日 (月) 新潟 GOLDEN PIGS-BLACK STAGE
■10月5日 (水) 鹿児島 SR HALL

今回のワンマンツアーもメンバープロデュースあり!
と言う事で今、まさに色々考えてる最中であります。
前回はカラオケやったりミニゲームしたりと色々やって
きたけど、今回はさらにそれを上回る企画やセットリスト
を考えていこうと思う。なんてったってその日一日は
僕の自由だからさ。解放されたいと思います。
毎回違うワンマンが楽しめるこのプロデュース制
ワンマンツアー。見所やたのしみどころ満載なので
各地に足を運んで僕のゆきずりの女になってください。

Lycaon

ワンマンツアー企画

各地にてメンバーがプロデュースした企画を開催します! お楽しみに〜☆

メンバーからのコメント集







ずに!!
録の DVD ジャケットは全会場にて
"引き換え可能"です!

サトシ プロデュース day

9月11日 (日) 山梨 KAZOO HALL
9月24日 (土) 盛岡 Club Change
10月4日 (火) 福岡 DRUM SON

ボクがプロデュースする会場は、山梨、盛岡、福岡なんだけど
山梨は、初めて行くから・・・ってのは、関係なく攻撃的に行くぜっ!
とにかくボク達の「EROS」を肌で感じて欲しいね!!!
盛岡は、とにかく熱いからねぇ。大好きな土地!
ツアーでも行くのが楽しみだからねぇ。そこでワンマンって!
考えるだけで楽しみだぜっ!!!
最後に福岡なんだけど、この日はボクの誕生日なんで
自分の誕生日を自分でプロデュースします!(笑)
詳しいことは、会場に来てからのお楽しみだね!!!
Lycaon プロデュースは、また鞭でケツ叩かれるのかな・・・?(笑)
乞うご期待ヘ(゜◇゜)ノ
11月26日は、ツアーファイナルのボトム気合入るぜっ!!!
成長したボク達と「EROS」になったお前達、ツアーの最後を最高に
気持ち良く締めくくろうぜっ!!!
Rock'n'Roll イェ〜イヘ(゜◇゜)ノ

リト プロデュース day

日 (土) 福井 HALLBEE
日 (火) 函館 Bay City's Street
日 (木) 神戸 MerseyBeat
日 (土) 沖縄 ROCK in OKINAWA

担当するのが、福井、神戸、函館、沖縄の4カ所なんですけど…
んでます。笑 前回ワンマンを担当した時はカラオケ大会したんですけどね。
のは、俺アニメ大好きなんで。笑
ジなんかしちゃったりしようかなと思ってます、
で演奏するのか何か他にするのかはまだ言えません!
アニソンをコピーしたりしたいんですけどね。笑
日は、カッコ良いとか可愛いとか、そう言う Lycaon じゃなくて、
は全然違う砕けに砕けた Lycaon を皆にみせてあげたいなって考えてます。
福井は俺の生まれた場所でもあり、しかも早くも完売して嬉しいです。



編集部と読者のコミュニケーション広場、
「はっぴぃ☆すくえあ」

アンケートのお願

バンギャ魂を聞かせて

イケメンバンドマンは誰だ!!

上記のアンケート内にて募集項目があり

読者が決める**イケメン**バンドマン**ランキング**開催!!　9/20まで投票期間

1位のバンドマンに、ファッション企画のモデルになってもらおう企画

※掲載時期は未定

中間結果発表!!

第1位　悠希（Lycaon）
第2位　Hitomi（Moran）
第3位　琢磨（花少年バディーズ）

他にはこんなアーティストがランクイン

勇（ZUCK）／平 一洋（ケミカルピクチャーズ）／七星（R
智（vistlip）／HAL（FEST VAINQUEUR）／結（ユナイト）
夕霧（DaizyStripper）／yu-ta（HERO）／ヒナタ（Ap(r)il）
朔凪（Royz）／総史（少女-ロリヰタ-23区）……　他

読者が決めるイケメンバンドマン1位が確定次第、そのメンバーに投票してくれた読者にメンバーのサイン入り私物プレゼントあり!!
あなたがカッコイイと思うバンドマンに投票してね～★

投票はコチラから→

ファッションアンケート

ファッションに関するご意見をお送り下さい!!
好きな格好や、好きなファッションについて、
買い物に出没する地域・やって欲しい企画など
ファッションに関するご意見待ってま～す。

みんなで読者参加型の
企画ページを作っちゃおう～♪

体験談を聞かせて!!アンケー

- 遠征ツアー中での出来事！
- CD SHOP・ライブハウスでの失敗談！
- バンギャをしていて恥ずかしかった事！
- 怖かった体験談！
- あのバンドマン・バンギャに一言！

・・・など、あなたの体験談を教えてね～♪

※誹謗中傷するような内容や、
実名が分かる文面は掲載致しません。

キュア Cure写メ大募集中!!

プリクラ・写メ!!

バンギャ・バンギャル男のあなた、
Cureに写メを掲載しませんか？？
可愛い・カッコイイ・コスプレ・お笑い系 etc...

- 自分撮りの写メ
- 掲載ネーム
- 好きなバンド
- コメント ※20文字以内

応募はこちら

思い出・戦利品写メ!!

思い出の写メ・ライブ時にゲットした
戦利品・あなたのコレクションを自慢しよう

- 記念・戦利品写メ
- 掲載ネーム
- 好きなバンド
- コメント ※20文字以内

応募はこちら

蝴蝶网 はっぴぃ☆すくえあ

読者のページだよ!

編集部と読者のコミュニケーション広場「はっぴぃ☆すくえあ」ですッ☆　読者の皆さんからのたくさんの声が届いております、はりきってご紹介していきますよ♪
このページは、読者の方からのリアルな"声"が必要。ぜひぜひ、「Cure、はっぴぃ☆すくえあ」常連になってくださいね♥
各コーナーへのたくさんの投稿、お待ちしています!!

写メール劇場



「甚平着てみた」
猛暑なので涼んでもらおうと初投稿
晃(福岡県)



宇都宮にシンディケイトが♥
行ってきます♥
綺樹(栃木県)



スタフィーが、今熱いです★
星紫(´★V★`)京都



Cureフリーザ参上!
8/1、Cureイベントを盛り上げに来ました!



Sadieの美月さんを
描いてみました!
【あやかや(北海道)】

心に響いた ★アーティストの名言集★

ライブのMC,雑誌でのインタビューなどなど、バンギャルの心に響いたアーティストの言葉をご紹介! そのときのエピソード・自分の想いを添えて、ドシドシご応募ください!

「負ける気なんてしない!!」
→ゾロの龍寺くんが仰った「負ける気なんてしない!!」『KITSUNE』の歌詞。
【仄ヵ。(愛知県)】

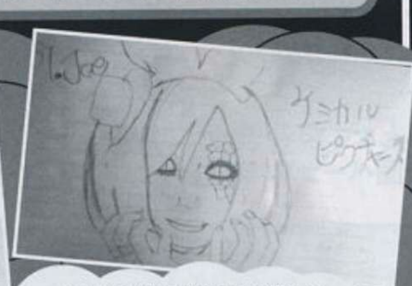
「ポジティブっすよ。つらいことを楽しむ術をおぼえたので」
→DEATHGAZE　藍さんのインタビューでの一言。凄く響きました。ネガティブですぐ泣いていて精神的に弱い私を強くしてくれた言葉です。【りお(熊本県)】



暇潰しに描いた
ゴールデンボンバーの
だるけん&キャン様です!!w
【敬礼。★G狂】



武瑠ンだ!い!す!き!



Cureめちゃくちゃ好きです!!大好きww
スタイルカウンシルとか凄い私にとっては
嬉しいです!!
毎月忘れず買ってます!!　これからも、頑張って下さい!!
あと、モノクロイラストも…!
ケミカルピクチャーズのG.Joeさん
書いてみました(^O^)
【まゆゆ(神奈川県)】

大調査!

毎回テーマにそってアンケートを実施!

Cure☆あんけーと

今回のテーマは……

『あなたが選ぶV系サマーソング!』

「夏恋★夏game」(アンティック-珈琲店-)
題名からして夏ですし(笑)。歌詞も夏ですし(笑)。夏なんです。

「青空ハレーション」(DOG inThePWO)
夏にこれ聴きながら、空見上げながら、ジョギング!!　最高です(^◇^)

「Shooting star」(THE KIDDIE)
聴くと夏の夕焼けの匂いがする

「Seaside Avenue」(DaizyStripper)
夏真っ盛りのこの時期に、海辺をドライブしながら聴きたいイメージ!

「夏恋」(シド)
まさしく夏!!　毎年、夏祭りで歩きながら歌ってます♪

次回のテーマは　「秋に聴きたいV系の曲!」





ViViDのイヴ★
あと麺様っぽいオリキャラも
描きました(･ω･`)
【理乃(愛知県)】

TALKING CHANNEL

**「Cure」へ寄せられたみなさんの投稿をご紹介♪　投稿のテーマは"自由"!!
「Cure」への感想、バンドへの熱い思い、さらに編集部・バンドに質問したいことなどなど……メール・ハガキ・アンケートにてどしどしお寄せください★**

◆【DEATHBIE巻頭特集】
今まで公開されていなかった新事実があきらかになってメンバーの顔がはっきりわかって楽しく読めました！　特に、山田です。さんがツボでした(^O^)　見た瞬間おもしろ過ぎてふきました(笑)／やっときたか～と(笑)でも、まさかCureさんで!!　しかも巻頭大特集だなんて!!　まさに感動です!!つД`)･ﾟ･ありがとうございます!!　ツアーも行きたい行きたい行きたい!!　まだライブ行ったことないので、今回は絶対、生アルプス見に行きます!!　あ、前世も今世もアルプスファンです。／めちゃくちゃ楽しみにしてました(*´`*)　Cureさんはインタビューが丁寧だったのでDEATHBIEワールドでてて凄いなっておもいました!!
DEATHBIEすき～！
編 初登場にして初巻頭!　さすが、DEATHBIE。そして、読者からのこの大反響!! ここでは紹介しきれない程の感想をいただきました、ありがとうございます!　やはり、ビジュアル面も相当な衝撃だったと思いますが、なによりもメンバーのインタビューが大ウケだったようすね★

◇【Lycaon巻頭特集】
なかなか知れないメンバーの恋愛観が知れてとても良かったです!!!　そしてメンバーのピン写が堪りません//　ごちそうさまでした(笑)／今回はLycaonを楽しみにしてました!!　予想以上に4人ともかっこよくて、見てるだけでドキドキしました。インタビューもスッゴく面白かったです。裏表紙のLycaonも全員かっこいいです。最高の巻頭大特集でした。／これは…もうエロイとしか言いようがないです。あまりの色気にのぼせそうです///　恋愛についてインタビューNiceです！
編 どうですか、アノLycaonの衝撃ショット!　エロティックなメンバーの姿に、大興奮の声がたくさん届いています(^^)　きっと、ここまでアダルティな巻頭を飾れるのはLycaonだけでしょう……。インタビューでのメンバーの恋愛話との相乗効果でたくさんの読者の方に楽しんでもらえたようで嬉しいです★　今月は付録としてLycaonのDVDが付いていますので、そちらも是非!

◆【見たい! 知りたい! 覗き隊!(バンドマンのお部屋紹介)】
好きなバンドマンのお部屋が見れて嬉しかったです!!　こういう企画はキュアさんならではだと思います★　これからもこういう企画お願いします(･∀･)!／メンバーのお部屋が見れて凄い嬉しいです。メンバーのコメントもあったり、写真もあったりとても面白い企画だと思います!／お部屋紹介でしたが、真白サマのコピー機には驚きでした!!　うちの会社並で……お部屋というか仕事場が垣間見れて、音楽への真剣さというか熱さが伝わりましたo(^-^)o
みなサマ素敵です～!
編 普段、見ることができないアーティストのお部屋。人それぞれ、本当に個性的ですよね。すばり音楽部屋の人、世界観のままの人などなど・・・・・これからもいろんなアーティストのお部屋を紹介できたらいいなと思います!

◇【はっぴぃ☆すくえあ】
共感できるところがあって読んでてたのしかったです。特に元気を出したいときに聴く曲は他の盤にも興味が沸いてきました。
編 ありがとうございます(^^)　読者投稿ページなので、こういった感想をもらえるとすごく嬉しいです!　ぜひ「はっぴぃ★すくえあ」のアンケートにも投稿お願いします!

◆【バンドマンが選ぶ!　好みの女の子コーディネイト】
phase faithのファンなので真っ先に読みました。いつもとは違った表情とかファッションが観られてよかったです。(KAZMA君のジーンズ初めて見たような気がします)コーディネートは何となく納得でしたね。
編 それぞれに自由にコーディネイトしてもらいましたが、おもしろい企画になったと思います。phase faithのファンの方はもちろん、この企画に興味を持ってくれた人が多かったのが嬉しいです!　やっぱり、バンドマンの好みって気になっちゃいますよね?

◆【HERO(JIN×SARASHI)対談】
HEROさんは最近注目していた盤だったので出してくれて嬉しかったです!!
JINさんのキャラが大好きでSARSHIさんとの絡みが最高に面白かったです!!
特に、2人が顔を変顔にし合ってる写真なんかストライクすぎて一人で笑ってしまいましたw
編 JIN&SARASHI、2人の変顔写真はレアですよね!　対談ではマジメに話をしてくれているのに、このギャップ(笑)……そこがヒロインにはたまらないんでしょうね。

◇Cureは中学生のときからよんでいて、Cure歴は7年目ですいつも癒されてます。最近は若手もすごい勢いがすごくて驚きます。スタイルカウンシルが1番の楽しみです!　なくさないでください!／何度もCureを読み返すたびに、Cureが大好きになっていきます!!　内容がとても濃くていくら見ても飽きません!!w やっぱり私の中では一番はCureで、今ではCure一筋です!!ww　これからも毎月Cureを楽しみにしています!!　頑張ってください!!!
編 こうして毎月、「Cureが好き!」という声に力をもらっております。ありがとうございますm(_ _)m　スタイルカウンシルはCureの名物企画ですから、これからも楽しみにしていてくださいね!　これからもCure一筋といってくれる期待に添える雑誌を作っていきますので、よろしくお願いします!

叫べ!バンドへの"愛"

♡Ap(r)ilのヒナタさんが大大大大大好きです!(*>ω<*)　ヒナタさんのこと考えてると脳ミソが爆発しちゃいそうです←【いじゅまる(埼玉県)】
編　脳ミソが爆発する程とは……ものすごい愛が伝わってくるコメントですね!　今度は、Ap(r)ilの魅力について語っちゃってください!　また投稿お待ちしています★

♡phase faithは7／23のワンマンライブで無事に目標の200人動員を達成する事ができました!　これはフェイ讃やファンの皆さんの力はもちろん、Cureさん企画のライブや雑誌掲載のおかげです。本当にありがとうございました!　phase faithは本当に素敵なバンドですので、これからも是非雑誌で取り上げてください!
編　phase faith、目標達成おめでとう!!　彼らを応援するファンの熱い想いはライブに行っても感じられるし、こういう反響からも感じます。
上を目指すバンドと、それについていくファンとの関係性、素敵です!

♡尽たま大好きです!　尽たま好きすぎて保存用と鑑賞用とで3冊買っちゃいました!
編　Vol.96の感想を送ってくれたのですが、JINさん(HERO)への愛が感じられたので思わず載せちゃいました。3冊買っちゃうんですから、本当にJINさんが好きなんですね!
今月のインタビューも読んでくれているといいなぁ。

今月のコレ 誰～??

テーマにそってあなたが「この人!」と思ったアーティストをアンケート投票してね。

今回のテーマは
「夏真っ盛り! 一緒に花火大会に行きたいアーティストは?【ボーカリスト編】」

★郁磨(アンド)
インタビューやオフショットDVDを観て明るいイメージを持ち、楽しそうだなと思った。
★春(DOG inTheﾊﾟﾗﾚﾙﾜｰﾙﾄﾞｵｰｹｽﾄﾗ)
雰囲気的に花火似合うし、テンション上がりそう(^O^)
☆shyena(V-last.)
夏っぽいw　しえな好きだし。

次回のテーマは……「最近アナタの夢に登場したバンドマンは?」

はっぴぃ☆すくえあ　通信

各コーナーへの投稿を絶賛募集中です!

●【今月のコレ誰～??】テーマにそってあなたが「この人!」と思ったアーティストをアンケートで投票してね。
●【進め!バンギャル道】毎回テーマにそったCure読者の"バンギャ伝説"を紹介!
ぜひアナタの声も聞かせてください!
●【心に響いた……"アーティストの名言集"】ライブのMC,雑誌でのインタビューなどなど、あなたの心に響いたアーティストの言葉を大募集!　そのときのエピソード・自分の想いを添えて、ドシドシご応募ください!
●【大調査! Cure★あんけーと】毎回お題にそったアンケートを実施中!
●【TALKING　CHANNEL】バンドへの思い、Cureへの感想、質問や悩み……なんでもOK!
みなさんの意見をどしどし送ってね。
●【似顔絵】思いが詰まったイラスト、お待ちしてます。



アンケートフォーム　設立しました!

「はっぴぃ☆すくえあ」の各アンケートコーナーへの回答は
コチラのメールフォームまで!
パソコンからは下記のURLへアクセス!
https://ssl.form-mailer.jp/fms/bd19898d127626

【郵送での宛先はこちら】
〒150-0011　東京都渋谷区東2-14-28 A号棟
Cure編集部「はっぴぃ☆すくえあ」係
【メールでの投稿】
cure@asiahouse.co.jp
(件名に投稿コーナー名を記載してね!)


バンギャのススメ
そしてツアーは名古屋、大阪、福岡とつづく
Vol.26
みそ課長。
ツアーはお金かかって大変
だけどバイト代ためてなんとかやりくりしております
(^ω^) キリッ
名古屋。
東京⇒名古屋は昼バスで行くよん
安いのだと3500円くらいで行けたりしちゃうのだ♡
今回はキラキラ号でGO!!
なごやと言えばー すがきやラーメン♪ …じゃなくて(笑)
きしめん亭のみそかつ定食ッ
きしめんもみそかつもたべれるのだ
大阪。
名古屋⇒大阪は近鉄の株主優待券買うと1500円くらいで行けちゃうヨ!
びゅーーーん
↑金券ショップので売ってたりします
やっぱたこ焼きはハズせません
えっと1つ入りをください…
↑大食い。
福岡。
早割りで飛行機おさえといたぜッ
※早割りでとるとお安いのです。
さっ…さすがや…
スカイメイトも安いぜー!!
※食べ歩きツアーではありません
やっぱしお土産は明太子ーッ♪


そんなこんなで
3マンツアーも
残すところ
ファイナルのみ
長かったような
短かったような…
ついにファイナルかぁ
どうだったー？
初めての遠征、全通！
基本的にチケットの半券は
思い出にとっておく
色んな土地に
行けたし、美味しい
ご飯も食べれたし、
＼(*´∀`*)／
なによりキュアが
もっと好きに
なったかな☆
トッキーにもきっと
この愛(はぁと)が
伝わってるハズ…
うーん、なんか…
まゆちんも
バンギャらしく
なったなぁ…
あはは
妄想してる(笑)
あっ、明日の
ツアーファイナルは
いつきちゃんと、
姫蘭ちゃんも
来るって♪
うちにお泊まり♡
そーなんだ
たのしそう♪
ひめゆりファン
トッキーファン
北海道のバンギャちゃん↑↑
あたしもキュアに
けっこーハマったな
もちろん、クライムが
本命なんだけど、
キュア楽しいし♪
小唄ちゃん
かわいいし♡
↑クライムのカナタさん(上Gt)本命。
明日は思いっきり
暴れようね♪
よーしはりくぞー
いよいよ明日は
ツアーファイナル！
しかし！ライブ当日、
思いもよらぬ
事件が!?

●つづく●

Pick UPバンドはこのバンドだ!!



<PROFILE>
SPEED STAR：リオン
Guitar：絢斗
Guitar：ゼノ
Bass：真琴
Drums,Programming：SHINTARO

<BIOGRAPHY>
2010.07.25　正式始動
2010.10.25　初主催公演『BLACK BOX Ver.ZERO』
2011.02.12　無料単独公演『にゃんがいちにゃん』
2011.07.24　一周年記念単独公演『BLACK ROCK STAR』

<LIVE SCHEDULE>
8／26（金）　高田馬場AREA

4週連続単独公演『BLACK NIGHT SHOW』
9／7（水）　KAMATA club TOP'S
9／14（水）　KAMATA club TOP'S
9／21（水）　KAMATA club TOP'S
9／28（水）　KAMATA club TOP'S

10／3（月）　高田馬場AREA
10／30（日）池袋BlackHole
BLACK CAT主催公演『BLACK BOX Ver.ONE』

<RELEASE SCHEDULE>
『碧色のリザレクション』[会場限定盤]　※SOLD OUT!!
NOW ON SALE　『A.I.R』
NOW ON SALE　『MAY』
NOW ON SALE　『碧色のリザレクション』[全国流通盤]

<COMMENT>
圧倒的世界観、黒猫。只今領土拡大中!!

BLACK CAT

<INFORMATON>
〒165-0022 東京都中野区江古田4-4-4 トーシンフェニックス307
株式会社Virgin Air Entertainment BLACK CAT宛
OFFICIAL WEB SITE　http://black-cat.me/
MAIL　info@black-cat.me



FULL EFFECT

<COMMENT>
グッドメロディを届ける(当社比)新人さんです！
これが俺達のやり方！　Yeah！　We Are The One！

<PROFILE>
Vo&Ba.常松久人
G.楓
G.mine
Dr.潤

<BIOGRAPHY>
2011年5月　始動

<ORIGIN OF BAND NAME>
バンド名の由来:音楽シーンにたくさんの影響を与える存在になれるように。
バンド名にある3つのFにもFamily、Friend、Fanをいつまでも
大切にしたいという想いが込められています。
バンドのコンセプト:　N'O-ONE-EVER-ROCK'N

<LIVE SCHEDULE>
9／12（月）渋谷STAR LOUNGE
9／14（水）渋谷STAR LOUNGE

<RELEASE SCHEDULE>
8／4より会場限定で2曲入り音源『紅ハレ』を無料配布

<INFORMATON>
OFFICIAL WEB SITE　http://www.full-effect.jp/

リモ☆ with SAVANNA P.K. ORCHESTRA



<COMMENT>
初めましての方も多いかと思います。リモ☆with SAVANNA P.K. ORCHESTRAです。
今回、Cureさんに掲載されることによってようやく少しでもV系バンドとして
認識してもらえるのではないか、とメンバー一同ハラハラしております。
まだ見ぬアナタの心をリモート☆コントロール。ライブ会場で会えるのを楽しみにしております

<PROFILE>
Vo.リモ☆を筆頭に指揮者のポリンキーJPNなど、
様々なパートを担当するメンバーが多数存在。
あまりにメンバー数が多すぎて(過去最多人数２３人)
紹介しきれません。

<BIOGRAPHY>
大魔王の呪いにより半人半獣にされてしまったメンバーを
元の姿に戻すために武道館までの道のりを突っ走る
体育会系バンド。あくまでも設定上、
そういう流れでやってます。音楽はマジメにやってます。

<ORIGIN OF BAND NAME>
Vo.リモ☆と、元々クラシック界で活動していた
オーケストラ団体、『SAVANNA P.K. ORCHESTRA』
が融合したのがバンド名の由来です。そのまま。

<LIVE SCHEDULE>
8／24（水） 高田馬場AREA
9／1（木） 渋谷club Asia
（Vo.リモ☆誕生日記念ワンマンライブ）
9／7（水） 新宿RUIDO K4
9／10（土） 池袋BlackHole
9／14（水） 高田馬場AREA
9／21（水） 池袋LIVE INN ROSA
9／27（火） 川崎club Citta

<RELEASE SCHEDULE>
NOW ON SALE 1st Mini Album
『COSMIC☆GIRL』
NOW ON SALE 2nd Mini Album
『怪盗トリクスタ☆ -君のLabyrinth-』

<INFORMATON>
リモ☆with SAVANNA P.K. ORCHESTRA
オフィシャルHP http://www.rimosama.jp/
お問い合わせinfo@pop-united.jp

REIGN



<COMMENT>
Voice.Satan Anthony 「wake up! Fuckin'roll!」
G.SINWAVE 「今夜は君とONENIGHTWAVE!」
Ba.GoBo 「土に還ってお仕置きよ」
Dr.Raychel 「和太鼓も叩けます！！！！！」

<PROFILE>
Voice.Satan Anthony
G.SINWAVE
Ba.GoBo
Dr.Raychel

<BIOGRAPHY>
Satan AnthonyとRaychelを中心に2009年結成。
2010年に活動休止を経て
SINWAVE、GoBoをメンバーに向かえ2011より本格始動。

<ORIGIN OF BAND NAME>
悪魔のROCKで世界征服
REIGNとは【支配】や【統治】の意味がある

<LIVE SCHEDULE>
9／5（月） 渋谷スターラウンジ
9／26（月） 池袋RUIDO K3
10／3（月） HOLIDAY SHINJUKU
10／21（金） 新宿Wild Side TOKYO
11／26（土） 新宿RUIDD K4
12／16（金） 目黒鹿鳴館

<RELEASE SCHEDULE>
物販にて無料音源配布中！

<INFORMATON>
OFFICIAL WEB SITE reign@i.softbank.jp



Q.バンド名の由来や、バンドのコンセプトを教えてください。
LOST（＝全てぶち壊して）、ASH（＝灰にしちまおうぜ）という意味合いを込めています。
普段の生活で起こる「不満」や「ストレス」、そう言ったものをLOST ASHの音楽によってぶち壊してやろう！　というコンセプトを掲げ活動しています。
楽曲的には、全てにエモ（＝エモーショナル）を取り入れた、メタルロック要素を軸に表現しています。

Q.LOST ASH の魅力をアピールしてください！
LOST ASHの魅力といえばライブパフォーマンス！
アグレッシブなジャンプやヘドバンは当たり前で、最近ではギターを回したりドラムが前へ出ていったり（笑）と、動きの規制をなくしたパフォーマンスをメンバーそれぞれしています。
是非みなさんにも一度体感してもらいたいです。

Q.各メンバーの自己紹介をお願いします！
Daiki：ヴォーカルのDaiki（ダイキ）です。
バンドではヴォーカリストとしてエモーショナルな部分を伝えるため、表情や声色・パフォーマンスで表現しています。趣味はサッカーや野球・テニスなど球技全般が好きで、最近はスポーツをやる時間がなくなってきてしまっているので、主に観戦ばっかりしています。
Show：ギターのShow（ショウ）です。趣味は愛犬いじりとゲームをすることです。あと最近あまり描いていないけど油絵もしています。
バンドは、誰が聞いても『LOST ASHだ！』と思えるギターフレーズや音を感じ取ってもらえるような曲作りをしています。
ライブでは会場全体が一体になれるようなパフォーマンスしているので、その部分を感じてもらいたいです。
Sai：ベースを担当しているSai（サイ）です。趣味はアニメを見ること、ガンダムに関すること、あとはお菓子全般（特にチョコ）が好きで、ライブの時ももちろん毎回のように食べています！　LOST ASHは名前の通り、毎回灰になるくらい僕たちもあるもの全てを出し切っています！
みんなもライブ来て灰になるまで燃え上がちゃえ！　って感じです。
Dye：リーダーでドラム担当のDye（ダイ）です。LOST ASHの音楽がジャンルとして世に浸透するような意識でサウンドメイクをしています。
休日はもっぱら作曲作業で、PCと顔を合わせながら格闘しています。
最近の好きな言葉は『ダウ・トレンド・ファンダメンタル』です。

Q.読者のみなさんにメッセージをお願いします！
LOST ASHをすでに知っている方もそうでない方も、
一度俺たちの音源を聴いてもらえればなにか感じてもらえると思っています。
そして11月には俺たちのファーストアルバム『BLAZE IN HEART』もリリースします。
このアルバムは今年上半期で行なっていた『DEAD or ALIVE』プロジェクト中に得たもの・感じたものが沢山要素として入っていて、タイトル通り『みんなの心に火をつける』をコンセプトに楽曲も作りました。
あと、下半期新たに掲げた『ハートに火をつけろ』プロジェクトも始動し、バンドの枠を超えた活動もしていますが、バンドとして皆さんと一緒に成長していけたらと思っています。

【LIVE SCHEDULE】
8／27（土）恵比寿リキッドルーム
8／29（月）高田馬場AREA
LOST ASH PRESENTS
デジタルシングル第1弾『LIAR』リリース記念主催ライブ
9／29（木）高田馬場AREA
LOST ASH PRESENTS
デジタルシングル第2段『CLOSE TO YOU』リリース記念主催ライブ

【RELEASE】
■2ヶ月連続デジタルシングル（着うた）リリース決定！
〈第1弾〉8／3（水）　『LIAR』
〈第2弾〉9／7（水）　『CLOSE TO YOU』
■ファーストアルバムリリース決定！
11／30（水）　『BLAZE IN HEART』

【INFORMATION】
OFFICIAL WEB SITE　http://lostash.com
〈レギュラー〉ニコニコ動画『LOST ASHのニコニコTVLA生放送』
（隔週水曜日21：00〜22：00）



レミング

Q.バンド名の由来や、バンドのコンセプトを教えてください。
千歳：バンド名はレミングというねずみが由来なんだよね？
颯：そうだね。あと、バンドの楽曲のコンセプトとして宇宙をテーマにしています。
千歳：宇宙をテーマに楽曲にピアノをストリング中心に一風変わった音色を取り入れて、不思議な宇宙空間を作ってます。

Q.レミング の魅力をアピールしてください！
颯：レミングの魅力は楽曲の良さですね。
耳に残るメロディーだったり、フレーズだったり、1つひとつの曲を大事にしています。宇宙をテーマにしているので、レミングが創りだす宇宙を楽曲だったりライブから感じてほしいですね。
高輔：ライブでは静と動を意識して独特の世界観を作っているので、ぜひ生で体感してほしいです！

Q.各メンバーの自己紹介をお願いします！
颯：ボーカルの颯（そう）です。B型。フロントマンとしてレミングを導いていく役目だと思ってる。
千歳：ギター千歳です。バンド内での役割はリーダーですが、まだまだ足りない所が多いですね。学生時代からリーダー的なことはやったことがなくてレミングが初リーダーだから常にあたふたしてます。普段は常に端っこの方に居ます。
日々いじられながらもみんなを引っ張っていけているかな。
智亜：ベース智亜です。人見知りで、根暗で。暑がりで、寒がりで。面倒くさがりで、否定的で。しかし熱い男!!
高輔：Cureをご覧のみなさんはじめまして、高輔です。
バンド内では一番わがままかもしれないです。
どんなキャラクターとかって自分で言うものじゃないですし、答えづらいです。一番年上なのでしっかりしなきゃとは思うけど、一番ガキっぽいです。他の3人がしっかりしてるんでね。

Q.今後のライブについての意気込みをお願いします。
8／28（日） 池袋BlackHole
2nd ONEMAN SHOW「天体夜祭り」
千歳：8月28日（日）に池袋BlackHoleで2ndワンマンが控えてます。
高輔：夏休み最後の夏祭り的な感じできてほしいです！

Q.レミングの楽曲について教えてください。
颯：4月に2タイトル同時リリースした1stシングル「宇宙回想記」「サクラノキオク」は2タイトルとも違ったタイプの楽曲で、2枚とも楽しめる作品になっていますね。
千歳：7月27日に発売した、2ndシングル「水槽トライアングル」は初のPVがついているので映像を通して楽しめる作品になっています。
高輔：レコーディングでアドリブを入れたり、すごいリラックスした環境でのびのび作った作品ですね。

Q.読者のみなさんにメッセージをお願いします！
智亜：夏休みも最後の方なんで大暴れしにきてほしいです!!
颯：レミングが創りだす宇宙を音源で、ライブで体感してください。
そして8月28日に2ndワンマンが控えているのでそこで是非生でレミングの宇宙、感じてみてください！

【INFORMATION】
OFFICIAL WEB SITE www.remming-web.com

裏Cure キュア

編集部員による撮影裏話など☆

☆凜　撮り下ろし撮影



初のフルアルバムを完成させた凜の最新撮り下ろし!! なんとKISAKIさんは過去のバンドの歴史の中でも、フルアルバムというのは初めてリリースされるっていうことで…ちょっと意外！　今回、とても深い広がりを見せるアルバムの世界観をイメージしたページにしてみました。テーマは"浮遊感"で、メンバーさんにはちょっと難しいテーマだったかもしれませんが、色々考えてくださいました。写真は撮影終了後のオフショット!!　凜のメンバーさんはいつもオフショットも本気でやってくださいます。連日のライブ、レコーディング、撮影でお忙しい中、いつもいつもありがとうございます～♪



★デートシミュレーション 撮影

可を隠そう、撮影は6月20日……そうです！　大型台風が直撃した日です!!　その前の週まで猛暑かつ晴天続きだったため、編集部は"真夏の猛暑日に野外デート"というプランを立てていたのですがま慌ててシナリオを変更しました（笑）。当日も一時的豪雨に襲われたりと、まさに"ハリケーンデート"となったわけです。そして、お弁当は編集部(リカツベ)と(ア)の手作り♪　始終空回りしっぱなしのデート……HAPPY ENDの写真にも注目。傘の壊れている方が女の子の方にという……最後までなんと残念な展開（笑）。そんなところも九条さんらしいですかね？

★アンド 郁磨 Parsonal 撮影



メジャーデビュー直前、最後のCure掲載となるアンド。このアンドのパーソナル企画も最終回となりました。郁磨さんのテーマは２転３転したときもありましたが、やはり最初に出ていた案である"花魁"でいくことに。Cure撮影では浴衣とかでの撮影はありますが、和装はなかったので、撮影当日までいろいろ不安だったのですが…。そんな不安は郁磨さんを見た瞬間に吹っ飛びました!!　実物も本当に美しかった～♪　もしや、これは初公開となる郁磨さんの女形!? かなり貴重ですね^^

★ファッション　撮影

今月のファッション企画はずーっとやりたかった着まわし一週間！　ということで、モデルとして登場していただいたケミカルピクチャーズの平さん・Administratorの龍さんにはまるで着せ替え人形のごとく着替えては脱ぎ・着替えては脱ぎを繰り返してもらったのですが。このお二人、ツアーも一緒に廻っているらしくかなりの仲良し☆　お互いの着替えの時にチャチャを入れに行ったり記念撮影したりと大盛り上がり！　現場は終始笑い声が響いておりました(*^_^*)



☆スタイルカウンシル 撮影【NEXX／Vo.CHISA】

今回のモデルはNEXXのVo.CHISAさん★　アイメイクの部分、塗りつぶす範囲を実際にCHISAさん自身が描いたりと、自分でメイクをする場面も。実は、読者の方はスタイルカウンシルを普段のメイクにも活かしてくれている人が多いようです。今回はかわいらしいメイクなので、応用できるのではないかと思います♪



銀河通信

【発行元】
株式会社 GALAXY
〒140-000
東京都品川区北品川 3-1-1
パラスト品川 205 号

GALAXY PRESENTS DIAURA 1st ONEMAN

【独 -DICTATOR- 裁】

2011.8.30(TUE) SHIBUYA BOXX ONE-MAN

OPEN : 17:30 / START : 18:30　ADV : 3,000- / DAY : 3,500- (ドリンク代別)　入場者全員に記念無料配布物あり。

(問)H.I.P. 03-3475-9999 www.hipjon.co.jp　主催・企画：GALAXY inc / 制作：H.I.P.

【チケット発売日】 プレイガイド一般発売日 7 月 9 日（土）ローソンチケットのみ 0570-084-003 L:73734 ・バンド予約無し

重大発表あり !!

当日会場限定 Single CD「メビウスリング」(1 曲収録)

完全限定生産 500 枚 / ピクチャーレーベル仕様 / GAR-1009　¥1,050-(tax in) / 発売元・販売元 :GALAXY inc.

DIAURA
LIVE SCHEDULE

八月二六日（金）新宿 MARS
九月二八日（水）高田馬場 AREA

GALAXY PRESENTS
「eins」
八月一九日（金）渋谷 BOXX
九月一五日（木）高田馬場 AREA
十月十三日（木）高田馬場 AREA

GALAXY PRESENTS
次世代発掘EVENT
MAD WORLD

「MAD WORLD GIG-8-」
八月二四日（水）池袋 Black Hole
OPEN 15:30 / START 16:00
ADV 2,800- / DAY 3,300-(D代別)

「MAD WORLD GIG-9-」
九月六日（火）高田馬場 AREA
OPEN 16:30 / START 17:00
ADV 2,800- / DAY 3,300-(D代別)

「MAD WORLD GIG-10-」
十月五日（水）池袋 BlackHole

MONSTER EVENT「MAD WORLD GIG -SPECIAL-」
十一月二七日（日）HOLIDAY SHINJUKU

「MAD WORLD GIG-11-」
十二月六日（火）池袋 BlackHole

インストアイベント決定！

◆自主盤倶楽部：八月二六日(金)13:00～
◆Brand X：九月三日(土)17:00～
◆ライカエジソン東京店：九月一九日(祝・月)16:00～
※特典・内容・参加方法に関しましてはDIAURA Official Siteをご確認ください

【連動特典】8月10日(水)に発売される「DICTATOR」A TYPEとB TYPEを同時購入された方へ「音源CD」をプレゼント致します。
【ライブ会場にて引き換えをされる場合】CD内に同封されたA/B TYPEの半券をLIVE会場にて物販スタッフにお渡し頂き音源CDとお引き換えください。
【郵送にて引き換えをされる場合】CD内に同封されたA/B TYPEの半券と返信用の切手(200円)を同封の上、右記、郵送先までお送りください。

TYPE A
【CD】
1. 深 (SE)
2. 奈落の花
3.DICTATOR
4.MASTER
5. インフィネイト
【DVD】
1. 失翼の聖域（PV）
品番 :DQC-747
発売元 :GALAXY inc.
販売元：バウンディ株式会社



TYPE B
【CD】
1.World End(SE)
2. 奈落の花
3.DICTATOR
4.MASTER
5. インフィネイト
【DVD】
1. ドキュメンタリー映像
品番 :GAR-1008A
発売元 :GALAXY inc.
販売元 :Knowledge Alliance



DICTATOR

2011.08.10 [WED]

初回完全限定 1000 枚

ファーストミニアルバム２タイプリリース

価格 :¥2,940-(TAX IN) / (8P ブックレット&歌詞カード)

Official Web Site : http://galaxy-v.com

Galaxy　CREED　Get Crazy

THE DEAD P★P STARS KENZIの KING of インディーズ

Vol.96 ★★Dear.沢田泰司★★★

[KENZI BLOG:http://ameblo.jp/antikenzistars]



Cureで対談をした時の写真を大きくしてカメラマンから頂いた。
それを眺めてたら、いろいろ浮かんできた。
Xが京都に来てTAIJIと出会った。
まだ、お互いに好奇心旺盛なイケイケのとき。
ろくに楽器もできないクソがきの俺を笑顔でむかえてくれた。
それから泰司を見てきて変わってないことがある。
「真のロッカー」。
そして、仲間思いで人の気持ちにそっと入ってきてくれる。
何気に言ってくれた言葉かもしれないけど、俺はその言葉で何回も前向きになれた。
時がたち、一緒にバンドを組む。これも何かの縁やな。
初ライブをLAでやり、おいしいお酒を飲み。。。
リズム隊をやっていろんな事を教わった。
波乱万丈にROCK人生を駆け抜けて来たから今はゆっくりと休んで。
当分、一緒にバンドもできないけど泰司の調子がよくなったらまた4人でやりましょう。

NightingeiL Dr.ハクヤ Vol.27

皆さんどーもです。ハクヤの出番ですどーもです。夏真っ盛りですが皆さんいかがお過ごしですか? 海ですか? プールですか? あぁ…うらやましい…マリンスポーツなんてものをやってみたい今日この頃のハクヤです。サーフィンやら、ボディボードやら、ダイビングやらあれやこれや色々とやってみたい。時間さえあればねー…。だから涼むといえば今は部屋にいる時は窓全開で、時には窓と対面の玄関すらも開けて風通し良くして扇風機で涼んでおります。ぐでーっとなってるわけです。節電の夏って事で。こうやって実際にエアコン使わずに過ごしてみて思った事が1つ。以外とやっていけるなって。出かけても暑さにバテる事もなくなった気がするなーって感じで。でもね、暑さに我慢できなくなったら無理しないでエアコン使いましょう。熱中症になってしまってはどうしようもないってテレビで言ってたから。環境によっては風通し良くない場所だってあるだろうし、窓も開けられないっていう場所もあるだろうし、そういう環境では無理せず自分の体を第一に考えてエアコンで涼んで下さいね。
でもライブは熱く。
NightingeiL6カ月連続ワンマンもそろそろ2回目を迎えます。9月のコンセプトは何でしょう?
お時間があれば是非遊びに来て下さいね。



DuelJewelの「不条理ラッキー」

第九回 Ba.Natsuki



こんにちは。DuelJewelのNatsukiです。
今俺らは絶賛レコーディング中で今休憩中に書いてます! 前回もそうだったんだけど、今回も合宿レコーディングで自然に囲まれてすごく良い感じに録れてるよ。
さてこれが出る頃は8月だね。きっとめちゃくちゃ暑いんじゃないかな?
あと夏休み!! プール、海、バーベキュー、旅行! なんかした? うちらはきっとバーベキューとかやってるはず! あーこんだけ暑いとプール行きたいなぁ。
高校の時良く友達と波がでるプールとか回るプールとかあるでっかいプールにいって良く遊んでたなぁ。ふざけて友達沈めたら友達がカップルの間に出ちゃったりとかテンション上がって日焼けマシーンに入ったりね。
まぁ全然焼けなかったけどね。ってか焼いたらダメじゃんね。(笑)
そしてちょっとお知らせ。
9月11日が誕生日なんだけど、うれしいことに誕生日当日にライブがあるんです。高田馬場AREAであるから是非! ちなみにこの日はコスプレで来た人にはなんかあげるってことになってるからコスプレしてみてね。
まぁしないと入れないわけじゃけどね。
そんなこんなでまた!

地下線の蠢き(うごめき)

UNDER CODE PRODUCTION 連載



第95回 Cu[be] /Vo.蝶々

暑過ぎて溶けそうな毎日を送っております、Cu[be]の蝶々です!

みんなは夏満喫してるかい?
夏休みの人は残り楽しんでおけよー☆
夏休みじゃ無い人は夏バテに気を付けて、がんばってください。

Cu[be]は新しい音源も納得いく仕上がりになり、早くみんなにお届けしたくてウズウズしてるぜ!
そんな音源『TwilightST★R』の発売は9月7日!
それを引っさげ共同主催ツアー…そして10月22、23日と初の2Daysワンマンと夏が終わっても熱い展開を繰り広げてくから期待しててくれよな!

でわ、皆さんも残りの夏を満喫して下さいね!
実は秋の方が好きな蝶々でしたー☆

アヲイ・オトギの「※これは食べられません。」Vol.20

今月のお題は…「線香花火」

毎月編集部からのお題を出して、それについて語っていただくアヲイの連載!



夏真っ盛り。夏過ぎるくらいに夏だね。皆さん、夏は好きかい? 俺は嫌いなんだよね。何故かって? 暑いからに決まってるじゃないか。太陽も嫌いだし、汗かくのも嫌いだから、夏を好きになる要素なんてないんじゃないかと思うくらい。だけどあるんだよね、夏にも。好きなところがさ。それは夏祭り。あの雰囲気だけは大好きなんだよね。屋台(フランクフルト)に屋台(唐揚げ)に屋台(ケバブ)に屋台(冷やしパイン)…。最高よね。そして夏祭りといえば欠かせないのが花火大会。俺の住む大阪にも天神祭とか淀川花火大会とかPL花火大会とか、たくさんの花火大会がある。だけど、必ずしも大きな花火大会だけが素晴らしいというわけでもないんだよ。遡れば幼少期、家族や友達と近所の公園や学校の校庭でやった花火。色々ある中でやっぱり好きなのが線香花火。あれってさ、よくやるのが、二人でどっちが長く落ちずにいられるかっていう対決みたいなのあるよね。俺ってそういうの得意だから、大体勝ってたな。んで線香花火ってさ、一回二回くらいで結構飽きちゃったりするんだよね。平和的花火だし。だから、小さいガキの脳ミソで、色々試行錯誤してみるわけだ。例えば、線香花火を一束全部一気に点火してみるとか。でっかいやつがパチパチなってるのを見るのは迫力あって楽しかったな。そのでっかいやつを隣の人のちっさいやつにぶつけて、そのちっさいやつをこっちのでっかいやつに吸収しちゃおうっていう遊び。なんかさっきから「っ」が大量発生してるね。てなところで、夏は線香花火に癒されよう。俺はベランダで一人線香花火さ…。

第14回 ZUCKYりコラム

G.つかさ



暑いなぁー。夏は苦手なつかさです!
そうそう! 最近携帯をスマートフォンに変えたんですわ! これがまた慣れてなくて使いにくいったらありゃしない(¯ー¯)
みんな夏バテ大丈夫か!? 俺は夏きたときから夏バテや笑。海やプールにいきたい!!
肌白いから焼くぜぃ\(¯▽¯)ノ

勇くんからのお題は
「今夏注目のファッション!!」
ってことで…
今年はなぁ色んな雑誌を見てるとマリン系が今年注目のファッションなんかなって思うなぁ(>_<) なんかポパイっぽいやつね。わかる人しかわからんなぁ笑。
こんな話してたら服がほしくなってくる(>_<) 我慢我慢!!

隼人にお題は
「夏の終わりのエピソードは!?」
これでいってみよ!

ほな☆

「己龍ノ　鳴カヌナラ 殺シテシマエ ホトトギス」

其の十四　Ba.一色 日和



このコラムには久々登場の日和です☆
夏ももう少しで終わるけど楽しい夏を過ごせたかい?
夏休みの思い出と言えば山で虫を捕まえたり、川でザリガニ捕まえたり…
今思えば意外とアクティブな少年時代だった気がする!!
ちなみに今は虫嫌い…
こうして少年は大人になって色々なものを拒絶していくのです(笑)

そうそう
8/28に己龍の鬼祭巡業千秋楽が渋谷AXで行われます!!
渋谷AX最高のライブにするから楽しみにしていてね♪

Vestimitation Works/THIRTEEN MUSIC「13番目の物語」



Chicken head / Dr.Kanata

コンニチワ。
Chicken head DrのKanataです。
ここで書かせてもらうのは今回で2回目なのですが、1回目は皆見てくれたかな…?(笑)

まあそんな事は良しとして、最近はChicken head、曲作りやらライヴやらで充実してます。
最近のライヴは特に、スゲー楽しめてます。
ライヴはいつも楽しいんだけどさ☆
「やっぱROCKってこれだよな!」って思えるような、文字通り生きてる事を実感出来るような「Live」が出来てます。幸せな事です。

これからもっともっと高みを目指して、夢のような時間を皆で作って共有していきたいから、皆さん応援よろしくお願いします!
Live、遊びに来てねー!
絶対に損はさせないよ。
では、また☆

Blog
http://ameblo.jp/yuki0207dr/

vistlip Re:Cure

1通



Dr.Tohya

お疲れヤンマー! vistlipというバンドでドラムとかを叩いているキュアトーヤです。

前回キュアマリン(海キュア)から始まった、vistliプリキュア! このコーナーは、最近流行りの拡散系情報公開サイトのような感じで、メンバーがメンバーのつぶやきにRe:していくコーナーです。
今回は海キュアが「癒されたい」とつぶやいていたので、ボクは究極の癒しとはなんぞやと! つぶやこうかと思います。

最近ひたすら暑いですよね…。毎日毎日びっちゃびちゃですよ…。1日何回着替えてることか…。
きっとみんなこの暑さで癒しどころか不快な毎日を過ごしているのではないですか?
少なくともボクはとてもびちゃびちゃでとても不快です。
もうね、朝からホントに最悪。布団がびちゃびちゃ。枕がびちゃびちゃ。濡れて起きる。
2時間ごとに着替えて溜まり続ける洗濯物。蒸れ続ける布団。止まらない汗。
暑い暑いアツいアツいアツいぃぃぃィィィイイっ!!

こんな暑い夏に癒しなんかあるんかい!? あるんかい! あるなら教えてくれ!
エアコンを直してくれ! 地デジに対応させてくれ!!

なんか日ごろのストレスを沢山書きなぐったらちょっとスッキリしました。あ、癒されたわ。笑
Cureさんに癒されました! ありがとうCureさん。

感謝感謝です。感謝ってホント素敵! ホントに大切。

うん。まとまった。次回は感謝について書いてもらおう。
キュアちゃんゆーに。笑

素敵なつぶやきに期待なう! お疲れヤンマー☆

Artist Society
シェロウ・アーティスト・ソサエティー連載
~社文界~

第五十九回
Sherow Artist Society／
代表.KAMIJO(Versailles)



ボンジュール・ボンジュール! KAMIJOです。
最近はどんなカッコいいバンドさんがいるのかな? 最近は時間がなくてなかなかライブハウスに勉強しにいけていないんだ。たまに予備知識なく対バン形式のイベントを観に行くと思わぬところにヒントがあったりする。自分が忘れていた大切なものを思い出させられたりね。
それにやっぱりカッコいいバンドは自分の耳と目と直感で探すのが一番。動画サイトなどもあるけれど、空気感だけはどうしても伝わらない。しかもその空気感が一番大事なもの。
音楽より全然大事だよ!
もちろん空気感がよくなるためには良い音楽じゃないと難しいだろうけどね。
僕がレーベルの人間としてバンドを探したりするときの感覚は、
みんながお気に入りのバンドを探すのと同じ。
ライブハウスで僕の事見かけたら、カッコいいバンドの情報教えてね。

DaizyStripperのストリップ劇場

第32章
G. まゆ

まゆです、こんにちは。
このCureが出る頃には
SHIBUYA-AX、
DaizyStripper
ワンマンライブ「SIX BLESS」が終わった頃でしょうか。
素敵な景色は見れたのでしょうか?

そして、ワンマンを終えたら、今度は、NEW SINGLE『月に銃声』がリリースになるのです。6月にリリースした『KISS YOU』『BLESS』では、
まさにDaizyStripperというような、曲達を世に放って来ました。
だからこそ見せられる、新しいDaizyStripperを楽しんで頂けるのでは?
と思っています。
今年はシングル3作アルバム3作リリースするのでですね、僕らの色々な面を見せられると思います。自分達でも、新たに気付く事も沢山あるし。
だからね、やっぱり思うのは、いつまで経っても自分探しの旅は終わらないし、探せば探しただけ、何かを発見出来て、考えるきっかけが出来て、それを越えたら、自分にキラッと光る何かがくっついて来るんじゃないかなって事なのです。
悩んでるだけじゃなくて、何かアクションを起こして、経験をする事はきっと大事だ。
そんな所で、次回作達、色々な意味で
激しい事になっているのでどうぞ宜しく。
そしてここまで読んでくれて有り難う。



次回は、ん~。
下手ギターなおちゃんによる
「正しい茶碗蒸しの食べ方」です。
乞うご期待!

ジェナイトゴーゴー 熱少年★発展中

第83回目は
MURASAKIの
G.TORU
です。

2011の夏をいかがお過ごしでしょうか? 8月もそろそろ終わりに向けてシフトしてく中、積もり積もった夏休みの宿題なんてのはここから片付けるのが常。自由研究に絵日記、算数ドリルに漢字練習帳。まだまだあった気がするなぁ。ラジオ体操が終わって速効遊びに出かける。山へ海へ。僕の故郷は遊びに出かけるお店や施設がなかったから、必然的にアウトドアになりました笑。その時体験した痛い思い出やしょっぱい思い出は他の季節より色濃く覚えてます。夏の暑さで焼き付けられたみたいにね。いつからか日が沈むまで外で遊ばなくなって、公園を隅々まで歩かなくなって、空の青さもどこか慣れてしまって、今年こそそんな'当たり前だった'夏を取り戻したいと思います。長いようで短い夏をみんなはどう過ごしてますか? MURASAKIは相変わらず愛情こもった音楽を届けに行きます。出逢った場所で笑顔でpeaceを掲げられるように。これを読んでくれてるみんなと共に良い思い出作って、いつもよりhappyな夏休みにしたいと思います。YOUの誕生日終わったら、北へ西へ行くか!?
…公言してしまうと怒られそうなので、この辺で笑
でわ、でわ☆



HERO JINの…「雑誌で質問タイム」



おっす(^O^) 俺だよ俺(^O^) ついにNEWシングル『25億秒の使い方。』が発売するね(^з^)-☆Chu!! カップリングも含め、今までの最高傑作だから買ってね(^O^)
じゃあ質問に移ります

Q.あたしね、じつはぁ妖精さんがみえちゃうんだお(>ω<)
こんな女は好き(^O^)?
A.医者いけ(^O^)

Q.抱きまくらになって(^з^)-☆CHU!!
A.臭いので無理です(^O^)

Q.今日は仕事でカルビーの社長に会ったよ(^o^)
A.マジで羨ましい(^O^)

Q.バイトの面接決まりました(^O^) 受かったらHEROのワンマン行きまくります。
尽君ってどんなバイトしたことありますか?(^O^)
A.ローソンとマックとラーメン屋と工場かな(^O^)

Q.今、友達と遊んでて「彼氏欲しい」って言いまくってるんですけど、
どうすれば出来ると思います?
A.出来ない(^O^)

今月はここまで(^O^) 来月はついにワンマンツアーが始まるね(^O^) もうソールドしてる箇所もあるし、皆急いでリキッドルームのチケットを買ってね(^з^)-☆Chu!!

DOG inThePWO パラレルワールドオーケストラ Part.14
DOGの毒コラム Dr.緩菜

夏やね! 海やね! ビールやね(´∀｀*)ウフフ
ってことで、はじめまして! 緩菜です(´∀｀*)ウフフ
皆さんはこの夏どう過ごしてましたか?

この怒涛のスケジュールで夏バテ気味なんですけど、みんなの夏バテ解消法は何でしょう?
ちなみにおれの解消法はなるべく辛い物を食べる! です(´∀｀*)ウフフ
唐辛子とか唐辛子とか唐辛子とか(・∀・)アヒャ
結構いい感じに疲れがとれると思う!
まぁただ単に辛い物が好きなだけかもしれんけどね(´∀｀*)ウフフ
大体のものは七味かけとけばおいしいと思ってます(・∀・)アヒャ
たまにそれで胃を壊しますorz
辛い物っていうけど別に「つらいもの」じゃないですよ。「からいもの」ですよ。
結果つらいものかもしれんけどねorz
まぁこんなつまらない話はおいといて
お春さんからお題が来てますね(・∀・)アヒャ
「緩菜から見たこれからのDOG inThePWO」
ってことなんですけど、
いい意味で何も変わらないDOG inThePWO
でいたいな(・∀・)ウン
だからみんなもこれからも今までと変わらず
DOG inThePWOを愛しててほしいです!
元気で明るくカッコイイDOGをこれからもよろしくお願いしますってことです(・∀・)ウン
これ答えになってるかな? なってるよね?
なってるよ!
よし(・∀・)アヒャ



じゃ次はミズキくんにお題だすね(・∀・)
「これだけはゆずれない焼肉の食べ方は?」
です(・∀・)ヨロシク

これからワンマンツアーや二ヵ月連続CD
リリースとかいろいろ楽しみにしててね☆
緩菜でした~(´・ω・｀)ノ ヨロシクー

犬神明の「都市伝説さん いらっしゃい!」

第57回目「懐かしい迷信」



おいっす! おいっす! 白塗り界の暗黒大魔神こと犬神明です。
いやぁ、今年の夏も暑いね! 暑くて暑くて、もうしょうがないよ。猛暑だけに。
さて、ここでお知らせだ。なんと8月24日に犬神サーカス団シングルCD「桜散る中」が発売するぜ!
ついでにレコ発の東名阪単独ツアーもやっちゃうぜ!
犬神サーカス団「桜散る中」レコ発記念ワンマンツアー
・8/27 名古屋ell.SIZE ・8/28 南堀江KNAVE ・9/4 高田馬場CLUB PHASE
Cure読者の皆よろしくな!
さて、この夏をなるべくまったり過ごして欲しいので今回は都市伝説のルーツともいえる「懐かしい迷信」を出来る限り集めてみた。

●お酢を飲むと体が柔軟になる。
●牛乳を飲むと身長が伸びる。
●海草を食べると髪がフサフサになる。
●ゴマを食べると白髪が治る。
●スイカの種を食べると盲腸になる。
●米一粒の中には七人の神様がいる。
●梅干しの種の中には天神様がいる。
●茶柱が立つと縁起が良い。
●割箸を割った時、右手で持ってる方が大きいと縁起がいい。
●全裸でトイレに入ってはいけない。
●風呂場でおしっこしてはいけない。
●蜂に刺されたらおしっこをつけると良い。
●家を出るときは右足から。
●軒下にスズメバチが巣をつくると金持ちになる。
●蛇の抜け殻を財布に入れておくと金持ちになる。
●タマムシをタンスにいれておくと虫がつかない。
●尺取り虫が身体を這い回ると死ぬ。

というわけで、楽しい夏を過ごしてくれよ!

BugLug Vol.7 の「ばぐろぐ」



おはようございます。こんにちわ。こんばんわ。
優です。

さて…。夏真っ盛りという事で。夕立に遭遇する事もしばしば。
そこで活躍するのがビニール傘なんですが。
そのビニール傘に最近腹をたてています。
正確にはビニール傘に怒っている…というわけでは無く、雨がやんだ時の傘の持ち方について怒っています。
絵で説明します。

これが正しい持ち方です。→
ほとんどの人がこの持ち方だと思います。



俺が許せないのはこの持ち方。→
これ。



やってみるとわかると思いますが大変危険です。
男性のデリケートな部分に突き刺さる恐れがあります。
なんでこんな事を書いたのかというと、
私見てしまったんです…
実際に傘が突き刺さって悶絶しているサラリーマン男性と傘を突き刺した事に気づかない若者を。
ただでさえ人が沢山いる東京。
まじで危ないからやめろ。

って連載で訴える俺。
そんな俺がギターを弾いているバンドBugLugさんですが7月20日に『KAIBUTSU』をリリースしましたー。
まだ聴いてない人は一度聴いてみてください。
でわでわー 次は燕!

FEST VAINQUEUR連載「なにわのはにわ」



みんなぁ☆ 儲かってまっか~!? ぼちぼちでっか~!!w 毎度、なにわのお祭りドラマーKAZIです!! 本日も独自の目線で大阪の名物をこってり紹介していきまっせーッ☆* まぁ今回もあたいは、たこ焼き推しやけどな(笑)たこ焼き『推し』のたこ焼き『萌え』ですからw(どないやねん)そんなわけで今回は『たこ焼き道楽 わなか』をご紹介します!!
大阪の難波千日前に本店を構えるこのお店は『愛され続けて半世紀』。と歴史も長く、今も愛され続けている老舗やねん★ 今や大阪に3店舗以上、大分や福岡にも進出してはりまんねん。俺はアーティスト仲間に紹介してもろて心斎橋アメリカ村店のを食べたんやけど、これまた外はカリッと中はジューシーで大阪独自のこだわりがありやしたよ☆ 元祖たこ焼きからポン酢で食べるねぎポン、えびせんで挟んで食べるたこせん! 他にも各店舗のオリジナルメニューもあるのでもうこれは、行くしか~ないやろう!! っつうことで興味持ってくれた人は是非チェックしてみてや~☆★
みんなで、目指せたこ焼きマスター(笑)
ほなまたぁ~♪♪



不良品種 花少年バディーズ「チキン少年 広志のオモロない話」

~27回目~ 広志

[花少年バディーズOfficial Web-site] http://baddies.jp



やあ。広志だよ。夏といったらやっぱりツアー、ライブ漬けの日々! 今年の夏もいっぱいライブしたねぃ。でもね、ツアーが楽しければ楽しいほど、長ければ長いほど、家に帰って来た時の現実感は凄いのである。以前夏ツアーから帰って玄関を開けたら、楽しみに取っておいたスイカが爆発していた事があった。オーーゥマイガッ! 楽しかったツアーから一転、辺りに飛び散ったスイカ汁を拭く。現実は厳しかった…。スイカ汁という現実は自分にも飛び散ってきやがったぜ。テヘへ、ちょっと上手い事言っちゃったなー。まったくしょうがねーな、ちくしょう! だがしかしね、今年はすぐまた秋に単独公演ツアーが控えちゃっているのだー! やったー! この単独公演ツアー、現実に飛び散りまくられているチミをライブという名の布で包んであげよう。テヘへ、ちょっと上手い事言っちゃったなーちくしょう、じゃーまた次回な!

エキセントリック:しりとり

20回目
の担当
Dr.KAJI

『クラシック』



やぁ、こんにちは!
もう夏真っ盛りで、気分はハイテンション!
さぁ今回のお題は「クラシック」。色んな意味で使われるこの言葉だけど、一般的には「古典的」ってゆう意味なんですね! 音楽でゆうクラシックは俺の中での王様! 中でも、ドヴォルザーク、バッハなんかがお気に入りで、ドヴォルザークなんかはザ・荘厳!! バッハも大好き! 小さい頃によく聴かされてたから名残があるんだろうね! イングヴェイJマルムスティーンとかはクラシック×メタルの融合だからすんなり受け入れられたし、リスペクトギタリストの1人★ みんなも聴いてみてね!

「ロシエルの旋律」

Part.25

砂月連載

今月から「ロシエルの旋律」に
改名しました
「ロシエルの憂鬱」だと、
書いていて憂鬱な気分になってしまうので笑
もっともっと前向きな未来を築いて行きましょう…
これからも!
今月の感情を表現した文章、感情を打つ作品紹介
ということで「ロシエルの旋律」で!

今月の主な活動内容はNewSingle「SYMPATHY」の
制作月間でした
PSP専用ソフト「AMNESIA」のオープニングとエンディング
を担当させて頂きまして、ゲーム内の世界観に沿った自分の心
象風景を曲として投影させました
ゲームをクリアして初めて聴くことの出来る曲なので
曲調、詩、試行錯誤して制作しました
これだ! というものが自分の中から出てくるまで苦労しました

で! 今月の心を打つ作品はやっぱりこれではないでしょうか…
ついに出た! ハンター×ハンター28巻
待ちに待ちましたよ…
完成度高すぎです いや本当に
もしこの場で語るなら明らかに文字数は越えてしまう…
百聞は一見にしかずです お時間ある方は是非
今月(8月)また新刊が出るみたいですね
まさか…コムギが…なんて想像しています
早く続きが読みたいですね

早くクラピカに登場して欲しい砂月でした
それではまた来月



月刊「でらえれぇ!」

24回目

DEATHGAZE

今月の記事 G.貴樹



みなさん元気ですか?
みなさん暑いって言います
が全然暑くなんかないです。

僕は未だに、かき氷を食べる
寒さは誰にも負けたことあ
りません。

そしてDEATHGAZEは
みんな元気です。
最近は夏のワンマンツアー
「DEATH SUMMER」が無事終わってね。
ものすごい熱かったよ。
楽しすぎました。ありがとう。

その勢いで8/30は名古屋E.L.LでPREMIUM NIGHTをやります。
プレミアムってさ、なかなかないからぜひ来るといいよ!

待ってます。

R指定の『欲シガリマセン勝ツマデハ』

第十一回目は… Vo.マモ

どうもこんにちわ。無事三回目を迎える事が出来ました。
夏も終わりに近付いていますが、今年の夏はどう過ごしましたか?
温暖化や節電やらでどこに居ても暑かったよね。
僕らはというとひたすらツアーをしてましたね。
なんと夏に三本のツアーという鬼畜スケジュール
で、ここまでくるとメンバードMじゃないかと思うく
らいです。でも、やっぱりファンのご達は僕らにとっ
て彼女みたいなもんだから寂しい思いはさせられ
ないからね。会いにいかなくちゃいけないのさ。
はいはい、営業営業^^
そして皆様にご報告です!
前々回Cureさんの方で巻頭特集をさせて頂いた
のですが、なんと来月から全国で配布されます、
フリーペーパーCure V-splashの一発目の表紙
の方も飾らせて頂きました。本当感謝感謝です。
めちゃカッコいい写真撮れてるんで、
まだ見てない人は見て下さいね。
それじゃぁまたね♪



Shimizuya Records連載 『サマーエンジョイ!』

第39回 G.怜稀(Re:dis)



AKBまゆゆ推しこと
おつかれーさ怜稀です。
最近はAKBちょ。集めてまゆゆ

八月はまだ暑いのかなーなんて思いながら
綴らせて頂いてますが。

今年の夏は満喫してるかい?
宿題は終わってるか?

そんな事より遊べ
宿題なんてどーでもええんや
おれは今年の夏はエンジョイするぞー

ってもう夏、終わってまうやんか(笑)
…。

まだサマーバケーションしてない君。

そんな君にRe:disが夏の思い出をくれてやる
一度LIVEにおいで。
そして怜稀と愉快な仲間たちとサマーを
エンジョイしよう!
夏はLIVEだ、チューブだ、サザンだ、
Re:disだぁぁぁ!!!

そんな感じで…
夏の風雲児こと怜稀でした。

STAR BACKSTAGE COFFEE

今月号は超スペシャルバージョンとしてお送りしてます、Cure!! 本誌初となります海外ロケによるSadie 30P撮り下ろし。楽しんでいただきましたでしょうか?? そして、今ノリにノってるLycaonのDVD付き!! 是非このDVDの袋部分を忘れずに持って、彼らのツアーへ行って下さいね♪ 私事を書かせていただくと久しぶりに再会し、取材させていただいたAUBEの皆さん。インタビューもぶっ飛びまくっててものすごい面白かったんですが、文字数というのは制限があり…泣く泣くいっぱいカットしてしまったことが悔やまれます;;
そしてアンド・郁磨くんパーソナル・インタビュー&撮り下ろし。先日の新宿BLAZEワンマンで発表されたメジャー・デビュー…。そうです、今回でアンドはCure卒業です。郁磨さんには有終の美を飾っていただきました!! このパーソナル撮影も本当に毎回面白かった!! キリさんの軍服は、さっそくアンドのライブで完璧なコスプレさんがいらっしゃったのを発見したときはめちゃめちゃ感動したっ☆ 是非郁磨さんのコスプレさんいらっしゃいましたら今回の花魁…やってくれたら泣いて喜びます>< アンドの皆様、メジャーデビュー、本当におめでとうございます!!
(わ)

暑くなったり涼しくなったり……今年の夏はいったいなんなんでしょう(>_<)。夏といえばライブが多い時期。"ア"は今年、プライベートも含めてできるだけたくさんライブに足を運ぼうという密かな目標を立てたわけです。ライブに足を運んでたくさん刺激を受けて、それを活かしていけたらいいなと思っております(^^) 感動といえば……今月号のHEROのインタビューに行った際。いつも4人のテンションに負けじとテンションを上げていく私ですが、取材前に見せてもらった『25億秒の使い方。』のPVが本当に感涙ものでして……。本当に今回HERO、リスナーを泣かしにかかってます!!(笑)そんな彼らが次号では巻頭特集に登場。お楽しみに☆
(ア)

今月は雨に襲来された月でございました。まずはデートシミュレーション!! 公園デートを企んでいたらまさかの台風警報で急遽シナリオを書き直すハメに(=_=;) だがしかし! 結果的に武政さんのキャラが活きた「残念デート」(笑)になって良かったのではないでしょうか(笑)。リアルに豪雨に打たれる必要は無かったと思いますけどね…! ずぶ濡れになりながら上野公園でボーゼンと立ち尽くす一行の姿はシュールだったと思います(^_^;) そしてそして、ついに夢が叶った着まわし企画! これずっとやりたかったんです(*>∀<)
気合い十分で挑んだものの、当日は雨……っていうか私って雨オンナなんでしょうか。。。
(リカツベ)

新人営業 宮島の『熱血コラム!!!』 Vol.1

キュアをご覧のみなさんはじめましてー! 新人営業・宮島の「熱血コラム」はじまりましたー(^O^)ワーワー!! 今月からですよー。やるの忘れてましたー。ちょっと自己紹介すると、僕は今年4月からキュアで働かせてもらってます☆ ビジュアル系はまったく知らなかったので、編集部の先輩方にいろいろ教わってまーす。奥がふかいですねー、バンドって(・・?) でもみんな礼儀があって優しいです♪ 興味沸いちゃうね。さて、話は変わりますが今月1日行ってきましたキュアイベント[NEW AGE EMPIREvol.3]! なんか司会のフリーザコスプレが気味悪かったけど、出演してくれたバンドさんはみんなそれぞれ個性があってかっこよかった! 中でもゲストのDaizyStripperさんはさすが! って感じしました! あと思ったのが、バンドさんの器材を運ぶの手伝ってたんですけど、見た目より重いですね…軽いと思って2つ持ったらめっちゃ重かったけど、熱血だから頑張ったよ(^O^)/ あ、毎月いろんなバンドさんの曲聴いて良かったやつ書きます! 今月は…HEROさんの『ソプラノ』(*^□^*) なんか会話になってるとこが鳥肌立つ! ではさよーならー。

Cure Vol.98 -次号予告-

二大巻頭大特集

HERO × Administrator

『ソプラノ』『25億秒の使い方。』と傑作シングルを世に送り出し続けているHERO。
ワンマンツアーのファイナルを恵比寿LIQUID ROOMにて行うノリに乗った彼らを巻頭大特集でピックアップ!
そして10月1日に待望の1st ALBUM『CROSS』をリリースするAdministrator! 今、大注目の彼らの魅力をたっぷりお届け!!

次号は9月21日(水)発売です。

アンケートに答えて
あのアーティストから
プレゼントをもらおう!

大放出! 読プレ

今月号に登場していただいたアーティストの
グッズや私物などお宝プレゼントがどっさり!
愛するバンドのアイテムをゲットして、大切な宝物にしよう!
応募のメ切りは9月20日(火)です。

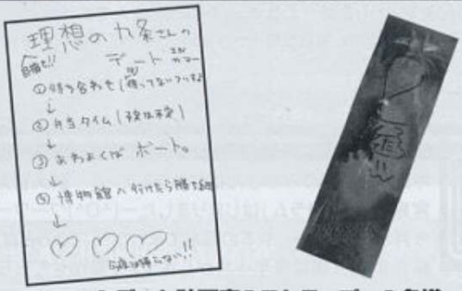
←左のQRコードからアンケートにお答えください。きちんとアンケートにに答えてくれると当選確率が高くなりますよ! たくさんのご応募、お待ちしています!

BLUE PLANET JAPAN



1.チャリティーラバーブレス　10名様

デートシミュレーション【九条武政(己龍)】



4.デート計画表&ストラップ　1名様
※ストラップの裏には丸秘コメント有り!

凛





2.サイン入りポスター　2名様
3.サイン入りうちわ　1名様
※サイン入り

HERO



※サイン入り

7.あなたのお名前&サイン入りアー写 各1名様
※書いてもらいたいあなたのお名前と、どのメンバーが欲しいか明記の上応募してね!

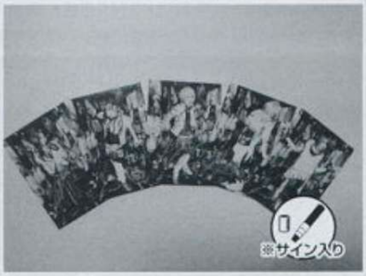
郁磨(アンド)



※サイン入り

6.撮り下ろし写真　1名様
※この写真にサインが入ります。

DaizyStripper



※サイン入り

5.サイン入りアー写セット 5名様

ZAGADO



10.アクセサリーのムーンビームスより リングのプレゼント(ZORO9 #9) 1名様
(問)03-3467-5175
http://www.zagado.com

SOMATIC GUARDIAN



9.7/2○ワンマン公演記念タオル 2名様

OZ



※サイン入り

8.サイン入りポスター 2名様

想いを、表現する。

デザイナー募集

見る側から、創る側へ――

想いを、形にする。

編集者募集

●応募条件
Cureが好きな人。　未経験者不可。
学歴不問。　向上心、知的好奇心のある人。

●仕事内容
誌面内容の企画。　国内、国外の取材。
原稿作成、校正。　誌面、広告等のデザイン。

エイジアハウス株式会社 Cure編集部【採用担当】
〒150-0011 東京都渋谷区東2-14-28 ラフィーネA号棟
TEL.03-5467-98[illegible] FAX.03-5467-9806

履歴書(写真貼付)を上記宛てまでお送りください。書類選考の上、追って合否および面接日時をご連絡します。
尚、応募書類の返却はいたしませんのでご了承ください。応募者の個人情報は、採用の業務のみに使用します。
応募に関するお問合わせはお電話でお願い致します。

Japanesque Rock + Visual Styling Magazine
Cure キュア

V系CDショップ一覧

Like an Edison

【東京店】
●最寄駅:JR及び地下鉄各線 新宿・西武新宿

〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-15-14
坂本ビル1F
TEL:03-3369-3119(CD・DVD販売／店舗問い合わせ)
TEL:03-3369-3708(チケット販売専用)
TEL:0120-624-999
(フリーダイヤル／一般電話)
営業時間:11:00～20:00
定休日:なし(年中無休)



【名古屋店】
●最寄駅:地下鉄 大須観音・地下鉄 矢場町

〒460-0011
愛知県名古屋市中区大須2-1-15
伏見ヨックスビル2F
TEL:052-229-8211
営業時間:11:00～20:00
定休日:なし(年中無休)



【Like an Edison.com ラフォーレ原宿店】
●最寄駅:JR原宿・メトロ 明治神宮前

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前1-11-6
ラフォーレ原宿B1F
TEL:03-3746-6002
営業時間:11:00～21:00
定休日:なし(年中無休)



【大阪店】
●最寄駅:地下鉄 心斎橋

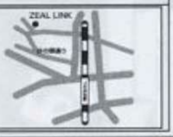
〒542-0086
大阪府大阪市中央区
西心斎橋1-6-8
トムズハウスビルディング2F
TEL:06-6252-6262
営業時間:11:00～20:00
定休日:なし(年中無休)



ZEAL LINK

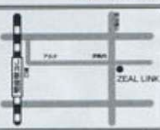
【渋谷店】
●最寄駅:JR渋谷駅

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町4-10 宇田川町ビル2F
TEL:03-5784-9666
営業時間:12:00～21:00 定休日:なし 通信販売:あり
E-mail:shop@zeallink.jp URL:http://zeallink.jp/



【新宿店】
●最寄駅:JR新宿

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-1-20 新宿マルイワン8F
TEL:03-5379-7155
営業時間:11:30～21:00 定休日:なし



【大阪店】
●最寄駅:地下鉄心斎橋

〒542-0086 大阪府大阪市中央区西心斎橋1-6-14
BIG STEP3F
TEL:06-6251-1231
営業時間:11:00～20:00 定休日:年1回(2月)



あづまや本舗
●最寄駅:大須観音駅

〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須3-12-43安田ビル5F
TEL:052-263-1385
営業時間 平日:12:00～19:00 定休日:木曜日
土日祝:11:00～20:00
e-mail:info@aduma8.jp
URL:http://www.aduma8.jp/
通信販売:あり 備考:中古のみ取扱



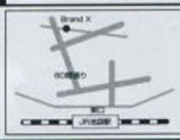
little HEARTS.
●最寄駅:地下鉄広瀬通駅／JR仙台駅

〒980-8546
宮城県仙台市青葉区一番町3-11-15 仙台フォーラス7F
TEL:022-264-8003
営業時間:10:00～20:30
定休日:なし(年中無休)
URL:http://littlehearts.jp
e-mail:info@littlehearts.jp



Brand X～ブランドエックス～
●最寄駅:JR池袋

〒170-0013
東京都豊島区東池袋3-2-5
池袋サンシャインプラザB1F
営業時間:11:30～20:30 定休日:年1回(2月)
URL(PC):http://www.brand-x.jp/
通信販売:あり



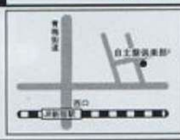
Ash-LD'50
●最寄駅:JR浜松

〒430-0933
浜松市中区鍛冶町100-1 ザザシティ浜松 中央館3F
TEL:053-451-3227
http://ameblo.jp/pn-ash/
営業時間:10:00～20:00



自主盤倶楽部
●最寄駅:JR新宿

〒160-002
東京都新宿区西新宿7-8-3ミスズビル1F
TEL:03-3371-3851
営業時間:11:30～20:30
URL:http://www.jishubanclub.com/
通信販売:あり



RISKY DRUG STORE～リスキードラッグストア～
●最寄駅:JR新潟

〒950-0087
新潟県新潟市中央区東大通2-3-7 ハイエスト新潟ビル5F
TEL:025-247-9200
URL:http://risky-ltd.com/
通信販売:あり
※通信販売専用予約メール:web_order@risky-ltd.com



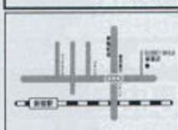
CLOSET CHILD／原宿店・池袋店・新宿店・横浜店・相模大野店
●最寄駅:JR原宿

【新宿店】
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-16-12 YSビル1F
TEL:03-3365-6316
営業時間:11:00～20:00(買取受付:11:00～19:00)
【原宿店】
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-7-6 COXY176ビル104
TEL:03-3403-4108
営業時間:11:00～20:00(買取受付:11:00～19:00)
【池袋店】
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-20-15七福久ビル3F
TEL:03-3983-5322
営業時間:12:00～21:00(買取受付:12:00～20:00)
【相模大野店】
〒228-0803 神奈川県相模原市南区相模大野3-15NKビル2F
TEL:0427-47-1840
営業時間:12:00～21:00(買取受付:12:00～20:00)

URL:http://www.closetchild-cd.jp/
通信販売:あり



●最寄駅:JR新宿



遊ずどカンパニー
●最寄駅:JR東室蘭

インディーズCD&アンティークTOY専門店 遊ずどカンパニー
〒050-0074 北海道室蘭市中島町3-17-8
TEL:0143-41-4243 FAX:0143-41-4277
営業時間:12:00～20:00 定休日:毎週水曜
e-mail:c-used@sage.ocn.ne.jp
URL:http://www2.ocn.ne.jp/~c-used/
ロックファッション Shocking Panic-ショッキングパニック-
住所、TEL&FAX:同上 通信販売:あり



CROSS CAT
●最寄駅:地下鉄 亀有駅

〒125-0061
東京都葛飾区亀有3-35-10
TEL&FAX:03-5680-6951
営業時間:12:00～20:00 定休日:水曜日
e-mail:crosscat_info@yahoo.co.jp
URL:http://crosscat.shop-pro.jp/
blog URL:http://ameblo.jp/cross-cat
通信販売:あり(PC／モバイル)



ピュアサウンド／アメリカ村店・西新宿店
●最寄駅:地下鉄心斎橋

アメリカ村店
〒542-0086
大阪市中央区西心斎橋2-10-34
心斎橋ウエスト363ビル2F
TEL:06-6213-8657
営業時間:10:00～21:00
URL:http://www.puresound.co.jp/
E-Mail:pureweb@puresound.co.jp
通信販売:あり

西新宿店
〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-16-14
ミクラビル1F
TEL&FAX:03-6304-0360
営業時間:11:00～20:00
定休日:なし



DISCure
新作音源情報

SINGLE

犬神サーカス団
「桜散る中」
8.24 発売

品番:DDCZ-1762 価格:¥1,000(税込)
レーベル:キンメダイ・レコード



【収録曲】
1.桜散る中
2.あなたがもしも

軽快なロックンロールに乗せて、犬神サーカス団が唄う"生物の進化の行方に対する疑問"。人間だれしも、定められた運命を辿りながら生きている。一筋縄ではいかない、生きていく上での定めの仕組みに改めて向き合い、疑問を問いかけてくるのだ。そして「あなたがもしも」では、一見愛する人へのメッセージであるように見えるが、そこに人間の一心不乱な心理が覗ける。今回もまた、人生の深いドラマを感じられる作品となった。

LIVE DVD

イロクイ。
「鋼鉄の空と涙と夢とプライドと君」
発売中

品番:AEVD-0002 価格:¥4,500(税込) 発売元:ALLEX ENTERTAINMENT 販売元:ダイキサウンド株式会社
【Memorial Box】品番:AEVD-0004 価格:¥7,900(税込)<送料一律 ¥600> 発売元・販売元:ALLEX ENTERTAINMENT




'11年7月2日(土)に行なわれた最終単独公演をもって6年の活動に終止符を打った"イロクイ。"その最終単独公演「鋼鉄の空と涙と夢とプライドと君」(赤坂BLITZ)の模様を収録した完全メモリアルLIVE DVD。さらに、永久保存版「Memorial Box」として、「摩天楼の雨男」「曖昧ストライプ」などのMusic Clipに加え、当時のツアー・レコーディング風景などのオフショットを盛り込んだ特典映像DVDと、32Pフルカラーブックレット写真集をパッケージング。(この商品は受注生産となります)

【収録曲】
1.G.ペンシスの靴／2.裏切るヘルメス／3.Mr.カーボン／4.カラフルデイズ／5.曖昧ストライプ 他 —全22曲収録—
<Memorial Box>LIVE DVD22曲収録(154分)・特典映像・32Pフルカラーブックレット写真集
—特典映像—
-7.02 赤坂BLITZ ドキュメント
-Music Clip「摩天楼の雨男」、「ファンタデックドリーマー～Sleeping beauty～」、「確率的です、でも、法則です。」、「曖昧ストライプ」
-Music Clipメイキング「確率的です、でも、法則です。」、「曖昧ストライプ」
-ツアー オフショット

会場限定SINGLE

江戸川パラドクス
「恋空」
発売中

【type-金】品番:EPDX-006A 価格:¥1,000(税込)
【type-銀】品番:EPDX-006B 価格:¥1,000(税込)



【収録曲】
<type-金>
1.恋空
2.水無月



【収録曲】
<type-銀>
1.恋空
2.ラブシャッフル

江戸川パラドクスのサウンドは、雅やかな日本ならではのテイストを織り交ぜた独創的なロックチューンが魅力。
Vo. 清人が描く少しばかりいびつな愛がクセになる、世界観も重要だ。
美しいメロと爽快感が織りなす「恋空」を始め、type-金に収録の「水無月」はせつなげに響く壮大感がある。
さらに、type-銀に収録の「ラブシャッフル」はジャジーに大人びた雰囲気。変幻自在に空気を操る力は彼らの武器だ。
ぜひ、ライブで実際に味わってほしい臨場感が詰め込まれている。

FULL ALBUM

amber gris
「pomander」
発売中

【DVD付き限定盤 type-A】品番:AGR-005 価格:¥3,650(税込)
【CDのみ通常盤 type-B】品番:AGR-006 価格:¥3,150(税込)
発売元:an griffon 販売元:ONG DISTRIBUTION



【収録曲】
1.Awake or asleep
2.element of soul
3.feel me 他
—全11曲収録—
※ジャケットは<DVD付き限定盤 type-A>

非常に温かみのあるamber grisの楽曲達。そこにはまるで、人間味が溢れかえっているようだ。楽器本来の響きを大切にした4人が奏でる美しい旋律に、Vo.手鞠の感情に入り込んだ歌声が重なる。そんな彼らの世界観をじっくりと楽しむことができる1st FULL ALBUMが完成した。type-Aには、「feel me」のPVを収録している。音楽にありのまま滲みだしたエモーショナルな物語、アナタの心にも響きますように。

会場限定SINGLE

ZEAK
「silly talk」
発売中

品番:ZCD-0001B 価格:¥500(税込)



【収録曲】
1.CONTINUE
2.虚蝉

「戯言の真実」という言葉を掲げ、人の持つ"愚かさ"や"醜さ"をコンセプトに関西を拠点に活動しているZEAKの会場限定1st シングル。
まさにリスナーの感覚を揺るがすサウンドが、グサグサと感情を刺激してくるヘヴィな楽曲で攻めていく。
彼らの初作品でしっかりとZEAKの存在を叩きつけたともいえる2曲をぜひ堪能してほしい。

MINI ALBUM

ドメスティック
「割烹どめすてぃっく ディナー」
発売中

品番:EMD-001 価格:¥2,415(税込)



【収録曲】
1.店長 or リストラ候補
2.恋愛シミュレーション
3.ゆうひ de ダンス
4.リプレイ外し
5.ハレトキドキ涙
6.激情ストイック
(お土産トラック)

とにかくクセになる楽曲達が詰め込まれているドメスティックのMINI ALBUM。それはコミカルさを交えた歌詞の言葉遊び感もあるが、何よりも聴いているだけで気分が高揚する音作り。幅の広くツボを抑えてくる全6曲は非常に個性が強く、それによってバリエーション豊富な1枚に仕上がっている。まるで彼らの一ステージを体感しているかのような作品だ。

SINGLE

NEXX
「EXISTENCE」
発売中

品番:NXCD-001 価格:¥1,260(税込)



【収録曲】
1.EXISTENCE
2.LEAKING THE CORE

疾走感と力強さを併せ持ったロックナンバー「EXISTENCE」。かわいらしい外見とは裏腹、サウンドで多大なインパクトを放つのがNEXXの魅力だろう。「LEAKING THE CORE」では同期を交えて曲世界を作り上げるとともに、ヘヴィさを打ち出している。今年の冬にリリースが決定している1st フルアルバムの先行シングル、連続リリースの第一弾ということもあり、今後の作品に期待が持てる作品に仕上がっている。

SINGLE

SPUN!
「heaven」
発売中

品番:SP-01 価格:¥1,000(税込)



【収録曲】
1.Day.X.Break
2.TRIPPER

「自由」を掴み取るため集まったプロジェクト・バンド、それがSPUN!だ。アッパーでデジタルなミクスチャーが冴えわたる楽曲を魅力としている彼らの初音源がリリースされた。躍動感がありながらも、ストレートな感情を吐き出す言葉の1つひとつが印象的な「Day.X.Break」。さわやかなメロディー展開に乗せて聴かせる「TRIPPER」。実に個性的な存在ともいえるSPUN!の今後に期待が高まる!

ALBUM

サンドイッチで120分?
「ネバーランド」
発売中

品番:SWSW-001 価格:¥3,150(税込)



【収録曲】
1.「ネバーランドへようこそ」
2.晴天日記
3.14の鐘
—全13曲収録—

素晴らしいほどまでのテクノポップサウンド! "吐血クマ学園"という学園をコンセプトとして繰り広げられるサンドイッチで120分?の楽天的サウンド。8ビットなピコピコした新感覚のミュージックスタイルに仰天すること間違いない! 全13曲を収録した今回のアルバムは、存分に彼らの曲を楽しむことができ、ある種リスナーの中に異次元世界を植えつける中毒性のある作品だ。

SINGLE

セインティア
「Limited∞」
発売中

品番:STCD-002 価格:1,260(税込)



【収録曲】
1.Limited∞
2.夢幻神楽

アグレッシブなサウンドと幻想的な同期が織りなす「Limited∞」はメロディアスに聴かせる力も併せ持ち、前向きなメッセージを込めた歌が映える。
さらに、キラキラと楽曲を彩りながら力強く聴かせる「夢幻神楽」。
いずれも、心地よいテンポでサウンド面でも積極的にアプローチしてくる姿勢を感じさせる。

漆黒のシンフォニー～ at 埼玉会館ホール　　今年も有り難うございました！

…今年…開催も…ましたが例年同様、無事に3日間開催することができました。
…いただいたアーティストの皆様、関係者の皆さん、全国からお集まりいただいた沢山のお客様に心より感謝いたします。

URAWA NARCISS 2011 PICK UP SCHEDULE

8/26(金)
Z.M.F PRESENTS
『祝.誕生!稲の、○出し!?
～多謝!愉快痛快ヒストリー～』
open17:30 start18:00 ADV¥1500 DOOR¥2000
ソフトドリンクの見放題¥1000
ドクターモルモット / etc



8/27(土)
studio Cat's eye PRESENTS
『CAT STOCK3』
open17:30 start18:00 ADV¥1500 DOOR¥2000
Orange Squeezer / 絶望クラブ
パリ☆スターズ / Sweet Funny Suiside
ピンクグレープフルーツ



8/28(日)
Dolly
FC限定単独公演
『THE 5COASTER'S CABARET V.I.P』
open18:00 start18:30 ADV¥3000



8/29(月)
MURASAKI YOU PRESENTS
『生まれてきてごめんなさい(*´д`)!!』
open16:00 start16:30 ADV¥2500 DOOR¥3000
MURASAKI / セインティア
Arpege / club J'night



9/4(日)
Rubik Party ONE MAN
『PSYCHEDLIC HOME PARTY』
open17:00 start17:30 ADV¥1000 DOOR¥1500
ソフトドリンクの見放題¥1000



9/11(日)
ART POP ENTERTAINMENT PRESENTS
神無単独大布教
-全国行脚2011-
【現実-STAGE-】
NoGoD
open17:30 start18:00 ADV¥2500 DOOR¥3000



9/13(火)
Lycaon
全国22カ所
ワンマンツアー
『ゆきずりの女』
～悠希プロデュース～
open17:30 start18:00 ADV¥2500 DOOR¥3000



9/16(金)
Z.M.F PRESENTS
club J'night ONEMAN
『Vi-Vapアンダーグラウンド』
open18:00 start18:30 ADV¥2500 DOOR¥3000



9/18(日)
Quinstet ONE MAN
open17:00 start18:00 ADV¥2800 DOOR¥3300



9/24(土)
S.D.I PRESENTS



10/1(土)
東日本大震災支援
NightingeiL ONE MAN
『チャリティーライヴ』
open18:00 start18:30 ADV¥2500 DOOR¥3000



漆黒のシンフォニーセッション大会、今年は10月10日に開催！

…HOUSE
…ロナルシス
…-0063
…さいたま市浦和区高砂2-1-5
…048-824-8771
…//www.zmf.co.jp

東京■■■新宿■■■池袋■■■浦和
20分!!
■access■
新宿・池袋方面よりJR京浜東北線・宇都宮線・高崎線にて20～30分

地方からの遠征ライブ他、ホールレンタルや企画イベントに関してはお気軽にご相談下さい。

CD・DVD等の通信販売に関するお問合せは
TEL 048-824-0647(15:00 ～ 22:00) へ。

出演者受付中

Z.M.F　Narciss

Shibuya O-WEST

LIVE SCHEDULE
2011.8.21~2011.9.21

21 <V-last.2011年8大テロFINAL>「King of the terrorism」
V-last.
16:30/17:00　¥3150/未定 (ドリンク別)

22 K-POP COVER DANCE FES' "DREAM ON! Vo.3" 前夜祭!
[illegible]
17:00/17:30　¥2000/¥2500 (no drink)

23 UNITE. FIRST ONE MAN LIVE [U&U's -starting over's-] AT SHIBUYA O-WEST
ユナイト
17:30/18:00　※SOLD OUT

24 Three Star [Starlight Magic TOURファイナル]
Three Star / スマイルレンジャー / 実平雄飛 / TRIPPER / WAS
17:00/18:00　¥2500/¥3000 (ドリンク別)

25 HOTSQUALL presents "ONION ROCK SUMMER SPECIAL 2011"
HOTSQUALL / FULLSCRATCH / MEANING / NUBO / SECRET 7 LINE / 他
16:30/17:00　¥2800/¥3300 (ドリンク別)

26 N.U.　ワンマンライブ ~円山町で逢いましょう 2011~
N.U.
18:30/19:00　¥3000/¥3500 (ドリンク別)

27 小桃音まい バースデーワンマンライブ「Oh!! 西の陣#渋谷~まいにゃをアイドル戦国時代に連れてって♥~」
小桃音まい
18:30/19:00　¥3000/未定 (ドリンク別)

28 全力投球!!"11夏　"音楽ガデキルコト"
[illegible]
EAST. duo12:15/12:45 その他の会場12:00/12:30　¥3500/¥4000 (1ドリンク付)

29 マリーの伝言 2011 Vol.6
Ch. / 赤い暗黙会 / Missing Peace / 他
18:30/19:00　¥2000/¥2500 (ドリンク別)

30 アニめぐろ 2011 Vol.16 Summer At O-WEST
マオロスF / hiyokoまがじん / 11tears / Peach#(ぴーちぃ) / Rutlirate+Qaurtz / サイクロプス隊 /[友情出演]さかもとえいぞう /[ゲスト]青葉りんご / カンノユウキ&ユーキングスペクタル
16:00/16:30　¥3000/¥3500 (ドリンク別)

31 2526(ニコツル)ワンマン~バンドやろうぜ!~7人って多くね?~
「2526(ニコツル)」(D.W.ニコルズ&鶴) / Guest: D.W.ニコルズ / 鶴
18:30/19:00　¥3000/¥3500 (ドリンク別)

01 Like an Edison presents LuLu エルム カップリングツアー~悪夢の不健康診断会~
LuLu / エルムワン★スター / メメントモリ / ASTRO BOY / Tu-ism[トゥイズム] / the fool / Gravity ZERO
15:30/16:00　¥3000/¥3500 (ドリンク別)

02 PUNK ROCK CONFIDENTIAL JAPAN presents　SNUFF JAPAN TOUR 2011
SNUFF / Guest:難波章浩-AKIHIRO NAMBA-
18:00/19:00　¥4500/未定 (ドリンク別)

03 Punk Rock Confidential Japan presents~ PUNKAFOOLIC! SHIBUYA CRASH 2011
[illegible]
13:00/14:00　¥5800/¥6300 (ドリンク別)

04 音時~皆仲間さフェスティバル
アップダウン/竹森巧/2丁拳銃/野生爆弾/川島/超新塾/菅慎太郎/KO-HNOフェス/UNIST/Bコースハブ/他
16:30/17:00　¥2500/¥2800 (ドリンク別)

05 Cu6icだよ、全員集合! in 東京
Cu6ic[そ~ま/□しろくろ■/amu/jonyh/レジ/りせは]/ BAND[えにくす/piro/ナロック/なめろう/リノ]
17:00/18:00　¥3000/¥3500 (ドリンク別)

06 WESTERN LEAGUE vol.41
二人目のジャイナ/UNSCANDAL/TOYBOX/Empty Black Box
18:30/19:00　¥2000/¥2500 (ドリンク別)

07 MASSIVE ROCK RECORDS Presents MASSIVE ROCK FES 2011~summer special~
BULL ZEICHIEN88 / BIG BITES / 摩天楼オペラ / O.A:仮面ライダーガールズ
16:00/17:00　¥4500/未定 (ドリンク別)

08 MASSIVE ROCK RECORDS Presents MASSIVE ROCK FES 2011~summer special~
BULL ZEICHIEN88 / BIG BITES / 他 / O.A:仮面ライダーガールズ
16:00/17:00　¥4500/未定 (ドリンク別)

09 99RadioService presents "Partners In Crime" vol.8
99RadioService / 他
18:00/19:00　¥3000/¥3500 (ドリンク別)

10 3RD MEETING 2011
太陽族 / 人性補欠 / THE BOOGIE JACK / ザ・マスミサイル / 他 / Dirty Old Men
17:00/17:30　¥3000/¥3500 (ドリンク別) ※2日間通し券 ¥4000

11 3RD MEETING 2011
太陽族 / STANCE PUNKS / PAN / 四星球 / THEイナズマ戦隊 / 他
17:00/17:30　¥3000/¥3500 (ドリンク別)　※2日間通し券 ¥4000

12 Debutante vol.1
子南春菜/花菜/他
18:00/18:30　¥2500/¥3000 (ドリンク別)

13 smorgas☆MEANING
MEANING / smorgas
18:30/19:00　¥2500/未定 (ドリンク別)

14 ME FIRST AND THE GIMME GIMMES JAPAN TOUR 2011
ME FIRST AND THE GIMME GIMMES
18:00/19:00　¥6000/未定 (ドリンク別)

15 冠 徹弥生誕40周年 オモロックコロシアム番外編 冠生誕祭「それでも僕はやっている…」
THE 冠 /[GUEST]所縁GUEST多数出演予定
18:30/19:00　¥3500/未定 (ドリンク別)

16 LACCO TOWER presents「狂想演奏会~第五楽章~」
LACCO TOWER/SLIME BALL/他
17:30/18:00　¥3000/¥3500 (ドリンク別)

17 CARRY THE FIRE
[illegible] /w BAND /[musicians]Dr 田中一光 / B 川崎弘光 / G [illegible] / Key 水野大輔 / Key [illegible]
17:00/17:30　¥5000/¥6000 (ドリンク別)

18 ロジャー高橋生誕50周年祭~それもこれも人生やがな!~
[illegible] / The SONS/ [illegible] / Black Tiger / GENKI SESSION / [illegible]BAND / 他
17:30/18:30　¥4500/¥5000 (ドリンク別)

19

20

21 People to People vol.12
伊集院幸希/伊藤祥平/他
18:30/19:00　¥2000/¥2500 (ドリンク別)



〒150-0044
東京都渋谷区円山町2-3
TEL:03-5784-7088
URL:http://www.shibuya-o.com

<道玄坂経由>
ハチ公口から出て109ビル左の道玄坂を上り、右手に見える回転寿司屋「台所屋」の角を右折、さらに突き当たりを右折するとすぐ左手にShibuya O-WESTがあります。(向かいにShibuya O-EAST)

<文化村通り経由>
ハチ公口から出て109ビル右の文化村通りを直進、道なりにドン・キホーテの前を左折、次の信号の中華そば屋「ちりめん亭」の角を左折、坂を上ると右手にShibuya O-WESTがあります。(向かいにShibuya O-EAST)

JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線/半蔵門線/副都心線　「渋谷駅」徒歩7分

Shibuya O-EAST

LIVE SCHEDULE
2011.8.21~2011.9.21

21 PATI★Night Premium Live DAIKOKU DANJI「Love★Summer」
大国男児
15:00/16:00　¥3800/未定 (ドリンク別)

22

23 K-POP COVER DANCE FES'"DREAM ON! Vol.3"
[illegible]
16:00/17:00 ¥2000/¥2500

24 JUMP × HIGH × JACK　-その足は跳ぶためにある-
[illegible]
13:00/14:00　¥3500/未定 (ドリンク別)

25 「CLUB PSYENCE2011~夏祭りだよ!ヤッチャッテ!~」
<レギュラー>DJ [illegible] / VJ-SHRIMP / <ゲスト>DJ-INA / DJダイノジ / TLJ crew[Tomuro+もっちん+[illegible]+SHOW+[illegible]]他
18:00/18:00　¥3500/¥4000 (ドリンク別)

26 SPEED DISK PRESENTS~森羅万象tour'11#2
Cast: R指定 / Moran / Guest: アンド / DuelJewel / v[NEU]/ HERO / vistlip / 少女-ロリヰタ-23区　※五十音順
16:00/16:30　¥4000/未定

27 「ビッグ風ォースライブ2011~熱闘迅雷」
風男塾 / 中野風女シスターズ / はなわ / 他
18:00/19:00　¥3000/¥3500 (ドリンク別)

28 全力投球!!"11夏　"音楽ガデキルコト"
[illegible]
EAST. duo12:15/12:45 その他の会場12:00/12:30　¥3500/¥4000 (1ドリンク付)

29 NEXT MOVEMENT 2011 VOL3
[illegible]
17:30/18:00 ¥2500/¥3000 (ドリンク別)

30 渋谷DANCE MUSIC AWARD!!
星のオトメ歌劇団 / DANCE POP GIRLS with hitomi / CHARIS / 他
17:30/18:00　¥3500/¥4000 (ドリンク別)

31 「フロムミュージックブライダルファッションショー　第一回　百合の章」
フロムミュージック所属MODEL一同
18:00/18:30　¥3000/¥4000 (ドリンク別)

01 KT TUNSTALL
18:00/19:00　¥6500/未定 (ドリンク別)

02 風呂祭り★★★男湯な日
キセル / 大友良英((SPECIAL GUEST)U-zhaan 芳垣和雄)) /ZAZEN BOYS
16:00/19:00　¥3800/¥4300 (ドリンク別)

03 Punk Rock Confidential Japan presents~ PUNKAFOOLIC! SHIBUYA CRASH 2011
[illegible]
13:00/14:00　¥5800/¥6300 (ドリンク別)

04 leave them all behind
Boris / envy / MONO
16:00/17:00　¥4000/未定 (ドリンク別)

05

06

07 [illegible] NIGHT HAWKS ~ONE NIGHT LEGEND~ [illegible] TOHOKUに送ろう~
[illegible]
16:30/17:00　¥4500/¥5000 (ドリンク別)　高校生以下(要・年齢証明書持参)¥2000(税込み・D別)

08 abura derabu vol.20
Joe Lally / toe / 他
18:00/19:00　¥3000/¥3500 (ドリンク別)

09 GARI 4th album「Harmonik / Electrik」Release Tour Final -ONE MAN-
GARI
18:30/20:00(DJ START:19:00)　¥3800/¥4300 (ドリンク別)

10

11 「10年目にして1年目~千里の道も一歩から~」
Kra
16:00/17:00　¥4200/未定 (ドリンク別)

12 Campus derabu 2011
[illegible]
18:00/18:30　¥1500/¥2000 (ドリンク別)

13 Campus derabu 2011
[illegible]
18:00/18:30　¥1500/¥2000 (ドリンク別)

14 スーパーゴキゲンNight
出演者は後日、発表致します。
16:30/17:00 ¥2500/¥3000 (ドリンク別)

15 Jazztronik「Dig Dig Dig」Release Live Tour
Jazztronik
18:30/19:30　¥4500/未定 (ドリンク別)

16 Shock Sound Strings
GALNERYUS / Gargoyle / LIGHT BRINGER / X.Y.Z.→A
18:00/18:30　¥4500/¥5000 (ドリンク別)

17 ミュージックDNAトーキョー2011
[illegible]
12:30/13:00　【1日券】¥1500/【2日間通し券】¥2000/【当日券】未定 (ドリンク別)

18 ミュージックDNAトーキョー2011
[illegible]
11:30/12:00　【1日券】¥1500/【2日間通し券】¥2000/【当日券】未定 (ドリンク別)

19

20

21



〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂2-14-8
TEL:03-5458-4681
URL:http://www.shibuya-o.com

<道玄坂経由>
ハチ公口から出て109ビル左の道玄坂を上り、右手に見える回転寿司屋「台所屋」の角を右折、さらに突き当たりを右折するとすぐ右手にShibuya O-EASTがあります。(向かいにShibuya O-WEST)

<文化村通り経由>
ハチ公口から出て109ビル右の文化村通りを直進、道なりにドン・キホーテの前を左折、次の信号の中華そば屋「ちりめん亭」の角を左折、坂を上ると左手にShibuya O-EASTがあります。(向かいにShibuya O-WEST)

JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線/半蔵門線/副都心線　「渋谷駅」徒歩7分

HOLIDAY SHINJUKU

LIVE SCHEDULE
2011.8.21~2011.9.21

日	内容
21	Dear Dolce presents無料イベント[ハイパーデフレーション] [illegible] 11:30/12:00 ¥0/¥0
22	Live Life.主催「the third gathering」 Life./他 16:30/17:00 ¥0/¥0
23	HOLIDAYpresents TRANZAM 出演者未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500
24	S'CUBE主催「闘争本能」 UPHLICH/春樹号-ハルジオン-/NOCTURNAL BLOODLUST/セインティア/The CANDY SPOOKY THEATER/-ASSAULT-/Rivet-リベット- 16:30/17:00 ¥2800/¥3300a
25	HAUNTED HOLIDAY RISERVA/Chronth-D/I.O.T.H./他 16:30/17:00 ¥2500/¥3000
26	HOLIDAY presents 無料イベント「NEXT2 EXTRA」 SOLEPROVE/juggler/Clockwise Planet/NeRo/the vivered/Lych veiL/BUG scream/他 16:30/17:00 ¥0/¥0
27	詳細未定
28	詳細未定
29	HOLIDAYpresents Hyper JAM 出演者未定 17:00/17:30 ¥0/¥0
30	SOUND PRODUCTION 詳細未定
31	SOUND PRODUCTION 詳細未定
01	詳細未定
02	S'CUBE主催「闘争本能」 詳細未定
03	Dear Dolce presents無料イベント[ハイパーデフレーション] 出演者未定 11:30/12:00 ¥0/¥0
04	[illegible] 詳細未定
05	shift side presents [Innovator] Arpege/Secilia Luna/Advanced by 666/[illegible]セッション/TRICK/Ariel/エレキテル式/[illegible]セッション/他 16:30/17:00 ¥2500/¥3000
06	詳細未定
07	HAUNTED HOLIDAY Grudge Against Personality / パレット / GHOST HARLEM/他 16:30/17:00 ¥2500/¥3000
08	S'CUBE企画「nontitle」 詳細未定
09	詳細未定
10	詳細未定
11	詳細未定
12	詳細未定
13	HOLIDAY presents「Hyper JAM」 出演者未定 17:00/17:30 ¥0/¥0
14	S'CUBE主催「一期一会」 詳細未定
15	詳細未定
16	S'CUBE主催「一期一会」 詳細未定
17	Dear Dolce presents無料イベント[ハイパーデフレーション] 出演者未定 11:30/12:00 ¥0/¥0
18	詳細未定
19	詳細未定
20	詳細未定
21	詳細未定



〒160-0021
東京都新宿区歌舞伎町
2-24-3 興和ビルB2F
TEL : 03-5292-0591
URL(PC)
http://www.clubholiday.jp
URL(携帯)
http://www.clubholiday.jp/mobile

HOLIDAY OSAKA

LIVE SCHEDULE
2011.8.21~2011.9.21

日	内容
21	BabyDollSymphony×-PF AUDIO- Coupling Tour 2011「Next Streams」 BabyDollSymphony/-PF AUDIO- 17:00/17:30 ¥2000/¥2000(D代別¥600)
22	Double River Records & Shimizuya Records トモダチ vs Re:dis ツーマン「鬼 vs 龍」 トモダチ/Re:dis/D.A.有り 17:30/18:00 ¥2800/¥3300(D代別¥600)
23	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
24	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
25	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
26	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
27	30th PRESENTS「全国大会決勝」~[illegible]~(仮) ロマンシング性/コアリズムはじめました/ゆーたんバンド/[illegible]バンド/ヤミバンド/ゆっきーバンド/Graceバンド/エリザサボメンセッション 時間未定 ¥2500/¥3000(D代別¥600)
28	SEX MACHINEGUNS FUN CLUB EVENT "CLUB MACHINEGER A 2011" [illegible] 16:30/17:00 ¥5000(D代別¥600)
29	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
30	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
31	Inner Core Type 夏休みSP ロマンシング性/Reperace/RIKE MAD/As'rea/SILICA/DISGUST/Vo[illegible]/[illegible]アリス[illegible]/Ta/他/GUEST:Vior gloire 時間未定 入場料無料!!!(D代別¥600)
01	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
02	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
03	ニコニコOFF会
04	ホールレンタル
05	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
06	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
07	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
08	砂月主催イベント「FEEL SYMPATHY」 砂月/Vior gloire/スワロウテイル/オトガデッド/他 16:30/17:00 ¥2800/¥3300(D代別¥600)
09	Inner Core Type -M- Regalyric./Marie/Bladd die Meriry/Discroix/Raids of Child/土下座はじめました。/友達と思ってるのは、お前だけ 17:00/17:30 入場料無料(D代別¥600)
10	ホールレンタル
11	ホールレンタル
12	ホールレンタル
13	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
14	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
15	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
16	Inner Core Type -M- MUSICA/facet/Mess/他 17:00/17:30 入場料無料!!(D代別¥600)
17	Inner Core Type-2m- Crimson Shiva/XIRCLETT/The 3rd Birthday/他 16:00/16:30 ¥2500/¥3000(D代別¥600)
18	Inner Core Type-O- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D代別¥600)
19	ホールレンタル
20	ホールレンタル
21	ホールレンタル

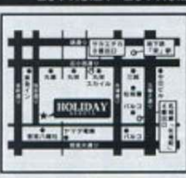


〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満
4-15-18 プラザ梅新 B1F
TEL : 06-6362-5288
URL(PC)
http://www.clubholiday.jp
URL(携帯)
http://www.clubholiday.jp/mobile

HOLIDAY NAGOYA

LIVE SCHEDULE
2011.8.21~2011.9.21

日	内容
21	「栄☆メタル・ナイト Vol.3」 [illegible] / E.M.P. / SKYWINGS (from 大阪) / KAIROS 他 時間未定 ¥2000/¥2500(Drink代別)
22	The Panther barks. 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(Drink代別)
23	beast beat presents 詳細近日発表!!
24	Shimizuya Records & Double River Record presents Re:dis vs トモダチ ツーマン「龍 vs 鬼」 Re:dis/トモダチ/O.A:Lustknot 17:30/18:00 ¥2800/¥3300(Drink代別)
25	Planet CHILD Music presents「LOVE NAGOYA」 お夜都わが儘な僕×[PaRADES]/Jackman/Called#Plan/プラネタリウム/大セッションあり!? 各バンドにゲストVocal乱入!! 17:30/18:00 ¥3000/¥3500(Drink代別)
26	Double River Record & pinkeye RECORDS PRESENTS ISK:M vs ZERO 2MAN LIVE 2DAYS「[illegible]」 ISK:M/ZERO 18:30/19:00 ¥2000/¥2500
27	OPERATION NAGOYA AUT feat.h/アイアンどあひゃー/LENNETH/SUPER-K1000 16:00/17:00 ¥2500(Drink代別)※当日券無し
28	ホールレンタル
29	beast beat presents JACK+MW[TOUR UNDER BLOODY MOON] FINAL ONEMAN JACK+MW 17:00/17:30 [illegible]¥1000[illegible]
30	beast beat presents『おひとりサマー?みるえみSUMMER?チョコバナナいかが?』 MILKY EMILY 17:00/17:30 ¥2000/¥2500 [illegible]キャッシュバック
31	詳細未定
01	The Panther barks.-セッションイベント有り- 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(Drink代別)
02	The Panther barks. 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(Drink代別)
03	チャリティーライブRevolution.vol.7 16:00/16:30 ¥1500/¥2000(Drink代別)
04	ホールレンタル
05	The Panther barks. 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(Drink代別)
06	The Panther barks. 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(Drink代別)
07	The Panther barks. 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(Drink代別)
08	The Panther barks. 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(Drink代別)
09	砂月主催イベント「FEEL SYMPATHY」 砂月/零/Vior gloire/Nightingell./スワロウテイル/オトガデッド/Lustknot. 16:30/17:00 ¥2800/¥3300(Drink代別)
10	第6回 SINJinHOLIDAY NAGOYA
11	UNDER CODE PRODUCTION BATTLE EVENT Double River Record編 HOLIDAY NAGOYA 6周年記念オープニングイベント「CRUSH OF "Double River"」 零(Dasei)/Cu[be]/トモダチ/Re:dis/ISK:M/Lustknot./BAELSCOPE UNDEAD/Avidit./DELACROIX/MILKY EMILY/The 3rd Birthday 13:30/14:00 ¥3150/¥3675(Drink代別)
12	The Panther barks. 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(Drink代別)
13	Dear Dolce presents ディメントモリロード全国無料3マンツアー[日本各地で兄弟喧嘩] Diement/リロード/メメントモリ 時間未定 ¥0/¥0(Drink代別)
14	ホールレンタル
15	The Panther barks. パレット☆/Grudge Against Personality 詳細未定
16	ホールレンタル
17	Planet CHILD Music presents Cu[be]&Jackman CD発売記念合同主催イベント「Ripper Night」 Jackman/Cu[be]/BAELSCOPE/ISK:M/UNDEAD/DerSchwarzDauzas/JACK+MW/MILKY EMILY 15:30/16:00 ¥3000/¥3500
18	ホールレンタル
19	ホールレンタル
20	The Panther barks. The Panther barks.
21	The Panther barks. 詳細未定 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(Drink代別)



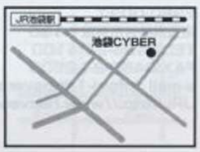
〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄
3-23-32
TEL 052-249-2161
URL(PC)
http://www.clubholiday.jp
URL(携帯)
http://www.clubholiday.jp/mobile

池袋 CYBER

LIVE SCHEDULE 2011.8.21~2011.9.21

- 21 詳細未定
- 22 ホールレンタル
- 23 CYBER ATTACK!! / inpossible / アンチフェミニズム / [H-Y-K Factory] / etc / 16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 24 池袋少年電波劇場 / Calmando Qual / 爽やかアレルギー / 他 / 16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 25 ホールレンタル
- 26 「冒狩記」 / GremlinS / オリガミ / 18:00/18:30 ¥2500/¥3000
- 27 A 1stワンマンライブ「evil Alive」 / A / 18:00/19:00 ¥3000/¥3500
- 28 ホールレンタル
- 29 ファン感謝祭年齢別二部制ライブ「清水屋さん、いらっしゃい」 / [第1部]Re:dis/ワン★スター [第2部]Lycaon/Re:dis/ワン★スター / [第1部]13:30/14:30 [第2部]18:30/19:30 ¥500/¥1500
- 30 詳細未定
- 31 ホールレンタル
- 01 H-B-K / 16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 02 詳細未定
- 03 ホールレンタル
- 04 ホールレンタル
- 05 ABSOLUTO ZERO / 16:00/16:30 ¥0/¥0
- 06 池袋少年電波劇場 / 16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 07 CYBER PRESENTS NEOPHILIA マヤ BIRTHDAY(仮) / NEOPHILIA / ASHURRY / Raftel. / etc / 16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 08 詳細未定
- 09 詳細未定
- 10 ホールレンタル
- 11 ホールレンタル
- 12 ホールレンタル
- 13 ホールレンタル
- 14 詳細未定
- 15 ホールレンタル
- 16 詳細未定
- 17 Super Sonic Slimy GO / MIEL / inpossible / Morphine / NO EVACUATION / etc / 16:00/16:30 ¥500/¥1500
- 18 L.I.P PRESENTS
- 19 SONIC DRIVE / 16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 20 ホールレンタル
- 21 ホールレンタル

〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-43-14佐藤ビルB1F
TEL:03-3985-5844
FAX:03-3985-5845
URL:
http://www.explosionworks.net/cyber/index.html

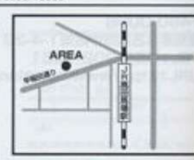


高田馬場 AREA

LIVE SCHEDULE 2011.8.21~2011.9.21

- 21 Ap(r)il主催セッションイベント「S.S.S」 / Ap(r)il/ヒナタセッション/hiroセッション/讃セッション/祥セッション / 16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 22 shift side presents「Innovator」 / VOICE/エルム/ミサルカ/レクレンズ/スカーレット/Cu[be]/ROGUE/ジグラット / 16:00/16:30 ¥3000/¥3500
- 23 PS COMPANY PRESENTS「プラチナナイトショー～SCREW主催の非公式集会～ Vol.1」 / SCREW / 18:00/18:30 ¥3800/未定
- 24 Planet CHILD Music presents SOMATIC GUARDIAN LOVE&PEACE [illegible] / SOMATIC GUARDIAN / [illegible] / 16:00/16:30 ¥3000/¥3500
- 25 inception vol.04 / 17:00/17:30 ¥2800/¥3300
- 26 Virgin AIR entertainment presents「八木祭りっ!!!」 / Dear L'Novel / BLACK CAT / Vizel. / ZEAK / St.Rose / VURNY / LAYZis / Ronove / 15:30/16:00 ¥2800/¥3300 [illegible]
- 27 PS COMPANY PRESENTS「地中標論-チチュウロウカク-その147」 / OZ/ベルベット/Para:noir/BORN/HERO/L&DS / 17:00/17:30 ¥3000/¥3500
- 28 Luzmelt 6ヶ月連続EVENT 第2弾 Luzmelt主催イベント「android romancer type?」 / Luzmelt / DragonWAPPPPPPER / [illegible] / ROGUE / 16:00/16:30 ¥3000/¥3500 ※Luzmeltで購入された方全員に特典有り
- 29 LOST ASH PRESENTSデジタルシングル第1弾「LIAR」リリース記念主催 / LOST ASH / 他、※OAあり / 16:00/16:30 ¥3000/¥3500
- 30 「3」 / Dacco/Annie's Black/Virgil / 18:00/18:30 ¥3500/¥4000
- 31 お疲れサマー2011 / v[NEU]/HERO/[illegible]/DuelJewel/L&DS/他 / 16:30/17:00 ¥3600/¥4100 ※出演バンドロゴ入りプレゼント付き
- 01 LucaRia主催 You Birthday EVENT「dawn of new generation [illegible]」 / LucaRia/POPCORE/ギャロ/Decay/Arpeggio/[illegible] / 16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 02 Planet CHILD Music presents「POWER OF PaRADISE [illegible]」 / [illegible] / 16:00/16:30 ¥3000/¥3500
- 03 enter brain [illegible] & shift side presents [illegible] / [illegible] /cocklobin /AUBE /VOICE /BugLug / OA [illegible] / 16:30/17:00 ¥3500/¥4000
- 04 PS COMPANY PRESENTS「地中標論-チチュウロウカク-その148」 / L&DS/OZ/ユナイト/イヴ/LANDZ/ZUCK / 17:00/17:30 ¥3000/¥3500
- 05 lam. LAST ONEMAN LIVE [Like absolute myself] / lam. / 18:30/19:00 ¥3000/¥3500
- 06 GALAXY PRESENTS「MAD WORLD GIG-9-」 / [illegible] / 16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 07 ホールレンタル
- 08 SPEED DISK PRESENTS 桜華乱舞 / ヴェルテクス-Vertex- /キッド/THE VELVET/SPUN!/brick break/他 / 16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 09 SPEED DISK PRESENTS 桜華乱舞 / ASTRO BOY/[illegible]/SWEET MADONNA/ダウナー/NOCTURNAL BLOODLUST/[illegible] / 16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 10 ホールレンタル
- 11 「Natsuki 聖誕祭～コスプレイヤーで来てくれいや～～」 / DuelJewel / 17:30/18:00 ¥3500/未定
- 12 ID-JAPAN Presents"Death trap-GIG" Fi'Ance. CD発売記念主催 2days / Fi'Ance/[illegible]/Calmando Qual/Black:berry/[illegible] Jack Rose /Special guest:Kiyoshi (ex.hide with Spread Beaver) / 16:00/16:30 ¥3000/¥3500
- 13 ID-JAPAN Presents"Death trap-GIG" Fi'Ance. CD発売記念主催 2days / Fi'Ance, [illegible]/JILLED RAY/ANOTHER DIMENSION/[illegible] /Special guest:Kiyoshi (ex.hide with Spread Beaver) / 16:00/16:30 ¥3000/¥3500
- 14 TUXEDO PRODUCTION PRESENTS「[illegible]」 / [illegible] / ROGUE / BACALLA / [illegible] and more... / 16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 15 GALAXY PRESENTS「eina」 / DIAURA/BAELSCOPE/スカーレット/他 / 詳細未定
- 16 Luzmelt 6ヶ月連続EVENT 第3弾 Luzmeltワンマンライブ「gateway of specular」 / Luzmelt / 18:00/18:30 ¥3000/¥3500(D代別) ※購入された方全員に特典有り
- 17 PS COMPANY PRESENTS「地中標論-チチュウロウカク-その149」 / OZ/アヲイ/ BORN/AUBE / 17:00/17:30 ¥3000 ¥3500
- 18 [illegible]
- 19 [illegible] / [illegible]/BLACK OUT/[illegible]/cocklobin/[illegible] / 16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 20 詳細未定
- 21 Visualive 8th Anniversary "Laughed Virgo" / 時間未定 ¥3000/¥3500

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場3-3-8-B1
TEL:03-3361-1069
FAX:03-3361-3069
URL:http://xxxrecords.jp/area/index.html

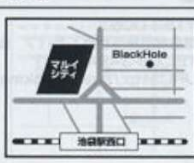


池袋 BlackHole

LIVE SCHEDULE 2011.8.21~2011.9.21

- 21 ~BlackHole2周年おめでとう SEX MACHINEGUNS SPECIAL~ / SEX MACHINEGUNS / 17:30/18:00 ¥3500/¥4000
- 22 VIRULENT×一颯 二ヶ月共同主催 / VIRULENT /一颯/ XI/ Erdbeeren / salvia / 16:30/17:30 ¥2800/¥3300
- 23 キッド始動1周年記念主催「後楽サアカス 第3夜」 / キッド / XI / Vanish / m'aidezDei /他 / 16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 24 GALAXY イベント / 詳細、後日発表!
- 25 Livqueur Records イベント / 詳細、後日発表!
- 26 リルト 初期限定シングルレコ発主催「夏だ!恋だ!胸キュンバトル!」 / リルト / Ap(r)il / REALizes / POPCORE / PIECE / the Raid. / ワン★スター / 16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 27 Dear Dolce presents リロード1st Full Album[Hybrid]リリース記念主催イベント[HYBRID the BULLET] / リロード / Clement. / Decay / VURNY / 一颯 / VIRULENT / ANOTHER DIMENSION / 16:00/16:30 ¥3000/¥3500
- 28 レミング 2nd ONEMAN SHOW「天体観測り」 / レミング / 18:00/18:30 ¥3500/¥4000
- 29 BlackHole主催 - 2nd Anniversary -「異質の七聖戦 -第六夜-」 / the LEM / LANDZ / [illegible]〈PaRADISE〉/ BugLug / シリアル⇔NUMBER / 16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 30 [illegible] / [illegible] / DragonWAPPPPPPER / ギャロ / DOPES. / ジグラット / LucaRia / キッド / Ronove / 16:00/16:30 ¥3000/¥3500
- 31 BlackHole主催 - 2nd Anniversary -「異質の七聖戦 -最終夜-」 / 己龍 / Royz / 17:30/18:00 ¥3500/¥4000
- 01 ahiva主催イベント / 詳細、後日発表!
- 02 BlackHole主催 - 2nd Anniversary - 追加公演「異質の七聖戦+α」 / BORN / FEST VAINQUEUR / 18:00/18:30 ¥3000/¥3500
- 03 GAO LIVE!!!「RATS ON SET vol.1 (PLUGGED)」 / GAO / 18:00/18:30 ¥3000/¥3500
- 04 [illegible] / [illegible] / 17:30/18:00 ¥3000/¥3500
- 05 ベルベット PRESENTS PREMIUM BAND NIGHT「BLOODY[R]BIRTHDAY」 / [illegible] / 17:00/17:30 ¥3000/¥3500
- 06 NeXuS解散主催「-Starlight Memory-」 / NeXuS-ネクサス- / VURNY / RISERVA / Clement. /他 / Guest:[illegible]-NEXX / 16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 07 classic.本格始動主催「CLASSIC PARTY Vol.1」 / classic / リロード / Daydream /他 / Guest:ax ヴィドール シュン セッション / 16:00/16:30 ¥2800/¥3300
- 08 ホールレンタル
- 09 SCAPEGOAT初のPV付きNEW SINGLE[EVERGREEN]発売記念主催イベント[EVERGREEN] / SCAPEGOAT / Acid Cherry King / A / 2nd Dys / DOPES. / VIRGINOW / ボクラ/ / Ronove / 15:30/16:00 ¥3000/¥3500
- 10 BLACK////RUN / THE LIDEE レコ発合同主催 [NUKUMORI DE STEPPING TOUR 2011] / BLACK////RUN / THE LIDEE and more... / 17:30/18:30 ¥2500/¥3000
- 11 「Scene-1 Armageddon-No mouth Silvers-」 / MEJIBRAY / 17:00/18:00 ¥3000/¥3500
- 12 詳細、後日発表!
- 13 詳細、後日発表!
- 14 SPUN!主催イベント / SPUN!/yazimad/Robin Kamf Alfread/他/Guest:[illegible] / 16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 15 Vizel.主催イベント / 詳細、後日発表!
- 16 ダウナー×DragonWAPPPPPPER「D×D」 / ダウナー / DragonWAPPPPPPER / 17:30/18:00 ¥2800/¥3300
- 17 ミサルカ CD発売記念主催イベント「Sce'al elle」 / ミサルカ / SUICIDE AU / Rose Noire / [illegible] / Guest:Kaya ※シークレットバンドあり / 16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 18 「from the New world vol.2」 / the LEM / [illegible] / DragonWAPPPPPPER / [illegible] / ワン★スター / [illegible] / 16:30/17:00 ¥3000/¥3500
- 19 BlackHole presents TYO vs xxxxx [激突GIG] / TYO / DETROX / 17:30/18:00 ¥4000/¥4500
- 20 LIV'ERT主催イベント / LIV'ERT/NOCTURNAL BLOODLUST/VIRULENT/エゴイスト/Guest:Xodiack / 16:30/17:00 ¥2500/¥3000
- 21 詳細、後日発表!

〒171-0014
東京都豊島区池袋2-3-5 [illegible]ビルB1
TEL:03-5955-7396
URL:http://black-hole.jp



浦和 Narciss

LIVE SCHEDULE 2011.8.21~2011.9.21

- 21 EVENT <バッカスの宴> / Ms.Rossello / Tu[sm]-トゥイズム- / T.RioT / jack' you / JokArt au Legal / 他 / 16:00/16:30 ¥2500/¥2300
- 22 PLIZM PRESENTS <BoyS&GirlS Dance-Showcase > / delicious V / HippBastes / 他 / 18:30/19:00 ¥1500/¥2000
- 23 DAY <REAL SHOCK NIGHT> / ShadoW / 他/ Night <Z.M.F. RENT.> / 12:00/12:30 ¥1800/¥2300
- 24 <向日葵流星群> / [illegible] / 16:30/17:00 ¥1800/¥2300 SoftDrink飲み放題¥1000
- 25 <タイトル未定> / Vagu*Project / 他 / 16:30/17:00 ¥2800/¥3300
- 26 ドクターモルモット PRESENTS <[illegible]> / ドクターモルモット / お祝い出演の方あり / 17:30/18:00 ¥1800/¥2300 SoftDrink飲み放題¥1000
- 27 Studio Cat's Eye PRESENTS <Catstock 3> / Orange Squeezer / 絶望クラブ / バリ☆スターズ / 他 / 17:30/18:00 ¥1500/¥2000
- 28 Dolly FC限定単独公演<THE SCOASTER'S CABARET V.I.P> / Dolly / 18:00/18:30 ¥3000
- 29 MURASAKI YOU PRESENTS <生まれてきてごめんなさい(*´Д`)!!!> / [illegible] / 16:00/16:30 ¥2500/¥3000
- 30 <向日葵流星群> / レインマン / ロクデマカルタ / 影とかげ / Sol Dieu / DEEP RAVE / 他 / 16:30/17:00 ¥2500/¥3000
- 31 RENT. HALL <タイトル未定> / 詳細未定 / 17:00/17:30 ¥2500/¥3000
- 01 ビルメンテナンスのため通常ライブはありません。
- 02 無料EVENT <無料LIVE SOHIB ソフトドリンク飲み放題!!入場無料!!DRINK¥1000> / 詳細後日Web.にて / 16:30/17:00 ¥0/¥0 DRINK¥1000
- 03 Elegant Soulfly EVENT <DAY BREAK> / トパーズ / 他 / 17:00/17:30 ¥2000/¥2500 1FOOD&1DRINK¥1000
- 04 Rubik Party ONE MAN <Rubik Party ONE MAN PSYCHEDELIC HOME PARTY> / Rubik / Rubik OAセッション / 17:00/17:30 ¥1000/¥1500 DRINK¥1000 [illegible]
- 05 LS.M PRESENTS / REHEARSAL&STUDIO RENT.のため一般入場ありません。
- 06 STUDIO RENT. / レコーディング RENT.の為、通常ライブはありません。
- 07 東日本大震災 支援ライブ <バッカスの宴-MMFANTASY-[illegible]> / [illegible] / 16:30/17:00 ¥2500/¥3000
- 08 STUDIO RENT. / レコーディング RENT.の為、通常ライブはありません。
- 09 LS.M PRESENTS <Reena SOLO CONCERT> / Reena(前江莉奈) / 18:30/19:00 ¥1500/¥2000
- 10 東日本大震災 支援ライブ <Spell Boud Good Day> / 水樂 / UNRAVE / ヴェルテクス-Vertex- / [illegible]セッション / 他 / 15:30/16:00 ¥2500/¥3000
- 11 NoGoD ONE MAN <[illegible]2011-[illegible]STAGE-> / NoGoD / 18:00/18:30 ¥3500/¥4000
- 12 ASK FOR
- 13 Lycaon ONE MAN <Lycaon[illegible]ワンマンツアー[illegible]> / Lycaon / OA:ワン★スター / 17:30/18:00 ¥2500/¥3000
- 14 DAY <School RENT.> 11:00/11:30 ¥4000 | NIGHT RENT. HALL <School RENT> 17:00/17:30 ¥4000
- 15 <GALAXY ATTACK!!!> / 詳細後日HPにて / 17:30/18:00 ¥2300/¥2800
- 16 Club J' night ONE MAN <Vi-vapアンダーグラウンド> / Club J' night / 18:00/18:30 ¥2500/¥3000
- 17 <バッカスの宴> / LIV'ERT / depath / [illegible]JUSTICE KING / MARY BELL / [illegible] / 16:30/17:00 ¥2500/¥3000
- 18 Quinstet ONE MAN <タイトル未定> / Quinstet / 17:00/18:00 ¥2800/¥3300
- 19 東日本大震災 支援ライブ <バッカスの宴> / Allegretto / ドクターモルモット / RagEnd / delicious V / 他 / 16:30/17:00 ¥1800/¥2300
- 20 ASK FOR
- 21 <mischievous child> / ブルーライアー / SORTED / 他 / 16:30/17:00 ¥2200/¥2700

〒336-0011
埼玉県さいたま市浦和区高砂2-1-5埼浴会館B1F
TEL:048-824-8771
URL:http://www.zmf.co.jp/index.html

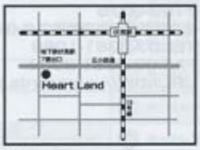


名古屋 Heart Land STUDIO

LIVE SCHEDULE 2011.8.21~2011.9.21

日	
21	YAMAHA The 8th Music Revolution 「ロッキン決勝大会」 10:15/10:45 / [illegible] クラニーノ 17:30/18:00 ¥2500/¥3000<D別¥500,No.付>
22	UESA vs ジェントルズ vs TelePHONICA vs 他 18:30/19:00 ¥2000/¥2500<D別¥500>
23	liberal smart vs キャラメルパッキング vs 他 <O.A.>[illegible] 18:30/19:00 ¥2000/¥2500<D別¥500>
24	カワムラ vs 空色シネマ <O.A.>qyu 18:30/19:00 ¥2000/¥2500<D別¥500>
25	Shade of Rocks ARESZ/the sadistic innocent milly/他 18:30/19:00 ¥2000/¥2500<D別¥500>
26	AGORI presents「AGORICAL PARADE vol.5」 AGORI/[illegible]/Howl. ACTIONS/チョレ千王子/RAD RAT 18:00/18:30 ¥2000/¥2500<D別¥500>
27	予安楽花(アッパーグラウンド) vs erico+ vs ハロー青空トレイン 18:00/18:30 ¥2000/¥2500<D別¥500>
28	ハートランドスタジオ presents「毎日が記念日☆」 コウケツトモヒデ/AliceNote 18:00/18:30 ¥2300/¥2800<D別¥500>
29	[illegible] vs 伊藤[illegible] vs 他 18:30/19:00 ¥2000/¥2500<D別¥500>
30	「B伝説~終わりなき革命~」 スピリタス★クール/[illegible]/ナオソルト(アッパーグラウンド)/Triple Accel/他 18:30/19:00 ¥2000/¥3000<D別¥500>
31	coming soon
01	coming soon
02	FBC~伏見ベースボールクラシック~前夜祭 [illegible] 16:00/16:30 ¥3000/¥3500<D別¥500>
03	LIVE HURRICANE KING 17:30/18:00 ¥3300/¥3800<D別¥500,No.付>
04	空色フィルム vs ハロー青空トレイン vs 他 詳細未定
05	coming soon
06	coming soon
07	coming soon
08	好[illegible] vs 他 詳細未定
09	Friday Night Special~しがせいこ vs Lilie ツーマンライブ~vs 他 しがせいこ/Lilie <O.A.>あり 18:30/19:00 ¥2300/¥2800<D別¥500, No.付>
10	「それぞれの[illegible]」 よつば 18:30/19:00 ¥2000/¥2500<D別¥500, No.付>
11	DEUCE PARTY 詳細未定
12	ルノワール vs 片山[illegible] vs 他 詳細未定
13	[illegible] 詳細未定
14	hiroshi vs 他 詳細未定
15	Planet CHILD Music presents「POWER OF PaRADEIS TOUR2011」 [illegible] 16:00/16:30 ¥3000/¥3500<D別¥500,No.付>
16	エレクトス test-No./B-elt/KING/AGE of PUNK 18:00/18:30 ¥3000/¥3500<D別¥500,No.付>
17	Decisive TOUR 2011 SABER TIGER 18:00/18:30 ¥4000<D別¥500,No.付>
18	第22回 Ay's Live 13:15/13:45 ¥1050/¥1050
19	coming soon
20	coming soon
21	coming soon

〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄1-4-33
TEL：052-202-1351
URL:http://www.heartlandstudio.co.jp/



HEAVEN'S ROCK Kumagaya VJ-1

LIVE SCHEDULE 2011.8.21~2011.9.21

日	
21	(光・ナイトvol.33 ~COOKIE FESTA「sarcasm」レコ発ツアー~) COOKIE FESTA/LACCO TOWER/No Regret Life/DADDY WALK AROUND 17:00/17:30 ¥2000/¥2500(D別)
22	
23	(Go one's way vol.47) LOVING VAMPIRE/HAZARD/Brave Beats/SHOOTING STAR/Bearfront 18:00/18:30 ¥1000/¥1000(D別)
24	HEAVEN'S ROCK VJ-1 PRESENTS HEAVY CLAFT / [illegible] / the ビューティフル ニー / 他 18:30/19:00 ¥1500/¥1700
25	
26	[illegible]fes.vol.3~青い春ならホタルイカ~ act1 詳細未定
27	[illegible]fes.vol.3~青い春ならホタルイカ~ act2 詳細未定
28	KUMAGAYA IS BURNING [illegible] 11:00/11:30 FREE LIVE
29	
30	
31	(HEAVEN'S ROCK VJ-1 PRESENTS~Acoustic Night~) 心雄/上田大[illegible]/他 19:00/19:30 ¥1500/¥1700(D別)
01	
02	
03	Edacious cheers Tour-Supported by MORTAR RECORD- COMEBACK MY DAUGHTERS 18:00/19:00 ¥3000/¥3500
04	(Go one's way vol.44) Grevvy/HANGOVER/他 ゲスト:SPLASH 18:30/19:00 ¥1500/¥1700(D別)
05	
06	
07	
08	
09	
10	(s-explode presents DRIVE CONCERTO7) [illegible] 16:00/16:00 ¥2000/未定(D別)
11	RED LINE TOUR 2011 Arbus / Day tripper / NUGGET / 他 17:00/17:30 ¥2500/¥3000
12	
13	
14	
15	
16	
17	(HEAVEN'S ROCK VJ-1 PRESENTS) hanauta/JADE×LIP/TK世代/他 18:00/18:30 ¥1500/¥1700(D別)
18	(HEAVEN'S ROCK VJ-1 PRESENTS) NANISAMA?/50cc(岡山)/他 18:00/18:30 ¥1500/¥1700(D別)
19	
20	
21	

〒360-0037
埼玉県熊谷市筑波1-130
TEL:0485-24-4100
FAX:0485-24-2608
e-mail :infovj-1@heavensrock. com
URL:http://www.heavensrock.com/

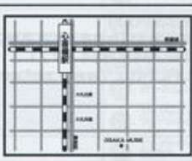


OSAKA MUSE

LIVE SCHEDULE 2011.8.21~2011.9.21

日	
21	【[illegible]】~[illegible] 3~ 17:00/17:30 ¥3000/¥3500 D別 アライ / 凛 / -OZ-
22	Self-Portrait ONEMAN LIVE「また一つ年を重ねて」 Self-Portrait 18:00/19:00 ¥2000/¥2500 D別
23	Full Swing vol.2 [illegible] / シキカム / [illegible] 18:30/18:30 ¥2000/¥2500 D別
24	Construal -オトノナルバショ- GOOD BYE APRIL / [illegible] / the Wonder Noun / [illegible] 18:00/18:30 ¥2000/¥2500 D別
25	「D.MUSE Planning"DM Heatseekers"」+ギルド tour"Burning Sumer 2011" ギルド / R-17 / umbrella / Fang / and more 18:00/18:30 ¥2800/¥3000 D別
26	東名阪ワンマンツアー「DAZZLING WINGS」 Royz 17:00/18:00 ¥3000/¥3500 D別
27	OSAKA/BURNING C4 18:00/18:30 ¥4000/¥4500 D別
28	Energy Shop Records presents"LINK"001 HENRY / the MESSA GOSSA all stars / 愛⑨ラブチャンネル / JUDGE No. 17:30/18:00 ¥3000/¥3500 D別
29	OSAKA MOST WANTED BACK-ON / OUTER-TRIBE / Agitate / リアルグルーヴ / PHAVE / BUZZ BLASTER 17:30/18:00 ¥2300/¥2800 D別
30	
31	
01	[illegible] [Kenta Hayashi [illegible] King Knight Tour 2011] Kenta Hayashi / and more~ 18:00/18:30 ¥2300/¥2800 D別
02	古澤[illegible]~[illegible]ライブ~ 古澤[illegible] and more 18:00/18:30 ¥2500/¥3000 D別
03	黄金の月を見上げて onelifecrew / HI LOCKATION MARKETS / and more 17:30/18:00 ¥2500/¥3000 D別
04	[illegible] ラークライフ / [illegible] / chago / S.R.S [illegible] ¥2300/¥2800 D別
05	Bohemian Rhapsody [illegible] / W-34 / [illegible] / butterfly inthe stomach 19:00/19:30 ¥2500/¥2800 D別
06	phenomenon"[illegible]"TOUR phenomenon / Blueglue / Self-Portrait / and more 18:30/19:00 ¥2000/¥2500 D別
07	
08	
09	JUNGLE★LIFE presents「STREET STYLE MUSIC 心斎橋~THIS IS EAST!!~」 詳細は後日発表!
10	Dear Loving TOUR2011「その手に[illegible]を」ファイナルワンマン 17:30/18:00 ¥3500/¥4000 D別 Dear Loving
11	
12	
13	
14	
15	
16	ME FIRST AND THE GIMMEGIMMES JAPAN TOUR 2011 ME FIRST AND THE GIMMEGIMMES 18:00/19:00 ¥6000 D別
17	
18	
19	ONEMAN TOUR 2011「25億分の43200秒」 HERO 17:00/17:30 ¥3800 D別
20	
21	

〒542-0085
大阪市中央区心斎橋筋1丁目5-6 ミューズ389ビル
TEL:06-6245-5389
URL:http://www.arm-live.com/muse/osaka/



目黒鹿鳴館

LIVE SCHEDULE 2011.8.21~2011.9.21

日	
21	第七天RECORDS presents>「THE LEGACY the second」 [illegible] 17:00/17:30 ¥3000/¥3500
22	ASK FOR INFORMATION
23	<Blue Cat Record Presents> NonSection Blue/毒々モンスター/JyuLia 17:00/17:30 ¥2500/¥3000
24	ASK FOR INFORMATION
25	ASK FOR INFORMATION
26	<DES Presents> ¥500/¥500
27	<TARGET Presents>
28	「NOT DEAD YET!」 Chrono/アキル&ハイド他 ¥2500/¥3000
29	ASK FOR INFORMATION
30	「WITHIN」 UNRAVE/アキル&ハイド/HAZE他 ¥2000/¥2500
31	ホールレンタル
01	休館日
02	FOOL'S MATE&びじゅなび主催「DIG UP NEW STAR Stage.9」 アンド(ゲスト)/キッド/SCAPEGOAT/DEPAIN/Velours/ワン★スター 17:00/17:30 ¥2500/¥3000
03	ホールレンタル
04	カラフルメイカー主催
05	ホールレンタル
06	近日発表
07	ホールレンタル
08	ホールレンタル
09	「LuLu総合病院Presents [illegible]の日」 LuLu/[illegible]/Dali/THE CANDY SPOOKY THEATER/他 16:30/17:00 ¥3000/¥3500
10	ホールレンタル ¥2500/¥3000
11	「BETTLE HYMNS」 [illegible]/他 ¥2500/¥3000
12	ASK FOR INFORMATION ¥2500/¥2800
13	ASK FOR INFORMATION ¥2500/¥2800
14	ASK FOR INFORMATION
15	ASK FOR INFORMATION ¥2500/¥2800
16	ベルベットPRESENTS>PREMIUM GANG NIGHT[GAIN CORE] ベルベット/Vanish/NIL VANISH/スカーレット/[illegible]/Virgil/and more~ 詳細未定
17	ホールレンタル
18	ホールレンタル
19	「WITHIN」 ラストール[illegible]/他 ¥2500/¥3000
20	ASK FOR INFORMATION
21	ASK FOR INFORMATION

〒153-0063
東京都目黒区目黒1-5-17　山崎ビルB1
TEL:03-3494-1801
URL:http://www.rockmaykan.com/



福岡 DRUM Be-1

LIVE SCHEDULE
2011.8.21~2011.9.21

21	「DEAD ROCK DAY SPECIAL 2011」-7th ANNIVERSARY- SA / THE STAR CLUB / ロリータ18号 / JUNIOR / The BeatGo's 17:00/17:30 ¥3400/未定 ☆1ドリンクオーダー	06	
22	音源(東京) / REUNION / プレイルーム / 他 18:30/19:00 ¥1800/¥2300 ☆1ドリンクオーダー	07	SKULLROSE PRESENTS Kruez NostalgiA/-IS-/De'alm/fl(y)ame per seconds./LIBERTY 17:30/18:00 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー
23	MERRY MERRY 18:30/19:00 ¥4200/未定 ☆1ドリンクオーダー	08	スマイルレンジャー / brisq'reed / FIT / 他 18:00/18:30 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー
24	「CRUSH OF MODE-HYPER HOT SUMMER'11-」 SEX-ANDROID / NoGoD / 9GOATS BLACK OUT / 花少年バディーズ / Dacco / マモノ / [illegible] 18:00/18:30 ¥3800/¥4300 ☆1ドリンクオーダー	09	Sonar Pocket Sonar Pocket 18:30/19:00 ¥3500/未定 ☆1ドリンクオーダー
25	AYABIE AYABIE 18:30/19:00 ¥4000/未定 ☆1ドリンクオーダー	10	シェラウド / LA☆69 / ASHURA(長崎) / 他 18:00/18:30 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー
26	WHITE ILAND Presents WHITE ILAND / Ligth Bros / 他 18:00/18:30 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー	11	エレクトス test-No. / 8-elt / 他 18:00/18:30 ¥3000/¥3500 ☆1ドリンクオーダー
27	ポラリスカブ Presents 50cc POP LIFE ポラリスカブ / Trilemma (熊本) / brisq'reed 18:00/18:30 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー	12	六式 / DOOKIE FESTA / 他 詳細未定 ☆1ドリンクオーダー
28	(赤-ω-飯) (赤-ω-飯) 17:00/17:30 ¥3800/未定 ☆1ドリンクオーダー	13	未成年 / アーデルハイド / Litch / 他 詳細未定 ☆1ドリンクオーダー
29		14	
30		15	
31		16	SKULLROSE PRESENTS -IS-/Anima/他 17:30/18:00 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー
01		17	石鹸屋 石鹸屋 17:00/18:00 [illegible]
02	the whisper pre.クル★MOSH!vol.46~[illegible] the whisper 詳細未定	18	[illegible]
03		19	[illegible] [illegible] / NIL VANISH / ULL-F / [illegible] 17:00/17:30 ¥3300/¥3800 ☆1ドリンクオーダー
04	Cigatank/他 18:00/18:30 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー	20	[illegible] [illegible] seconds./SHAGGY/他 17:30/18:00 ¥2000/¥2500 ☆1ドリンクオーダー
05		21	UNISON SQUARE GARDEN UNISON SQUARE GARDEN 18:30/19:00 ¥3300/未定 ☆1ドリンクオーダー

〒810-0073
福岡市中央区舞鶴1-8-29
TEL:092-737-5300
FAX:092-737-5400
URL:
http://www.live-drum.com/index1.shtml



新潟RED STAGE

LIVE SCHEDULE
2011.8.21~2011.9.21

21	JAPAN TOY'S PANIC TOUR KING OF ONE MAN & EVENT SHOW 2011「J.M.P」 宇宙戦隊NOIZ 17:30/18:00	06	POWER OF PaRADEIS TOUR 2011 [illegible] 16:00/16:30 ¥3000/未定
22	詳細後日発表	07	貸切・出演受付中
23	詳細後日発表	08	GOLDENPIGS1周年祭り前夜祭!!「NIGHT MOVE!」 butterfly inthe stomach/UNCHAIN/THEイナズマ戦隊/SISTER JET 18:00/18:30 ¥2800/¥3300
24	「(赤-ω-飯)の本当にあった普通の独奏会~1st season~」 (赤-ω-飯) 18:00/18:30 ¥3800/未定	09	GOLDENPIGS1周年祭り初日!!「音楽は情熱!」 カラーボトル/SUPER BEAVER/他 18:00/18:30 ¥2300/¥2500
25	貸切・出演受付中	10	GOLDENPIGS1周年祭り 詳細後日発表
26	詳細後日発表	11	GOLDENPIGS1周年祭り「COMEBACK MY DAUGHTERS"Efficacious cheers tour"」 COMEBACK MY DAUGHTERS 18:00/18:30 ¥3000/¥3500
27	<ALL NIGHT EVENT> ジャポニカ	12	貸切・出演受付中
28	クチブエラジオ ワンマンライブ「世界で一つの口笛の吹ける場所」 クチブエラジオ 17:00/17:30 ¥1500/¥2000	13	GOLDENPIGS1周年祭「ビッグ愛ォースライブEX~新潟GOLDEN NIGHT~」 [illegible]/中野腐女シスターズ/Negicco 18:00/18:30 ¥2800/¥3300
29	貸切・出演受付中	14	3マンTOUR"TOMOE" tacica / THE NOVEMBERS / People In The Box 18:30/19:00 ¥3500/未定
30	ROCK'N'ROLL SUNDAY 黒猫チェルシー / ザ50回転ズ / チリヌルヲワカ / THE BOHEMIANS 18:00/18:30 ¥3000/未定	15	貸切・出演受付中
31	0831 2nd season VOL.1~[illegible]~「FEELFLIP"BRAINS"RELEASE TOUR FINAL IN NIIGATA」 NUBO / RIDDLE / BRADIO / ENGU / FEELFLIP / a crowd of rebellion / 他 17:00/17:30 入場料未定	16	GOLDENPIGS1周年記念「アニバーサリー記念スリーマン!!」 Jam9 / Your Friends / GLASS TOP 18:30/19:00 ¥2800/未定
01	貸切・出演受付中	17	GOLDENPIGS1周年記念×quasimode「Magic Ensemble Tour 2011 [illegible]」 quasimode 19:00/20:00 ¥4000/¥4500
02	貸切・出演受付中	18	詳細後日発表
03	"2.5次元 第6章" GUEST:サオリリス 詳細未定	19	詳細後日発表
04	"ANCHORS/CLEAVE JAPAN TOUR 2011" ANCHORS / CLEAVE / STRIKE PER MINUTE / KEEP YOUR HANDs OFF MY GIRL / TIME TO AWAKE / 他 時間未定 ¥2000/¥2500	20	貸切・出演受付中
05	貸切・出演受付中	21	GOLDENPIGS1周年祭「オトノサプリメント」 TRIPLANE/ghostnote/ほか 18:30/19:00 ¥2800

〒951-8065
新潟県新潟市東堀通6-1045-1 GEビル5F
TEL:025-229-1494
FAX:025-229-1517
URL:http://www.goldenpigs.com/red.html

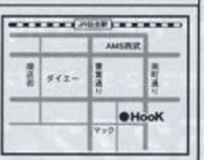


HooK SENDAI

LIVE SCHEDULE
2011.8.21~2011.9.21

21	灼熱のツアー地獄めぐり旅2011 地獄カルテット/DA:SKULL FUCK/BLACK BILLY 16:30/17:00 ¥4000/¥4500 DRINK別 ¥500	06	LIVE Stream! 詳細未定
22	震災復興チャリティーライブ Porcople/Awkward Age/スタッズ/THE JUSTIN/久保公也/亀井重之/My Piano 18:00/18:30 ¥自由価格/¥自由価格 DRINK別 ¥500 [illegible]	07	震災復興チャリティーライブ ILOhaG/加藤秀之/etc. 詳細未定 ¥自由価格/¥自由価格 DRINK別 ¥500 [illegible]
23	Varbarossa 1st ONEMAN -Destiny- Varbarossa 17:30/18:00 ¥2500/¥3000 DRINK別 ¥500	08	詳細未定
24	HMV presents IRON ANGEL LIVE -Next Blaze- ASRA/exist † trace/Mary's Blood/GANGLION 17:00/17:30 ¥2500/¥3000 DRINK別 ¥500	09	詳細未定
25	LuLu エルム カップリングツアー~[illegible]~ LuLu/エルム/[illegible]/Gravity ZERO/ベルベット/SILK DUZZ FACTORY/starless 17:00/17:30 ¥3000/¥3500 DRINK別 ¥500	10	HERO ONEMAN TOUR 2011「25歳分の43200秒」 HERO 17:00/17:30 ¥3800/未定 DRINK別 ¥500
26	2011AXBITES SPRING TOUR "AXB TRANSCEND"in SENDAI AXBITES/Sweet Bitter Cigarettes/etc. 17:30/18:00 ¥2000/¥2500 DRINK別 ¥500	11	TEENS LIVE The Tonic KID's/etc.[GUEST]Sweet Bitter Cigarettes 17:00/17:30 ¥800/¥1300 DRINK別 ¥500
27	鏡華水月~SENDAI ROCK SUMMIT~ [illegible] 14:45/15:00 ¥1000/¥1500 DRINK別 ¥500	12	詳細未定
28	[illegible] WAS 11:00/11:30 ¥FREE/¥FREE DRINK別 ¥500 HooK FREE STYLE [illegible] 17:30/18:00 ¥1500/¥2000 DRINK別 ¥500	13	詳細未定
29	FRENZY BITES vol.42 & CIVIL 1st Single「UNASSAILABLE EVIDENCE」レコ発LIVE CIVIL/CHAOS(新潟)/Sons of Liberty/Radiate./etc 17:30/18:00 ¥1500/¥2000 DRINK別 ¥500	14	ボクセイウンドウpresents 100万人の耳に突っ込め!爆音フェス仙台天命-2012予備- 17:30/18:15 ¥1500/¥1800 DRINK別 ¥500
30	AMARANYX presents co-prosperity Eremurus AMARANYX/Arpage(東京)/starless/HERe:NE/SILK DUZZ FACTORY/Cradle of Chaos 17:00/17:30 ¥2000/¥2500 DRINK別 ¥500	15	ボクセイウンドウpresents 100万人の耳に突っ込め!爆音フェス仙台天命-2012予備- 17:30/18:15 ¥1500/¥1800 DRINK別 ¥500
31	MACANA presents Reborn vol.5 FEAR FROM THE HATE(東京)/RIDE the CLOUD/石川旅/Fake Face/I in HIM/apestein/water house 17:30/18:00 ¥1500/¥2000 DRINK別 ¥500	16	SARA OF ROTARY ~アニソンVer~ 19:00/19:00 ¥1000(2D付き)/¥1000(2D付き)
01	新Akasic Records Presents[illegible] [主催]ウェンズデー/[GUEST]dolore/[illegible]/man Vlossom/[共催]starless/etc. 時間未定 ¥2500/¥3000 DRINK別 ¥500	17	Yellow Cube Factory(東京)/HARUKA/絶対パラダイス/JADE 17:00/17:30 ¥2000/¥2500 DRINK別 ¥500
02	GENE"が"愉快な仲間たち~飛び出せ!ブーメランHooK~ GENE/BULLDOG-Z/CODE-ZERO/etc. 時間未定 ¥1000/¥1500 DRINK別 ¥500	18	詳細未定
03	SABER TIGER Tour 2011~Decisive~ SABER TIGER/DA DREISSEN 18:00/18:30 ¥4000/¥4500 DRINK別 ¥500	19	Hello to the Last Dawn My Life 2011 ケミカライズREアクション Pattern 4 at 仙台 ケミカルピクチャーズ/MID DERACINE/HERe:NE/ACTWEED/starless 17:00/17:30 ¥2500/¥3000 DRINK別 ¥500
04	LIVE Stream! [illegible]/Sweet Bitter Cigarettes/etc. 17:30/18:00 ¥1000/¥1500 DRINK別 ¥500	20	for staying real BLUE. TOUR LAST ALLIANCE 19:00/19:30 ¥2800/¥3300 DRINK別 ¥500
05	Planet CHILD Music presents「POWER OF PaRADEIS TOUR2011」 [illegible] 18:00/18:30 ¥3000/¥3500 DRINK別 ¥500	21	Miraflores Tour 2011 Magic Feeling(東京)/back of art/Sweet Bitter Cigarettes/etc. 17:30/18:00 ¥1500/¥2000 DRINK別 ¥500

〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町2丁目3-33ESPビル B1F
TEL:022-716-8633
FAX:022-216-9083
URL:http://www.espguitars.co.jp/hook/



SENDAI MACANA

LIVE SCHEDULE
2011.8.21~2011.9.21

21		06	
22		07	
23	Varbarossa 1st ONEMAN -Destiny-(会場:仙台 HooK) Varbarossa 17:30/18:00 ¥2500/¥3000	08	
24		09	
25		10	NAVIGATION LIGHT Release TOUR 2011(会場:PARK SQUARE) stack44 / TRIBAL CHAIR / THE LOCAL ART / Best for Arch 18:30/19:00 ¥2000/¥2500
26		11	(会場:K's GARAGE) Hybrid signal/他 詳細未定
27		12	
28		13	
29		14	
30		15	
31	Reborn Vol.5(会場:仙台HooK) FEAR FROM THE HATE / RIDE the CROUD / Fake Face / I in HIM / apestain / Water house 17:30/18:00 ¥1500/¥2000	16	
01		17	(会場:仙台HooK) Yellow Cube Factory(東京) / HARUKA / ゼツミョウパラダイス/ JADE 17:00/17:30 ¥2000/¥2500
02		18	
03		19	(会場:仙台HooK) Hello to the Last Dawn My Life 2011 ケミカライズREアクション / Pattern 4 at 仙台 ケミカルピクチャーズ / ACTWEED / MID DERACINE / HERe:NE / starless 17:00/17:30 ¥2500/¥3000
04		20	
05		21	

当分の間他のライブハウスをお借りしてマカナ主催のイベントを行います。
ホームページの方で、スケジュールをご確認下さい。
http://www.macana.net

Visual rock bar

GELLONIMO

1日店長募集してます！

打ち上げや誕生会、忘年会、新年会等でお店丸ごと貸します！友人のみを呼んでの一日営業も可能です。
予算等も相談に乗りますので興味がある方は電話にて問い合わせてみてください。

舞伎町で財布に一番優しい店を目指してます！

年中無休（1/1のみ店休）

業時間】
pen 23:00〜close 9:00

金システム】
able charge ¥500(free time)
drink ALL¥500
※生ビール 焼酎 カクテル ソフトドリンク 他
bottle set ¥1,000(free time)
※各種ボトルキープあります

意※18歳未満の方の来店は固くお断りしております。
成年者へのアルコールの提供は致しておりませんのでご了承ください。



visual rock bar GELLONIMO

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-38-1 新宿スキャンテックビル3F

Tel. 03-5272-3727

スピードディスク

Speed-disk

EVENT SCHEDULE

<SPEED DISK イベント>

★SPEED DISK PRESENTS
「桜華乱舞」
・9／8(木) 高田馬場AREA
16:30／17:00
¥3000／¥3500(税込)
【Cast】ヴェルテクス-Vertex-／キッド／THE VELVET／SPUN!／brick break／他
・9／9(金) 高田馬場AREA
16:30／17:00
¥3000／¥3500(税込)
【Cast】ASTRO BOY／Crazy☆Shampoo／SWEET MADONNA／ダウナー／NOCTURNAL BLOODLUST／VURNY／VOICE

★SPEED DISK PRESENTS～
「桜華乱舞TOUR'11」
・9／29(木) 名古屋ell.FITS ALL
17:00／17:30
¥3000／¥3500(税込)
【Cast】
Ap(r)il／EAT YOU ALIVE／ダウナー／DecoLa Hopping／NOISY CROWDS／Vanish／BAELSCOPE
・9／30(金) 大阪FANJ twice
16:30／17:00
¥3000／¥3500(税込)
【Cast】イヴ／Ap(r)il／Called≠Plan／DEAR／EAT YOU ALIVE／DecoLa Hopping／NOISY CROWDS

★SPEED DISK PRESENTS
「森羅万象tour'11#2」
8／26(金) Shibuya O-EAST
16:00／16:30
¥4000／¥4500(税込)
【Cast】R指定／Moran
【Guest】アンド／DuelJewel／HERO／vistlip／v[NEU]／少女-ロリヰタ-23区

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-8-609
TEL 03-5386-6016
URL(PC) http://www.xxxrecords.jp/speeddisk/

スキューブ

S'CUBE

EVENT SCHEDULE

「闘争本能」
8／24(水) HOLIDAY SHINJUKU
9／2(金) HOLIDAY SHINJUKU
9／16(金) HOLIDAY SHINJUKU

「一期一会」
9／14(水) HOLIDAY SHINJUKU
9／27(火) HOLIDAY SHINJUKU

「nontitle」
9／10(木) HOLIDAY SHINJUKU
9／30(金) HOLIDAY SHINJUKU

RELEASE

■。ルエカミ京東
NOW ON SALE
LIVE DVD
LAST ONEMAN LIVE「僕から君に贈る唄」
2011.2.28 Shibuya O-WEST
[DVD2枚組]SCL-089/090 ¥5,250(tax in)

BEST ALBUM「ザ ベリー ベスト オブ 東京ミカエル。」
[CD2枚組]SCL-084/085 ¥3,675(tax in)

2nd FULL ALBUM「LOVE.」
SCL-083 ¥3,150(tax in)

■リルト
NOW ON SALE
2nd Mini Album「自由化スタイル」
【初回盤】(CD+DVD) SCL-086/087 ¥2,730(tax in) 収録曲4曲+PV
【通常盤】(CD) SCL-088 ¥2,100(tax in) 収録曲4曲+ボーナストラック

1st MiniAlbum「危険 ～聴くなよ!絶対に聴くなよ!～」
SCL-082 ¥2,100(tax in)

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒106-0032東京都港区六本木4-8-6 パシフィックキャピタルプラザビル6階
URL(PC) http://tokyo-michael.jp/(。ルエカミ京東)

デンジャー・クルー・レコーズ

Danger Crue Record

LIVE SCHEDULE

■ギルガメッシュ
●EVENT SCHEDULE
V流-Festa
8／24(水) SHIBUYA-AX
ROTTENGRAFFTY presents
「銀河EXPRESS2011」
9／14(水) 大阪BIG CAT
V-ROCK FESTIVAL'11
10／23(日)
さいたまスーパーアリーナ

■Administrator
●WINTER CIRCUIT 2011
開催決定!
11／25(金) 名古屋 ell.FITS ALL
11／26(土) 心斎橋 CLUB DROP
12／10(土) 原宿 ASTRO HALL
※ONEMAN
●EVENT SCHEDULE
V-ROCK FESTIVAL'11
10／23(日)
さいたまスーパーアリーナ

BAND INFORMATION

■ギルガメッシュ
http://www.girugamesh.jp

■SPIV STATES
http://www.spivstates.com/

■Administrator
http://administrator-web.com

RELEASE

■ギルガメッシュ
配信中 チャリティーソング「pray」
「pray」(日本語詞)／「pray (English ver.)」(英語詞)

新曲「Future」着うた配信中
8月から始まる全国主要7都市で開催される日本とロシアを学べるイベント「ナルホド! 学べる日本とロシア」テーマソング

■SPIV STATES
発売中 NEW Mini Album
「フタリノホシ」
【初回生産限定盤 CD+DVD】
CLUD-0013'0014
¥2,100(tax in)
[CD]1.フタリノホシ／2.Charon -カロン-／3.HEART／4.Always -for Japan-(日本語詞)／5.Always -for the world-(英語詞)
[DVD]フタリノホシ PV
【通常盤 CD only】
CLUD-0015 ¥1,680(tax in)
初回盤収録5曲+
M6.ラバーズフィルム

■Administrator
10／5(水) 1st ALBUM「CROSS」
発売決定!
【初回生産限定盤 CD+DVD】
CLUD-0016～17
¥3,800(tax in)
【通常盤 CD only】 CLUD-0018
¥3,150(tax in)

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-8-12
TEL 03-3715-6183
URL(PC) http://www.maverick-dci.com/

ドーナツレコードウエスト

Donuts Record West

EVENT SCHEDULE

■Para:noir 2nd ONEMAN
"paradoxical identity"
8／22(月) SHIBUYA BOXX
18:00／18:30
¥3000／¥3500(D別)
[出演]Para:noir
[チケット]
ローソンチケット(Lコード:73184)

■OSAKA/BURNING
8／27(土) OSAKA MUSE
18:00／18:30
¥4000／¥4500(D別)
[出演]C4
[チケット]
ローソンチケット(Lコード:53231)／
e+ http://eplus.jp

■時と呼ばれた男 THE FINAL
9／19(月) 東京FMホール
16:30／17:00
¥5000／¥5500(D無し)
※全席指定イス有(整理番号付)
[出演]TOKI
[チケット]
<一般発売>発売中
ローソンチケット(Lコード:70668)／
e+ http://eplus.jp

■DUAL VISION PRESENTS
我龍道 幽・TOSSY W Birthday Event
「轟音遊戯」
9／23(金) CLUB UPSET
16:00／16:30
¥3000／¥3500(D別)
[出演]我龍道／A(エース)／Re:dis／SCAPEGOAT／Anli Pollicino／The 3rd Birthday／etc
[チケット]発売中
ライカエジソン名古屋B1～B50
ローソンチケットC1～(L:43499)

■DragonWAPPPPPPER presents
「6piese tour」
10／8(土) HOLIDAY NAGOYA
16:00／16:30 ¥3000／¥3500
[出演]DragonWAPPPPPPER／Vior gloire／リルト／PLUNK LOCK／MoNoLith／The3rdBirtyday／イヴ／ドメスティック／Ru:natic
[チケット]
8/27発売 ローソンチケットB1～

■DragonWAPPPPPPER presents
「6piese tour」
10／9(日) 心斎橋Fan-J
16:00／16:30 ¥3000／¥3500
[出演]DragonWAPPPPPPER／リルト／PLUNK LOCK／The3rdBirtyday／イヴ／ドメスティック／Ru:natic／他
[チケット]
8/27発売 ローソンチケットB1～

お問い合せ
〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1-27-3 染木第二ビル402
TEL 052-979-7047 FAX 052-979-7048
URL(PC) http://www.donuts-record-west.com/
URL(携帯) http://www.donuts-record-west.com/h/

ビヨンドマックス／セイレーン

Beyond MAX

Sirene Co.

LIVE SCHEDULE

■DaizyStripper
8／21(日) SHIBUYA-AX(ワンマン)
10／2(日) 大阪服部緑地野外音楽堂
(Bands Shock REVOLUTION ～びじゅある祭2011～)
10／23(日) さいたまスーパーアリーナ
(V-ROCK FESTIVAL)

■A
8／30(火) 高田馬場AREA
9／9(金) 池袋BlackHole
9／17(土) 渋谷STAR LOUNGE
9／23(祝・金) 名古屋CLUB UPSET
9／24(土) 大阪RUIDO
9／25(日) 高田馬場CLUB PHASE

■FEST VAINQUEUR
9／2(金) 池袋BlackHole
10／1(土) OSAKA MUSE(ワンマン)
10／2(日) 服部緑地野外音楽堂
10／10(祝・月) 池袋BlackHole

NEWS

■DaizyStripper
Mobile会員募集中

BAND INFORMATION

■DaizyStripper
http://daizystripper.com/(PC・Mobile)
■A
http://www.a-rock.jp/(PC・Mobile)
■FEST VAINQUEUR
http://festvainqueur.com/

RELEASE

■DaizyStripper
9／7発売 New Single「月に謳声」
【初回限定A】M1 月に謳声／M2 雨音のワルツ+ MUSIC CLIP+OFF SHOT
【初回限定B】M1 月に謳声／M2 SIREN メドレー+SIREN explanation
(メンバー解説)
【通常盤】M1 月に謳声／M2 雨音のワルツ／M3 UNDER THE SUN
発売中 Single「KISS YOU」
[Atype]M-1 KISS YOU／M-2 last note／M-3 七色の花束を
「淡色ノ夢」MUSIC CLIP
[Btype]M-1 KISS YOU／M-2 last note
「淡色ノ夢」MUSIC CLIP+「淡色ノ夢」MUSIC SLIP+OFF SHOT
[Ctype]M-1 KISS YOU／M-2 last note／M-3 七色の花束を
マルチジャケット仕様
発売中 ALBUM「BLESS」
[Atype]全10曲入り+「KISS YOU」MUSIC CLIP+「KISS YOU」MUSIC SLIP
[Btype]全10曲入り+「KISS YOU」MUSIC CLIP+OFF SHOT
[Ctype]全10曲入り

■A
発売中 2nd Single
「Black Butterfly」

■FEST VAINQUEUR
9／7発売 2nd Single
「鼓動」

■BLUE PLANET JAPAN
9／14発売
「ひとつだけ～We Are The One～」

〒160-0007 東京都新宿区荒木町23 ビーフラット201
TEL 03-5925-8351(Beyond-MAX)ビヨンドマックス
TEL 03-5925-8352(Sirene)セイレーン
URL http://www.facebook.com/tsproject2011

ジェナイトミュージックファクトリー

Zënit Music Factory co.,ltd.

EVENT SCHEDULE

10／10(祝・月) 浦和ナルシス
「～漆黒のシンフォニー～秋のセッション祭り」
※出演者詳細は後日発表!

LIVE SCHEDULE

■Rubik(ルービック)
「PSYCEDELIC HOME PARTY」
Rubik PARTY ONE MAN!
9／4(日) 浦和ナルシス(ワンマン)
17:00／17:30
¥1000／¥1500
(FREE SOFT DRINK¥1000)
※入場者全員に映像特典配布!
-EVENT出演-
9／22(木) 目黒鹿鳴館

■ドクターモルモット
「祝 生誕!稲の○出し!? ～多謝!愉快痛快ヒストリー～」
8／26(金) 浦和ナルシス
17:30／18:00
¥1500／¥2000
(Free Soft Drink¥1000)
-EVENT出演-
9／6(火) 高田馬場AREA
9／19(祝・月) 浦和ナルシス
9／24(土) HOLIDAY SHINJUKU

■MURASAKI(ムラサキ)
MURASAKI YOU PRESENTS
「-生まれてきてごめんなさい(*"Д")!!-」
8／29(月) 浦和ナルシス
16:00／16:30
¥2500／¥3000
-EVENT出演-
9／7(水) 浦和ナルシス
9／20(火) 新宿RUIDO K4
9／27(火) HOLIDAY SHINJUKU

■RagEnd(ラグエンド)
RagEnd主催「Candy×Drop」
10／2(日) 池袋CYBER
16:00／16:30
¥2800／¥3300
※RagEndにてご来場の方に特典あり
-EVENT出演-
8／24(水) 池袋BlackHole
9／2(金) 浦和ナルシス
9／14(水) HOLIDAY SHINJUKU
9／19(祝・月) 浦和ナルシス

■RAVI(ラビ)
8／27(土) 新宿RUIDO K4
9／3(土) 宇都宮HELLO DOLLY
9／27(火) 浦和ナルシス

★セッション★
【club J'night】
9／16(金)
浦和ナルシス ONE MAN!!
「Vi-vapアンダーグラウンド」
18:00／18:30
¥2500／¥3000
♪前売チケットにてご入場の方に音源プレゼント♪
-EVENT出演-
8／24(水) 浦和ナルシス
8／29(月) 浦和ナルシス

【MMFANTASY】1日復活
9／7(水) 浦和ナルシス
キラキラ王子 すぅ様
悪戯道化師 咲
森のエルフ O助
悪魔王子 義儀
闇のスナイパー Dai

お問い合せ・ファンレターの宛先
Zënit Music Factory 〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂2-1-5 B1
TEL 048-824-0647 FAX 048-824-0646

フェイスミュージック

FACE MUSIC

LIVE SCHEDULE

■Sadie
New Maxi Single
「Rosario-ロザリオ-」
RELEASE TOUR 2011
[Gather,the Pain of Rosario]
10/14(金)
札幌PENNY LANE 24
10/21(金)
新横浜SUNPHONIX HALL
10/28(金) KYOTO MUSE
11/2(水) HEAVEN'S ROCK SAITAMA VJ-3
11/6(日) HEAVEN'S ROCK KUMAGAYA VJ-1
11/13(日) 高松DIME
11/18(金)
広島 NAMIKI JUNCTION
11/22(火) 新潟 Live Hall GOLDEN PIGS RED STAGE
11/25(金) 仙台 darwin
11/27(日) 厚木 Thunder Snake
12/2(金) 名古屋 BOTTOM LINE
12/9(金) 博多 DRUM Be-1
12/17(土) 大阪 BIG CAT TOUR FINAL
12/29(木)
渋谷 C.C.Lemon HALL
※ツアー詳細はオフィシャルHPまで。

-EVENT出演-
8/27(土) 博多 DRUM LOGOS
9/19(月・祝) Shibuya O-EAST
11/4(金) Zepp Sendai
11/6(日) 新木場STUDIO COAST

■アヲイ
7th ANNIVERSARY
SPECIAL ONEMAN
10/22(土) OSAKA MUSE

-EVENT出演-
8/21(日) OSAKA MUSE
8/23(火) 松山SALON KITTY
8/26(金) 博多 DRUM LOGOS
8/27(土) 博多 DRUM LOGOS
9/17(土) 高田馬場AREA
9/23(金・祝) OSAKA MUSE
11/22(火) 新潟 Live Hall GOLDEN PIGS BLACK STAGE
11/23(水・祝) 金沢AZ
11/25(金) 名古屋ell.FITS ALL
11/26(土) 心斎橋CLUB DROP

■Viru's
-EVENT出演-
8/27(金) 博多 DRUM LOGOS

RELEASE

■Sadie
10/5 New Maxi Single
「Rosario-ロザリオ-」
※詳しくはオフィシャルHPまで。

■アヲイ
NOW ON SALE
New Mini Album
「ア・カペラ」
【限定盤】2枚組み(CD+DVD)
<収録曲>jellyfish/blind/絶世、闇の中で/darling/ラストレター
全5曲+PV BRA-0010
¥2,940(tax in)
【通常盤】
<収録曲>jellyfish/blind/絶世、闇の中で/カルト/darling/ラストレター
全6曲 BRA-0011
¥2,310(tax in)

お問い合せ・ファンレター の宛先
〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江1-18-27-506
TEL 06-6543-3338 FAX 06-6543-1203
E-mail info@facemusic.jp

レジスターレコーズ

RESISTAR RECORDS

LIVE SCHEDULE

■DOG inTheパラレルワールドオーケストラ
東名阪ONEMAN「犬NIGHTカーニバル」
9/23(金・祝) 名古屋ell.FITS ALL
9/24(土) 大阪ROCK TOWN
10/1(土) 新宿BLAZE
【会場限定CD販売あり】



■BugLug
-EVENT出演-
8/29(月) 池袋BlackHole
9/3(土) 高田馬場AREA
9/30(金) 札幌KRAPS HALL
10/1(土) 札幌KRAPS HALL
10/4(火) 仙台HooK
10/6(木) 新潟GOLDEN PIGS RED
10/7(金) 金沢AZ
10/8(土) 長野JUNK BOX
10/12(水) 広島ナミキジャンクション
10/14(金) 福岡DRUM Be-1
10/16(日) 熊本DRUM Be-9
10/18(火) 松山サロンキティ
10/19(水) 高松DIME
10/21(金) 岡山IMAGE
10/22(土) 神戸VARIT.
10/24(月) 大阪BIG CAT
10/25(火) 名古屋ElectricLadyLand
10/31(月) Shibuya O-EAST

RELEASE

■DOG inTheパラレルワールドオーケストラ
9/21(水) 8th SINGLE
「CHULIP HOLIC」
【初回盤】RSCD-048/049
¥1,890(tax in)
【通常盤】RSCD-050 ¥1,260(tax in)

8/31(水) 7th SINGLE
「SPEED TO NIGHT」
【初回盤】RSCD-045/046
¥1,890(tax in)
【通常盤】RSCD-047 ¥1,260(tax in)

NOW ON SALE 6th SINGLE
「ファン!ファン!TOMORROW!!」
【初回盤】RSCD-036/037
¥1,890(tax in)
【通常盤】RSCD-038 ¥1,260(tax in)

■BugLug
NOW ON SALE 4th SINGLE
「KAIBUTSU」
【通常盤】RSCD-044 ¥1,260(tax in)

NOW ON SALE 3rd SINGLE
「絶交悦楽論」
【通常盤】RSCD-035 ¥1,260(tax in)

■Blu-BiLLioN
NOW ON SALE 1st MINI ALBUM
「Everlasting BLUE」
【通常盤】RSCD-041 ¥2,520(tax in)

NOW ON SALE 2nd SINGLE
「colours」
【通常盤】RSCD-029 ¥1,260(tax in)

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒106-0032 東京都港区六本木4-8-6 パシフィックキャピタルプラザビル6階
URL http://www.inu-para.com/(DOG inTheパラレルワールドオーケストラ)
URL http://www.buglug.jp/(BugLug)
URL http://www.blu-billion.jp/(Blu-BiLLioN)

エンターブレイン

enterbrain

RELEASE

■DEATHGAZE
好評発売中 シングル
「SILENCE/THE END」
¥1,050-(Tax in)

LIVE SCHEDULE

■DEATHGAZE
2011 PREMIUM NIGHT
「BLISS OUT MIND」
- FROM THE END -
8/30(火)
名古屋ElectricLadyLand
前売り¥2,000-
※各プレイガイドにてチケット発売中!!

EVENT SCHEDULE

8/27(土) 名古屋ell.FITS ALL
【出演】花少年バディーズ/cocklobin/AUBE/amber gris/ケミカルピクチャーズ/(O.A)シンディケイト

8/28(日) OSAKA RUIDO
【出演】花少年バディーズ/cocklobin/AUBE/amber gris/ケミカルピクチャーズ/(O.A)シンディケイト

8/30(土) 福岡DRUM SON
【出演】花少年バディーズ/cocklobin/AUBE/amber gris/(O.A)シンディケイト

9/3(土) 高田馬場AREA
【出演】花少年バディーズ/cocklobin/AUBE/VOICE/BugLug/(O.A)シンディケイト

9/5(月) HOLIDAY SHINJUKU
【出演】Arpege/Secilia Luna/Advanced by 666/継続セッション TRICK/Ariel/エレキテル式/綴りおなセッション

9/8(木) 心斎橋FANJ-twice
【出演】花少年バディーズ/boogieman/犬神サーカス団/Royz

9/9(金) IMAIKE CLUB 3STAR
【出演】花少年バディーズ/boogieman/犬神サーカス団/Royz

9/12(月) IMAIKE CLUB 3STAR
【出演】キッド/Arpege/Signal/JACK+MW/41(ex.Amberbullet)セッション/THE 3rd birthday/他

9/15(木)
名古屋HeartLand STUDIO
【出演】お遊戯わが侭々団×[PaRADEIS]/江戸川パラドクス/ワン★スター/Called≠Plan/シンディケイト/REALies/リルト

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社2丁目54本郷マンション403号
TEL 052-760-2477
URL http://www.enter-brain.jp
E-mail 上記URLより問い合わせフォームをご利用ください。

エーエムジー

AMG

LIVE SCHEDULE

■theCYCLE
-全国ツアー決定!-
「パラデホデラパホーホケ今日ツアー」
9/3(土) 高田馬場CLUB PHASE
9/17(土) 大阪(会場未定)
9/18(日) club3star 名古屋今池
9/23(金) 長崎DRUM Be-7
9/25(日) 福岡DRUM SON
※全公演共通
-adv:¥4,000/door¥4,500-D代別
-PG:ローソンチケット・チケットぴあ・会場店頭
※その他詳細は、決定次第HPにて告知させて頂きます。

RELEASE

■グルグル映畫館
発売中 ライブDVD
「長過ぎた青春～ドキュメントとある映畫館が休む日～」
TKDV-3470 ¥3,990(税込)
※全国の主要店舗にてご予約・ご購入頂けます。

発売中 ニューアルバム
「成阿呆の半生後編」
TKCD-3470 ¥3,150(TAX IN)
-収録内容- 全11曲収録
※全国主要店舗にてお買いまめいただけます。
※その他最新情報の詳細はグルグル映畫館オフィシャルHPでご確認ください。

■theCYCLE
9/14(水) 4thアルバム全国一斉発売決定!!
※詳細は随時Official HPにて発表致します。

発売中 PANTHERソロアルバム
「Sexy Finger II」
¥2,100(TAX IN)
-収録内容- 6曲収録予定
※全国主要店舗にてお買い求め頂けます。

発売中 theCYCLE 3rdアルバム
「Spectracks」
TKCD-0718 ¥3,150(TAX IN)
-収録内容- 10曲収録予定
※全国主要店舗にてお買い求め頂けます。

BAND INFORMATION

■グルグル映畫館
[グルグル映畫館 Official Website]
http://guruguru- eigakan.syncl.jp/
[UNION FACTORY Website]
http://www.store.amg-net.com/
※アドレスはPC・Mobile 共通



■theCYCLE
[theCYCLE Official Website]
http://cycle-beat.net/
[theCYCLE Official FC Website]
http://www.cycle-zone.com/
[PANTHER Official Website]
http://sexy-finger.com/



お問い合せ・ファンレターの宛先
〒173-0004 東京都板橋区板橋1-28-5戸部ビル1F
TEL 03-6915-5234
E-mail info@amg-net.com
URL(PC) http://www.AMG-NET.com/
URL http://www.[illegible].com/guruguru/(グルグル映畫館)

ループアッシュ

Loop Ash RECORDS

LIVE SCHEDULE

■v [NEU]
-9/2(金) 赤坂BLITZ(ワンマン)
東名阪ONEMAN
TOUR2011"RED EMOTION"
18:15/19:00
前売券¥3,800(D別)
[チケット発売中]
-チケットぴあ/0570-02-9999(P:139-165)
-ローソンチケット/0570-084-003(L:77783)
-イープラス:http://eplus.jp
-ライカエジソン東京店
(問)ディスクガレージ
/TEL:03-5436-9600
-EVENT出演-
8/21(日) CLUB CITTA'川崎
8/24(水) SHIBUYA-AX
8/26(金) Shibuya O-EAST
8/31(水) 高田馬場AREA
10/14(金) 渋谷O-EAST
10/16(日) 高田馬場AREA
10/22(土)
新横浜サンフォニックスホール
10/24(月) 大阪BIG CAT
10/25(火) 名古屋E.L.L
10/28(金) さいたま新都心VJ-3
10/30(日) 柏PALOOZA
11/2(水) 名古屋ell.FITS ALL
11/6(日) 高田馬場AREA
11/20(日) 高田馬場AREA
11/24(木) 名古屋ell.FITS ALL
11/25(金) 大阪RUIDO
12/3(土) 高田馬場AREA

■-OZ-
-12/28(水)高田馬場AREA (ワンマン)
「AFTER VISION」
18:30/19:00
¥3,500(D別)/¥4,000(D別)
【チケット】
★8/27(土)高田馬場AREA会場物販にて先行発売(No.001～No.100)
★8/28(日)より一般発売!
-ローソンチケット
/L:75413(No.101～No.400)
(問)高田馬場AREA/
03-3361-1069
-EVENT出演-
8/21(日) OSAKA MUSE
8/27(土) 高田馬場AREA
9/4(日) 高田馬場AREA
9/17(土) 高田馬場AREA
9/22(水) 新潟BLACK STAGE
9/24(金) 金沢AZ
9/27(火) 高田馬場AREA
10/6(木) 高田馬場AREA
10/7(金) 高田馬場AREA
10/13(木) Shibuya O-EAST
11/3(木) 新潟RED STAGE
11/6(日) 高田馬場AREA
11/13(日)
渋谷CHELSEA HOTEL
11/22(火)
新潟BLACK STAGE
11/23(水) 金沢AZ
12/10(土) 高田馬場AREA

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒108-0074 東京都港区高輪3-4-13 レフォルマ高輪3F
URL(PC) http://loopash.com/

エクスプロージョンワークス

EXPLOSION WORKS

EVENT SCHEDULE

■8/26(金) 池袋CYBER
「首狩祀」
18:00/18:30
¥2500/¥3000
(ドリンク代別¥600)]
【出演】GremlinS/オリガミ
【チケット】各バンド物販にて販売中

■8/27(土) 池袋CYBER
A 1stワンマンライブ
「evil Alive」
18:00/19:00
¥3000/¥3500
(ドリンク代別¥600)
【出演】A
【チケット】■Aチケット A物販にて販売中(※シャッフル)NO.1～NO.50/池袋CYBER店頭、バンド予約にて販売(※シャッフル)
■Bチケット ローソンチケットにて発売中 B1～B100
■Cチケット 当日券

■8/29(月) 池袋CYBER
ファン感謝祭年齢別二部制ライブ
「清水屋さん、いらっしゃい」
【第1部】 13:30/14:30
※第1部はヤングな中学生・高校生のみ入場可能ライブ
(19歳以下の方入場可能)
※1993/3/31までの生まれの方が対象
【第2部】 18:30/19:30
※第2部はアダルトな大人のみ入場可能ライブ
(19歳以上の方入場可能)
※1993/4/01以降の生まれの方が対象
¥500/¥1,000(D別)
【出演】 Lycaon(第2部のみ)/Re:dis/ワン★スター
【チケット先行】 Re:dis&ワン★スター物販(整理番号No.A1～100-シャッフル販売)
【チケット販売】 池袋CYBER(整理番号No.B1～50)
※バンド予約あり
【入場順】
Aチケット→Bチケット→当日券

お問い合せ
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-55 サイバーフォースビル
TEL 03-3568-1667 FAX 03-3568-1669
URL(PC) http://www.explosionworks.net

アンダーコードプロダクション

UNDER CODE PRODUCTION

EVENT SCHEDULE

★8/21(日) 博多DRUM Be-1
[出演]Megaromania/NEGA/VI-Sense/ALSDEAD/MoNoLith/NIL VANISH
★8/23(火) 松山SALON KITTY
[出演]Megaromania/NEGA/アライ/VI-Sense/MoNoLith/ヴェルテクス-Vertex-/ゲストバンド近日発表
★8/24(水) 岡山IMAGE
[出演]Megaromania/NEGA/VI-Sense/MoNoLith/セツナ神話、ゲイル/ゲストバンド近日発表
★8/31(水) 梅田SHANGRILA
「SUMMER MASQUERADE 2011」
[出演]凛/Megaromania/NEGA/Dali/シンディケイト/REALies/砂月/お遊戯会が継ぐ×[PaRADE6]/マイナス人生オーケストラ/追加バンド8/1発表!!
★9/9(金) 下北沢CLUB251
「CRUSH OF "DUAL CORE"」
[出演]凛(ゲスト)/NEGA/Art Cube/Megaromania/TRIGGAH/DUAL CODE BAND(※当日限定セッションバンド)[Vo:Z(Art Cube)&凛(Megaromania) G:美沙朧(Megaromania) G:TOMOZO(TRIGGAH) Ba:Ray(NEGA) Dr:S(ArtCube)]
★9/11(日) HOLIDAY NAGOYA
「CRUSH OF "Double River"」
[出演]凛(ゲスト)/Cu[be]/トモダチ/Re:dis/ISK:M/Lustknot/BAELSCOPE/UNDEAD/Avidit/DELACROIX/MILKY EMILY/The 3rd Birthday
★9/23(祝) ESAKA MUSE
「CRUSH OF "PLANET CHILD"」
[出演]凛(ゲスト)/SOMATIC GUARDIAN/Dali/Called≠Plan/REALies/PLANET CODE BAND(※当日限定セッションバンド)[Vo:[illegible](Dali)&[illegible](SOMATIC GUARDIAN) G:[illegible](Called≠Plan) G:[illegible](REALies) Ba:RYO(SOMATIC GUARDIAN) Dr:一紗(REALies)]
★9/28(水) OSAKA MUSE
「ALIQUAM VITAE」
[出演]NEGA/ダウナー/SOMATIC GUARDIAN/Art Cube/BIOSPHIA/Vanish/RED universe
★9/30(金) 名古屋 CLUB 3 STAR IMAIKE
「ALIQUAM VITAE」
[出演]NEGA/ダウナー/SOMATIC GUARDIAN/Art Cube/江戸川パラドクス/Vanish/RED universe
★10/1(土) 渋谷BOXX
「存在目標ツアー」
[出演]FUTURISM-BOYZ/Fi'Ance. with Kiyoshi (ex. hide with Spread Beaver)/シンディケイト/A/DEPAIN/オトガデッド/0801號209336
★10/6(木) 名古屋MUSIC FARM
「存在目標ツアー」
[出演]FUTURISM-BOYZ/BIOSPHIA/トモダチ/DecoLa Hopping/ポルターガイスト/UNDEAD/MILKY EMILY/0801號209336/ドメスティック
★10/7(金) 高田馬場AREA
「ALIQUAM VITAE」
[出演]NEGA/OZ(友情出演)/ダウナー/エルム/DIAURA/Vanish/ギャロ
★10/9(日) O[illegible]AKA M[illegible]
(ダリコル/201[illegible]AI A」
[illegible]
[illegible]
ハノッド/SOL/[illegible]/Jay Inee[illegible]
★10/10(祝) [illegible]
「存在目標ツアー」
[出演]FUTURISM-BOYZ/MoNoLith/ZEAK/BIO[illegible]PHIA/トモダチ/DecoLa H[illegible]/[illegible]/0801號[illegible]

RELEASE

■Vior gloire
発売中 MAXI-SINGLE「インスパイア」
未発表新曲3曲入 完全限定盤 ¥1,575(税込)
■凛
8/31 FULL ALBUM
「Independent "MAZE"」
豪華ジャケット仕様 完全限定盤 各タイプ未発表曲収録ボーナスディスク付2枚組仕様
¥3,675(税込)
[TYPE:A]BONUS DISC「Paranoia Disturb」付2枚組仕様 -収録曲- 1.Fall... 2. A.Hitler.
[TYPE:B]BONUS DISC「Ashes Melodies」付2枚組仕様 -収録曲- 1.Replicant Blue 2.The ins and outs
■Cu[be]
9/7 MAXI SINGLE「Twilight ST★R」
未発表新曲3曲入 完全限定盤 ¥1,575(税込)
■FUTURISM-BOYZ
9/28 MINI ALBUM「New period」
¥2,625円(税込み) 完全限定盤 5曲入
[TYPE A]ボーナストラック「無数の約束」収録!!
[TYPE B]ボーナストラック「Riser」収録!

お問い合わせ・ファンレター の宛先
〒553-0005 大阪府大阪市福島区野田2-7-2中村ビル3F
URL(PC) http://www.under-code.jp

アナーキストレコード

LIVE SCHEDULE

■THE DEAD P☆P STARS
9/7(水) 新宿WildSide Tokyo
「祝-19周年ワンマン」
9/24(土) 目黒鹿鳴館
10/1(土)
目黒ライブステーション
10/16(日) 大塚-RED-Zone
10/21(金) 仙台HooK

■∀NTI FEMINISM
8/[illegible] [illegible]CYBER
アン[illegible]DVD[illegible]「レジェンド集会」
9/[illegible]
新宿WildSide Tokyo
(DVD ANTI PERFECT SUPER ☆[illegible]ライブ)

■妃阿甦
8/31(水)
新宿WildSide Tokyo
「-妃阿甦主宰-大日本x視覚的x新宿事変」
9/15(木) 池袋RUIDO K3
9/28(水)
新宿WildSide Tokyo

RELEASE SCHEDULE

■∀NTI FEMINISM
発売中 3曲入りCD
「Malicious Power」
発売中 LIVE DVD
「蛍光灯300本破戒流血GIG」
発売中 MINI ALBUM
「日本は沈む」
発売中 LIVE DVD
「狂神党 ～蛍光灯200本破壊全殺編～」
発売中 LIVE DVD
「絶望感のススメ～蛍光灯100本・破壊編～」
発売中 LIVE DVD 2枚組
「魔七つノ危血我道」

■THE DEAD P☆P STARS
発売中 写真集
「THE WAY OF OUR LIFE」

■妃阿甦
発売中 VA
「[Psychotherapy]-精神性視覚療法-」

■愛生
発売中 Solo Mini Album
「A・K・I」

お問い合せ

E-mail	anarchist-records@ezweb.ne.jp
URL(PC)	http://tokyo.cool.ne.jp/deadpopstars/(THE DEAD P☆P STARS)
URL(PC)	http://www2.odn.ne.jp/the-piass/(妃阿甦)
URL(PC)	http://www.anti655321feminism.jp/(∀NTI FEMINISM)
URL(携帯)	http://ma.minx.jp/antifeminism(∀NTI FEMINISM)

シミズヤレコード

清水屋 Shimizuya Records

LIVE SCHEDULE

■Lycaon
●Lycaonワンマンツアー決定!
全国19ヶ所ワンマンツアー「ゆきずりの女」
8/31(水) 名古屋ell.SIZE
9/3(土) 福井HALEBEE
9/4(日) 岐阜MUSIC JOURNAL
9/7(水) 東京東高円寺UFOCLUB
9/8(木) 仙台BIRDLAND
9/11(日) 山梨KAZOOHALL
9/18(日) 札幌MESSHALL
9/20(火) 函館BAYCITY'SSTREET
9/23(金) 青森SUNSHINE
9/24(土) 盛岡CLUBCHANGE
9/26(月) 新潟BlackStage
9/28(水) 大阪SHRINP
9/29(木) 神戸MerseyBeat
10/2(日) 山口周南rise
10/4(火) 福岡DrumSon
10/5(水) 鹿児島SRHALL
10/8(土) 沖縄ROCK IN OKINAWA
10/9(日) 沖縄ROCK IN OKINAWA
-TOUR FINAL-
11/26(土) 名古屋BottomLine

-EVENT出演-
8/25(木) 渋谷CHELSEA HOTEL
8/29(月) Shibuya duo MUSIC EXCHANGE
8/29(月) 池袋サイバー※2部のみの出演

■Re:dis
●初ワンマンツアー
10/10(月・祝) 車道3STAR
10/19(水) 東高円寺UFOCLUB
10/20(木) 大阪BEARS
10/26(水) HOLIDAY NAGOYA

-EVENT出演-
8/22(月) HOLIDAY OSAKA
8/24(水) HOLIDAY NAGOYA
8/29(月) 池袋CYBER
9/5(月) 渋谷STARLOUNGE
9/11(日) HOLIDAY NAGOYA

■ワン★スター
★主催決定
9/5(月) 渋谷STAR LOUNGE
★ロミオ生誕祭★
★ワンマン決定
12/4(日) 名古屋ell.FITS ALL
「TRIANGLE FUTURE」
17:00/17:30 ¥1000(D別)【ワンノグチ】/¥2000(D別)

-EVENT出演-
8/29(月) 池袋CYBER
9/4(木) 岐阜大垣MUSIC JOURNAL
9/5(月) 渋谷STARLOUNGE
9/11(日) 山梨KAZOO HALL

RELEASE

■Lycaon
8/31(水) Erotic Album
「蛾と女と「　　」」
★全国CDショップにて予約受付中!
【全国流通盤】
SRL-014A ¥3,000(税込)
【CD収録】「EROS」「Jesus」「Aventure-アバンチュール-」を含む新曲4曲+SEの全8Truck
【DVD収録】昨年ReleaseしたSingleからカップリング収録曲「PINKMILK～」「Pierrot」の2曲のPVを収録

■Re:dis
発売中 両A面Single
「Emotional days./In dying days.」
SRR-004 ¥1,200(税込)

■ワン★スター
10/12(水) 1st Mini Album
「TETRASCROLL―テトラスクロール―」
★全国CDショップにて予約受付中!
SRO-005 ¥2,500(税込)

お問い合わせ・ファンレターの宛先
〒464-0850愛知県名古屋市千種区今池5-7-23石原ビル2C

E-mail	shimizuya_info@yahoo.co.jp
URL(PC)	http://www.simizuyarecords.jp

ヴァージンエアーエンターテイメント

Virgin AIR entertainment

[news]
全5バンドによる完全未公開新曲の究極オムニバスを全国無料配布!
全国一斉無料配布中(完全限定10,000枚)
Queen symphobian INTERCONTINENTAL ～絶対音楽主義～
完全新曲オムニバスCD「Imperial Feast」
品番:MASP-020
【配布店舗】little HEARTS./Brand X/ライカエジソン全店/ピュアサウンド全店/マジカルガーデン高松丸亀店/SKULLROSE
※他全国ライカロリーポップ流通取り扱い店舗各店。配布方法や上記記載店舗様以外での取り扱いについては直接各店舗様にお問い合わせください。

LIVE SCHEDULE

■Dear L'Novel
8/26(金) 高田馬場AREA
10/19(水) 池袋BlackHall
10/20(木) 名古屋ell.SIZE
10/21(金) 心斎橋FANJ twice
10/23(日) 岡山CRAZY MAMA 2nd
■VizeL
8/25(木) 渋谷CHELSEA HOTEL
8/26(金) 高田馬場AREA
9/9(金) 新宿RUIDO K4
9/15(木) 池袋BlackHole
10/11(火) 池袋RUIDO K3
10/25(火) 池袋BlackHole
11/12(土) 池袋BlackHole
■BLACK CAT
8/26(金) 高田馬場AREA
9/7(水) KAMATA club TOP'S
9/14(水) KAMATA club TOP'S
9/21(水) KAMATA club TOP'S
9/28(水) KAMATA club TOP'S
10/3(月) 高田馬場AREA
10/30(日) 池袋BlackHole

RELEASE

■ANUBIS
-2011年発売予定 New best album 第二章
「MYTH～遥かなる物語～」
Cinematic standard edition
アヌビスが創造する新世界、二部組大作ベストリメイク盤シネマティック・フルアルバム。これまでのANUBISのサウンドすべてを詰込んだ二部作完結、完全決定版。豪華声優陣による究極のファンタジック・ラブストーリー。
http://anu-bis.com/ にて随時最新情報を公開中!
-2011年発売予定 New best album
「MYTH～神々の調べ・遥かなる物語～」
Cinematic premium edition
【プラチナムエディション・ツインパック盤】
第一章・第二章の二部作を収録。一部リミックス・完全リマスタリング。他に追随を許さない壮大なサウンドを一つにした究極のファンタジック・ラブストーリー。
-発売中 シネマティック・3rd シングル
「亡き王女に捧げる雪の協奏曲 イ短調」
prologue ver.
-発売中 1st album 第一章
「MYTH ～神々の調べ～」
cinematic standard edition
■BLACK CAT
発売中 「鎖色のリザレクション」
全国流通盤(VAER-003)
発売中 「BLACK CAT「MAY」(VAER-004)
発売中 「AIR」
■VizeL
9/7 1st mini album「Vanish」
初回限定盤:8Pカラーブックレット、ピクチャーレーベル
発売中 1st single「Virgin」
完全限定盤(VAER-002)
■Dear L'Novel
発売中 5th Maxi single「Mistral～再会～」
完全限定盤(VAER-001)
発売中 4th single「Winter lover」
発売中 3rd single「The last recollection」

●オンラインショッピング
http://maple-kiss.shop-pro.jp/
●ダウンロード方法はオフィシャルサイトにて
http://www.maple-kiss.jp/mobile/sound.html

お問い合せ・ファンレターの宛先
〒165-0022 東京都中野区江古田4-4-4トーシンフェニックス307

TEL	03(5380)5256	FAX	03(5380)5236
URL	http://www.virginair.jp/		
E-mail	info@virginair.jp		

サウンドトラップエンターテイメント

SOUND TRAP ENTERTAINMENT

EVENT SCHEDULE

■DUAL CORE SOUND ENTERPRISE PRESENTS
「LOUD CORE ARMYCORPS vol.4」
8/21(日)
SHIZUOKA Sunash
16:00/16:30 ¥2,800/¥3,300(1Drink別)
[ACT]TRIGGAH/砂月/dolore/Re:dis/PLUNKLOCK/ISK:M/狼少年/RUI
[チケット]
・Sunash店頭にて販売中
・LOWSONチケットにて販売開始
※バンド予約有り

■SOUNDTRAP ENTERTAINMENT PRESENTS
水槳主催「轟威羅 -生誕祭-」
8/26(金) 池袋RUIDO K3
16:30/17:00 ¥2500/¥3000(1Drink別)
[ACT]水槳/針槐/NO EVACUATION/Ragzis/GHOST HARLEM/Matelia/LunatyCieA
[チケット]
※バンド予約あり
※会場物販にて前売チケットの御購入者様へは当日、マル秘グッズのプレゼント有り

LIVE SCHEDULE

■水槳
8/26(金) 池袋RUIDO K3
(主催イベント)
9/10(土) 浦和Narciss
※追加日程はHPにて発表

RELEASE

■水槳
発売中 NEW SINGLE
「靈気楼」(全2曲入り)
STE-2103 ¥1,050(tax in)



お問い合わせ先

URL	http://soundtrap.jp
E-mail	information@soundtrap.jp

クロウミュージック

CROW MUSIC

LIVE SCHEDULE

■Fang
地元京都にて初のワンマンライブ決定!
9/24(土) 京都ARC DEUX
ONE for ROCK,ROCK for ALL
18:00/18:30
¥2500/¥3000(1D別)
※当日入場者全員にCDシングル「翡翠」プレゼント!!
[チケット]ARC DEUXにて電話予約受付中。バンド予約有り。

■ロマンシング性
9/15(木) 心斎橋club ALIVE
ロマンシング性 活動一周年記念公演ワンマン決定!!!「後輩30人できるかな?」
18:30/19:00
¥2500/¥3000(1D別) ※OA有り
※学生服(学ラン、ブレザー、セーラー服、ジャージ、etc…)などのコスプレでご来場のお客様に「性春学園特待生缶バッチ」プレゼント!またライブ終了後に「テクノブレイク番長」をご持参の方、または当日会場物販にてご購入のお客様だけが参加できるトーク&撮影会を行います。カメラはお客様でご持参下さい。ロマンシング性メンバー+お客様一人での撮影となります。
[チケット]ローソンチケットにて発売中!
バンド予約有り。

■緋_心
9/29(木) 心斎橋FANJ-twice
緋_心 主催イベント「縁結び」vol.2

RELEASE

■ロマンシング性
発売中 1st MAXI SINGLE
「テクノブレイク番長」
3曲入 CMCD-161 ¥1,575(税込)
※CROW MUSIC通販特典:風太先輩による「テクノブレイク番長」撮付DVD

EVENT SCHEDULE

■9/3(土) KYOTO MUSE
きょうなびプレゼンツ 古都響音 其の三
15:30/16:00
¥2800/¥3300(1D別)
[CAST]WHITEBLACK(40分ステージ)/Fang/ロマンシング性/BAELSCOPE/Diverse glare in Riot/Vent Croix/Order in Disorder
[チケット]KYOTO MUSE店頭、チケットぴあ、ローソンチケットにて発売中!
バンド予約有り。

■9/4(日) KYOTO MUSE
CROW MUSIC PRESENTS
Limitation Revival公演
「More full explosion voice!!～ties～」
15:30/16:00
¥3000/¥3500(1D別)
[CAST]WHITEBLACK(70分ステージ)/BIOSPHIA/2nd Dyz/緋_心/Ether/SUICIDE ALI(追加出演決定!)
[友情出演]TATSUYA-respect'z:
Vo-カヲル (ex.藍華嬢)、Vo-MASAKI (V.A.Project, ex.SULFURIC ACID)、Vo-絆(ex.藍華嬢サポート)、Gu-HIRO (ex.WHITE BLACK)、Gu-だいき (REIGN, ex.藍華嬢)Ba-Yanagi (Swallowtail., ex.SULFURIC ACID)、Dr-華威 (ex.シリアル⇔NUMBER)
[MC]Senor.パンチョス(ex.n'DooL)
※WHITEBLACKでご来場のお客様に非公開1カメ LIVE DVDプレゼント!
[チケット]KYOTO MUSE店頭、チケットぴあ、ローソンチケットにて発売中!
バンド予約有り。



お問い合せ・ファンレターの宛先
〒604-8832 京都府京都市中京区壬生下溝町38-1-201号

TEL	075-315-3921	FAX	075-315-3921
E-mail	office@crowmusic.jp		
URL	http://crowmusic.jp		

ビー・ピー・レコーズ

B.P.RECORDS

LIVE SCHEDULE

■己龍
「鬼祭」巡業
stylish wave CIRCUIT'11 MAX
全公演出演!
～千秋楽～単独公演
8/28(日) 渋谷AX
己龍単独公演「黒崎眞弥生誕祭」
10/19(水) 高田馬場AREA
チケット発売中!

■Royz
東名阪ワンマンツアー
「DAZZLING WINGS」
17:00/18:00
¥3000/¥3500(D代別)
8/20(土) 名古屋ell.SIZE
8/21(日) 新宿RUIDO K4
8/26(金) OSAKA MUSE

■己龍×Royz 2マン公演
BlackHole - 2nd Anniversary -
「真夏の七聖戦 -最終夜-」
8/31(水) 池袋BlackHole

※上記以外の公演については、各バンドHPをご覧下さい。

RELEASE

■己龍
·8/31 単独巡業～千秋楽～「夢幻鳳影」2011年4月17日赤坂BLITZ LIVE DVD
価格:4,980円/BPRVD-042
·発売中 6thシングル「鬼祭」
3タイプ同時発売中!
Atype【初回限定盤】
1,890円(税込) CD2曲+DVD(「鬼祭」PV)
封入:応募ハガキ+応募券A
Btype【通常盤】 1,575円(税込)
CD2曲+ボーナストラックA
封入:応募券B
Ctype【通常盤】 1,575円(税込)
CD2曲+ボーナストラックB
封入:応募券C
★全タイプ共通封入特典:トレカ2枚(全10種)
★3タイプ購入応募特典:好きなメンバーの丸秘DVD

■Royz
·発売中 4thシングル
「α」(アルファ)
Atype【初回限定盤】2,625円(税込) CD2曲+LIVE DVD(4/16 BlackHoleワンマンライブ映像)
封入:応募ハガキ+応募券A
Btype【初回限定盤】 1,890円(税込) CD2曲+DVD(「α」PV)
封入:応募券B
Ctype【通常盤】 1,575円(税込)
CD2曲+ボーナストラック
封入:応募券C
★全タイプ共通封入特典:トレカ2枚(全10種)
★3タイプ購入応募特典:メンバー1人からあなただけへのオリジナルメッセージDVD
(詳細は封入ハガキをご覧下さい。)

お問い合せ

〒174-0052 東京都板橋区蓮沼町4-5-1F 株式会社ビーフォレスト内B.P.RECORDS

E-mail	info@banz.jp
URL	http://ameblo.jp/bp-records/
URL(己龍)	http://www.kiryu-web.net/

ダブル・リヴァー・レコード

Double River Record

EVENT SCHEDULE

■Double River Record & Shimizuya Records presents
トモダチ VS Re:disツーマン「鬼 vs 龍」
8/22(月) HOLIDAY OSAKA
[CAST]トモダチ/Re:dis/OA有り
17:30/18:00
¥2800/¥3300(D代別)

■Shimizuya Records & Double River Record presents
Re:dis vs トモダチ ツーマン 「龍 vs 鬼」
8/24(水) HOLIDAY NAGOYA
[CAST]Re:dis/トモダチ/OA有り
17:30/18:00
¥2800/¥3300(D代別)

■Double River Record & pinkeye RECORDS PRESENTS ISK;M VS ZERO 2MAN LIVE 2DAYS「極彩三重奏」
8/26(金) HOLIDAY NAGOYA
18:30/19:00
¥2000/¥2500(D代別)

■pinkeye RECORDS & Double River Record PRESENTS ZERO VS ISK;M 2MAN LIVE 2DAYS「極彩三重奏」
8/27(土) 四日市CLUB CHAOS
18:30/19:00
¥2000/¥2500(D代別)

■UNDER CODE PRODUCTION BATTLE EVENT Double River Record編
HOLIDAY NAGOYA 6周年記念オープニングイベント「CRUSH OF "Double River"」
9/11(日) HOLIDAY NAGOYA
[CAST]凛(ゲスト)/Cu[be]/トモダチ/Re:dis/ISK;M/Lustknot/BAELSCOPE/UNDEAD/Avidit/DELACROIX/MILKY EMILY/The 3rd Birthday
13:30/14:00
¥3150/¥3675(D代別)

■Double River Record & beast beat PRESENTS ISK;M vs MILKY EMILY 2MAN LIVE
「秋のキラキラ☆レボリューション」
9/25(日) HOLIDAY NAGOYA
[CAST]ISK;M/MILKY EMILY/OA有り
14:00/14:30
¥1000/¥2000(D代別)

■Double River Record & beast beat PRESENTS ハロウィンスペシャル2MANイベント
「ハロウィン☆にゃんにゃんぼっぴんぐ♪」
10/29(土) HOLIDAY NAGOYA
[CAST]DecoLa Hopping/MILKY EMILY
13:30/14:00
¥1000/¥2000(D代別)

RELEASE

■DecoLa Hopping
3ヶ月連続RELEASE!!
発売中 第一弾ONE COIN SINGLE
「WANTED!」
ライカエジソン限定発売!!
(1曲入り)DRRD-006 ¥525(税込)
発売中 第二弾NEW MAXI SINGLE
「海賊たちのwonder adventure!」
未発表新曲を含む全3曲入り
DRRD-007 ¥1260(税込)
発売中 第三弾NEW DVD CLIPS
「七つの海の宝物☆」
(全2曲+α収録)DRDV-002
¥1,575(税込)

■トモダチ
発売中 1st MAXI SINGLE
「神様もトモダチ。」
DRRD-008 ¥1890(税込)

■ISK;M
発売中 1st MAXI SINGLE
「∞~infinity~」
(未発表新曲を含む全3曲入り)
DRRD-009 ¥1575(税込)

■Lustknot.
新生Lustknot.2ヶ月連続RELEASE!!
発売中 第1弾ONE COIN SINGLE
「angelus」
(1曲入り)DRRD-010 ¥525(税込)
9/21(水) 第2弾1st MAXI SINGLE
「A BRUTAL FACT」
(未発表新曲を含む全3曲入り)DRRD-011
¥1575(税込)

お問い合せ・ファンレターの宛先

〒460-0008 名古屋市中区栄3-23-32

TEL	052-249-2161	FAX	052-249-2162
E-mail	info@d-r-r.net		
URL	http://www.d-r-r.net		

プラネットチャイルドミュージック

Planet CHILD Music

LIVE SCHEDULE

■お遊戯わが寰々団×[PaRADEIS]
8/25(木) HOLIDAY NAGOYA
8/29(月) 池袋BlackHole
8/31(水) 梅田シャングリラ
9/2(金) 高田馬場AREA
9/5(月) 仙台HooK
9/6(火) 新潟RED STAGE
9/15(木) 名古屋ハートランド
9/26(月) 熊本DRUM Be-9
9/27(火) 福岡DRUM Be-1
9/29(木) OSAKA MUSE

■M
8/27(土) 心斎橋FANJ(解散ワンマン)

■SOMATIC GUARDIAN
8/24(水) 高田馬場AREA(主催)
9/10(土) 池袋RUIDO K3
(ツーマン vs 江戸川パラドクス)
9/23(祝·金) ESAKA MUSE
9/28(水) OSAKA MUSE
9/30(金) 名古屋ハートランド
10/3(月) HOLIDAY SHINJUKU
10/10(祝·月) 池袋RUIDO K3
10/16(日) 浜松FORCE
10/17(月) HOLIDAY NAGOYA
10/19(水) 心斎橋soma
10/29(土) 池袋BlackHole
11/21(月) アメリカ村CLAPPER
(ワンマン)
11/23(祝·水) 名古屋MUSIC FARM
(ワンマン)
11/29(火) 新宿RUIDO K4(ワンマン)

■Jackman
8/24(水) 心斎橋soma
8/25(木) HOLIDAY NAGOYA
9/1(木) 大阪RUIDO(主催)
9/9(金) 池袋RUIDO K3
9/17(土) HOLIDAY NAGOYA
9/23(祝·金) 心斎橋FANJ twice
10/1(土) 池袋RUIDO K3(ワンマン)
10/13(木) HOLIDAY NAGOYA
(ワンマン)
10/30(日) 心斎橋FANJ twice
(ワンマン)

■Called≠Plan
8/25(木) HOLIDAY NAGOYA
9/2(金) 高田馬場AREA
9/4(日) 新宿MARZ
9/5(月) 仙台HooK
9/6(火) 新潟RED STAGE
9/15(木) 名古屋ハートランド
9/23(祝·金) ESAKA MUSE
10/7(月) 池袋BlackHole
10/13(木) HOLIDAY NAGOYA
(主催3マン)
10/14(金) HOLIDAY NGAOYA
(ゲスト)
10/25(火) Shibuya O-WEST
11/10(木) 大阪RUIDO(ワンマン)

RELEASE

★お遊戯わが寰々団×[PaRADEIS]
9/28 LIVE DVD
「3rd Anniversary PaRADEIS」
¥4,000
★M
9/21 完全予約限定Best Album
「音楽を与えてくれてありがとうございました」
2枚組み 26曲入り ¥3,990
★SOMATIC GUARDIAN
8/24 Single「LOVE & PEACE」
2TYPE ¥1,575
★Jackman
8/31 Single「Burning Crash」
2TYPE 2曲入り 1,260円
9/28 Single「+4」
2曲入り 1,260円

お問い合せ・ファンレターの宛先

〒530-0047 大阪市北区西天満4-3-5梅ヶ枝センター301

E-mail	info@planet-child.jp
URL	http://www.planet-child.jp/

デュアルコアサウンドエンタープライズ

DUAL CORE SOUND ENTERPRISE

EVENT SCHEDULE

■DUAL CORE SOUND ENTERPRISE PRESENTS
「LOUD CORE ARMYCORPS vol.4」
8/21(日) SHIZUOKA Sunash
16:30/17:00
¥2800/¥3300[1D別]
[ACT]TRIGGAH/狼月/dolore/Re:dis/PLUNKLOCK/ISK;M/狼少年/RUI
[チケット]
·Sunashにて発売中
·LOWSONチケットにて販売中
※バンド予約有り

■DUAL CORE SOUND ENTERPRISE PRESENTS
Art Cube主催イベント「Art Box」
9/20(火) 高田馬場AREA
16:30/17:00 ¥2800/¥3300
[1D別]
[ACT]Art Cube/Valiquar-ヴァルキューレ-/他
[チケット]
·Art Cube物販にて販売中
·LOWSONチケットにて販売中
※バンド予約有り

LIVE SCHEDULE

■Art Cube
9/9(金) 下北沢CLUB251
9/20(火) 高田馬場AREA(主催イベント)
9/28(水) OSAKA MUSE
9/30(金)
名古屋 CLUB 3 STAR IMAIKE
10/8(土) 高田馬場AREA(CD先行発売)
※追加日程はHPにて発表

■TRIGGAH
8/21(日) SHIZUOKA Sunash
8/26(金) 高田馬場AREA
9/6(火) 下北沢CLUB251
9/11(日) 下北沢MOSAIC(スリーマン)
9/18(日) 高田馬場AREA
10/8(土) 高田馬場AREA
※追加日程はHPにて発表

RELEASE

■Art Cube
10/19発売 Single
「暁の舞」
DCS-101906 ¥1,050(tax in)
【収録曲】1. 暁の舞/
2. Test tube skeleton

発売中
[Art Cube&VII-Senseカップリング CD]
「Art Sensation」
CS-629005 ¥1,260(tax in)
【収録アーティスト】VII-Sense/Art Cube
※各バンド未収録音源1曲収録(2曲入り)
発売元:DUALCORE SOUND ENTERPRISE

■TRIGGAH
発売中 1st Single
「ABYSS OF THE PSYCHE」
DCS-33004 ¥1,000(tax in)
【収録曲】1.ABYSS OF THE PHYCHE/2.COLD RAIN
【仕様】MAXI SINGLE
※会場物販/自主盤倶楽部にて購入可能



お問い合わせ先

URL	http://dualcore-sound.com
E-mail	info@dualcore-sound.com

スターウェーブレコーズ

Starwave Records

LIVE SCHEDULE

■BLOOD
8/27(土) 新宿RUIDO K4
8/28(日) 高田馬場AREA
9/21(水) 池袋BlackHole
9/27(火) 池袋BlackHole
10/12(水)
渋谷duo MUSIC EXCHANGE
10/15(土) 池袋BlackHole
(ワンマン)

■SUICIDE ALI
8/28(日) 神戸Mersey Beat
9/17(土) 池袋BlackHole
10/28(金) 池袋BlackHole
11/23(祝) 目黒ライブステーション
(ワンマン)

■the fool
9/1(木) Shibuya O-WEST
9/5(月) 渋谷スターラウンジ

■THE SOUND BEE HD
8/30(火) 池袋手刀(ワンマン)
10/28(金) 池袋BlackHole
(主催イベント)

■ミサルカ
8/22(月) 高田馬場AREA
9/17(土) 池袋BlackHole
(主催イベント)

■サンドイッチで120分?
8/27(土) 心斎橋FANJ-TWICE
8/28(日) 池下クラブアップセット

■Calmando Qual
8/24(水) 池袋CYBER

■lix
8/27(土) 心斎橋クラブアライブ
9/29(木) 心斎橋FANJ twice
11/3(木) 心斎橋クラブアライブ
(主催イベント)

RELEASE

■BLOOD
発売中 1stマキシシングル
「Bathory」
SWBD-1 ¥2,100(Tax in)

■SUICIDE ALI
発売中 マキシシングル
「Donor of lie」
SWSA-4 ¥1,500(Tax in)

■the fool
発売中 4rdマキシシングル
「CIRCUS」
SWFL-4 ¥2,100(Tax in)

■THE SOUND BEE HD
発売中 ミニアルバム「華」
SWSB-3 ¥2,100(Tax in)

■ミサルカ
発売中 3rdマキシシングル
「Merrow」
SWMR-1 ¥1,890(Tax in)

■SaTaN
発売中 1stフルアルバム
「13 I SCREAM」
SWST-2 ¥3,150(Tax in)

■Calmando Qual
発売中 マキシシングル
「Negative Mustard」
SWCQ-2 ¥1,500(Tax in)

■lix
発売中 1stミニアルバム
「SICKS RAIN」
SWLX-3 ¥2,500(Tax in)

■ゾディアック
発売中 1stマキシシングル「DaN」
SWXK-1 ¥1,500(Tax in)

■FRENGY
発売中 ミニアルバム
「I'm Frenzy of Liberty!!」
SWFZ-1 ¥2,100(Tax in)

※※アーティスト·音源募集中!!※※

お問い合せ・ファンレターの宛先

〒164-0003 東京都中野区東中野4-7-21-1F

E-mail	cure@music.email.ne.jp
URL	http://www.starwaverecords.jp (Starwave Records)
URL	http://www.darkestlabyrinth.jp (Darkest Labyrinth)

デイブック

NEWS

~ Internet TV ~
★ インターネット放送局 - Tokyo Borderless TV - ★
http://tokyoborderless.tv/ 完全無料放送!

<ピックアップ番組>
【DESIGN FESTA TV】～毎月·不定期更新～
アジア最大級の大きさでバックアップするデザインフェスタの番組!
イベントリポートやアーティストピックアップ等のアートの世界を堪能あれ。

【着ぐるみTV】～毎月第1第3·金曜日更新～
着ぐるみ達による、着ぐるみトークと着ぐるみ活動の紹介テレビ。
出演:すずな、陽花、ワーム他!

【大万ティーヴィ】～毎月第2第4·土曜日更新～
大吉 太秀
今の時代だからこそ! 万民にバカ正直に
生き抜いてほしいと願うあまり、
400年前からタイムスリップしてきてしまった
西軍武将達の…
リベンジちゃんねる!

【よーぐれとちゃんねる】～毎月最終日更新～
唄うたいと六弦奏者による音楽ユニット'YowgRetO'による
絵本ムービーと歌。歌の歌詞が絵本となってお送りしています。

【Self-introduction TV】～毎週火曜日更新～
タレント·モデル·コスプレイヤー·アイドル·ミュージシャン
唯一の自身をアピール&プロモーション=自己紹介番組!
(バンド·タレント·モデル志望·出演者、随時募集中!!)

【~ Pray for Japan ~】
<DAYBOOK&ロボットのぞみ/コラボレイション>
画像/ロボットのぞみ 映像:文章/DAYBOOK
※実際に被災地へ伺った際の模様も配信中…メ

お問い合せ・ファンレターの宛先

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-6-5 グローリア初穂生沼ビル903

TEL	03-6413-0892	FAX	03-6413-0892
E-mail	daybook@tokyoborderless.tv		
URL(PC)	http://www.jcvfesta.jp/(JCVフェスタ)		
URL(PC)	http://day-book.net/(DAYBOOK)		
URL(PC)	tokyoborderless.tv/(webtv/TBTV)		



タロットカードが導く宇宙からのメッセージ

リリスのタロット12星座占い

アイオンのリリスが、星座ごとにタロットカードを選び出し、宇宙からのメッセージを伝えます。

牡羊座



9月の牡羊座のカードは「ソードの5」です。カードはあなたに「欠点を見つめなおして」と伝えています。今月は注意が必要。思わぬ失敗や、周囲からの裏切りの暗示が。プライドよりも原状回復が先。あなたの欠点を見つめなおすことで将来への希望を取り戻して!

牡牛座



9月の牡牛座のカードは「ワンドの3」です。カードはあなたに「前進を続けて」と伝えています。あなたが今まで目標としていたことが近いうちに実る暗示。自分の目標の実現をイメージしながら行動するなら、苦労が報われ、あなたの欲しいものが手に入るよ!!

双子座



9月の双子座のカードは「ソードのプリンセス」です。カードはあなたに「警戒心を忘れないで」と伝えています。9月は、今まで当たり前のように通っていた方法が、急に通用しなくなってしまったり、人からあげ足を取られそう。自分を信じてしっかりすること!

蟹　座



9月の蟹座のカードは「カップの5」です。カードはあなたに「予想外のことに注意!」と伝えています。9月は空しさや淋しさがつのりやすそう。予想外の出来事でしょんぼりすることがあるかも。自分の意志をしっかり持って決して孤独に負けないようにしてね。

獅子座



9月の獅子座のカードは「カップのナイト」です。カードはあなたに「意志を強く持って」と伝えています。人との関係よりも、自分の「心」の状態を大切にして、価値観を磨いてね。今、精神的に成長すればワンランク上のあなたが目指せるよ!チャンスチャンス!

乙女座



9月の乙女座のカードは「ソードのナイト」です。カードはあなたに「知恵と論理を大切にして」と伝えています。今、猪突猛進に進んでみれば成功する可能性大!結果を恐れず突き進んでね♪ただ、何事も自分中心の考え方になってしまいやすいから注意して><!

天秤座



9月の天秤座のカードは「ワンドのナイト」です。カードはあなたに「信念をもって」と伝えています。9月はとても激しい力がみなぎっているあなた。情熱をもって突き進むなら理想を現実にすることが出来るよ!迷うことなく忍耐強く自分の信念を突き通してね!

蠍　座



9月の蠍座のカードは「ワンドの1」です。カードはあなたに「エネルギッシュに行動して」と伝えています。9月は行動力が大幅アップ!「何かをしたい」という衝動を感じたならすぐに行動すること!それがあなたにとってベストな方法♪思い切って行動しよう!

射手座



9月の射手座のカードは「死神」です。カードはあなたに「リセットして考え直して」と伝えています。9月のあなたは勇気をもって今まで持っていたものを捨てる必要があるよ。思い切って余分なものを切り捨てて、新しいあなたに生まれ変わる時期が来ているよ。

山羊座



9月の山羊座のカードは「ディスクの8」です。カードはあなたに「計画を立てて」と伝えています。あなたが実現したいと思うことがあるなら、今から計画を立てて準備をして。コツコツと積み重ねるなら、あなたの計画は実現するより慎重に、忍耐強くなってね♪

水瓶座



9月の水瓶座のカードは「ディスクのクイーン」です。カードはあなたに「自己犠牲の心をもって」と伝えています。9月はあなたの包容力が目覚めるとき!物質的にも精神的にも満たされているあなたは、誰かに何かを与えることで充実感、満足感を感じられるはず!

魚　座



9月の魚座のカードは「カップのプリンス」です。カードはあなたに「静かに未来へ進んで」と伝えています。達成したい目標があるのなら、それに向かって静かに進みましょう!情熱は内に秘めて人に見せず、密やかに舟をこぎだすように未来へ向かい出発しよう!

【Lilithプロフィール】
カリスマタロット占い師、ステラ薫子のプロデュースによる音楽ユニット「Aeon（アイオン）」のメンバー。タロットカードの歌を歌ったことで、ステラ薫子先生に師事し、タロットの勉強を始める。外見とはギャップのあるほんわかした等身大のメッセージで、同世代から好評を得ている。http://gree.jp/lilith_g

奇跡の集結!! '90年代

KISAKI PROJECT第二章、11月27日 赤坂BLITZにて盛大に幕開け!!

KISAKI PROJECT第二章初ライブ
90年代ビジュアルシーンを一世風靡した
アーティスト、バンドが奇跡の集結 !!
「輪・廻・転・生～A RETURN of "VISUAL MONSTER"～」
EVENT PRODUCE by KISAKI (UNDER CODE PRODUCTION)

[日時、場所] 2011.11.27(日) 赤坂BLITZ
[開場、開演]15:00／16:00
[前売り、当日] 6,800円／7,300円(drink代別途)



「輪・廻・転・生～A RETURN of "VISUAL MONSTER"～」2011.11.27(日) 赤坂BLITZ
EVENT PRODUCE by KISAKI(UNDER CODE PRODUCTION)

夕刊 キュア Cure

動物でもわかる
ヴィジュアル系
情報が満載

8月20日(土) 号外

毎月21日発売
エイジアハウス
夕刊Cure編集部

[チケット]
一般発売日　2011.9.03日(土)～
電子チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:147-177]
ローソンチケット(http://l-tike.com/)[Lコード:78319]
[出 演]
●KISAKI PROJECT feat.砂月
Ba:KISAKI
Vo:砂月(ex.RENTRER EN SOI)
※11.27 赤坂BLITZ限定スペシャルサポートメンバー
G:JACK(ex.Gilles de Rais)
G:Yoshitsugu(ex.Eins:Vier)
Dr:HAYATO(ex.Blue)
●aki (ex. Laputa ソロプロジェクト)
●Kneuklid Romance(当日限定編成 ※詳細近日発表!!)
[一日完全復活バンド-※オリジナルメンバーが奇跡の集結。
●La'Mule (Vo:紺 G:NAO G:SIN Ba:ISUKE Dr:YOU-YA)
●Aliene Ma'riage (Vo:狂華 G:MAST Ba:RAY)
●Deshabillz (Vo:SHUN G:SHI-NO Ba:時雨)
●Romance for～(Vo:和泉悠 G:戒依 Ba:長谷川実士 Dr:貴サ)
[MC]
加藤祐介／長澤智典 他
※ラストに出演バンドによる大セッション有り!!
※御来場者全員にプレゼント有り!!
[お問い合わせ]サイレン・エンタープライズ 03-3447-6611
主催　KISAKI(UNDER CODE PRODUCTION)
企画／制作
サイレン・エンタープライズ／UNDER CODE PRODUCTION
協力 FOOL'S MATE／SHOXX／Cure／ぴあなび
／VISULOG／ID JAPAN／
有限会社ゾイサイト／M.T.R



【ストーリー】
幼い頃から共に成長してきたロックバンド『COOL BLUE』同じ夢を見て、青春時代を共に駆け抜けてきた彼らもやがて大人になり、それぞれの道を歩み始めた。リーダーのGENJIは、会経営者としての日々淡々過ぎて行く虚しさの中で唯一変わらない仲間と変わらない音楽、それだけが心の影に光が射すかけがのない時間だった。
そんな彼に悲劇が襲う。青色の世界が黒色に染まった病名は化膿性脊椎炎、今までに味わった事の無い痛み、絶望、孤独。
歩く事も起き上がる事もままならない入院生活の中間模様の中で1人の男がる。実話を元に、様々なで、人生の岐路に立たされ『生きる』事に真剣に立ちかって行く姿を描き出している感動のヒューマンストリー!
あなたにも支えてくれる人はいますか?

【出演者】
主演GENJI役
岸田建作
城咲仁／岩尾隆明／中井
隼人／井田國彦／田中
地(men's egg)／
鈴木もも／鎌田奈津美／
鎌田奈津美‥et
[ミヤビ役 砂月]
2011秋
全国のコロナシネマワール
ドシアターで上映
http://www.korona.co.jp
Cinema/



進化で魅せた、激情LIVE

ミニ・アルバム『ア・カペラ』を引っさげ、全国ツアーを行い、そのツアーファイナルを7月16日、高田馬場AREAにて行ったアヲイ。日々着実に世界観を深め、観るものを圧倒させてゆくそのパワーには毎度驚かされるのだが、この日はアヲイ至上、最高で最強といっても過言ではないほどの爆音の迫力サウンドに酔いしれた。何より、一目瞭然でメンバー一人ひとりの存在感に圧倒される。彼らの今までの活動からもライブバンドとしての絶対的な自信というものはステージから伝わってきていたが、今までとは遥かに違う。……一体何が彼らをここまで奮い立たせたのであろう。昨年加入した、慎とRyoの力強い新勢力は、今ではしっかりとアヲイには欠かせない存在になっているし、5人が5人ともこらえきれない感情を爆発させていた姿には終始目が離せなかったほど引き込まれた。そしてこの『ア・カペラ』に収録された曲たちが、アヲイという存在を唯一無二の存在へ押し上げている。ヴォーカルのオトギはツアーをこう振り返る。

「『ア・カペラ』は大きいテーマを以って制作。自然と今の状況とリンクすることがあって、俺たちが生まれてきた中で自分の存在を考えると、苦しいことの中で自分を保つのは辛い。でも、そういうとき人って自分が思っているより強い。自分の心が負けたらダメ。自分が動けば世界は変わる。だからツアー中、今作のテーマが大きすぎたからどう伝えればいいのか悩んだ。その中でみんなと向き合って見つけることが出来たんじゃないかと思う。今すごくいいものを見つけた…それは今日集まってくれたみんなです。このツアーを糧により一層アヲイらしく、どこも属さない俺らの姿で、歌い叫んでいこうと思います」

この日結成7周年ワンマンを10月22日・OSAKA MUSEで行うことを発表。久しぶりとなる、彼らの拠点としている大阪でのワンマンにたくさんの歓声が止むことはなかった。これから先も止まることなく走り続ける彼らだが、この5人のアヲイとしての第一章をしっかりと刻んだ一夜。いや、これはもしかしたらプロローグにすぎないのかもしれない…。



Art Cube、待望のNEW SINGLE、全国ツアー決定!!

6月〜7月にかけてⅦ-Senseとカップリングを CDをリリースし、行われたカップリングツアー・ツアーファイナルも満員御礼に終わらせたArt Cubeのニューシングル『暁の舞』リリース、さらに発売記念ツアーが決定! 今勢いに乗っているArt Cubeから目を離すな!!

■RELEASE
2011年10月19日(水)発売 SINGLE
『暁の舞』(あかつきのまい)
【品番】DCS-101906
【価格】¥1,050(tax in)
【発売元】DUAL CORE SOUND ENTERPRISE
【収録曲】2曲入り
01. 暁の舞
02. Test tube skeleton

■発売記念ツアー■
10月8日(土) 高田馬場AREA(先行発売)
10月20日(木) 名古屋ELL size
10月21日(金) 心斎橋FANJ twice
10月23日(日) 岡山CRAZY MAMA 2nd Room
10月24日(月) 広島NAMIKI JUNCTION
10月25日(火) 博多DRUM Be-1
-tour final-
12月12日(月) 目黒鹿鳴館(2days)
12月13日(火) 目黒鹿鳴館(2days)

■NOW ON SALE
Art Cube & Ⅶ-Sense カップリングCD
『Art Sensation』
【品番】DCS-629005
【価格】¥1,260(tax in)
【発売元】DUAL CORE SOUND ENTERPRISE
【収録曲】2曲入り
※各バンド未収録音源1曲収録

■INFORMATION
Art Cube OFFICIAL WEBSITE
http://artcube-web.com



BAELSCOPE
9月21日(水) 5th MAXI SINGLE 『EXCEED』
BSCD-007 ¥1,260(tax in)
発売元:BAELSCOPE
販売元:株式会社ライカロリー
【収録全2曲】
1.EXCEED
2.ambivalence

5th MAXI SINGLE 発売記念LIVE!
9月28日(水) 心斎橋FANJ-twice
9月29日(木) 名古屋ell.FITS ALL
10月1日(土) HOLIDAY NAGOYA
10月3日(月) 長野JUNK BOX
10月5日(水) 金沢AZ

【TOUR FINAL】
10月12日(水) 名古屋ell.SIZE
『sealed of 〜『』〜 extrication Vol.7』
17:00/17:30
¥2,500/¥3,000
【ドリンク代】別途



Cure Magazine Presents 「NEW AGE EMPIRE」 Vol.3

2011.8.1(mon.) 池袋BlackHole

第3回目となった、Cure主催"新世代発掘イベント"
「NEW AGE AMPIRE Vol.3」。
今回は、オープニングアクトとスペシャルゲストを含め総勢9バンドが出演し、
これから要注目の存在が集まったイベントだけに会場は超満員！
それぞれの色を存分に発揮し、見どころ満載だった
各バンドの模様をレポートします!!

Report／平井綾子（Ayako Hirai） Photo／河井彩美（Ayami Kawai）



て気持ちをひとつに揃えて始まったステージは、陽気でアッパーな空間。
キシマナンバー』でタオルが回ったかと思えば、ジャンプ・手拍子と次々に
の空間へのまれていく。新曲『LETHE』でもハイテンションに攻めていき、
る楽曲を演奏する彼らは常に一丸となって向かってくる。そんなパワフルさ
気分が高揚していくのを感じた、魅力あふれるステージだった。

O.A.
フリースピリット音楽芸能学園





フリースピリット音楽芸能学園の学生が、オープニングアクトを飾ってくれた。圧巻のデスメタルサウンドをとどろかせ、さらにドラムソロを披露。堂々とした演奏を繰り広げてくれた彼らは、なんと全員が高校生だという。純粋に「音楽が好きだ」という精神が伝わる、熱いステージだった。



FULL EFFECT

この日、シークレットで登場したFULL EFFECTには誰もが目を奪われただろう。なにせ般若の面をかぶった4人組、さらにベースボーカルという"異彩"ぶりだ。演奏が始まるやいなや、ダイナミックな演奏とクリアな歌声に圧倒されるか、視覚にまで刺激を覚える。ラウドロックさとメロディアスさ、幅広いサウンドを持ち、今後注目の存在であることを知らしめたのだった。



DIAURA

『失翼の聖域』からの幕開けにたくさんの拳が波打つ熱狂的空間を産む。Vo.yo-kaを筆頭に戦闘態勢をむき出しにしていく荒々しさがありながらも、絶対的な世界観をもった彼らのステージ。「生きてるか!? 池袋!!」とたたみこんだ『Beautiful Creature』まで、実に見るものを掴んで離さない、まさに独裁的オーラを感じさせながら、その存在感を刻み込んだのだった。



幕が開くとともにメンバーが板つきで構え、スタートからLANDZの真骨頂でもあるメロディアスなサウンドが冴えわたり、Vo.とわの優しい歌声に乗せてストレートに伝わっていく。各々が強く主張してくるとともに、生き生きとしたパフォーマンスが印象的で、思わずそのパワーに惹きつけられる。現メンバーでのラストステージではあったが、しっかり前を向いた力強いステージだったように思う。



笑顔あふれる自然体のメンバーがオーディエンスとともに生み出した明るく爽
満ちた空間。感じたありのままの感情を投影させてくれるのがAp(r)ilの力。も
の日もその"らしさ"が光るステージだった。ハードチューンでは頭を振り乱し
き上げる。爽やかなロックチューンではモッシュや手を大きくスウィング。こ
ストレートな楽曲たちが光り、4人で確立しつつある曲世界をしっかりと見せ



しかし奇想天外なヤツらが表れたものだ。顔面が青塗りとあらば、気にならないわけがない。この日は、家から青塗りメイクを施しタクシーで会場に来たという（タクシーにはスルーされたとか）。そんな彼らが繰り広げるステージもまた奇想天外。1曲目の『パッパパッパラッタ』では、楽器を持たずに踊りまくり！　ハチャメチャである。そんなエンターテイメントを交えながらオリジナルを生み出すサウイフモノ、さらに興味が湧いてきた。



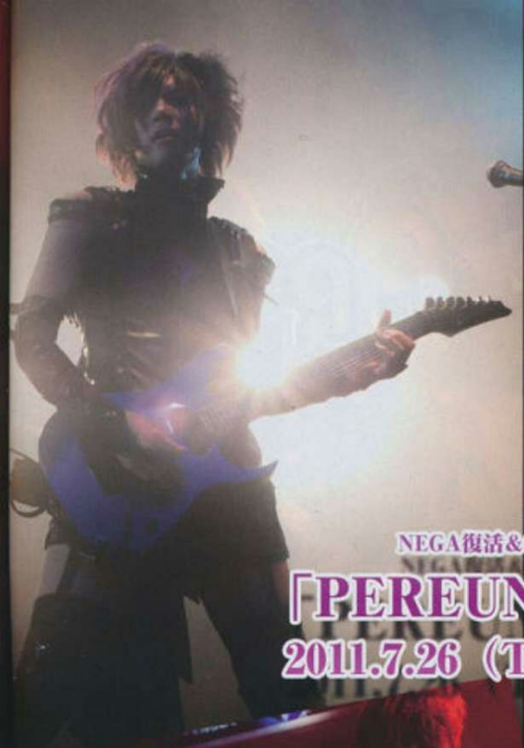


新体制となり、挑戦の意味を込めて敢えてライブの定番曲を除いたというこ
それにしても、会場のボルテージはすさまじかった。和のテイストを施した
のっけから独創的な展開に好印象を受ける。笑いの絶えないMCを経て、東名
催の会場にて販売するシングル「運命のカツ丼」も披露。一貫した華やかな
ジと、ある意味突拍子もないバリエーション豊富な躍動感はさすがである。





スペシャルゲストとして登場したDaizyStripperが、イベントの大トリを務める
非常に接近感のある会場でのライブは、オーディエンスのみならずメンバーに
も刺激的だったことだろう。『淡色ノ夢』から一体感を帯び、『Sunday Drive
ノック・手拍子・ジャンプと掛け合いも見事で、その情景はつい見いってしま
美しかった。Vo.夕霧のアカペラが優しく誘った『KISS YOU』で、彼らからの
れかえる。ラストは『decade』で手を繋いでモッシュを起こし、たくさんの笑
振りまいていく。メンバー、観客と共に作りだした最高の空間は、心が満たさ
イベントフィナーレでもあった。





NEGA復活＆6TH ANNIVERSARY ワンマン公演

「PEREUNION～再会の夜～」

2011.7.26（TUE） Shibuya O-WEST





NEGA

突然の活動停止から、ちょうど1年後にあたる7月26日、彼らはNEGAと改名し、「活動停止宣言」を告げた渋谷O－WESTの舞台へ再び立ち、高らかに再生のための叫びを上げていた。NEGA復活&6TH ANNIVERSARYワンマン公演として開催。熱狂生み出した「PEREUNION～再会の夜～」の模様を、ここにお伝えしよう。









1年前、活動5年目にして辿り着いた渋谷O-WESTでのワンマン公演。そのライブを終えた後、スクリーンに映し出された「ネガ活動停止」の文字。その衝撃は、彼らの成長／躍進を素直に応援し続けてきたファン／仲間たちにとって、心痛める衝撃以外の何物でもなかった。

その後ネガは、PERESTROIKAという別バンドを立ち上げ、より進化した音楽性を求めた活動を行ってきた。この日のステージ上で、メンバーたちも「余計な心配をかけたようで」と謝罪の言葉を口にしていたように、あまりにも唐突な表層的な変化を伴った活動に、正直、気分を害していたファンも多かった。でもこうやって今、NEGAとして再生した音楽を耳にしていると、ネガとしての活動を止め、PERESTROIKAとして重低音主体の演奏スタイルを追求した意味が、とても重要なことだと分かってもらえるはずだ。

場内が暗くなると同時にスクリーンに示された「ネガ＋PERESTROIKA＝NEGA」という姿勢。6年間活動を続けてきた中で得た、未来へ進んでゆくための新しい答え。それが、NEGA第一弾となったシングル『FABLE IN THE COLD BED』へ収録した楽曲たちであり、この日のステージ上でNEGAのスタイルへと変えて演奏した曲たちであった。

冒頭を飾った『鬱』から、最新作『VORTICAL [E] MOTION』までの流れは、まさに徹底してヘヴィネスさを追求。感情と感情とを思い切り剥き出しのままにぶつけあう、重豪圧な音魂の叫び交わしあう場だった。身体の芯へ突き刺さってゆく楽曲を媒介としながら、舞台上／客席ともに、剥き出しな感情をぶつけあっていた。それが今のNEGAが求めたい音楽スタイル。でも彼らには、ここに至るまでの6年間という大きな歴史もうねっている。

おどろおどろしい情景描きながら、むせび泣くように唄いあげた『NIGHTMARE』を通し、刹那のドラマを綴り始めた中盤のステージ。中では、優の奏でる穏やかなピアノの演奏にあわせ、儿が哀愁味あふれた歌声を通し唄いあげた『魂泪は紅い血に』。儚き旋律奏でる妖艶な交響歌『reminiscence』のような、〝美しき衝動に載せた心の叫び〟を伝えゆく表情も登場。



Dr&Pf.優



Vomiter.儿



G.SAN



Ba.Ray

もちろん、身体を大きく揺さぶる豪圧マシンガンビートに乗せ、仲間たちを徹底した煽りの渦の中へ堕とし込んだ『HATE HATE HATE』以降、終盤戦に描いた剥き出しな感情闘わせあう熱狂の舞台劇こそが、今のNEGAにとって一番大切なステージングだ。むしろ彼らは、ライブという場を通して作り出す、その体感的な〝衝動〟にこそ、NEGAとして存在してゆく価値や楽しさを見いだしている。実際に儿は、何度も何度も叫び声を上げながら、何度も何度も客席へダイブ繰り返し、仲間たちの頭を掻きむしりながら、触れ合うことの喜びを、思い切り味わっていた。

ネガ→PERESTROIKA→NEGAと進化してきた歴史の中には、様々な音楽的な進化の道筋も刻まれている。アンコールで演奏した『NEGATIVISION』を筆頭としたブロックでは、PERESTROIKA時代の楽曲も含む、デジタルな要素も加えた躍動的な姿を荒々しく提示。

2回目のアンコールでは、『LOVER』や『17歳の孤独』のように、歌心を持った、印象深いメロディを軸に据えた曲たちも演奏。本編終盤で見せた、『Another Eyes』を通した、大きな合唱導き出す輝きと高揚に包まれた場面など、「印象深いメロディ歌を通し、心で想いを共有していける」スタイルも、やはりNEGAを輝かせている大切な魅力であることを、改めて実感。

「ここにいる全員で壁を壊そうかー!!」と叫びながら、最後の最後に作りあげた熱狂の絵図。2時間半という時間の中へ、彼らは、NEGAとして躍進していくための決意と意思表示。そして、ネガやPERESTROIKAという歴史があったうえでNEGAが誕生したという事実を、仲間たちに示してくれた。ここからまた怒濤の展開が続いていく。その歴史をこれからも届け続けよう。





■SET LIST

1.鬱	13.Another Eyes
2.idle	14.in hole
3.muddy cult	15.DIS.
4.FABLE IN THE COLD BED	
5.VORTICAL [E]MOTION	EN-1
6.HEART	16.NEGATIVISION
7.NIGHTMARE	17.MINDLESS
8.Piano solo	18.WEIGHT OF THE LIFE
9.魂泪は紅い血に	EN-2
10.reminiscence	19.LOVER
11.Nameless alice	20.17歳の孤独
12.HATE HATE HATE	21.夢

Report／長澤智典（Tomonori Nagasawa） Photo／横山晶央（Akio Yokoyama）

大切な想いを届けるために。

「WEST-NOISE-PARK」
2011.7.24(SUN)　Shibuya O-WEST

Report／高橋わかな(Wakana Takahashi)
Photo／MOTO【Sketch】





Dr.大河　Ba.隼人　Vo.勇　G.つかさ

zuck







この日に賭けてきた想いを形にするため、彼らはShibuya O-WESTの舞台へ挑んだ。結成から約1年半でこのステージまで駆け上がることが出来たのは、実に快挙と言えるであろう。すさまじい勢いの裏側には実力はもちろん、このバンドに賭ける強い想いがあったからこそ。その強い想いというのは、結成当初からこの4人からいつも感じていた。

7月6日にリリースされたミニアルバム『NOISE☆WORLD』に収録された『GO・RA・KU』から一気に駆け上がる。オーディエンスをダンスチューンに乗せて、ジャンプにモッシュと、しょっぱなから最高でハッピーな世界で包みこんでいった。勇が手拍子を託すと、『腐敗サァカス』では4人のグルーヴがしっかりと重なり合い、ファンも振り付けに合わせてドラマティックに繋げていく。激しく頭を振って攻撃的な場面も作りつつ、『東京センチメンタル』では大量のスモークが吹き上がり、どんどん観るものを熱狂の渦へ巻き込んでいった。

MCを挟み、『69億の言葉の形』に籠めた深いメッセージを届ける。更にアグレッシブなステージはけたたましく続き、『エレジィ』でのつかさの激情的なギターソロも見ごたえがあったし、『鼓動』での一体感にはメンバーとファンの絆さえ感じた。

一旦ステージを降りたメンバー。ここでスクリーンにバンドのキャラクターである"ザックン"から10月7日に渋谷WOMBで次のワンマンが開催されることが発表された。これにはファンの大歓声がフロア中に溢れる。しかし、その後にこの歓声が悲しみの声に変わるとは、このとき誰も考えもしなかったであろう。

大河が登場し、ド迫力のドラムソロで魅了。その後メンバー全員が揃うと、アイコンタクトを取り、ZUCKの進むべき方向をしっかりと示した曲、『【WO:LF】』でぐっと心をつかまれる。

ここから最愛の人へ向けて書いたというバラード『ミカヅキ』へ。人間味がにじみ出る演奏が実に暖かくて、これぞZUCKの素晴らしさだと実感。更に真夏の大都会の真ん中に雪が舞い降りてくるという演出が……。その情景も重なって実に聴きほれていると、たくさんの想いがこみ上げ、涙を見せる勇……。











SET LIST

1.GO・RA・KU
2.腐敗サァカス
3.東京センチメンタル
4.69億の言葉の形
5.エレジィ
6.鼓動
-Dr.ソロ-
7.【WO:LF】
8.ミカヅキ
9.ココロトコエ
10.微温の心
11.ブリキの傷跡
12.乱世ハイソサエティ
-メンバーコール-
13.MAGIC ROOM
14.ZERO
EN-1
15.シナリオ
16.碧き群生
EN-2
17.流星
18.ONE's STORY

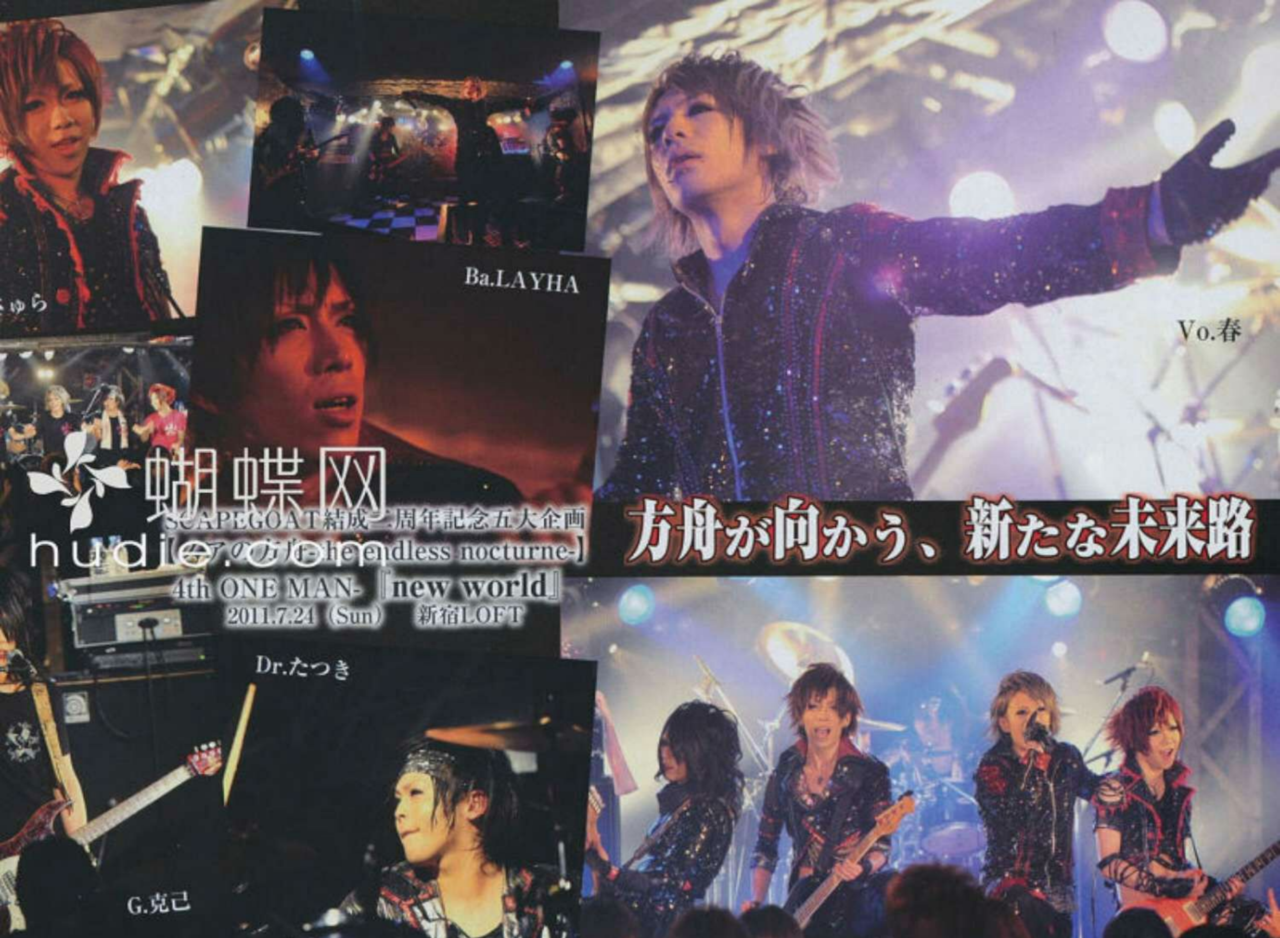
ここからまた元気いっぱいに『ココロトコエ』を届け、しっかりと心が繋がっていることを確かめるように、また場内は激しさの嵐に包まれていくのであった。

『微温の心』からジャジーな雰囲気の『ブリキの傷跡』、タオルを振り回しアグレッシブなリズムとステージングに目を奪われた『乱世ハイソサエティ』。ファンは前へ詰め寄り、ダイブにモッシュと体中でこの瞬間を楽しんでいた。メンバーコールで一際華やかに盛り上がり、ラストスパート『MAGIC ROOM』では、"死ぬ気で掛かって来い!!"と、怒涛の如くスモークが吹き上がり、オーディエンスを煽りまくるメンバー。この日一番の盛り上がりを見せた掛け合いはしばらく続く。ラストに演奏されたのは『ZERO』。銀テープが舞い、まぶしいくらい4人は輝いていた。

アンコールは2度行われたのだが、2度目のアンコールで次の発表がなされた。「みんなに伝えないといけないことがあります。何度も話し合って1つの決断をしました。10月7日のワンマンを以って、ドラムの大河が脱退します」

……あまりにも突然のことで、一瞬何が起こっているのか分からなく、頭の中が真っ白になってしまった。ここから更なる新しいZUCKの物語が始まると思っていたのに……。ここにいる全員が戸惑いを隠せず、メンバーは"ごめんね"とファンへ何度も繰り返す。ところが、最後に演奏された『ONE's STORY』で会場はしっかり1つとなり、演奏が終わるとオーディエンスからはたくさんの大きな暖かい拍手が自然に沸き起こっていたのだった。泣き崩れながら謝り続ける大河を気遣うメンバーの姿が美しく映る。120%でやり通したメンバーは、しばらくその場から動くことができなかった。

ZUCKに明るい未来が降り注ぎますように……。そう思いながらあの日のライブを振り返る。10月7日のその日まで、4人は全力で走り続ける。



Ba.LAYHA

Vo.春

Dr.たつき

G.克己

さゅら

SCAPEGOAT結成二周年記念五大企画
【アノ方ノ-the endless nocturne-】
4th ONE MAN-『new world』
2011.7.24（Sun） 新宿LOFT

方舟が向かう、新たな未来路

SCAPEGOAT

SETLIST

1.紫陽花
2.Judgement
3.アカイイト
4.strawberry black market
5.シュタイン
6.scar-let
7.流星
8.桜雨
-リズムセッション-
9.parasite glamor
10.カナリア
11.ミライグラフィティ
12.Anesthesia
13.Romancer
14.deletion noise
EN1.EVERGREEN
EN2.迷走トワイライト
WEN1.Butterfly
WEN2.Beautiful feminism
WEN3.サイレン

2周年yearを締めくくる五大企画FINAL・新宿LOFT。そこには、オーディエンスからの挑発の声に感情を高ぶらせながらも、圧倒的な存在感を放つ5人の姿があった。いつもの明るい笑顔を脱ぎ捨て、緊迫した空気を纏った表情。そこからは、ライブタイトルに示された『new world』へ先導する者としての強い決意が伺えた。

だが、オープニングに用意されたのは、意外にも壮大なバラード『紫陽花』。きっと2周年を迎え、確立した自分達の音への自信がこの選曲に繋がったのだろう。以前「歌を大切にしようって想いが強まっている」と話していた春はもちろん、メンバー1人1人が〝聴かせる〟ことに重点を置いて描き出した切なくも優美な情景は、彼らがまだ結成して2周年だということを忘れさせるくらい強い引力を持って会場に広がっていく。

「最高の夜にしようぜ！ いいか!?」

その一言を皮切りに強気なデスヴォイスで煽り上げながら、ハードナンバー『Judgement』へ。荒々しく掻き鳴らされた克己のギターを中心に、重圧的なサウンドに突き動かされたオーディエンスが一斉に頭を振り乱す様子は、まさしく地獄絵図。その中でも、耳馴染みの良いサビが映えるのがSCAPEGOATらしさ。全てをブチ壊すような激情と繊細な旋律が絡み合う『シュタイン』や、当日会場限定で販売された『scar-let』といったナンバーで会場を大きく揺らすと、新宿LOFTには狂気じみた熱気が充満した。

しかし、MC後からはまたしても雰囲気が一変。SCAPEGOATからファンへのプレゼントとして無料配布された華やかで切なげなロックチューン『流星』や、歌うように奏でるさゅらのギターが印象的だったメロディックなバラードナンバー『桜雨』でしっかりと歌心を伝えていく。精力的にライブを行い、独自のスタイルを求め進んできた2年間。それぞれのイベントライブで垣間見せてきた彼らの音のピースが、ワンマンという場で1つ1つ連なり巨大な絵を作り上げていくような感覚。「次はどんな楽曲を聴かせてくれるんだろう!?」そんな期待を煽りながら進んでいくステージに、オーディエンスは釘付けとなった。

そして、たつきによるパワフルなドラムソロ、LAYHAとのチームワークが織り成す安定したリズム・セッションで助走をつけ、フロアはさらにヒートアップ。本編ラストは、〝この先もみんなで新しい世界を作っていきたい〟という春の想いに応えるかのごとく、温かな一体感がメンバーの背中を押していた『ミライグラフィティ』、静・動2つの空気を交互に切り替える『Anesthesia』『Romancer』といった怒涛の展開に。ラストナンバー『deletion noise』でも容赦なく音を体に刻み込んだ。

また、アンコールでは先月Cureで密着レポートを行った『EVERGREEN』のPVをいち早く公開。タオルを振り回しながら、PVとは違う熱を持った楽曲として『EVERGREEN』の生音が届けられると、続く『迷走トワイライト』では感動的な大合唱に。メンバーも涙をこらえながらのエンディングとなった。

たつき「このバンドが人生最後のバンドだと思って今もやっていて、その想いは変わらず。これからもステージでみんなに届けていけたらいいなと思ってます」

LAYHA「今、すごい幸せです！」

克己「自分らの知らないところでもすごい沢山の人が動いてくれて、こうやってみんなの前でステージ立つことが出来て本当に幸せです。ありがとうございます」

さゅら「5人でぶつかりながら作った曲を大好きって言ってくれるみんなが大好きです」

春「予想以上にたくさんの方が集まってくれて、本当に感動してます。自分の信じていたことをやってきて良かったなって思います」

ダブルアンコールで登場するやいなや、感動の涙をこらえながら不器用な言葉で想いを語るメンバーたち。まだ見ぬnext stageへ向けて、スケーターという大切な存在を乗せたSCAPEGOATの方舟はゆっくりと進み始める。

Report／斉藤 碧（Midori Saito）　Photo／鈴木 恵（Megumi Suzuki）



VISUAL SHOT
TOKYO MACHID
VOL.
司会
悠々ホルン　オラオラ小僧ゆきや
cult
オラオラ小僧
グリス
Meiprisk
Vo.翠路 Gu.NARU Ba.紅山 Dr.TOMO
HP http://79.xmbs.jp/meiprisk/
DECADE
Vo.MAKOTO Gu.shigure Ba.KUMA Dr.wa
ZOOM!
東京、町田にて
開催中！
DIFFER.
Gu.ひろき Gu.冥 Ba.針 Dr.秀
infinit facto
Saika
LURI
ヴィジュドル
Vo.Chii Vo.Shuna
LBS@MUSIC 音楽事務所

見たい！出たい！作りたい！
あっ!とおどろく放送局

http://odoroku.tv

Cure Presents
『シャカリキ!きゅあコレクション』

あっ!とおどろく放送局で毎週火曜日に生放送中のインターネット番組、Cure Presents『シャカリキ!きゅあコレクション』のMCを担当させていただいております、柚原凪です！7月も盛りだくさんなゲストさんをお迎えしました♪　“きゅあコレすぺしゃる”はもちろん、“シャカリキ!”でも、バンドさん1組でたっぷり45分お届けしたり、日々進化中な『きゅあコレ』です★　今後のゲスト情報は、Cureオフィシャルサイトでチェックしてくださいね！

毎週火曜日19:00〜19:45

あっ!とおどろく放送局　http://www.odoroku.tv/(HP上“すぐに生放送を見る”をクリック!)

あっとサタデーLIVE
〜きゅあコレすぺしゃる〜

7月9日放送

不良品種 花少年バディーズ



今回のきゅあコレすぺしゃるは、かなり盛りだくさんな内容でお届けしました★　まずは「キャッチフレーズを考えよう！」のコーナー！　事前にファンの皆さんからメールで募集していたのですが、まぁ皆さんクオリティの高いこと（笑）。1部と2部の転換中にメンバーそれぞれキャッチフレーズの言い方を考えて、2部の始まりで披露しました♪　その流れでファンのみんなのことを指す「ブラッサム」にもキャッチフレーズを付けようということで、フリップを使って挙手での発表、最終的に「元気の源！ブラッサム」に決定！　他にもきゅあコレお馴染みのコーナー「教えて！バディーズさん！」のクイズコーナーがあったり、新衣装を詳しく解説して欲しいという質問メールに対してそれぞれの特徴を教えてくれたり…！　私物プレゼントも、かなりレアな物ばかりで会場は終始大盛り上がりでした！　満員御礼♪　ありがとうございました☆








Cure Presents シャカリキ! きゅあコレクション特番
第3回『○生ストリッパー』

7月26日放送

DaizyStripper



今回は、夕霧さん、Reiさん、風弥さんの3人での登場！　衣装は、SUPER LOVERSコラボトラックスーツを3人お揃いで着ていました★　今回もたくさんのメールがきていたので、リアルタイムにメンバーが質問に答えつつ番組を進行！　その中に、9月7日発売のシングル『月に銃声』にちなんで、メンバーそれぞれに「○○に○○」とたとえると？　という質問が！そちらの答えがそれぞれ「夕霧に勝負下着」、「Reiにカツカレー」、「風弥にトーマス」になりました（笑）。その他にも8月21にワンマンを控えてるということで、ワンマンライブへの意気込みや見所などを語ってくれました☆　この日はレコーディング真っ只中で、風弥さんはなんと最近の睡眠2時間とのこと！　お疲れ様です！　さてさて次回は8月30日！　夏休みの最後の思い出に、ぜひ観覧に来てくださいね♪







第24回GUEST Megaromania

7月5日放送

【翠&氷牙】



この日涼しげな浴衣&甚平で登場してくださったのは、翠さん、氷牙さん！　お二人ともバッチリきまっておりました！　きゅあコレＢＯＸで引いたお代は「2011上半期重大事件」！　翠さんは、ワンマンのことなどを話してくださったのですが、なんと氷牙さんは、「ポケットにおにぎりをいれっぱなしにしていました…！　これが重大事件ですっ」とカニカマのおにぎりが出てきました（笑）。緊張していたらしく、忘れてた様子。写真とのイメージとは違ってなんだか可愛らしかったです～♪







第25回GUEST SCAPEGOAT

7月12日放送

【春, さゅら, 克己, LAYHA】



この日はSCAPEGOATさん１組をお迎えしてお送りしました！　こういった生放送は初めてとのことでしたが、メンバーさんによっては緊張していた方もいたり、リラックスしていた方もいたり（笑）。そして、もはや恒例となってきましたコーナー「教えて！SCAPEGOATさん！」では、最下位の方が罰ゲーム！　なんと３人同位で最下位だったので、ここはじゃんけんで決着を！　というわけで、じゃんけんで負けた克己さんに罰ゲームをしていただきました♪　罰ゲームは、「初めて告白をした時を再現するっ」でした！　意外にもオラオラ系な告白でした♪







第26回GUEST Vanish / PPC pop core

7月19日放送

【MAY, サヨ, JUN, クロ】

【さかえ&ききき】















この日、メンバー全員での出演予定が、出てきたのは3人…。その後、メンバーに呼ばれて登場したのはDrのクロさん。なぜか１人だけ私服での登場!?　なんでも衣装を外に置いていたら、台風で飛ばされたとのこと。どこまで本当かは定かではありません（笑）。トーク中は、ＭＣ陣が持参したお酒やお菓子を一緒になってツマミながらの、ゆるゆるトーク。みんな出たがりなのでメンバー全員で来ましたと言ってましたが、わかったような気がしました（笑）。

さかえさんとききさん、まるでアイドルのような、可愛らしい赤チェックの衣装での登場！　まだまだ活動スタートしたばかりのPOPCOREさんでしたが、なんと北海道のファンの方からメールがくるなんて！　早くも人気上昇中です！　きゅあコレＢＯＸを使ったお題トークでは、まさかの小原クエスチョンが！　小原さんの質問は「髪のお手入れ方法は？」でした。きれいな髪だと思ったんでしょうね（笑）。ラストにVanishのみなさんも一緒にエンディングトーク！　楽しかったです♪

大好きなあの人と…シミュレーション
九条武政編

ドタバタハリケーンデート♥

友達の紹介で出会った己龍の九条武政さんと急に2人でデートすることに…
でも、なんだか私嫌われてるような気がして…。

Photo／大塚秀美（Hidemi Otsuka）
Cast／九条武政（己龍）
Location／上野恩賜公園、国立科学博物館

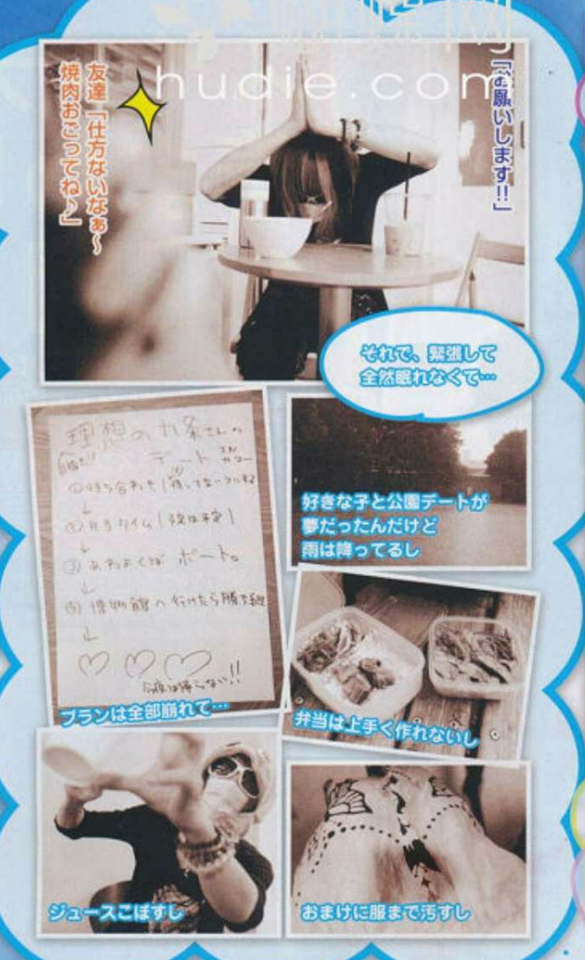






シュバババババ
ガサゴソ
ブ〜ン
「あの〜、雨降ってるんで、屋内行きませんか?」
「あ〜〜そうだよね…ブツブツ」
「武政さん?」
「スワンポート乗りたかったんだけど…動物園もムリだし…ブツブツ」
なんか大丈夫かな、この人…
「…弁当作ってきたんだ」
「ええ!? あ、は、はい…」
「……」
「……」
弁当！！？？ しかも中身……！！ それにこんな雨の中…；；
「あ、ちょっとその前に弁当箱洗ってくる」
「え！」
ほんとに洗いに行った…
スワンポート乗り場へ
「ええーーー!! 閉まってる!?」
ガァ〜ン
「まぁ、雨降ってますからね…」
「…違うところ行きましょうよ」
「う、うん…」
「ここ、ちょうど来てみたかったんだ」
やっと屋根のあるところに入れる(>_<)
「すげ〜〜…」
ギャアアアア
「うあぁ〜うあぁ〜」
あれ? いきなりテンション上がってる! それにしても、今日なんで私を誘ってくれたんだろう…
「うわー!」
「見て見て!!」
あ、こっちこっち
「……」


「なんか俺の趣味に付き合わせちゃってごめんね〜」
「大丈夫ですよ」
「俺さぁ宇宙とか恐竜とか大好きでさぁ」
「…」
「お、お詫びになんか買ってくるね!!」
あっっ
「うわぁごめん!!!」
「はい! これ…」
ジャーン★
あっっ
「ほんとうにごめんなさい」
「はい…」
ツイてないというか何というか…
「……」
「……」
「トイレ行きますよね」
「はい…」
「お待たせしました! …あれ?」
「武政さーん?」
え、どこ行っちゃったんだろう…
どこにもいない
電話も出ないし…
「あ! いたいた!! どこ行ってたのも!」
「いたいたじゃないですよ! そっちがいなくなったんじゃないですか」
「え、い、いや…他見に行ってたらトイレの場所分からなくなっちゃって」
「待っててくれてもいいじゃないですか」
「これ」
「いやぁ…実はね」
これ買ってたの…?









今回の舞台はこちら!!

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science



店舗情報

住所:〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
交通:JR「上野」駅公園口から徒歩5分/東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅から徒歩10分/京成線「京成上野」駅から徒歩10分
開館時間:9:00～17:00 ＊現在、金曜日の開館時間延長は見合わせております。
金曜日の開館時間は9:00～17:00(入館は16:30まで)までの開館となりますのでご注意ください。
■特別展等の場合は延長することがあります。
■夏季およびゴールデンウィーク期間中は延長することがあります。
休館日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)/年末年始(12月28日～1月1日)





Thu

待ちに待ったLIVEの日!

今日のLIVEも気合い十分!!
…と思ったらメンバーが遅刻中で待ちぼうけ。

8月→9月

スイッチ着まわし1週間

8月から9月の季節の変わり目は服選びに困る時期。そんなアナタのお悩みを解決すべく、少ないアイテムで1週間着まわせちゃうスゴワザを紹介!! 組み合わせを変えてシーンに合わせたコーディネートを楽しんじゃおう☆

Photo 石川慎介(Shinsuke Ishikawa)【Sketch】
Model 龍(Administrator)、平一洋(ケミカルピクチャーズ)、宇佐美あいり(Airi Usami)、太田希望(Nozomi Ota)
Styling 山崎和義(Kazuyoshi Yamazaki)

Administrator
■RELEASE
2011.10.5 Release
1st Album「CROSS」
【初回生産限定盤】
CD:12曲入り+DVD/¥3,800(Tax in)/CLUD-0016~17
【通常盤】
CD:15曲入り/¥3,150(Tax in)/CLUD-0018
■SCHEDULE
12/10(土) 原宿アストロホール (ワンマン)
OPEN16:00/START 16:30
(問)SOGO TOKYO:03-3405-9999
チケット一般発売:2011年10月8日(土)
チケット料金:全立見¥3,500(税込・ドリンク代別)
■WEB SITE
http://administrator-web.com/

1 + 2 + 3 + 5

デニムベストにシャツを腰巻きしたグランジロッカー風スタイル。

ロザリオネックレス ¥5,145/Cavaria(シルバーバレット)
ウォレットチェーン ¥4,095/5th(エル)
レースアップブーツ ¥51,450/バッファローボブズ
その他本人私物

【メンズ掲載ブランド】
グラッドニュース
東京都渋谷区神南1-23-10 109メンズ館5F
03-3477-8229
フーガバイシルバーバレット原宿店
東京都渋谷区神宮前4-32-1 久保田ビル
03-5786-221
PC http://www.rakuten.co.jp/fuga
Mobile http://m.rakuten.co.jp/fuga
リディアル渋谷109メンズ館店
東京都渋谷区神南1-23-10 109メンズ館5F
03-3477-8188
PC http://www.rakuten.co.jp/gold/rhydeal/
Mobile http://m.rakuten.co.jp/rhydeal/
シルバーバレット
http://www.rakuten.ne.jp/gold/silver-bullet/pb/
_L
東京都港区南青山5-2-15 バイオレット南青山1F
03-6419-0015
エルオーディー(プレスルーム)
東京都渋谷区道玄坂 2-15-1 ノア道玄坂1113
03-6416-1121
http://recyclage.jp/index.html
http://www.nocrossing.jp/
グラブ
東京都渋谷区千駄ヶ谷2-8-8
KKYビル1F
03-3478-9855
http://www.rakuten.ne.jp/gold/midas/

Mon



2 + 5

Tシャツのプリントを主役にした動きやすさ重視の夏コーデ。

カットオニキスネックレス ¥10,290／CIVARIZE（リディアル渋谷109メンズ館店）
レースアップブーツ ¥51,450／バッファローボブズ
ブレスレット ¥6,300／RECYCLAGE（エルオーディー）
その他本人私物

スタジオ練習DAY

昼からスタジオ練習へ！
ちょっと眠いけど頑張っていこう。

Tue

ミーティングDAY

今日は一日事務所でミーティング。
真面目モードにシフト！



1 + 2（タンクのみ）+ 5

黒アイテムに白シャツを投入してモノトーンでカッチリコーデ。ボトムはワークパンツで外して。

ハット ¥7,245／GOSTAR DE FUGA（フーガバイシルバーバレット原宿店）
レースアップブーツ ¥51,450／バッファローボブズ
ネックレス ¥5,145／Cavaria（シルバーバレット）

Wed



1 + 2（タンクのみ）+ 4

ロック系コーデに白シャツを羽織っ…兄さん風。ロングストールがアク…

ロザリオネックレス ¥13,440／フーガバイシルバーバレット原宿店
スカルストール ¥8,295／5th（エ…
レースアップブーツ ¥51,450／バッファローボブズ

事務所にて取材→ショッピング♪

取材終わりに街へ繰り出しショッピング！
ずっと狙ってたアイテムゲット☆

8月 AUGUST 着まわしレギュラーアイテム



1 アシュラプリントシャツ ¥15,750／5th（エル）

2 ユニオンジャックオバールアンサンブル ¥7,245／GLAD NEWS渋谷109メンズ館店

3 ケミカルデニムベスト ¥10,290／GLAD NEWS渋谷109メンズ館店

4 ブリーチデニムパンツ ¥16,590／ヴァイスフェアリー

5 サルエルカーゴパンツ ¥16,800／バッファローボブズ

Fri



1 + 3 + 4

デニム on デニムの難しい組み合わせも素材違いで難なくクリア！

ブレスレット…
RECYCLAGE…
スカルストール ¥8,295／5th（エル）
エンジニアブーツ ¥51,450／
バッファローボブズ
その他本人私物

事務所にてミーティング→友達と夜遊び♪

長〜いミーティングが終わったら友達と夜遊びタイム！ これぞ至福の時。

Sat

撮影→オールでスタジオ練習

今日はミッチリお仕事DAY。昨日の疲れがちょっと残ってるけど気合いで乗り切る！



1 + 2（Tシャツのみ）+ 5

動きやすさ重視の楽ちんスタイル。インナーはインパクトのあるデザインで！

エンジニアブーツ ¥51,450／バッファローボブズ
左手ブレスレット ¥6,195 ¥5,145／5th（エル）
ネックレス ¥5,145／Cavaria（シルバーバレット）

Sun



1 + 4

派手T＆デニムの簡単コーデ…ジャラ付け！ 小物使いがポ…

ネックレス ¥7,245〜¥6,19…
左手ブレスレット ¥6,195, ¥…
スカルストール ¥8,295／5th…
右手ブレスレット ¥6,300／RECYCLAGE（エルオーディー…
エンジニアブーツ ¥51,450／バッファローボブズ
その他本人私物

インストアイベント

夕方からインストアイベント。練習疲れもなんのその、オンモードでイベント会場へ！



Sun

遂に来たLIVE!!

辛い地下作業から離脱してステージに立てる日！
ヤル気全開のミュージシャンスタイル☆

ケミカルピクチャーズ
■RELEASE
2011.07.27 Release
New Single「地球という名の乗り物」
[初回限定盤]
2songs＋PV／¥1,890(tax in)／FMES-0001
[通常盤]
3songs／¥1,575(tax in)／FMES-0002
■SCHEDULE
10／21(金)渋谷 La.mama (ワンマン)
-Hello to the Last Dawn Mylife 2011-
OPEN 18:00/START 19:00
ADV¥2,500/DAY¥3,000(+drink)
[問]03-3464-0801
■WEB SITE
http://chemical-pictures.net/

1 ＋ 3 ＋ 4

Tシャツとデニムにレザーシャツを腰巻きして秋っぽく！スーパーロングなストールが好アクセント。

ネックレス ¥4,095、
ストール¥7,245、
ウォレットチェーン¥7,875／5th(エル)
コンバットブーツ ¥36,540／
フーガバイシルバーバレット原宿店
その他本人私物

Mon



1 + 3 + 4

シャツを羽織ってインナーはパンツイン！
素材感たたようまじめ風コーデ。
ロザリオネックレス ¥14,800／
CIVARIZE（リディアル渋谷109メンズ館店）
ウォレットチェーン ¥7875、スタッズベルト
¥9345／5th（エル）
ラバーソールシューズ ¥17,640／
MIDAS（グラブ）
その他本人私物

取材DAY

今日は一日中取材の日！
真面目なトークが出来るように自己暗示（笑）

Tue

撮影DAY

今日は一日中撮影。いっぱい
着替えるから脱ぎ着がしやすい服で！



2 + 4

ゆったりニットとデニムの
簡単コーデはアクセで差をつけよう。
ネックレス ¥4,095、
ウォレットチェーン ¥7,875、
ブレスレット ¥4,095／5th（エル）
その他本人私物

Wed



1 + 5

シャツにハーフパンツの動きやすさ
重視のスタイル。足元はハイカットの
スニーカーでカジュアルに！
ロザリオネックレス
¥14,800／CIVARIZE
（リディアル渋谷109メンズ館店）
ブレスレット ¥4,095／5th（エル）
スタッズスニーカー
¥11,340／Cavaria
（シルバーバレット）
その他本人私物

プリプロDAY

メンバーとスタジオに籠もってプリプロ！
素敵な曲が生まれますように…と願かけ。

9月 SEPTEMBER 着まわしレギュラーアイテム

1
スカルTシャツ ¥7,980／
NOCROSSING（エルオーディー）





2
スカルプリントニット ¥9,345／
GLAD NEWS渋谷109メンズ館店

3
レザーシャツ ¥34,440／
CIVARIZE
（リディアル渋谷109メンズ館店）





4
ヒョウ柄リペアオイルドデニム
¥9,345／Cavaria（シルバーバレット）

5
ヒョウ柄カーゴショーツ
¥7,245／
Cavaria（シルバーバレット）



Thu



2 + 5

ブレスレット ¥4,095／5th（エル）
コンバットブーツ ¥36,540／
シルバーバレット原宿店
人私物

ミーティング[illegible]ショッピング

メンバーとのミーティングの後、
独りフラフラとショッピングへ

Fri

レコーディングDAY

Rec初日、気合い十分!! 最強の
ヴォーカリストになれるコーディネートでいざ出陣。



1 + 3 + 5

楽ちんコーデにレザーシャツでロッカーっぽく！
ハットを投入してオシャレ度UP。
ネックレス ¥4,095、
ブレスレット ¥4,095／5th（エル）
グローブ ¥10,290、
コンバットブーツ ¥36,540／
GOSTAR DE FUGA
（フーガバイシルバーバレット原宿店）
ロザリオネックレス
¥14,800／CIVARIZE
（リディアル渋谷109メンズ館店）
その他本人私物

Sat



2 + 3 + 4

寝起きですぐ出来ちゃう簡単コーディネート。
アクセもあえてシンプルに。
ロザリオネックレス
¥14,800／CIVARIZE
（リディアル渋谷109メンズ館店）
ラバーソールシューズ
¥17,640／MIDAS（グラブ）
ウォレットチェーン ¥7,875／5th（エル）
その他本人私物

レコーディングDAY 2日目

Rec 2日目ともなると、ちょっとお疲れモード。
今日はラフなスタイルで。



バイトDAY

[illegible]

1 + 4

ビッグTにスキニーパンツで元気っ子コーデ、
足の動きもなんのその！
水玉エナメルトートバッグ ¥4,095、
チューブロゴネックレス ¥2,625／LISTEN FLAVOR
ドットスニーカー ¥8,190／PEACE NOW

Tue



夏期講習の日

今日は一日お勉強モード。
まじめな学生風スタイルで英単語を暗記中…！

2 + 3

ワンピに白カーデの大人しめなコーデで
気分は名門大学生。
ソフトクリームモンスターネックレス ¥3,045／
LISTEN FLAVOR
蝶刺繍入り2WAYボストンバッグ ¥9,800、
ウェッジソールパンプス ¥9,800／
ALGONQUINS

Wed



バイト→友達と遊ぶ♪

バイトが終わったら友達と
待ち合わせしてディナー＆カラオケ♪

1 + 2 + 4

いつものバイトコーデにカーデを羽織って女子力UP！
ドットスニーカー ¥8,190、
ドット柄クマちゃん長財布 ¥6,090／PEACE NOW
チューブロゴネックレス ¥2,625／LISTEN FLAVOR

8月 AUGUST 着まわしレギュラーアイテム



1 スカル紋章プリント プルオーバー ¥6,900／ALGONQUINS

2 ロングVネックフリルカーデガン ¥6,195／LISTEN FLAVOR

3 スソドットカットワンピース ¥10,500／BLACK PEACE NOW

4 ストライプパンツ ¥9,450／PEACE NOW

5 フレアーブラウス ¥9,870／PEACE NOW

Thu



ドキドキ♥デート

大好きな彼とのデートの日♥
今日はめいっぱい乙女モードで甘えちゃおう♥

2 + 3

プレーンなワンピとシンプルアクセで清楚な乙女スタイル。
バッグは小さめが基本！
チューブロゴネックレス ¥2,625／LISTEN FLAVOR
ウェッジソールパンプス ¥9,800／ALGONQUINS
ドット柄クマちゃん長財布 ¥6,090／PEACE NOW

Fri



夏期講習→ショッピング☆

今日は早めに終わる日だから帰りに寄り道♪
メガネを外して遊びモードにチェンジ！

1 + 2 + 3

ワンピの上にTシャツを重ねる裏ワザコーデ。
シンプルワンピは使い方が無限大！
蝶刺繍入り2WAYボストンバッグ ¥9,800、
ウェッジソールパンプス ¥9,800／
ALGONQUINS

Sat



友達とプチ遠征へ出発！

土日を利用して名古屋までプチ遠征☆
大好きなあのバンドのLIVE、楽しみー！

3 + 5

お尻まで隠れるビッグ白シャツは万能アイテム☆
ワンピと重ねてちょいモード系。
王冠別珍ネックレス ¥3,990／BLACK PEACE NOW
トランプ柄チャーム付ボストンバッグ ¥9,800、
PEACEカラビナ付きポーチ ¥4,900、
ウェッジソールパンプス ¥9,800／ALGONQUINS
ハット ¥12,390／RECYCLAGE（エルオーディー）

Sun

8月 AUGUST



今日は観光の日♪

地元へ帰る前に友達と名古屋観光♪
動きやすいスタイルで思いっきり楽しむゾ！

4 + 5

**ザックリトップスにスキニーパンツは
楽ちんなのに着やせ効果
バツグンの組み合わせ！**

王冠別珍ネックレス ¥3,990／
BLACK PEACE NOW
トランプ柄チャーム付ボストンバッグ ¥9,800、
PEACEカラビナ付きポーチ ¥4,900、
ウェッジソールパンプス ¥9,800／ALGONQUINS
マリンキャップ ¥1,995／LISTEN FLAVOR



9月 SEPTEMBER Sun

大好きなバンドのLIVE♥

やっと来たLIVEの日～☆
コーデに迷って遅刻ギリギリ!
友達もう着いてるかな?

3 + 4 + 5

ノーカラーのレザージャケットに
シャツをインしてキチンとした印象
＋華やかなモテ女コーデ!

コサージュ付レースバック ¥13,440、
レースアップブーツ ¥16,590／
BLACK PEACE NOW
ハット ¥5,145／GLAD NEWS新宿ルミネEST店
ネックレス ¥4,725／ヴァイスフェアリー
ガーターベルトタイツ ¥840／LISTEN FLAVOR

【レディース掲載ブランド】
ALGONQUINS
http://www.algonquins.co.jp/
PEACE NOW/BLACK PEACE NOW
http://www.peacenow.net/
GLAD NEWS
新宿ルミネEST店
(新宿ルミネEST4F)03-3355-8511
LISTEN FLAVOR
http://heads-jp.net/

Mon



学校DAY
週のはじまり月曜日は真面目な
お勉強モードで登校。

3 + 5

ビッグTにスキニーパンツで元気っ子コーデ。
夏の暑さもなんのその!
王冠刺繍ネックレス ¥8,190／BLACK PEACE NOW
エビィちゃんトートバック ¥9,240／PEACE NOW
ウェッジソールサンダル ¥6,195／LISTEN FLAVOR

Tue



学校→LIVE♪
今日の放課後はLIVEの予定!
気合い入れてオシャレしちゃった♪

2 + 3 + 5

ライダースを主役にしたROCKなコーデ。
帽子と靴をアクセントに♪
レースアップブーティ ¥14,490、ハット ¥5,145／
GLAD NEWS新宿ルミネEST店
コサージュ付レースバック ¥13,440／
BLACK PEACE NOW
ネックレス ¥7,245／5th(エル)

Wed



ジム→学校
ダイエットのために週1で…
て、そのまま学校の充実し…

1 + 5

たくさん動く日はロンパースに
ビッグTでスポーティーに!
ボーダー刺繍入りアームウォーマー
¥4,900／ALGONQUINS
ウェッジソールサンダル ¥6,195／
LISTEN FLAVOR

9月 SEPTEMBER 着まわしレギュラーアイテム



1. ハートスカルドルマン ¥6,195／GLAD NEWS新宿ルミネEST店
2. 3WAYライダース ¥14,490／GLAD NEWS新宿ルミネEST店
3. ストライプデザインブラウス ¥9,450／PEACE NOW
4. シフォンブロックチェックフリルスカート ¥5,145／LISTEN FLAVOR
5. スタッズオールインワン ¥13,440／GLAD NEWS新宿ルミネEST店

Thu



学校→バイト
学校に放課後はバイトというつまらない一日
こんな日はオシャレして気分を上げよう!

1 + 2 + 4

赤チェックにレザーを合わせた私らしいコーディネート。イ
ンナーは白で爽やかさをプラス!
エビィちゃんトートバック ¥9,240／PEACE NOW
レースアップブーツ ¥16,590／BLACK PEACE NOW
スタッズベルト ¥1,995／LISTEN FLAVOR

Fri



学校→バイト→オールで遊ぶ!!
今日はとにかく忙しい一日!
朝まで楽しめるようになるべく楽なスタイルで。

1 + 3 + 5

定番のビッグTとシャツの重ねワザ!
授業対策もバッチリなきちんとコーデ。
エビィちゃんトートバック ¥9,240／
PEACE NOW
レースアップブーティ ¥14,490／
GLAD NEWS新宿ルミネEST店

Sat



バイトDAY
今日は夕方からちょっとだけバイト…
昨日遊び過ぎて眠いけど頑張って行…

1 + 4

Tシャツにミニスカだけのユルッとコーデで
睡眠不足も乗り切ろう!
エビィちゃんトートバック ¥9,240／
PEACE NOW
ウェッジソールサンダル ¥6,195、
スタッズベルト ¥1,995／LISTEN FLAVOR

ここから始まる新しいストーリー。



SCHEDULE
■Cu[be]&Jackman CD発売記念合同主催イベント
「Ripper Night」
9/9（金）池袋RUIDO-K3
9/23（祝）心斎橋FANJ twice
■Cu[be] CD発売記念ワンマン2DAYS
「box in the Schrodinger」
10/22（土）・23（日）
名古屋Livehouse@-hill(2DAYS)

RELEASE
9／7　NEW MAXI SINGLE
『Twilight ST★R』
¥1,575-(TAX IN)
未発表新曲3曲入 完全限定盤

INFORMATION
株式会社UNDER CODE PRODUCTION
〒553-0005 大阪市福島区野田2-7-2中村ビル3F
http://www.under-code.jp

UNDER CODE PRODUCTION所属のCu[be]がKISAKIプロデュースによる最新マキシシングル『Twilight ST★R』をリリースする。リリース後にはJackmanとの共同主催イベント、更に10月22日・23日には彼らの拠点である名古屋にて初のワンマン、しかも2デイズにて開催が決定!! ここからまた新しいスタートを切るであろうCu[be]、是非注目してください。

Interview／斉藤碧（Midori Saito）

—前作のリリースから半年以上が過ぎ、最新シングル『Twilight ST★R』が到着。今回は全曲尚さんが作曲・蝶々さんが作詞しているんですね。

尚　頑張りました（笑）。今回は、シングルを出すってことで、リード曲にふさわしい曲を1曲作って。あとは、タイトル曲を映えさせるような曲を、ストックとしてあった中から2曲選んだんです。

蝶々　タイトルも、楽曲のタイトル『Twilight ST★R』は「輝いていこうぜ!」って感じの意味なんですけど。シングルタイトルの方は、Twilight＝光と闇の間という意味から、この1枚の中で明るいCu[be]から暗いCu[be]までどれだけ幅の広さを見せられるか!? っていうテーマを込めてあるんですよ。

—確かに、3曲3様ですよね。1曲目『Twilight ST★R』のようなわかりやすいファンへのメッセージソングも新しいのでは?

蝶々　そうですね。ライブを重ねるうちに、メンバーの新たな面が見えてきたり、お客さんが増えてきたのを感じ始めたことで「お客さんも含めて、みんなでCu[be]ってバンドを作り上げていきたい」という想いが強まったからこそ書けた歌詞かなって思います。ただ、歌詞を書いている最中は、付き合いの長い憂里さんの顔がチラチラ浮かんで「もぉ～!」ってなってました。実は（笑）。

一同　（笑）

—曲に関しては、わかりやすくキャッチーに、というところは意識しました?

尚　全体的には疾走感とインパクトを意識していたのでそこまでキャッチーじゃないですけど、メロを重視して作ったので、耳に残りやすい曲になったとは思います。

—では、2曲目の『Colorless device』は?

尚　これは「ダンスチューンがほしい!」と思って作った曲で。今の僕らが表現出来る最大限のポップさを意識して制作した結果、満場一致で「これは入れるでしょ!」ってなりましたね。

蝶々　しかも、冒頭のラップは僕じゃなくて、十夜が歌ってるんですよ。

十夜　はい。人生初のボーカルレコーディングをしました（笑）。でも、以前ミクスチャーバンドをやっていたこともあって、意外とすんなりいきましたね。

—ラップの部分と、サビで開ける部分とのギャップが爽快ですよね。

憂里　ありがとうございます。そこは狙っているところなので、そう言ってもらえるのは嬉しいですね。

亜月　ドラムも、聴いただけで「すごい楽しそうに叩いてるな」っていうのがわかる仕上がりになってると思うんですよ。なので、笑顔で叩いてる僕を妄想してムハムハしてもらえればと思います（笑）。

—そして、ラストは切ないミディアム・バラード『the last wedding』。

尚　この曲はイントロ・サビ・Cメロで全然雰囲気が違うんですよね。でも、特にCメロはシンセも入ってすごく壮大な感じになるので聴きどころです。

蝶々　歌詞に関しても、「死」をテーマにしてストーリーを描いているんですけど、曲と同じくCメロからサビの流れには注目してもらいたいですね。

憂里　歌詞は本当に切ないけど、「僕もこんなに愛されたらな」って憧れもあります。

—3曲で違った世界を見せてくれるのはもちろんですが、1曲の中でもいろんな表情が詰め込まれているのがCu[be]らしさなんでしょうか?

蝶々　そうですね。で、さらに歌詞・曲といった違った要素を持つパーツが上手く融合出来ていたら、それがCu[be]の目指している姿になれているってことなんだろうけど…。

亜月　俺はこのシングルが出来たことで、自分達にもっといろんなことができるなって可能性を感じましたよ! そして、その可能性の1つとして10月22日・23日のワンマンライブが決まっているんですけど。Cu[be]としてはもちろん、憂里さん以外のメンバーにとっては人生初ワンマンなので、そこを分岐点としてまた新しいスタートを切れるように絶対成功させたいと思います!

たくさんの"LOVE"を詰め込んだ最新作、完成!!



バンド結成からライブを重ね、どんどん広がりを見せる中、
完成した最新作『Lovers PoP』。
テーマはズバリ、"LOVE"☆
初となるPVもついて、見所も十分!!
この機会に是非、POPCOREの世界に触れてみてください。

Interview／斉藤碧（Midori Saito）

SCHEDULE	
8／26(金)	池袋BlackHole
9／1(木)	高田馬場AREA
9／22(木)	郡山CLUB #9
9／23(金)	山形 ミュージック昭和Session

RELEASE
発売中　2nd Single『**Lovers PoP**』
¥1,890(税込)　PPC-002　2曲入DVD付

INFORMATION
http://popcore.jp/

—前作から4ヶ月ぶりにシングル『Lovers PoP』をリリース。前回は応援歌的な楽曲が詰まっていたけど、今回のテーマは"LOVE"ですか？

さかえ　LOVEです（笑）。やっぱり恋愛が人の心を占める率って、すごく高いと思うんですよ。僕もどんな形であれ恋愛モノの曲は好きだし。ってことで、今回は恋愛モノの2曲を入れました。

—曲の内容を伺うにあたって、敢えて2曲目『ハピネス』から聞いていこうと思うのですが、作曲はさとしさん？

さとし　はい。『ハピネス』はこのメンバーが集まってすぐに、このメンバーでのライブを想像して、ライブで楽しめる楽曲として作曲しました。馴染みやすいメロディを意識したこともあって、耳に残りやすい明るい曲になっていますね。

紅麗　レコーディング前からずっとやってきた曲だから、完成度は高いよね。

きき　うん。ライブでもすでにやっている曲だし、ライブパフォーマンスとセットで楽しんでもらえると思います。

さかえ　で、歌詞的には、男目線で"ちょっとめんどくさい彼女"のことを書いたんですけど……って、何その苦笑！

真純　めんどくさい彼女って（笑）。

さかえ　だってほら、めんどくさくない彼女じゃつまんないでしょ!?　恋愛って、何度もぶつかりながらお互いにもっと好きになっていくものだと思うからさ～。

—その繰り返しが大事だと。それって、バンドにも置き換えられません？

さかえ　うん。バンドのメンバーも、先々を共にする相棒っていう意味では、恋人と似てますよね。僕としては意図していなかったところですけど、いろいろ置き換え・共感してもらえるなら、それはそれで嬉しいです（笑顔）。

—そして、リード曲の『HEART』には、POPCOREらしからぬダークな歌詞が綴っています。「玩具にもなれず結果は最悪のサヨナラだし」って！

さとし　真っ黒ですよね！　でも、さかえくんの笑顔の裏にあるダークな黒さかえが、僕は意外と好きなんですよね～（笑）。

さかえ　（笑）。ただ、この歌詞はレコーディングの直前までは前向きな歌詞を書いていて、「やっぱり書き換える！」ってなって、歌録りの直前に新たに作ったものなんですよ。さとし君が持ってきた曲自体はそこまで暗い感じはしなかったから、「前向きな気持ちもあるけど、切ない」っていうニュアンスかなって。そんな感じで、先に出来ていた『ハピネス』とは真逆のテーマ性を意識して制作しましたね。

紅麗　最初は歌詞を見ずに曲だけを聴いて、次に歌詞を見ながら聴き比べてもらいたい楽曲だよね、これは。

—特に耳を澄ませてほしいところは？

紅麗　今回、初めてソロらしいソロが入っているので、そこは絶対聴いてほしいです。初PV・初ドラムソロなんで。

きき　ギター2人のソロもね！　フレーズ的には『ハピネス』よりも試行錯誤しながら作ったんで、「こんなに細かいこともしてるんだ!?」っていうところに注目してほしいですね。

真純　アウトロのギターもかっこいいよね。俺はまぁ、地味に弾いてるんで地味に聴いてもらえればいいけど（笑）。そのぶん、PVではしゃしゃっているので、そこを見てもらえたら嬉しいです。

—ちなみに、みなさんの恋愛観に近いのはどちらの曲ですか？

さかえ　僕の場合は、自分で書いた詞なので、どちらも自分の中にある要素なのかなって思うけど。きっきーも僕と似たような恋愛観だよね？

きき　あ～、恋愛話をしてると「そうだよね！」ってことは多いかも。

さとし　僕は『ハピネス』に憧れますね。

紅麗　俺は、そういう平穏なカップルも良いなって思いますけど、恋愛にもスリルを求めちゃうんで『HEART』ですかね。恋愛も一種の駆け引きかなって。

—では、真純さんは？

真純　僕はバカップルになりたい派です。でも、ひきこもりなので、今年の夏も、二次元の世界で恋愛を頑張ろうかな、と。

一同　（笑）

—まぁ、リスナーの夏の恋を彩るラブソングが出来たということで（笑）。

さかえ　そうですね。ニューシングル『Lovers PoP』、2曲とも最高に良い曲なので、いっぱい聴いてください。



司令官（Vo）.咲季

届け！愛と平和のメッセージ！

月24日に最新シングル『LOVE&PEACE』をリリース!!
回は、タイトルにも掲げた『LOVE&PEACE』を
YPE－A／B共通で収録しつつ、
C／Wでは「♂盤」「♀盤」という作りを施し、
2つの視点からの想いを綴っている。
ぜひ、男女2つの感情をみなさんにも楽しんでいただきたい。
そんな作品たちに込めたメンバーたちの楽しくも深い想いを
ここにお届けしよう。

Interview／長澤智典（Tomonori Nagasawa）

Schedule

★Planet CHILD Music presents
SOMATIC GUARDIAN『LOVE&PEACE』発売記念主催
『萌えキュンスマイルは愛を運ぶ』
8／24（水）高田馬場AREA

★東名阪ワンマン
SOMATIC GUARDIAN単独訓練TOUR2011
11／21（月）アメリカ村CLAPPER
11／23（水）名古屋MUSIC FARM
11／29（火）新宿RUIDO K4

-EVENT SCHEDULE-
9／10（土）池袋RUIDO K3
9／23（金・祝）ESAKA MUSE
9／28（水）OSAKA MUSE
9／30（金）名古屋 CLUB 3 STAR IMAIKE

Release

8／24（水）NEW SINGLE『LOVE&PEACE』
《TYPE-A》 PCM-075A ¥1,575（tax in）
《TYPE-B》 PCM-075B ¥1,575（tax in）

Information

【Planet CHILD Music】
〒530-0047 大阪市北区西天満4-3-5梅ヶ枝センター301
OFFICIAL WEB SITE http://somaticguardian.com/

SOMATIC GUARDIAN

―最新シングルのタイトルに掲げたのが、『LOVE&PEACE』！

咲季　直訳すると「愛と平和」。そこは、人として根本に持ってないといけないテーマかなと思っています。

―メンバーのみなさんも、「愛と平和」はつねに身近に感じてます?!

RYO　いつも、司令官の優しい愛と鞭に包まれています（笑）。

咲季　やっぱり、可愛い子ほど谷に落とすタイプなんで、そこはメンバーでも平気で谷に落とします。

RYO　まぁ、その辺は慣れましたね。

―でも、なぜに『LOVE&PEACE』だったんですか?!

たすけ　3月11日に大地震があったじゃないですか。その経験をきっかけに、改めて「愛と平和って何だろう?!」っていうことを深く考えていきたいなと思って、それをテーマに楽曲を書き始めたことから出てきました。

―表題曲の『LOVE&PEACE』は、とても明るくパンキッシュな楽曲に仕上がりました。

たすけ　そこは、あえて「明るい方向」で描きたいなと思ったんです。

―数多くのアーティストの方が、3月11日のことに関しては感じた想いを形にし続けています。SOMATIC GUARDIANとしても、想いを形に残したい気持ちが強かったんだ。

たすけ　きっと、みんな感じてることは一緒だと思うんです。「何か力になれることはないか……」と。音楽に携わっている俺らのような身だからこそ、音楽を通して「みんなを元気づけられたらいいな」という想いは強かったし。メンバーみんなも「そうだよね」と共感してくれたからこそ、そうしていきました。

―歌詞を書くに当たっても、そこは強く意識していたことでした?

咲季　意識はしてましたが、あまり露骨に「世界平和を！」と言ってもしょうがないというか。世界に愛を降り注ぐためには、まず「1人の人を愛することが大切」じゃないですか。そういう「身近な愛」や「1人の人を愛する気持ちが、やがて世界へと繋がっていく」という想いを『LOVE&PEACE』には記しました。

―歌詞にも出てきますが、「ラブビーム」は、みなさん撃ちまくってます?!

咲季　いつも撃ちまくってますねぇ。だけど、あまりにも撃ちすぎて弾切れになってきたので、そろそろこれ（CD）を通して補充しなきゃなと思ってます。

―そんなに、数多くの人たちのハートにラブビームを撃ってきていたとは……。

咲季　もう乱射状態！　撃ちすぎて、大変なことになってます（笑）。

たすけ　数撃ちゃ、誰かしらのハートに愛が当たるもんね（笑）。

咲季　だけど、弾の威力が強すぎてハートを貫通しちゃうんだよ。

RYO　それって、ダメダメじゃん（笑）。

―そういう他のメンバーたちは、撃ちまくったりしないんですか?!

RYO　つねに撃ってます（笑）。しかも、見定めることなく無鉄砲にガーッと撃ちまくってます（笑）。

咲季　それって、ダメダメじゃん（笑）。

―感じた想いをここまで明るく言葉や曲にしていくのが、なんかいいですね。

たすけ　はい！　世界観も大切にはしてますが、言葉にすると恥ずかしい事をストレートに伝えられるバンドなりで、

―♪愛を爆弾に変えて♪という表現も、"らしさ"じゃない?!

咲季　紛争の中で使われる爆弾は悲しさや恐怖しか生まないけど、愛で爆弾が炸裂したら、みんな心が平和になる愛に包まれていくじゃないですか。その愛の爆弾をうちらは、空（たすけ）に陸（RYO）と海（JUNYA）から炸裂させたいんですよ。僕の場合は、トランプいっぱいな愛の爆弾ですけどね。

―愛のトラップから今回、TYPE-Aに『密♂約』を、TYPE-Bに『密♀約』をと、同じ楽曲を男女それぞれの視点から歌った形で収録しています。その曲を聴いても、いろんな愛のトラップを仕掛けてるんだろうなぁと、想像しちゃいましたから。

咲季　『秘密の約束』というくらいですから、どうせなら「同じ楽曲を男と女の視点から書いてみよう」と思ったのがそ

うした理由の一つ。それに、僕らバンドマンは「♂」だけど、僕らを応援してくれる隊員（ファン）たちには圧倒的に「♀」が多いことから、「お互いの視点から向き合える楽曲を作りたい」と思ったのも理由の中にはありました。実際に歌うときも、「♀」の視点で歌うときは「女性の声や気持ち」を意識して。けっしてオカマにはならないように心がけながら歌ってるので、その違いも感じてもらえたらなと思ってます。

―『密♂約』と『密♀約』を聴き比べたとき、咲季さんはかなり女性を掌の上でならしてきてる人だなと感じました。

咲季　そうですね。良いようにコロコロと転がしてる……つもりが、たまに転がされたりもするんですけど（笑）。でも、自分は確実に「転がすタイプ」。時には自分の欲望を優先してしまうあまり、紳士な姿から変貌してしまったり。

JUNYA　僕は、完全に「転がされるタイプ」です。自分から攻めていくたびに、転がされて終わることが多いので。

咲季　あなた（RYO）はどうなの？

RYO　俺は転がしてますよ（笑）。

たすけ　でも、同じ楽曲を違う視点で表現し、それを別々のCDへ収録するというのも面白いチャレンジですよね。結果、TYPE-A／Bそれぞれに、異なる視点での色の違いが明確に出ましたから。

咲季　TYPE-Aは「♂向け」で、TYPE-Bは「♀向け」なんですよ。だからTYPE-Aには、「cruel-sign」という、直情的な感情の歌詞を記した激しい楽曲を3曲目に収録したし。TYPE-Bには女性の心模様や心情を綴った、切なくドラマチックな「憎しみの果てに辿りついた孤独」を収録したわけなんで。

―あっ、ホントだっ！

咲季　やっぱり「男は"本能的な生き物"」だし、「女は"感情的だけど繊細な心持った生き物"」なんですよ。

―そこまで明確に想いを分けて書いてるように、咲季司令官は女性の感情もしっかりつかんでるということですね。

咲季　だけど女性の心は奥が深いんで、ときどきその深層というか、答えがわからなくなるときもあるんです。だから『密♀約』や『憎しみの果てに辿りついた孤独』に関しては、自分の体験を元にというのもありながら、自分の妄想もそこには書き加えています。

―でも、女性心理の歌を聴いてると、咲季司令官って女性にとっては悪魔みたいな人じゃない?!

咲季　本当はすごく「良い人」なんです。ただ、あまりにも良い人過ぎると、逆に「何か裏があるんじゃない?!」と怪しまれるので、あえて"心を鬼にした行動"を取っているんですよ。

―その「飴と鞭」の使い分けに、女性たちはコロッとイッちゃうわけだ。

咲季　そうなんですよ。それでまた、難題が増えて困ってしまうんですけど（笑）。

RYO　モテすぎて困っちゃうんだ！

咲季　でもまぁ真面目な話をすると、男女2つの視点で分けた作品を制作したことで、また表現の幅が広がった実感はあるんですよ。この記事が出るころには活動も6年目へ突入しているように、まだまだ多彩な方向へ手を広げていける実感も今回の作品を作ったことで感じられたからね。


海軍隊長（Dr）.JUNYA


陸軍隊長（Ba）.RYO


空軍隊長（G）.たすけ

―そうか、活動を始めてもう5年経ったんですもんね。

たすけ　ありきたりな言い方になってしまうけど、長いようで短い5年間でした。

―時には、挫けそうになったこともありました?!

たすけ　いつも挫けてますよ（笑）。というか人生つまずきの連続が当たり前じゃないですかね？　挫けそうになるたび、いろいろとアプローチを変えて新しい自分を見つけては立ち直っていく。そういう壁を乗り越えるたびに、また新しい自分がそこには待っているから、それが楽しいんですよ。

―JUNYAさんは、その辺どう？

JUNYA　SOMATIC GUARDIANを始めた当初は想像もしていなかったような大きなステージに立ったり、CDを次々とリリースしたり。こういう雑誌の取材を受けることだって、本当に結成したばかりの頃は想像さえ出来なかったこと。それが、一歩一歩前へ進むたびに、目に見える形として実感できるようになってきたし、それは今も続いていること。だからこそ、「次はもっとこうしていきたい」という欲望が、今でも生まれ続けているんでしょうね。

RYO　俺は、「必死」で「がむしゃら」な5年間だったね。だけど、言ってもまだ5歳じゃないですか。でも同時に、すでに10年や20年やってきたような濃い充実感も覚えてきた日々だったから、アッという間なんだけど長くもあったような……。そんな感覚ですね。

咲季　バンドだって、人間と同じように成長していくものというか。2～3歳の子供のころって、まだまだ何もできない状態ですよね。それこそ、赤ちゃんが言葉を覚えてくのと同じように、バンドもメンバーとの絆を深めながら試行錯誤を繰り返していく時期でもあった。だけど5歳になり、幼稚園に通うようになって自分の人格が形成されていくのと同じように、バンドも明確な意思を掲げられるようになってきた。そこから人は経験を重ね、大人に成長していくわけで。僕らもまた、20歳という大人になるまでにはまだまだ時間の余裕がある。今はようやくまともに歩ける状態になった感覚だから、早くお酒をのめるくらいにまで上へ上へと成長し続けていきたいですね。

―11月16日には、早くも新しいシングルの発売が決定しているんですよね。

たすけ　ちょうど、この取材を受けている時点（7月21日）で、その制作へ突入しているころです。しかもその作品には、8月14日に池袋RUIDO K3でのライブから8曲ピックアップした映像も収録予定です。

RYO　さらに11月には、東名阪のワンマン・ツアーも決定。地方でのワンマンは初なので、それも楽しみです。

たすけ　最初にも言ったんですけど、3月の震災の影響で、改めて人との関係性というか「自分本位じゃない愛の形」をいろいろ確認することがメンバー内でもたくさんありました。その想いをSOMATIC GUARDIAN流に届けているので、この作品を聴いて、俺らにハートを撃ち抜かれたらいいと思います！

深みを増し続ける"独裁者"たちの旋律。



Release

■発売中 1stMINI ALBUM『DICTATOR』

【A TYPE】初回完全限定1000枚(CD+DVD2枚組)
CD:SE+4Song/DVD:「失翼の聖域」VIDEO CLIP
品番:DQC-747 ¥2,940(TAX IN)
【B TYPE】初回完全限定1000枚(CD+DVD2枚組)
CD:SE+4Song/DVD:ドキュメンタリー映像
GAR-1008A ¥2,940(TAX IN)

Schedule

DIAURA 1st ONEMAN【独-DICTATOR-裁】
8／30(火) 渋谷BOXX
17:30／18:30 ¥3,000／¥3,500(ドリンク代別)
※入場者全員に記念無料配布物あり ※重大発表あり!!
※当日会場限定Single CD「独-DICTATOR-裁」
完全限定生産500枚発売!!収録曲「メビウスリング」(1曲収録)

Information http://www.di-aura.com/

結成から勢いを増し続けるDIAURAの最新ミニアルバム『DICTATOR』が完成!!　この作品でより自分たちらしさを追求し、自信作となったようだ。8月30日に行われる渋谷BOXXでの初ワンマンまであとわずか……。正に"挑戦"となるであろうこの日、絶対に見逃さないでください!!

Interview／斉藤碧（Midori Saito）

—前回のインタビューの時にも軽く話していましたが、翔也さんの加入後初の作品ということもあり、よりバンドコンセプトが明確に伝わるミニアルバムが遂に完成しましたね！

yo-ka　本当は結構前に完成していたので、気分的には「やっと！」っていう感じですね～（笑）。翔也が加入して3人になって、バンドとしての音楽やライブのあり方が定まってきた今だからこそ、「これがDIAURAだ！」っていうものを作りたくて。現段階でDIAURAの持っている要素を全て出し切った上で、バンド名の由来になっているDictatorial Aura（独裁的なオーラ）から導き出したDICTATOR（独裁者）というコンセプトで収録曲に一貫性を持たせていきました。

—楽曲はもちろんのこと、SEだけでもしっかりと情景を伝えてくるあたりがさすがだなって思いました。それこそタイプAのSE『深』は、1曲目の『奈落の花』のイントロなんじゃないかっていうくらい深みがありますよね。

佳衣　わかりますか？　今回のSEはA・B2つのタイプがあるんですけど、タイプAの『深』は、バンドを結成した当初に『奈落の花』とセットのイメージで作ったSEだったんですよ。だから、『奈落の花』の収録が決まった時点で「これも入れよう」ってことになったんです。で、それとは逆に、タイプBの『World End』は現在のライブで使用しているSEで。こっちはアルバム『DICTATOR』の世界観を重視して、完全に独裁的な雰囲気を醸しているサウンドに仕上げました。

—そして、作った時期も持ち味も全く違う2つのSEからアルバム本編へと続くわけですが。今作1枚で綴っているストーリーってどんな内容なんですか？

yo-ka　簡単に説明すると、1人の独裁者が、自分の過去を回想して辿っていく様子を表現した作品です。本当は、1曲目の『奈落の花』は、『深』と同じく「音楽性とかどうしようか？」って迷っていた結成初期の曲なので、最初はアルバムに入れるつもりはなかったんですよ。でも、ミニアルバムを作ることになり、いろいろと曲作りをしていく中で『奈落の花』の歌詞を書いてみたら、自然と世界観が他の曲と繋がっていたから「これは入れたいな」って。不思議とリンクしていたんですよね。

—そう言われて聴き直すと、『奈落の花』が今の独裁者の本音で、後に続く曲たちが、彼を作り上げた過去の断片なのかなって気もしてきます。

yo-ka　あ～、そういう聴き方もできますね。他の曲が割と外へ向けて感情を開放している曲なのに対し、『奈落の花』は内向的なイメージの強い曲で。人間はいろんな情報が入っていくことで形成されていくと思うんですけど、それでも「あの時、光を知らなければ今を愛せたのに」と、サビの歌詞のように過去を悔む時もあって…そんな風に主人公が自分の過去と葛藤している様をこの曲には表しましたから。

—なるほど。ちなみに、サウンド面の聴きどころはどこだと思いますか？

翔也　ベースとしては、イントロなどでのサウンドの重厚感と、サビの美しいメロディラインとのバランスが聴きどころですね。テクニカルに弾くよりも、ボーカルを聴かせるのが基本というか。

yo-ka　余白の美だよね。だって、翔也の携帯のボイスメモに「ちょっとサビを歌ってみてよ」っていきなりアカペラで歌わされましたもん（笑）。それくらい、今回はメロを意識して突き詰めて作っていきました。

—激しさと美しさの融合がDIAURAの楽曲の魅力ですからね。

yo-ka　そうなんですよね！　特に、2曲目の『DICTATOR』はその起伏が激しいから歌いながら内心「ドヤッ！」って感じで（笑）。サビもメンバー同士で「すげーサビが出来たぞ！」って言っていたくらい自信があるんですよ。

佳衣　それにイントロなども、要所要所に印象的なギターフレーズが入っていますし、それがあるからこそ曲を聴いていてより情景が広がるようになったんじゃないかなって気がします。ざっと聴くと



Vo.yo-ka

シンプルにまとまっているように聴こえるかもしれないけど、実はいろいろと細かいことをやっているので、よく耳を澄まして聴いてもらえたら嬉しいです。

翔也　あと、Bメロでギターとベースが絡んでるところがあるんですけど、そこが気持ち悪いというか…頭の中でずっとループするような、狂いそうな感覚を与えるんですよ。その部分を、個人的には聴いてほしいですね。

―この曲に限ったことではないけれど、今作の歌詞には、独裁者としての力強さの陰に、人の上に立つ者ゆえの不安や孤独感が常にまとわりついていますよね。

yo-ka　そう。犠牲の上に立つ者としては冷酷な面がなきゃいけないけど、そこに至るまでって絶対変化があるじゃないですか？　最初から残酷な人間として生まれる人なんていないはずだし、生きていく過程で冷たい要素が増えていった結果、独裁者のような人間が形成されると思うから、そこに至るまでの段階を、曲調の違う『DICTATOR』と『MASTER』の2曲に描きました。こんなに冷酷な人になるくらいだから、きっと、この主人公はすごい辛い経験をたくさんしてきたんだと思うんですよね。大変だったと思うんです…（笑）。

―（笑）。でも、自分達も人の上に立つ人間だから、他人事じゃないでしょう？

yo-ka　まぁ…DIAURAとしてこうなりたいっていう理想の姿を歌っている曲でもありますしね。この世界にいる独裁者もヴィジュアル系シーンにいるDIAURAも同じ立場だと思うし、この曲が自分達にとって戒めの十字架のような曲になればいいなって想いはあります。犠牲を払ってでも「世界をこの手に」したいという強い決意を込めたこの曲が、これからの自分達にとって重要な曲になるんだろうなって。

翔也　うん、それは俺も感じた。加入した立場から見ていても、今までも『失翼の聖域』のような代表曲はありましたけど、自分が加入して『DICTATOR』が出来たことで、ようやくDIAURAに芯が出来たなって手ごたえがありましたね。

―しかも近いメッセージを載せているにも関わらず、『DICTATOR』と『MASTER』は、作曲した佳衣さんとyo-kaさんの個性がはっきりと分かれて出ていますよね。

yo-ka　そうですね。佳衣の作る曲は良くも悪くも小難しいんですよ（笑）。で、たまには無心でライブを楽しめる曲もほしいなってことで、今回は俺が『MASTER』を制作しました。ただ、激しい部分を活かすためには、歌がしっかりと立っている必要があって。激しい面がありながらも、サビで開けた時に「やっぱりDIAURAだな」って感じてもらえる仕上がりになったと思います。

翔也　自分も普段は家でじっくりベースラインを考えるタイプなんですけど、今回はライブ感を大事にしようと思ってスタジオでアレンジをつけたんですよ。だからこの曲に関しては、聴くっていうよりも感じてほしいですね。

佳衣　言ってしまえば、ド・ストレートで感情を詰め込んだ曲ですよね。今回のミニアルバムでは俺とようちゃんで2曲ずつ作曲してるんですけど、この曲はまさに自分にはない引き出しを持ってきてくれたな〜って感じで。1枚を通してみても、2人で曲を出しあったことで、それぞれが足りない引き出しを埋めあえたのを実感しました。

yo-ka　俺と佳衣は2・3年一緒にバンドをやっていて、今までは俺も曲を作っていたんですけど、佳衣が作ってくる曲のクオリティが高いから『もう作んねー！』って、しばらく拗ねちゃってたんですよ、俺（笑）。でも、1箇所で留まっているのはDIAURAらしくないし、いろんな音楽を届けていきたいし、拗ねてる場合じゃないなって気づいて。そこからミニアルバム『DICTATOR』を作り上げたので、今後の作品に対しても期待していただける"最初の一撃"が出来たんじゃないかなって思います。

―次回作どころか、もう、4曲目の『インフィネイト』のイントロを聴いた瞬間に「DIAURA、やってくれたな！」って思いましたよ！　別のバンドの曲かと思うくらい爽やかだから…（笑）。

yo-ka　根がダークだから、そこを打ち消すことは出来ないんですけど。今までDIAURAにはラブソングがなかったんで、DICTATORの主人公が抱えている記憶の一部としてラブソングを作ってみようってことになって、その考えを佳衣に投げたら、ね。

翔也　アレンジ、すごい迷いましたよ〜（笑）。レコーディングの当日まで迷って、なんとかできた！　なんとか絞り出した！　っていう感じだったよね。

yo-ka　うん。どういう曲にしたいっていうイメージはあるのに、今までにない雰囲気の曲だったから、どう進めたら理想の形になるのかわからなかったんですよ。でも、結果的には最高の出来になりましたし、今は「これもDIAURAらしさだよね」って感じてもらえるように、徐々に自分達の新しい色として取り入れていけたらと思っています。

―タイプAには『失翼の聖域』のPVもついてきますし、これがDIAURAの本当の第一弾作品って感じですか？

翔也　はい。PVも初PVってことで王道を狙ったし、佳衣ちゃんがよく言うセリフなんですけど、まさに最初にして最高傑作の1枚が出来ましたね。とりあえず聴いてほしいです！

―そして、8月30日には待望の初ワンマンが決定。意気込みをどうぞ！

yo-ka　初ワンマンのタイトルは、「独-DICTATOR-裁」。アルバムでは「これがDIAURAだ！」というものを提示できたので、ワンマンではDIAURAが今年の1月にスタートして8月30日までにやってきた全ての結果、そしてこれからのDIAURAを見せつけたいと思っています。また、当日はワンマン限定シングル『メビウスリング』もリリースしますし、ターニングポイント的なワンマンにするつもりなので…見ないと絶対後悔しますよ！

翔也　自分も壊れる覚悟で行くので、一緒に、会場全体が狂えたらなって思います。

佳衣　自分達は命を懸けて最高のライブを作っていくので、あとはみんなと俺らで1つになるだけです。是非、DIAURAの生の音を体感しに来てください。



Ba.翔也



G.佳衣

2年の沈黙をやぶり、"新生BLOOD"始動!!



緊急インタビュー

BLOOD

2009年の活動休止から約2年の時を経て、今年メンバーを一新して再び活動を再開したBLOOD。以前のイメージを残しつつも"ライヴ・バンド"という新しいスタイルを武器に現在怒濤のライヴを行っている彼らに、新生BLOODの結成のいきさつを語ってもらった。

SCHEDULE
8月27日 新宿RUIDO K4
8月28日 高田馬場AREA
9月9日 目黒鹿鳴館
9月15日 池袋BlackHole
9月21日 池袋BlackHole
9月27日 池袋BlackHole
10月12日 渋谷duo MUSIC EXCHANGE
10月15日 池袋BlackHole (ワンマン)
「You are also SACRIFICE」

RELEASE
2011.6.25 1st Maxi Single『Bathory』
3曲+1PV二枚組仕様/16ページブックレット ¥2,100(税込)
SWBD-1

INFORMATION
Starwave Records
http://www.starwaverecords.jp

―2年間休止していたBLOODを復活させたいきさつは?

Kiwamu 前のヴォーカルの引退を機に活動休止して、レーベルの仕事もあるし完全に裏方に回ろうと思ってたんですけど、やっぱり無くなると寂しいなという気持ちもあり。それで、Hayatoに思い立って「やってみない?」って連絡したんですよ。そうしたらすぐに「やります」って返事をくれて。その勢いでDoraくんも誘ったら「やります」って(笑)。ちなみにそれまでHayatoがまともに歌っているのを聴いたことがなかったんですよ(笑)。デスヴォイスがすごいのは知ってたけど。周りの人にも「前の人とかなり雰囲気変わるけど大丈夫?」って言われたけど、そのくらいガラッと変わった方が面白いと思ったので。

―確かに。その辺Hayatoさんとしては?

Hayato 自分の中ではある意味挑戦ですね。こうして誘ってもらった以上やるからには前のBLOODをぶち壊すくらいの勢いで。

―Doraさんは?

Dora 自分が好きな世界観を表現しているバンドだったというのと、僕がやっている趣味とかもKiwamuさんはすごく理解してくれているので、ここなら本気が出せるな、と。自分、写真をやってるんですよ。本格的にそっちの仕事もやっていたんですけど、Kiwamuさんはそれをやりつつで良いって言ってくれて。好きなことが続けられるというのも大きかったですね。

―Kazuhaさん加入のタイミングは?

Kazuha ちょうど僕の前のバンドが解散の日にHayatoさんが楽屋にいて、紹介されたのがBLOODだったんです。

―即答の決め手は何だったんですか?

Kazuha 楽屋でめっちゃ楽しそうに話すので(笑)。他の対バンの人にも「俺こういうのやるんだ!」って楽しそうに言ってて、どんだけ白く塗るんだろうと思ってアー写見たらそんなに白くなかったし(笑)、これなら俺にも楽しく出来そうだと。

―実際に加入してみて、いかがですか?

Kazuha 楽しいですよ。自分が普段経験出来ないようなイベントに出れたり色々勉強になるし、楽しい日々を送っております。

―それぞれ楽しく活動出来ているんですね。さて、現在1stマキシ『Bathory』がリリースされていますが、新生BLOOD第一弾音源ということで、作品の方向性に色々と考え巡らせたのでは?

Kiwamu 旧BLOODの最後はクラブ系の音楽に傾倒していたんですけど、このメンバーで新しく始めるならやっぱりバンドサウンドにしたくて、そういう曲をいくつか書き下ろして、以前の曲と一緒にスタジオで合わせながら調整して作っていった感じです。だから、以前の要素はメロディの部分で少し残しつつ、曲調は新しいものになっていると思います。

―ファンの方々からの反応はどうですか?

Kiwamu 違うバンドとして捉えてくれているみたいですね。世界観やメロディの部分では共通しているから「新しいバンドをKiwamuが始めたのね」くらいの感覚で。今までやってきた財産的なものでBLOODという名前にしましたが、変にこだわっているわけではなくて。逆にメンバーが「これはアリですか?」とか訊いてくれるんですけど、基本は全部OK(笑)。ダメって言ったのって下ネタくらいかな(笑)?

―Hayatoさんも各方面から色々反応があったんじゃないですか?

Hayato それはBLOODとしてというか、個人としてなんですけどね(笑)。

Hayato 最初は悩んだ時期もあったんですよ。ヴィジュアル系っぽくした方が良いのかな、とか。でも、途中で「こんなの自分じゃない」って気づいたんです。Kiwamuさんは自分のお客さんを巻き込むようなスタイルを見て声を掛けてくれたんだし、認めてもらった部分を伸ばしていこうという考えにそこから切り替えました。そうしたら自然と自分が出せるようになって、歌い方を変えても違和感無く受け入れてもらえてるみたいです。

―なるほど。Doraさんは1stマキシが出てみて、どうですか?

Dora この作品でジャケットを全部任せてもらったんですよ。Bathoryのイメージで自分で写真を撮ってきて。そういうクリエイティヴな部分も自分のバンドでやっていきたいという願望が叶って、最高に楽しいです。

―Kazuhaさん加入後の音源ですよね。

Kazuha 今ライヴで必ずやる3曲なので、ライヴでは僕の色もちょっと加えてCDには無いフレーズが入ってたりします。

―今まさにライヴを通して、新メンバー仕様に進化中なんですね。10月15日には池袋BlackHoleでワンマンが決まっていますが。

Kiwamu 黒系のバンドって今少なくなっていると思うんですよ。重たいサウンドに激しくてダークな世界観。今は逆にそれが新鮮に感じられる時代だと思うので、首がもげるほど頭を振りに来て欲しいです!

Interview/鈴木利佳(Rika Suzuki)



FUTURISM・BOYZ

「世界一音を楽しむ」奴らが時代を撃ち抜く!

UNDER CODE PRODUCTION NEW BAND「FUTURISM・BOYZ」!! 9月28日にKISAKIプロデュースによる初音源をリリースし、その後ライブ活動をスタートする彼らだが、8月31日に梅田SHANGRILAにて行われる「SUMMER MASQUERADE 2011～Phantasmagoria MEMORIAL TRIBUTE NIGHT～」に緊急出演も決定している。これから新しい旋風を巻き起こしてくれそうな、そんな勢いのある彼らへいち早くインタビューを行いました!!

Interview／高橋わかな（Wakana Takahashi）

—初登場のFUTURISM・BOYZ、まずは自己紹介をどうぞ!

CO- ヴォーカルのCO-です!! 自分自身をガンガンぶち当てていくつもりですので、よろしくお願いしますっ!!

ユキヒロ ギターのユキヒロです。僕はですね、名前を本名にしている理由が、僕の全てを表現して出していきたいというのがあるので、頑張ります。

BB ベースのBBです。

CO- よっ、BB! 待ってました!!

BB 読者の皆さんは「BBってなんだ?」と思うかもしれませんが、この名前からもファンキーな感じを受けると思うんで、ファンキーなサウンドを前面に出していきたいと思います。

—ライブでは「ビービー!!」って呼んだらいいですか?

BB そうですね。それか、「ビーさぁ～ん」っすね。ちょっと遠くにいる感じで。

—(爆笑)。では俊くん。

俊 はい! ドラムとプログラミングと作曲をしている俊です。僕のアピールポイントは、在りのままで笑顔を絶やさずにライブをしているところです。

―まだライブ始まってませんよ……？

俊　いやっ、今もう想像が既に出来ているんです!! 絶対笑顔の絶えないライブです。

一同　（笑）

―そんな4人が組んだこのバンド、どういうバンドにしていこうという話からスタートしたんですか？

CO-　このメンバーって昔から知っている仲なんですけど、個人的にもバンドをするならこのメンバーじゃないと音楽ができないなっていうのがあるんですよ。それはなんでかっていうと、昔から知っているからこそ、僕らにしかない一体感っていうのがあるから、そこをライブに来てくれる人や、音楽を聴いてくれる人に僕らにある〝根っこの部分〟を伝えていきたいと思って。で、根っこの部分を伝えるには、まず僕と一緒にバンドをやるヤツが、僕の全てを見せれるヤツじゃないとお客さんに全てを見せれないなって思っていたんで、そういうところをまず再確認し合いながら話し合っていきましたね。

―4人の根っこにあるもの、それは具体的に一体なんだと思いますか？

CO-　冗談だと思わないでほしいんですけど、〝気合い〟ですね。気合いはホントに誰にも負けないくらい、僕ら持ってるんで。

BB　僕は〝生きやすさ〟というか。4人にしかない空気感というか、何においても同じリズムで出来るんですよ。すごく居心地がいいから、今僕はここにいるんだと思いますし。

―他には？

俊　僕が思うのはですね、その根っこの部分というのは〝素直に生きれるかどうか〟だと思うんですよ。だからもう、素直に生きて素直に音楽をして、ライブとか音楽を聴いてくれる人に楽しんで欲しいっていう部分を出していきたいっていうのがありますね。根っこの部分という奥底にあるのは素直とか、人間味だと思います。

CO-　うまく言えた（拍手）。

俊　ありがとー！（笑）

ユキヒロ　みんなが今いろんなこと言いましたけど、それもありますし、あと4人みんなが〝音楽が好き〟なんだっていうのを感じます。みんなが同じ方向に向かってやっているのも大きいなと思いますね。

―ではバンド名の「FUTURISM・BOYZ」という意味は？

CO-　バンド名を決めるとき、最初に一人10個考えてこようと決めたんですよ。しかもどれになっても自分が納得できる10個を出すわけだから、これはもう悩みました。その中でも1番ってそれぞれあって、僕のは1つも2次選考にも行かなかったんですけど！（笑）KISAKIさんにも何個か意見はもらいましたし。



G.ユキヒロ



Vo.CO-

―この「FUTURISM・BOYZ」は誰が持ってきたんですか？

CO-　俊なんですよ。

俊　やっぱり今求めているもの、今僕たちが出したいものっていうのはさっき話したとおり、素直さや内面的なものだと思うんですよ。そういう意味で、僕たちの音楽を楽しくやって、未来の先を見て欲しいというか、誰にでも未来があるから一緒に頑張ろうみたいなイメージで、未来的なバンド名をつけたかったんですよ。そこで未来主義という、今まであったものをいい意味で壊して先を創っていく〝FUTURISM〟っていう言葉が最初に出てきました。でも、それだけだと僕らっぽくないって話になって、いい意味で子供っぽい素直な部分も見てほしいというので、やんちゃな意味でも〝BOYZ〟とつけました。

CO-　この意味を聞かされたときにこれしかないって思いましたね。

―みんな一致で？

CO-　はい。

BB　でも僕は初め聞いたときはあんまやったんですけど……。

CO-　合わせろ、合わせろ～～!!

BB　でも毎回のミーティングで毎回絶対残るんですよね。

ユキヒロ　僕は初め出たときから響きもすごい気に入っていたんで、純粋に。最後の最後まで悩んだんですけど、無事にこれになって安心しました。

CO-　ちなみに間に〝・〟が入っているでしょ？これ、ちょっと有名なところの占い師さんではないんだけど、かなり有名な方がいてるんですよ。

―姓名判断的な？

CO-　そうです。その方に見せに行って、画数とか見てもらって、この画数だったらあと一画足したらめちゃめちゃいい運勢になるって言われて、じゃぁもう点つけるしかないでしょみたいな。後は僕たちの実力次第ですね……。

―なるほど。ではバンド・コンセプトは？

CO-　4人が素直な気持ちで、来てくれるお客さんの背中を押したり、未来に向かって走りたい。音楽というものでそこを伝えていきたいっていうのがあり、音でも伝えるんですけど、やっぱり人間なんで言葉があるじゃないですか。そこは僕が伝えたいことを含めて、このバンドがどういう方向に進みたいかっていうのを一番重要視して、伝わりやすい言

葉で考えています。その言葉もありのままだし、僕らありのままの姿がコンセプトです。

俊 もう一つあります。"世界一音を楽しむ"バンドです。

CO- 最近なんかはもう、僕が何気なく掛かってくる音楽のリズム刻みだすと、全員がのってくるっていう。これ、すごい音楽楽しんでいるでしょう?

一同 (笑)

CO- で、バンドをするってなると曲がいるじゃないですか。1番最初に事務所サイドから一人10曲作ってこいって言われまして。

―ここでもまた10曲ですか。

CO- めちゃめちゃやなぁって(笑)。しかも10曲作ってこなかったら罰があったんですよ。

俊 でもみんなやる気満々で、半月過ぎたくらいで「無理やろう?」って言ったら、CO-が「いけるし!」みたいな。

一同 (笑)

俊 じゃぁ、CO-がそう言うなら…って。

CO- 半月くらい過ぎたときに僕はまだ1曲も出来ていなかったけど、なんかいける気がして。でも僕とBBは7曲ずつ。ユキヒロが8曲、俊は10曲でしたね。やりよりますわ、リーダー(俊)!

―音楽性はミクスチャー・ビジュアルロックバンドと資料にあるんですけど、具体的には?

俊 もうそこは簡単に言うと、僕たちが本当にしたいことをギュっと凝縮して、ミクスチャーにした感じなんですよ。ミクスチャーロックって色々あると思うんですけど、メロディはキャッチーだけど、ダンスな部分があったりだとか、みんなで一緒に叫んだりとか、ラップとか何でもありなんです。素の部分をもっと見たいがために色々な要素を僕たちがありのまま100%出して、お客さんにも100%返して欲しいなって思いますね。何してもOKなんで。

CO- 僕ら自体が何するか分からない!

―多様なジャンルっていうのは世の中にあるジャンル全般で、この4人がやればこの4人の音楽になるっていうニュアンスですかね?

CO- そうです、そうです。

―BBさんはもちろん、ファンキーなパフォーマンスも?

BB ガツガツいきますよ~。

CO- BBって名乗ってしまっているくらいなんで。

BB ベースとかも燃やすのも当たり前ですし……。

一同 ええ~~~~っ!!

BB あと火噴くのも当たり前やし……。後からスタッフさんに怒られてもかまわない!

俊 うそつけ! めちゃめちゃビビリやんかっ!

(笑)

BB とにかくその一瞬一瞬を大事にしていきたい意気込みですね。もうベースも指がちぎれそうなくらいですよ。

CO- それはただ力が入りすぎてるだけですけどね。基礎、基礎!!(笑)

ユキヒロ 悪循環や。

―それくらい気合いが入っているってことですね。

BB もちろん!

ユキヒロ 今現時点で1曲だけレコーディングを終えているんですけど、一人ひとりの音が生きてるというか。心がこもった音が出ていると思うんで、それを早く感じて欲しいですね。

CO- でも最近、いろんな音楽を聴いたりしてみて、うまいヴォーカルさんやうまい演奏って本当に音が生きてるなって思ったんですよ。感情をこめるってけっこう難しいっちゃ難しいけど、自分が共感できるっていうか、自分で歌詞書いていたら、自分の感情を乗せて歌うってことは出来るじゃないですか。でもそこを生かすっていうのが最終目標なんやなと思って。僕はこのバンドは音まで生きてるバンドにしたいなと思っています。

―9月28日に初音源ミニアルバム『New period』をリリース。10月/11月に東名阪主催イベントが決まってますね。

俊 人生を掛けてやっていきたい。人生掛けてって言うと軽々しく聞こえるんですけど、人生掛けるからこそ今は未完成なものがいっぱいあるんですよ。音源もまだ練っている時点ですし、もっと頑張らないといけないことがあります。お客さんにもライブ1本1本を素晴らしく生きている人たちだなって思われるのが目標なんですよね。

CO- いつ自分の人生が終わるのか分からないんでね、自分が最高だと思える場所で命かけて歌っていきたいと思います。もう、ひっくり返しますよ~~~!!



Dr.&prog.俊



Ba.BB

Release

9／28 初音源MINI ALBUM
『New period』
2,625円(税込) 完全限定盤

Schedule

■結成記念&CD発売記念
2ヶ月連続東名阪主催イベント
「存在目標ツアーVol:1」
10／1(土) 渋谷BOXX
10／6(木) 名古屋MUSIC FARM
10／10(祝) OSAKA MUSE
■「存在目標ツアーVol:2」
11／5(土) HOLIDAY NAGOYA
11／6(日) 池袋CYBER

Information

株式会社UNDER CODE PRODUCTION
〒553-0005 大阪市福島区野田2-7-2中村ビル3F
http://www.under-code.jp



[?]準々



Vo.春

DOG inThePWO

パラレルワールドオーケストラ

—今まで空席だったドラマーの座が、ついに埋まりましたね。ズバリ、綴菜さんを新メンバーに迎えた理由は？

メイ ……出会ったから。

—えぇっ!?

メイ いや、綴菜くんが前にやっていたバンドが解散するって聞いて……。

春 準々担当の顔だったんで、"美味しそうだね"って話になり。しかもドラムも上手いらしいとなったら、これは拉致監禁のち調教するしかない！ と。

ミズキ "ペロンペロンしたい"って言ってたもんね。で、ライヴを観に行ったら、もう即決でした！

—つまり、加入のポイントはイケメンってところ？

準々 9割方。とにかくイケメンを探してたんですよ。でも、実際問題DOGで空いてるのはドラムしかないじゃないですか？ で、ドラムに入れるイケメンってなると、綴菜くんしかいなかった。そういうことです。

春 まぁ、真面目な話をすると！ 今まで4人+サポート・ドラマーでやってきたんですけど、"ずっといてくれるドラマーがいればいいのにね"っていうムードが、バンド内に漂い始めてたんですよ。

メイ その引き金になったのが、輝喜さんが1年間サポートしてくれたことだったんです。一緒にスタジオに入って、リズムを作って、曲を成長させて、移動もして、仲良くなって。でも、サポートである以上は必ず別れが来るじゃないですか？ そうなると、人間的にもすごく寂しい。こんな悲しいループは終わりにしたいな……っていう想いと、綴菜くんに出会ったタイミングが、ピッタリ合ったんです。実は綴菜くんって、僕の理想像そのものなんですよね。

春 僕、その理想とやらを描いたイラストを見たことがあって、確かに綴菜は似てると思う。絵自体は下手くそだったけど（笑）。

—運命的ですね。綴菜さんのほうは、オファーを受けて、どう思われました？

綴菜 最初は、よくわかんなかったです。もともと対バンもしたことあったし、曲も結構好きだったんですよ。そんなバンドに誘われて実感がなかったから、とりあえずスタジオに入って合わせてみて。"あ、イケるかも！"って思えたんで、OKしました。

ミズキ 実際、迎えてみても面白くて、気さくで。さすがDOGに入る男だなと。この4人が待ち構えてる部屋に飛び込むのって、なかなか勇気のいることだと思うんです。でも、そこにスンナリ入ってきてくれたってことは、彼にも俺らに通ずる要素があったんじゃないかなって。

綴菜 初めての場所に飛び込むのは、確かにプレッシャーでしたね。でも、一回一緒にステージに立てば、もう全然大丈夫でしたよ。最初から人間的なプレッシャーはなかったし。

春 僕とは、もともと友達だったしね。

—実際ライヴを観ても、すごくしっくり馴染んでましたね。ドラミングが丁寧で、なのに時々荒々しくなるのも面白い。

メイ そうなんです。機械みたいに正確なところもありつつ、野性的なところもあって、すごくバランスがいい人[illegible]すよ。あとは、音が粒で飛んでく[illegible]

綴菜 メタルとかハードロックと[illegible]るさい音楽も好きなんです。でも、Jポップの女性ヴォーカルも好き。

ミズキ ドラマーとして、すごく[illegible]でストレートな人ですね。

—準々さんは同じステージに立っていかがでした？

準々 普通に××しました。

ミズキ 今日は飛ばすなぁ！（笑）

準々 すごく覚えてるのが、昔に対[illegible]したとき髪が長くて金髪で、ホ[illegible]の子みたいだったんですよ。そんな[illegible]くんにセクハラするアホなバンドマ[illegible]遠くから[illegible]て眺めてました。

"僕もや[illegible]

—……[illegible]問題ですよ。

準々 でも、[illegible]バンド内恋愛が禁止なんで。[illegible]たら気まずいし、理性をセ[illegible]自信があるんで[illegible]

……やめときます。

ミズキ でも、最初のライヴから笑わせには行ってるよね。変顔とかして。

メイ 僕とミズキはまだ早いだろう。って思ってるのに、容赦ないんですよ！



Dr.緩菜



Ba.メイ



G.ミズキ

5人のパワーが爆発し、超加速で突き進む！

**新メンバーにDr.緩菜を迎えて5人体制となったDOG inThePWO。
さらにパワーアップした狂犬たちに、さっそくインタビュー！
そして、2ヶ月連続リリースの第1弾『SPEED TO NIGHT』が8月31日にリリース。
5人になってからの初作品は、アッパーなDOG節が冴えわたった作品に。
今後、ますます彼らの動きに注目です！**

Interview／清水素子（Motoko Shimizu）

春　PVでも全裸になってたじゃない？
準々　そう！　緩菜くんの表情が硬かったんで、ポールを立ててもらって踊りながら服を脱いでいったんです。もう、これで僕のポールダンスの虜ですね。
緩菜　ならないです！
―と、5人になってもチームワーク満点なDOGを魅せつけるがための、今回の2ヶ月連続リリースなんでしょうか？
春　いや、もともと去年末にスケジュール編成をした段階で、"2011年もCDをいっぱい出してライヴをいっぱいする"っていう姿勢を、僕が頑なに崩さなかったんです。その時点で既に準々は『SPEED TONIGHT』を作ってたらしく、"次のシングルはうるさいので行くから！"って力強く断言してたんですよね。で、持って来てもらったのを聴いたら、全会一致でいいんじゃないかと。
準々　いるんですよ。"最近のDOGはポップですね"とか、"毒がない"とか、訳のわかんないことを抜かすダボが！　こっちは毒を抑えるのが大変なのに、じゃあ、ここらへんでホンの少しだけ貴様らに毒を見せてやろう！と。
―それで、こんなに激しい曲が。でも、Aメロの疾走感、サビのキャッチーなメロ、ギター・ソロからの展開なんかは、とてもDOGらしいなと思いました。
準々　そのへんの押さえ所は、アルバムくらいからわかってきたんですよ。
春　僕、あのギターソロ好き。
メイ・緩菜　僕も好きですよ！
―オシャレですよね。
ミズキ　（準々のファッションを見て）まぁ……人間がオシャレなんで。
春　そうだよね！　オシャレがちょっと零れちゃったよね（笑）。
―確かにコリ●ックマを首から提げてるなんて、相当のオシャレさんです（笑）。緩菜さんには、DOGの一員として初のレコーディングはいかがでしたか？と聞きたいところなんですが……。
緩菜　実は前作の『ファン！ファン！TOMORROW』でも叩いてたんですよ。なので、そのときと意識は変わらず、曲の幅が広くていろんなフレーズを詰め込めるのが楽しかったです。『SPEED TONIGHT』では疾走感と勢いとカッコよさを重視して叩きました。
メイ　ベース的には最も忙しく、難しい曲になりましたね。準々から"ちょいとアダルトに刻んで"っていう注文があったんで、少し背伸びした毒っぽさだったり、無骨さが出たプレイになってると思います。あとは、それを再現できるように、ライヴまでに練習しないと！
ミズキ　ギターは今までの曲の中で、いちばん掛け合いが多い気はします。
―相変わらず上物のフレーズは際立ってますよね。歌詞的には一見、ポジティヴで明るい内容ですけれど、真相は？
春　かなり暗いですよ！　だって、よそ見して笑いながら進んでもいいのに、"ただ前だけ見つめて"って、こんなに意地になることないじゃないですか？　最近"丸くなった"とか"優しくなった"とか言われるんですけど、実は僕、今、人生でいちばん焦ってるんです。5人になったっていうのが、僕の中では現実的な一歩なんですよね。自分たちで選んだ一歩を踏み出した以上、"明日は晴れるといいな"とか言ってる場合じゃない。まずはトップギアにガッ！と入れて、溜めてたエネルギーを爆発させなきゃ！って。
―だから"ナミダこぼれる前にほらはじめの一歩"と、歌詞にもリアルに今のDOGが投影されている。
春　きっと僕自身が今、現実的なテンションなんですよ。今回収録してる3曲も全部、現実的なところをボカして書いていて。『ドリームシャワー』も"晴れたらいいな"じゃなく、"雨でもいいからやることはやんなきゃ、行くときは行かなきゃ！"って歌ってるんです。
準々　毒、出てるね。
春　お前の[illegible]されてるんだよ（笑）。それでも[illegible]感じられるのは、たぶん5[illegible]てのライヴの後、大阪のホ[illegible]いたからだと思う。雨の日だったのに[illegible]す[illegible]気持ちが前向きだった。
緩菜　僕も[illegible]、楽しそうな曲だなぁ"と[illegible]んですけど、激しいパートとそ[illegible]のギャップは大

事に[illegible]ましたね。まったく別の曲みたいな感覚で叩きました。
[illegible]すごく可愛い曲なのに、間奏でムードが一変するんですよね。シャウト[illegible]ぴちゃぶちゃぶ。と歌うのが[illegible]もあり、DOGらしくもあり。[illegible]まさに毒を入れてやりたかったんです。[illegible]まぁ、通常盤のみ収録の3曲目な[illegible]やりたいことをやろうと。そして[illegible]「SPEED TONIGHT」よりラ[illegible]リが想像できる曲になりましたね。
メイ 気づかないうちにノレるというか、こういうのがグルーヴって言うんじゃないかな。綴菜くんの生のドラムに呼ばれたのか、僕も気持ちいい感じで弾けて、メチャクチャお気に入りのベースになりました！
ミズキ キュートな曲だと思うんで、俺もシンプルに行きたいなと。逆に「Magical Magic」では初めてアームを使ってみたり、エフェクトもワウを半開きの状態でかけたり、いろんなトライをしてます
―1番と2番で全然フレーズも変わりますしね。
ミズキ そうですね。曲の情景に合ったギターを弾きたかったんですよ。
準々 ギター・ソロも渋くて、僕のギターの上手さがわかってもらえるんじゃないかなぁと。で、2曲目は今までに無いパターンの曲にしたかったんで、リズムをシャッフルにしたんです。しかもサビ以外はリズムが結構変わってて。
―だから、ブラスや鍵盤も加えてシャッフル独自のジャジーな味は出しつつ、ありがちじゃない。ベース音もビックリするくらい歪んでるじゃないですか。
メイ 荒いですよね（笑）。ランニングベースは好きなんでフレーズ自体はすぐ決まりましたけど、独特な粘りのある音にすることで、曲に厚みを出したかったんです。でも、シャッフルって慣れてないから難しかった！ 綴菜くんも、あんまり経験なかったよね？
綴菜 うん。でも、やってみたらレコーディング自体は意外とサクッと録れて、それよりもアレンジ段階に時間をかけた気[illegible]



Schedule
[名]阪ONEMAN「犬NIGHTカーニバル」
[?]23（金・祝） 名古屋ell.FITS ALL
[?]24（土） 大阪ROCK TOWN
[?]1（土） 新宿BLAZE
[会]場限定CD販売あり】
-EVENT LIVE-
9／1（木） 大阪FANJ twice
9／2（金） 名古屋ell.FITSALL

Release
SINGLE 2ヶ月連続リリース決定!!
8／31（水） 「SPEED TO NIGHT」
【初回盤】RSCD-045/046 ¥1,890(tax in)
【通常盤】RSCD-047 ¥1,260(tax in)
発売元：Resistar Records
9／21（水） 「CHULIP HOLIC」
【初回盤】RSCD-048/049 ¥1,890(tax in)
【通常盤】RSCD-050 ¥1,260(tax in)
発売元：Resistar Records

Information
OFFICIAL WEB SITE
http://www.inu-para.com

しながら、データをやり取りして。まぁ、それは他の曲も同じですけど。
―あとはスキャットを交えたコーラス・ワークも、キメ細やかでシャレてますね。
春 コーラスは歌より時間かかったかも。準々さんのアダルトな部分に呼応したのか、ちょっとHな感じにしたかったんですよ。あとは『SPEED TONIGHT』っていう盤のタイトルが決まった段階で、頭2曲は夜をモチーフにしようと決めて。『SPEED TONIGHT』が現実的な夜の歌ならコッチは幻想というか、上手くいかない人間模様をファンタジックに、シンデレラとか眠り姫を混ぜてこぜて書きました。タイトル気に入ってるんで、"マジマジ"と呼んでほしいですね！
―タイトルといえば、来月に到着する第2弾シングル『CHULIP HOLIC』も気になるところなんですけれど。
春 ……チューが好きなんで（笑）。すごくDOGっぽい曲だと思いますよ。みんなの"こんなんだったらいいな"っていう期待が全部入ってる、ホントに超秀逸な曲です。
準々 僕は、この曲はキラー・チューンにしたいんですよ。だから聴いてみて"好きじゃないなぁ"と思ったら、もうDOGには一生関わんないほうがいい！
―期待膨らませておきます。ちなみにDOGに加入して活動を共にして、いちばん綴菜さんが衝撃を受けたことって何ですか？ やっぱり準々さんの性癖？
綴菜 いや、そこはわかってたんで……。
ミズキ 俺のイケメン具合じゃね？
綴菜 う[illegible]……春が[illegible]より大きかったことですかね。
春 そう[illegible]伸びたっぽいんですよ。4人の中で[illegible]ばんチビだから"可愛い"って[illegible]ってもらえるはず……っていう[illegible]に今まで走り抜けてきたから、[illegible]チビが入ってきて、すごく[illegible]んです。
―まだ成[illegible]ですよ。最後に、綴菜さん[illegible]メッセージを！
綴菜 （[illegible]）[illegible]死苦！
メイ まぁ、悪友が増えたってことで
[illegible]



Scarlet Valse

Scarlet Valse 始動 ONE MAN

2011.9.22(THU) 高田馬場AREA

「SECRET EDEN～破壊～」

OPEN 18:00 / START 19:00 ADV ¥3,000(+1Drink) / DOOR ¥3,300(+1Drink)

1.ローソンチケット[Lコード:73289]…A1-200 2.AREA店頭発売…B1-150 3.オフィシャルサイト予約…C1-

1st音源、会場にて先行発売!

Tour「Rose Cruel Scar」

10.3(MON)	HOLIDAY SHINJUKU
10.7(FRI)	大塚 RED-ZONE
10.10(MON/祝)	心斎橋 CLUB ALIVE!
10.11(TUE)	HOLIDAY NAGOYA
10.20(THU)	高崎 CLUB FLEEZ
10.22(SAT)	仙台 HOOK
10.23(SUN)	郡山 FREEWAY JAM
10.27(THU)	HOLIDAY NAGOYA
10.28(FRI)	西九条 BRAND NEW
10.29(SAT)	心斎橋 CLUB ALIVE!
10.30(SUN)	岡山 PEPPERLAND
11.1(TUE)	福岡 DRUM BE-1
11.2(WED)	熊本 DRUM BE-9
11.4(FRI)	長崎 DRUM BE-7
11.5(SAT)	大分 DRUM BE-0
11.7(MON)	広島ナミキジャンクション

and more

ESP Edwards

http://scarletvalse.com

The things that Visual Kei artists we are proud of can do now

After the tragedy on March 11th, 2011, lots of artists got together as a charity project "BLUE PLANET JAPAN". Were you aware of this movement?
In order to get back what we had before the quake, there must be something that we could do… This project was born because many artists thought that they could make someone smile by making songs and bringing them to the people who are feeling down. They wanted people to smile again and to feel the meaning of lives. Visual kei now got a lot of young followers from all over the word. We are very impressed by the things they thought and they did.
It didn't take long to have a live show after the song was done making. On June 25th, there was already a show at Shibuya O-WEST. "B.P.J Charity Bracelet" was given to those who came, and the bracelets colored their wrists blue. It seemed like the color was bringing everyone together as one.

The first one to perform on this important day was A. They were wearing pirate-like costumes. It is rare to have violinist in the band, but this makes them memorable. "Why don't we make waves!". The live tune "Black Butterfly" was performed on heavy band sound with na?ve sound of violin. Red towels seemed very passionate when they were performing "MASQUARADE". They also covered the song everybody knows, and that was "Zankokuna Tenshino Teze (A Cruel Angel's Thesis)". At last, they performed power ballad "Ouvertura" after they said they dedicate this song to all the affected people. Their style is coming to be settled. We can't wait to see them grow in the near future.

After them, FEST VAINQUEUR appeared. When the curtain opened up, there were members standing on the stage already, and HAL the vocal started talking about how they feel about B.P.J Project. The first song "Seed" was played with acoustic guitar. This song made them start their performance very nicely. After that, "UNLIMITED" was played to warm the venue up again. They came out to the front of the stage, and the vocal was so loud and clear. They picked the great songs of theirs that are perfect for the live show at O-WEST. "WEST!! Can you help us bringing smiles??". They started playing the fastest song of theirs, "BLAZE". HAL made all the people at the venue go crazy! Even though they started off slowly, the chemistry made everyone aggressive at the end. It was a dramatic change.

Dolly's stage on the other hand was wrapped with their own atmosphere. "Ajisai" was played with the rhythm of the piano, and it was perfect for the season. "Shibuya! Let's make it a blast!" For "PLAY", the members moved a lot with the melody. Mitsu was sexily controlling the mic stand. We couldn't get our eyes off from him. After he shouted "It's show time!!" you know what they played. The audience put up their lights for "GOTHIC PARTY". It seemed like a dance floor, they started moving their body. The live tune "Orange" starts from heavy sound to surprising chorus. The loop makes everyone go under trance! The audience put their lights up again for the last song "Ryuseigun -shooting star-". This song is about the sky, and they showed us the big Dolly world in this song.

heidi.'s show was just great. Their stage is something concrete that they have built over tons of live shows over the years. "Utakata" started from Nao's passionate guitar sound. They audience put their fists up in the air. The rhythm somehow sounds like Japanese festival, Japanese people can't stop helping to move. Hot grove made us move for "Gekko Showtime". Yoshihiko's vocal stood out for "Natsu Ichizu". "Mukuro" was so aggressive as if siren went off. We can't miss any second of their performance. Each member gets together on the stage with their own color to make chemical reaction happen. "Can you still do it?" People started moshing for "Omaesan". "It's been a short time, but we had so much fun. Lastly, we sing these five letters out". The audience got quiet to listen to vocal solo of the word "Omaesan". Right after he sang the word, the instrumentals went loud to wrap this performance up. The audience couldn't stop asking for more.
DaizyStripper was the group who was mainly working for this project. When they showed up, the temperature of the venue got higher. For "Awairo no Yume", Yugiri shouted to shake their heads, and the audience started banging their heads on the floor. "I wanted to see you, Tokyo!" People started clapping their hands for "DIRTY STARRY". This song has the part where there are twin vocals and the guitar sessions. We heated up even more. They mix many genres that they have to make songs. This makes the show interesting. Yugiri said "There might be people out there who think Visual kei is weak, but I wanted everyone to see what we really can do". This showed their skills and their beliefs, the passions they want to bring through their music and the hopes they want to change the world with their music got together to make them perform "Nanairono Hanatabawo". They had to put off the release date for "KISS YOU" due to the earthquake, but they surely built more connections with their fans. This song is great enough to tell everyone about their strength and the meaning of this project. "Can you be more aggressive for the last song?" Their live tune "dacade" was performed. The audience all put their fists up. The members on the stage smiled each other, and that made the whole venue smile. The HAPPY atmosphere was wrapping the whole area.

Lastly, they did a shoot for music video for the just made charity song for BLUE PLANET JAPAN. Yugiri and Kazami explained how this project was started. They ended up getting a lot of artists to participate. The song ended up having triple drums, 10 guitar solos, twin basses, 30 vocalists, and they all got together to record.
On this day, from all the artists they got in this song, Suzuya (Lips), Mahiro Kurosaki (Kiryu), Emiru (aicle), Temari (amber gris) as guest vocalists and HIRO (ex.Wizard), HIZAKI and TERU (Versailles) as guest guitarists came up on the stage with the bands already performed. So many artists put their souls in to this song "Hitotsudake -We Are The One-". They truly made the slogan "The things that Visual Kei artists we are proud of can do now" real in the song form. Their hopes will surely get delivered. I believe.

You can check out the English translated comments from BLUE PLANET JAPAN participated artists at Cure Official Website.

http://cure-net.com/

Translator / Yumi Kawaguchi



BLUE PLANET JAPAN
「B.P.J Alliance ～We are The One～ Vol.1」
2011.6.25（Sat） Shibuya O-WEST

2011年3月11日に起こった東日本大震災の後、世界に誇る日本のヴィジュアル系アーティストとしてたくさんの有志達が集結し「BLUE PLANET JAPAN」というチャリティープロジェクトが立ち上げられたのはご存知だろうか。

日本の復興へ向け、今自分達が出来ることとは何か？　同じ志を持つアーティストたちが共に曲を創り、音楽を通して心をひとつにすることでひとりでも多くの人の笑顔を取り戻したい、同じ地球上の上で共に未来へ向かう喜びを感じたい、そんな希望と祈りを込めて発足された一大プロジェクトである。世界中の若者を牽引する存在としてこの「ヴィジュアル系」というジャンルのアーティスト達が名乗りを上げ、精力的にこういった活動をしていくことは、そこに携わる者として、とても誇らしいことだ。

まだ楽曲が完成して間もない6月25日、早くも第一弾ライブイベントが渋谷O-WESTにて開催された。会場にて配布されていた「B.P.Jチャリティーブレス」が人々の手首を青く彩る。それだけで開演前から不思議と会場全体に一体感が生まれていた。



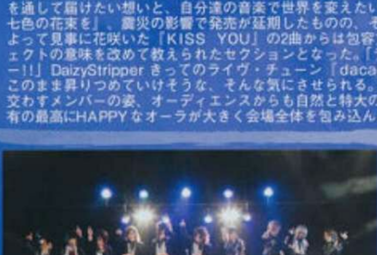
この大切なイベントのトップバッターという重役を担ったA。パイレーツ風のコスチュームが映画のワンシーンのように目に焼きつき、またヴァイオリンという珍しいパートが組み込まれたバンド編成も彼らならではの魅力として輝きを放つ。「全員で波を作って行こうかー!!」コーラスワークを駆使して熱気をグイグイ押し上げていくライヴ・チューン「Black Butterfly」重たいバンドサウンドに乗るヴァイオリンの繊細な旋律が踊る絶妙なバランス感がしっかりとAの世界を確立させている。フラメンコ調のリズムと振り上げられた赤いタオルの光景が情熱的な「MASQUARADE」、誰もが知っているであろうあの曲をROCKにカヴァーした「残酷な天使のテーゼ」と、客席を巻き込むようなライヴパフォーマンスを魅せ続ける。また、「被災地の皆さんにこの曲を届けます」と披露されたパワーバラード「Ouvertura」では、壮大なスケールでレンジの広さを見せつけた。どんな場面でも一貫したスタイルで魅了してくれるこのバンド、この先の成長がとても楽しみである。



続いて登場したのはFEST VAINQUEUR。幕が開くと、そこには既にメンバーが立ち、ヴォーカルHALがこのB.P.Jプロジェクトに対する想いを語った。そして、その想いを歌で表現するべく1曲目はアコースティックの「Seed」が演奏され、曲を通し彼らの気持ちがじんわりと伝わってくる温かいスタートとなった。クールダウンした場内を再び盛り上げるべく、続いて疾走感を携えたロック・チューン「UNLIMITED」。堰を切ったように一斉にステージぎりぎりまで飛び出すフロント陣。伸びやかで透明感のある声が天井を突き抜ける。彼らのライヴの醍醐味を一度に味わえる楽曲が華やかにO-WESTのステージを彩る。「WEST!! 元気を届けていこうか!!」FEST VAINQUEUR随一の速さを誇る「BLAZE」。HALの咆哮をきっかけに何かが爆発したように客席が乱れる！　出だしのゆったりとした雰囲気から突然変異を遂げ、見事に会場のパワーを一手に集めた、そんなドラマチックな展開のステージだった。



このBLUE PLANET JAPANプロジェクトの中心的存在であるDaizyStripperが登場するとイベントも佳境。既にアドレナリンが出まくっているオーディエンスは熱い歓声を彼らに浴びせる。イントロが流れ出すと同時にざわめきと歓声が響いた「淡色ノ夢」。「東京!!　頑張れ!!」と夕霧の声が轟くと同時にフロアはヘドバンで乱れまくる！「会いたかった東京!!」客席から手拍子が湧き起こる「DIRTY STARRY」。ツインヴォーカルやギターの掛け合いなど、美味しいところがたくさん詰め込まれた楽曲でますますヒートアップ。様々なジャンルの音楽性を見事に織り交ぜながら、表情豊かに伝えていく。MCで夕霧が言った「ヴィジュアル系ってナメられてるかもしれないけど、"こんなにすごいんだぞ！"っていうのを見せたかった」という言葉に彼らのヴィジュアル系バンドとしてのプライドや信念が見え隠れしていた。自分達の音楽を通して届けたい想いと、自分達の音楽で世界を変えたい願い。光溢れる輝かしさを持った「七色の花束を」、震災の影響で発売が延期したものの、その間に育まれたファンとの愛情によって見事に花咲いた「KISS YOU」の2曲からは包容力と力強さが感じられ、このプロジェクトの意味を改めて教えられたセクションとなった。「ラスト、激しく盛り上がっていくぞー!!」DaizyStripperきってのライヴ・チューン「dacade」。全員が天高く掲げる手に、このまま昇りつめていけそうな、そんな気にさせられる。ステージ上には楽しそうに笑顔を交わすメンバーの姿、オーディエンスからも自然と特大の笑顔が溢れ出し、DaizyStripper特有の最高にHAPPYなオーラが大きく会場全体を包み込んだ。



イベントの最後は、出来上がったばかりのBLUE PLANET JAPANチャリティーソングのPVシューティング。まずは、DaizyStripperの夕霧と風弥が登場し、改めてこのプロジェクト立ち上げのいきさつが語られた。結果、たくさんのアーティストの賛同を得て、なんとトリプルドラムに10人のギターソロ、ツインベース、ヴォーカル30名という大所帯でのレコーディングだったそうだ。

この日はその中から出演バンドメンバーとゲストヴォーカル雀夜（Lips）、黒崎眞弥（己龍）、えみる（愛狂います。）、手鞠（amber gris）、ゲストギタリストHIRO（ex.Wizard）、HIZAKI、TERU（Versailles）を迎え、豪華な顔ぶれがステージにズラッと並んだ。こんなにもたくさんのアーティストが同じ想いを共有し、生み落とされた「ひとつだけ～We Are The One～」。

「世界に誇るヴィジュアル系アーティストが今、できること」が、ここに1つ体現されたのだ。そんな彼らの強い願いは世界中へきっと届くはず。そう確信した一夜となった。



Dollyのステージは独特の空気感に包まれている。鍵盤の旋律と弾むリズムがアダルトな雰囲気を醸す「紫陽花」は、この季節にぴったりな選曲。そんな粋な一面から、会場はDollyの世界にひとたび呑み込まれていった。「さぁ渋谷、派手に揺らしていこうか！」ブラス音がアクセントとなった「PLAY」へ。メンバーのアクションも楽曲に合わせアグレッシヴに変化する。マイクスタンドを自在に操る蜜の姿が妖艶に映り、観る者の目を惹きつけて離さない。「It's show time!!」おなじみの掛け声から「GOTHIC PARTY」。待ってましたといわんばかりにオーディエンスは色とりどりのルミカライトを掲げ、ダンスフロアさながら、踊る。ライヴチューン「オレンジ」では、ヘヴィなグルーヴからハッとさせられるサビへという流れのループがトランス状態へと導く。ラストは再び客席にルミカライトが輝いた「流星群-shooting star-」。空を想うこの曲は、広い宇宙のように全て包み込むスケール感で、Dollyの真骨頂を見せてくれた。



heidi.のライヴはまさに圧巻の一言。ライヴバンドとして数々のステージを踏んだ、その経験値が全てにおいて説得力を与えている。ナオのアツいギターが唸りをあげると掛け声にあわせ拳が振り上げられる「泡沫」。祭囃子のような血肉踊るリズムに人々が身をまかせる。そんな本能的なノリも魅力だろう。熱いグルーヴが身体を揺らす「月光ショータイム」、義彦のヴォーカルセンスが際立つ「夏一途」、突如サイレンのように頭を掻き乱す激しさの「骸」と勢いを衰えさせることなく進行していく。瞬きをする間も惜しいほどに、メンバー1人1人から目を離せない。それぞれの個性が化学反応を起こし融合した形こそ、この熱気溢れるライヴなのだ。「ラスト行けるかー！！」「おまえさん」で半狂乱状態となったオーディエンスは右へ左へとモッシュを繰り返す。「短い時間でしたが楽しかったです！　最後に気持ちを込めて、5文字を歌います」静まった場内に渾身の独唱「おまえさん」の5文字が響き渡ると、一気に歓声と楽器陣の轟音が放たれ、興奮冷めやらぬままに幕を閉じた。

Report／鈴木利佳（Rika Suzuki）



夕霧(DaizyStripper)

―BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
自分たちにも何か出来ないかを必死に考えた。V系の持ってる力は世界に誇れる、むしろ世界一だと思っているので、そのエネルギーを被災地にどうにかして届けられないか考えた結果、生まれたプロジェクトがBLUE PLANET JAPANです。一人ひとりの力は小さいけれど、それが合わされば大きな希望になることを願って、このプロジェクトを立ち上げました。「B.P.J Alliance ～We are The One ～ Vol.1」の当日は、その日にバンドで出演しなかった人もたくさん駆けつけて来てくれたり、その場所にいる全ての人で『ひとつだけ～We are The One～』を届けられたかなって思います。初披露でちょっと緊張もしたけど、参加してくれたバンドや、頑張って一緒になって唄ってくれようとしてたファンのみんなにも感謝したいです。きっと俺達の気持ちは届くはず。
―3月11日の東日本大震災をうけて、“今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること”はなんだと思いますか？
「忘れないこと」だと思います。時間がたてば多くの人は、特に震災に直接関わってない人達は、忘れていってしまいます。けれど、震災の被害、二次災害などはまだまだ現在進行形で進んでますし、多くの人が悲しみに包まれてしまっている。僕たちアーティストが人の気持ちを支えていくことは簡単なことじゃないけれど、どんなささいなことでも良いから続けていくことが大事だと。そのためには、あの時の気持ちを決して忘れないこと。これに尽きると思います。
―チャリティーソング『ひとつだけ～We are The One～』の歌詞に込めた想いを教えてください。
被災地の人達に少しでも元気になってほしい。結局僕たちが願うことはひとつだけなんだなって思ったんです。この地球も、この国も、僕もあなたもこの世界にたったひとつだけの大切なもの。それをなくしちゃいけない、なくさないように、ひとりとひとりが手を取り合えるような歌詞にしたいと思って描きました。俺達は何があってもどこにもいきません。ずっとそばにいるから、つらい時はいつでも頼ってください。出来るかぎりのことはしたいと思ってます。

―BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
ミュージシャンとしてできることは何か？　自分に対するこの問いの答えが、このプロジェクトを発足させることでした。みんなで力をあわせれば何か大きなことができるかもしれない、大きな力になるかもしれない、そう思いました。賛同してくださったすべての方々にこの場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございます。「B.P.J Alliance ～We are The One～ Vol.1」では、まず第一弾として『ひとつだけ～We are The One～』をLiveで披露できたことが嬉しかったです。今回は東京でしたが、今度は被災地に実際行って演奏したいです。
―3月11日の東日本大震災をうけて、“今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること”はなんだと思いますか？
街の復興にはお金が必要ですが、心の復興に必要なのは音楽だと思っています。アーティストとして僕にできること、あたりまえなことかもしれませんが、音楽や詩を作ること、演奏すること、そして聞いてくれるみんなに勇気や希望、笑顔の種を振りまくことではないでしょうか。
―チャリティーソング『ひとつだけ～We are The One～』の曲に込めた想いを教えてください。
この曲を作曲したのは3月下旬。心のそこから何かものすごい力が湧いてくるような、そういう楽曲にしたかったです。実際、たくさんの方々に協力していただき、こうして完成することができましたが、想像を遥かに超えたスケールの作品に仕上がりました。早く東北地方の方をはじめ、全国にこの曲を届けたいです。



風弥～Kazami～(DaizyStripper)



Rookie Fiddler (A)

―BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
地震が起きた直後は何も考えられなかったけど、次の日からは僕たちのファン（ハーティーって言うんだ）をどうやって元気づけようか考えてた。僕のヴァイオリンでほんの少しでもみんなが元気になったり癒されたりしてくれたらと。きっと、みんな同じで、今回のプロジェクトはそんな想いの集合体なんだと思う。参加できて本当に光栄でした。『ひとつだけ～We are The One～』のレコーディングは夢のような時間で、あっという間に過ぎた！　サビは合唱なんだけど、個性的で素晴らしいVocalist さんが一斉に歌ったとき、声の持つパワーをびしびし感じた！　このパワーは純粋に声だけに焦点を絞ったOrchestra versionでもより感じる事が出来ると思う。それからギタリストの皆さんの白熱のギターソロバトルは圧巻でした。
―3月11日の東日本大震災をうけて、“今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること”はなんだと思いますか？
日本だけではなく、日本の海外に向けてもメッセージを発信すること！　沢山のひとが心配してくれた。その感謝と、BPJを通してさらなる協力を呼びかけたいです。
―チャリティーソング『ひとつだけ～We are The One～』の曲に込めた想いを教えてください。
「希望」です。 ひとが生きていくのに必要なのはいろいろあるかも知れないけど、純粋に「明日は今日より楽しいことが待っているかも知れない」っていう想い。それが無くなることが僕には一番恐ろしいです。メロディにもリズムにも音色にも和声にも、全ての面で「希望」を感じられるものをありったけ詰め込んだつもりです。そして人間の声は何よりも強いと思う。例えば闇のなかに閉じ込められたとして、人の声がするだけで安心する。沢山いればもっと安心できる。そんな原点に帰って、出来る限り多くの声の要素が入るように心がけました。ゴスペル、コーラスを含めると100名以上の大合唱です。みんなで歌って元気になってくれれば嬉しいです！


Rei (DaizyStripper)

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
震災により僕達に何か出来ないか考えたところ、音楽を通して皆様に元気と笑顔を届けられたらと思いました。僕達の音楽が少しでも皆の希望になる事を願ってます！　音楽は「心のリハビリテーション」だと思います。皆で一緒に唄い、一緒に笑顔で満ち溢れる日本にしていきたいです。実際参加してみて思った事が沢山のアーティストの方に参加して頂き音楽は人の心を動かし癒してくれ、一人一人の力が大きな力となる事を肌で実感出来ました。『ひとつだけ〜We are The One〜』のレコーディングに参加するにあたり、ベースの音１音１音に気持ちを込めました。僕のベース音が皆の心の支えとなったらなと思います！　又、沢山のアーティストの方の音や声や気持ちの詰まったこの曲が沢山の人達の心に届く事を願ってます！　6月25日に行われたライブではアーティストの皆、ファンの皆の想いの大きさに自分自身も励まし癒され力をもらったライブでした。この自分自身で感じた想いをもっと沢山の人達に届けて行きたいと思います。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
音や気持ちを届け、音楽を愛する者同士BLUE PLANET JAPANを通じて皆の心の支えとなり絆を深め『ひとつだけ〜We are The One〜』に込められた想いを伝えてていきたいと思います。


HIRO (FEST VAINQUEUR)

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
今回僕らは、アーティストとして何か出来ないかと思い立ち上がり、こんなにも沢山の素敵なアーティストさん達が参加して下さりとても嬉しかったです。一人一人の力が重なり1つのプロジェクトとして本当に大きくメッセージ性の溢れるプロジェクトになり、今回このプロジェクトに参加出来たことを心から誇りに思います。「B.P.J Alliance 〜We are The One〜 Vol.1」のステージでは、どんなステージでの立ち方が良いのか個人的に悩んだのですが、歌が始まると自然と笑顔になれてそのまま客席の皆さんと笑顔で歌いました。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
僕らアーティストは曲を作り、音を作り、メッセージを届けることが出来ます。どれだけの人々のチカラになれるかはわかりませんが、少しでも多くの人たちに希望を夢を未来を信じるという素敵なことをいつまでも忘れないようにという事を伝えたいです。


KAZI (FEST VAINQUEUR)

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
今回日本が大変なことになって自分としても何か力になりたい。それで個人としてはもちろんですがアーティストとして何かできることはないかと思っていたところ、メンバーをはじめたくさんのバンドさんが同じような気持ち、志を持っていたので今回このようなチャリティーが実現できたと思います。実際参加して本当に僕らにしかできないことが出来たし、何よりもたくさんの方に想いを届けられたと思ってます。『ひとつだけ〜We are The One〜』のレコーディングは一部の参加なのですが、たくさんの方が色んな思い込めてこの作品を作っていたので僕も魂を込めて叩かせてもらいました。本当に素晴らしい作品になったと思います。ライブはやっぱり会場にいてくれたファンのみんなはもちろん、来れなかった人やまだ大変な思いをしてる皆さんにも元気を届けたい!!　その一心で熱唱しました!!
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
僕たちはヴィジュアル系アーティストとしてこれからもみんなに元気や笑顔、勇気や感動をそれぞれの音楽の形でずっと示していけたらと思います。まだまだ大変だと思いますがこんな時だからこそたくさん作品を作ってライブをして、みんなで共有し合ってその力を全国に届けたいです!!


NAOTO (AGE-OF-FP.)

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
今は活動という活動はしていませんが、今回チャリティーに誘って頂き大変光栄です！　沢山の方々と一つの作品を作れて、とても楽しかったです。チャリティーソング『ひとつだけ〜We are The One〜』のレコーディングは、憧れの先輩アーティストさん達の演奏を聴きながら楽しくレコーディングさせて頂きました！　また一緒に楽しみたいです。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
僕の力は、とても稚拙で何も出来ないかもしれません。だけど、皆一つに力を合わせて何か出来ると信じています。少しでも、誰かに元気が届くように願っています。


Ricky (DASEIN)

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
ライブイベントの際に、DaizyStripperのメンバーから声を掛けて頂きました。僕も心では何かしたいと思っていたので、BPJのお話を頂いてすぐに参加を決めました。でも、実際これだけのアーティストをまとめて一つの方向に持っていくのは容易な事ではないし、このようなプロジェクトを立ち上げ、そして立ち上がった主催の方々の勇気と行動力に敬意を表します！　『ひとつだけ〜We are The One〜』のレコーディングでは、ソロで歌う箇所とみんなでコーラスする箇所があって、ソロパートの方は緊張というか照れました。どんな声色や歌い方を求めているのかを探り探りで歌いつつ、Rickyらしさも残したい、そんな事を考えながら臨みました。コーラスは大勢のボーカリストが一斉に歌うという感じで、最初に自己紹介が始まり、DASEIN代表として色々ボケを考えていたのですがそこは人見知リッキー、そんな勇気もなく普通に流してしまいました…これは未練ありますね(泣)。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
それはやはり、音楽を奏で続けていく事だと思います。そして今回のようにアーティスト同士が手を組んで協力し合って大きな輪を作り、ある程度大きな形として被災地に届けていく事は本当に大切だと思います。誰もが出来る事じゃないですから。ヴィジュアル系という音楽シーンはとても影響力のあるシーンだと思うし、ライブもエンターテインメント性がとても強い。きっと被災された方の中にもこのシーンを必要としている人達が沢山いると思うので、その人達が少しでも元気に、笑顔に、前向きになれる音楽やライブを届けていければと…僕自身もDASEINとして、Rickyという歌い手として希望に向かい歌い続ける姿を見せていきたいと思っています。被災された方に頑張れ！　と言う前に、まずは元気な僕らが頑張らないといけないですね。



なお（DaizyStripper）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
今自分にできる事は震災後の不安な毎日の中、太陽のように心の底から暖まり元気でパワフルなメッセージの詰まった曲を皆様に届けたいと思ったからです。参加して思った事は沢山の素晴らしいアーティストと１つになって１つの作品を作り、完成した曲を聴いたとき、あまりにも素敵な曲で感動しました。そして、レコーディングに参加していただいたアーティストと一緒に1つの事を思いライブができて光栄でしたし、ライブの最後に出演していただいたアーティストと会場にいるファンのみんなとチャリティーソング『ひとつだけ～We are The One～』を合唱できて暖かい気持ちになりました。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
不安な毎日をおくる被災地の皆様に音楽を通して力を与えたいですし『ひとつだけ～We are The One～』が前に進むきっかけとなる曲になれたらありがたいです。



雀夜（Lips）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
「参加してほしい」と連絡を頂いたとき、返事は「はい」と即答でした。俺が参加し歌うことで少しでも元気になってもらいたい、日本の復興への力になりたいと思ったんです。同じ志を持ったアーティストさんと一緒にレコーディングやイベントに参加させて頂き、自分のスキルアップにもなりました。沢山のアーティストさんと一緒に歌うことって今までなかったので、大変貴重な経験をさせて頂きました。『ひとつだけ～We are The One～』のレコーディングの日は緊張してましたね。全体でコーラス撮りがあったんですよ。初めて会う方々が多かったのもありますが、「足を引っ張らないようにしないと」って。でも仲良くさせて頂いてるバンドさんが横にいてくれたので、リラックスしながら歌えましたけどね。イベントでは、ステージにBPJのボーカルさん達、イベントの出演者さん達がずらーっと並んでるたんですよ。そして俺達とお客さんみんなで『ひとつだけ～We are The One～』を大合唱。ステージから見る光景も素晴らしかったんですが、ぜひお客さん達から見える光景も体験したかったです。絶対に叶わぬ夢ですけど（笑）。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
人には得意なもの、不得意なものがあります。自分達が出来る範囲のことをすればいいと思います。募金もそう。節電もそう。出来る範囲でいいんです。一人の力では小さいものかも知れません。ですが、一人一人の力を合わせれば大きな力へと変わるのです。参加させて頂いてる「BLUE PLANET JAPAN」もそうです。沢山のアーティストが力をあわせ、笑顔や勇気を届けたいと願っています。みんなで手をとり助け合いましょう！



Nimo（A）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
プロジェクトへの参加の一番大きな動機は、「こういう時にこそ、いち早く今できる何かアクションを起こし、自分が少しでも多くの人の力になれることをしたい」と思ったことです。スタートの段階では先がどのようになっていくのか検討がつかない状態でしたが、少しずつ賛同していただけるアーティストの方々も増え、このプロジェクトの形が少しずつできていくのをリアルタイムで感じていくことができました。実際に参加していく中で、多くの新しい出会いもあり、そういった方々と協力してひとつの作品を創っていくことに喜びを感じることもできました。『ひとつだけ～We are The One～』のレコーディングは多くの方々が集合して一緒に行いました。それぞれ素敵な個性をお持ちになられた方々で、練習方法や待ち時間の使い方・細かいこだわりなどとても興味深く、勉強になる一日でした。イベント時で印象に残っているのは、やはり最後にお客さんとひとつになって歌った『ひとつだけ～We are The One～』です。初めてであの一体感が出せるのは、同じ気持ちを持った人が集まってできたイベントだからこそできたのだと感じました。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
今や日本のビジュアル系シーンは世界観点からも大きな文化のひとつとなっていると考えます。世界中から注目されている日本のビジュアル系が持っている影響力は大きな力になるはずです。アーティストとファンが同じ目標を持ち、共に行動することで日本を確かな復興へと導いていけると考えます。世界中がひとつになれるグローバル社会である今、日本のビジュアル系アーティストとファンが想いをひとつにし、日本から世界に向けて日本の強さ・新しいパワーを発信していきたい。



TOMO（FEST VAINQUEUR）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
東日本大震災で被災された方のために、アーティストとして少しでも何かできる事は無いかと思い、参加しました。被災された方への支援は色んな形があると思いますか、アーティストとして音楽で人の力になれる事ほど嬉しい事はないのでこのプロジェクトに参加できて光栄に思っています。『ひとつだけ～We are The One～』は、自分の弾いたギターがみんなで作る曲の一部になるので、思いを込めて一生懸命弾きました。ライブで曲を披露して、改めて曲というものは出来た段階で完成するのではなく、聴いてくれる人がいて初めて完成するんだと思いました。この日のイベントはアーティスト側とファンのみんなの力を合わせる事が出来て最高のイベントになったと思っています。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
出来る事というかしたい事でもあるのですが、やはり音楽を通してみんなを笑顔にする事が一番ですね。もしかしたらそれは小さい事なのかもしれませんが、小さい事も積み重ねる事で大きな結果に繋がると信じています。なので今回の事だけではなく、これからも少しでも被災地された方の力になれる様に頑張りたいと思います。もちろん、アーティストとしてだけではなく僕自身としても出来る事は全力でやりたいと思います！！



えみる（愛狂います。）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
お誘い頂いて参加したのですが、まず楽曲のメッセージが心に響きました。何よりBPJプロジェクトのメンバーさん、チームの皆達の「想い」に圧倒されました。一ボーカリストとしても、普段は経験出来ないようなことだったので参加することが純粋に嬉しかったです。『ひとつだけ～We are The One～』の歌詞がスッと入ってきたので、レコーディングはスムーズに行うことが出来ました。合唱やコーラスを他のボーカリストさんと録る作業が新鮮で楽しかったです。ライブでは会場の一体感が[illegible]でした。普段では歌えないパートも歌えたこともあって有意義な時間でした。「ひとつの歌でミンナがひとつになる。」そんな歌を自分が歌える[illegible]、ステージでヒシヒシ感じさせてもらいました。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
今僕らが出来ることは、まず「忘れないこと」。[illegible]により一番大切なのが「歌い続けること」だと思っています。歌は未来を明る[illegible]ることが[illegible]毎日沢山の歌に救われています。ビジュアル[illegible]ンドの[illegible]ロジェクトの想いが、世界中の一人でも多くの人[illegible]届いたら[illegible]な。と心から願っています。



Mucho Gracias（A）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
ミュージシャンにできることはやっぱり音楽しかないと思います。同じ志をもった沢山のミュージシャンやスタッフに出逢えたことが何より嬉しかったです。 多分参加する誰もが今回の様な作品づくりは初めての体験だったと思います。 試行錯誤しながら、出来上がった作品はいままでにない、特別で素晴らしいものになったことを確信しています。『ひとつだけ～We are The One～』のレコーディングはまず黙祷からはじまり、皆で心を１つにしてから臨みました。そんな思いを音に込めて、目をつぶりながらギター弾いた箇所も多々ありました。沢山のミュージシャンが入れ替わり立ち代わり、音を重ねて行く過程に立ち会えるのはミュージシャンならではの贅沢だと思います。『B.P.J Alliance ～We are The One～ Vol.1』ではまず一緒に共演する機会はないであろう人達と同じステージに立てた貴重なライブでした。一番心に残っているのが会場の皆で大合唱。これが会場の枠を飛び越え、日本中に響き渡る日がくるのを想像するだけで鳥肌が立ちました。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
音楽のパワー、メッセージを伝え続ける事、最高の作品を作り続けていく事、最高のパフォーマンスをする事、初心を忘れない事、思いやりを持つ事、助け合う事、物を大切にする事、1日１日を大切にする事、生きている事に感謝する事、３／１１を忘れない事、そしてこのBPJの様な活動を続けて行く事だと思います。 この想いを常に意識して人としてもミュージシャンとしても成長していきたいです。



まゆ(DaizyStripper)

―BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
被災された地域に向けて、自分が力になれる事は何かと考えた時、音楽をやっている人間、音楽に救われた人間の一人として、音楽を発信する事が一番だと思いました。自分一人では微力でも、同じ気持ちの仲間達と力を合わせる事で、きっと大きな力で沢山の人の背中を支えることができると信じています。参加して下さった沢山のアーティストさんの個性、想いが詰まった『ひとつだけ～We are The One～』すごく力の持った曲になったと思います。自分の音がこの中に息づいている事が幸せでもあるし、この曲の持つ世界の広さには感動してます。「B.P.J Alliance ～We are The One～ Vol.1」の時は、集まってくれたファンのみんなと一緒にこの曲を唄い、みんなの気持ちがひとつになった素敵な景色が見れました。これからこの輪が大きくなっていったら良いと思います。
―3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
今回参加して下さったアーティストさんたちがそうであるように、今ヴィジュアル系のシーンでは、様々なアーティストさんが、様々な世界、表現をもって活動しています。だからこそ、その様々な色で、沢山の人の毎日を支えられるんだと思っています。



手鞠(amber gris)

―BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
被災された方々に未熟ながらも１人のアーティスとして出来る事があれば、そう考えての参加でしが、自分自身、大変勉強になりました。チャリテーを企画するということは相応の覚悟や努力、行力や責任を必要とする難しい事です。しかしDaizStripper の5人ならばそれをやり遂げる意志を持って完遂してくれると信じています。『ひとつだ～We are The One～』のレコーディングは、シーンのトップクラスに名を連ねる方々とご一緒る事に不安はありましたが貴重な経験を得たと思ます。
―3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
歌う事。だと思っています。それが誰かの支えにるならば、僕はそれをいとわないつもりです。

―BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
風弥君に直接声を掛けてもらいました。自身が活動している今のシーンとのギャップといいますか…、新しい可能性達と肩を並べての同プロジェクト参加には当初とても戸惑いがありましたが、旋律は共通言語、同じ音楽を愛する者として今の精一杯を形にできたかと思います。『ひとつだけ～We are The One～』のレコーディングは、僅か数１０分程度のREC参加でしたが、楽曲そのものの良さは勿論、アレンジを含めトータルコンポージングのレベルの高さにも感動しましたし、自分には無い引き出しを色々と見せて貰える良い経験をさせて貰いました。
―3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
果たして今の自身をV系アーティストにカテゴリして良いものなのか、定かではないですが、こうしてアーティストが数多集結して「きっかけ」を生み出せた訳だし、言うなればムーブメントを起こせる人は今を生きる全ての人々だとも思うので、今回のような「きっかけ」にはどんどん呼応して欲しいし、追随して「きっかけ」に触れた人々が、各々の思うチャティー活動に臨んで行って貰えれば、この作品はより活きていくんだと思います。



櫻井有紀(rice)



HIRO(ex.Wizard)

―BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
被災地の方へ自分も何か出来ないかとずっと考えていて、個人的にもチャリティー活動は率先していたので、DaizyStripper のメンバーから話を聞いた瞬間、勿論即答でYESでした。 やっぱり仲間達が集まってこうした大きなアクションを起こせて力になれるのは本当に 嬉しいし心から誇りです。『ひとつだけ～We are The One～』は、仕上がっていくにつれて音がバトンタッチされていく感覚は心を動かされましたね。本当に感動しました。 ライブイベントで曲を初披露した時は会場全体がミュージシャンもオーディエンスも一つになっていて、 絶対にこの力は大きな力になる！ 胸張って誇れる空間を感じさせてくれました。
―3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
これはヴィジュアル系に限った事じゃないかもしれないけど、 アーティストとして人に何かを伝える者、届ける者として。 今も尚被災地の方は苦難を乗り越えようと頑張っている方々が沢山いるから、 やはり音楽を通して力を与える。という事が一番かと思います。 "音楽は娯楽"ではなく、"音楽は支え"になれるアーティストで在れるように 心を一つに向けていきたいです。



HAL(FEST VAINQUEUR)

―BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
今回の東日本大震災が起きてすぐ僕自身もとにかく何かしでも音楽で希望を与えられる活動をしたいと思って曲ど作っていたんですが、そんな時にDaizyStripper さAさんはじめ、ヴィジュアル系のアーティストをたくさ集めたチャリティープロジェクトをやろう！ というこで一緒にBPJの一員としてやってきました。本当にたくんのアーティストさんのそれぞれの個性とそしてより多の人に希望を届けたいってゆう一つの気持ちで『ひとつけ～We are The One～』という最高の作品が出来上りました。是非皆も一緒に歌ってください。レコーディグでは他のアーティストさんが歌ってるところを聞いた全員でコーラスを録ったりしたりと普段バンドのレコーイングでは体験出来ないことやったのですごく新鮮でしライブは集まってくれたお客さんとBPJを共有して渋谷ら元気を発信していけたと思います。『ひとつだけ～We are The One～』の初披露でしたけど、さっそく一緒にってくれて、そして最後に皆で手を繋いでた景色を見たは改めて一人一人の命の尊さを噛み締める瞬間でした。
―3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
僕らFEST VAINQUEURは関西のバンドで、東日本は少し距離があるように思えるけど、とにかくどだろうと希望を届けられるように音楽を発信していくことと、そして同じこの日本で待ってくれてるフンにもまたライブで会いにいきます。ヴィジュアル系は奇抜やから勘違いされるところもあるかもしれいですけど、真っ直ぐ僕らが信じることを届けていきたいです。



Toshi(A)

―BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
今回の東日本大震災が起きたとき、ちょうどAはライブ当日のリハーサル中で、今まで経験した事のない恐怖を感じたのを今でも覚えています。この地震をうけて自分達がなにかできないか？ と考えていたタイミングでちょうどBLUE PLANET JAPANの話しがはじまったので迷わず参加させていただきました。実際に参加してみて、「ひとつ大きな一歩を踏み出せた」こんな気がしています。みんなで歌った『ひとつだけ～We are The One～』、少しでも多くの人に届いてほしいと思います。そして、この経験を通して分かっているつもりでいたはずの「なにか大切なもの」を思い出した気がします。今回のイベントに参加するにあたって特別なイベントにするには？ と考え、Aは特別なバラード曲『Ouvertura』を演奏させていただきました。
―3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
そうですね、作詞、作曲、演奏、パフォーマンス。一見、ビジュアル系を知らない人が観たら同じように見られがちですが、自分は、逆に各々の個性が強いフィールドなのではないかと考えています。ビジュアル系アーティストでなければ出せない独特のエネルギッシュな部分があると思うので、このエネルギッシュな部分を今後も継続して伝え続けること。とても大切だと思います。なので、BPJ のようにいろいろなアーティストが集まると、とても強い力を生み出せていけると思います。



義彦（heidi.）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
参加の動機は被災者の方々へ自分のできることを考えた時、音楽しかないと思ったからです。「B.P.J Alliance ～We are The One～ Vol.1」のライブでは出演者の皆と観に来てくれた皆で「ひとつだけ～We are The One～」を歌った一体感も少しでも被災者の方々へ届いてくれたらという気持ちでした！
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
ヴィジュアル系というくくりにとらわれず自分たちのやっている音楽で少しでも多くの人の笑顔がふえるようにこれからも前を向いて頑張っていきたいと思っています！



Anzi（魔天楼オペラ）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
震災直後、何も出来ない自分に苛立っていました。プロジェクトのお誘いを頂いた時は素直に嬉しかった。仲間がいる喜びと言うか…。とにかく、多くのミュージシャン達が事務所やレーベルの枠を超えて一つの音楽を完成させる。これはそう簡単に出来ることではない。多くの関係者の方々が賛同してくれたから実現できたもの。音楽って素敵だね。『ひとつだけ～We are The One～』のレコーディングは、スタジオ入りするやいなや「Anzi君のギター録りが見たい！」と現場にいた方全員が狭いブースに入って来て異様な雰囲気でレコーディングしました（笑）。四方八方をミュージシャンに囲まれてRECした経験なんてないからね。まぁ楽しく弾けたよ。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
「ヴィジュアル系」と言う狭い枠ではなく"アーティストとして出来ること"として答えさせてください。エンターテイメントはファンや世間に夢や希望を見せるもの。それはどんなことがあろうと自分達のスタンスを貫く不変的なものでなければならない。震災があったからどうこうではなく、今まで通り夢や希望を見せて行きたいと思ってます。



Sizna（Moran）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
自分でも出来る限りのことを被災地に向け協力したいと思い参加致しました。さらには想像以上に数多くのアーティストが参加されていて驚きました。チャリティーソング『ひとつだけ～We are The One～』のギターソロにて参加させて頂きましたが数々のギタリストの方々と火花を散らせたような感覚がありとても新鮮な感覚でギターソロのフレージングを考えることが出来ました。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
現地に直接出向き音楽を届ける事だと思います。この言葉を書かせて頂いている今、現在も仙台にいますが現地の方々は僕らが想像する以上に力強く復興に向かっています。



桐（heidi.）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
このプロジェクトへの参加の呼びかけをもらって、微力ながらでも何か僕も力になれるなら…と思い参加させてもらいました。実際に参加してみてみなさんのまっすぐな想いが楽曲に詰まっていて、レコーディングでは自然に僕自身も楽曲に込められたメッセージに寄り添って演奏できました。「B.P.J Alliance ～We are The One～ Vol.1」は、なんだかいつものイベントに比べて暖かい空気間がありましたね。出演者と観に来てくれたファンのみんなが一つになった素敵な一日でした。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
今僕らに出来ることは手の届く距離のみんなや自分たちの音楽を聴いてくれてるみんなに元気を送ることだと思います。



蜜（Dolly）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
Dollyでも募金の呼びかけやグッズの売り上げ等で独自に支援活動を行ってきたのですが、一つのバンドで出来る事には限りがありますし、今回のように同じ想いを持った同じ境遇のバンドが集まる事でもっと幅広い支援活動が出来るんじゃないかと希望を抱き、参加を決意しました。こういう活動は継続して続ける事に意味があると思いますし、常日頃から物事を発信している側の僕らが社会に示したかったという理由もあります。レコーディングの中で、参加アーティスト達の笑顔や真剣な眼差しに触れた時に、きっとたくさんのリスナーの笑顔へと結びつくと確信しました。そんな素敵なプロジェクトの一員になれた事を誇りに思います。イベントはタイトル通り、開場全体が"ひとつ"の事に向かって"ひとつ"になれたステージだったと思います。まず、ファンのみんながライブを盛り上げようとする姿勢やスタッフの熱心さに驚かされました。いくら僕達が何かを伝えたくて発信したとしても、それを広くに伝えてくれる環境や受け取ってくれるファンがいなければ意味がないので、そういう意味でも凄く有意義で素敵なステージになったと思います。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
今回の出来事を決して忘れず、そして今の気持ちを継続していく事だと思います。状況は違えど、どんな瞬間にも必ず光を必要としている人は居る。その人達が音楽を光と感じてくれるなら、僕らはいかなる時にも発信出来る環境を整え、その都度たくさんの光を届けていきたいと思います。



黒崎眞弥（己龍）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
己龍での単独巡業中に東日本大震災が起き、世間が何事も自粛へと至る傾向に在った中でも「巡業続行」と云う決断を下し、全国各地から数多くの意見や現状の声を受け、自分自身としても出来る事は何か？と、考えて居た矢先での誘いだったので快諾した。被災地へ向け、少しでも力添え出来るのであれば、本望だと思って。チャリティーソング『ひとつだけ～We are The One～』には、精一杯の気持ちで取り組めたので、其の趣が形に表れたモノと成れた。出演は会場PV撮影での参加だったけれど、温かく迎えてもらえたので演り易かった。只、他の出演者の皆よりも明らかにガッツリでコテコテとした和装だったもんで、俺だけ浮いているのではないか？とハラハラした……（笑）
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
人前に立つべき者として、出来る事が個々に有るんじゃあないかと思う。僕個人で云えば、こうして唄にして皆に伝える事。今回の企画も其の一例だし、己龍の楽曲で捉えても伝え方は様々なのだと。同じ楽曲でも其の時に抱えていたり、思っていたりする事が唄に表情が付いて、全く違ったモノと成るから。



JIN（HERO）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
HEROもチャリティワンマンを急遽したのですが、その他にも何か出きる事が無いかミーティングを重ねていたタイミングでお話を頂いたので、すぐに参加を決めました。一つのバンドだと出来ることの規模が小さいけれど、いくつものバンドと合同で取り組む事で規模が広がると思ったので、非常に意義のある取り組みだったと思います。『ひとつだけ～We are The One～』は、他のバンドの人達とレコスタに入ってレコーディングする機会が今までに無かったので新鮮で緊張しましたが、皆がひとつの方向に向かってレコーディングしたので非常に良い雰囲気でレコーディングする事が出来ました。新しい発見も沢山あり貴重な経験が出来ました。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
一つ一つのバンドではチャリティ等をしても規模を広める事は難しいですが、沢山のバンドでチャリティイベントをやった方が力が大きくなるので、これからも今回の様なイベントがあれば積極的に参加をして行きたいと思います。そして自分からもイベントを企画して発進して行きたいと思います。そのきっかけを作って頂いたので、参加できて本当に良かったと思っています。



KISAKI（凛）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
この人間という断る理由などは無いし、日本の復興への祈りを込めてたくさんのアーティストが集結して成し遂げようという熱い思いに感動しました。風弥くんから、チャリティーソング『ひとつだけ～We are The One～』のベースソロパートは俺にやって欲しいという依頼が来たときはプレッシャーを感じたけど、気持ちの込もったプレイが出来たと思います。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
震災が起こった事実、悲しんだり、苦しんでいる人はまだまだたくさんいるという事を忘れずに想い活動していく事だと思います。



HIZAKI（Versailles）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
こういう活動をしたいと考えてた所に、風弥君からお誘いがあったので参加出来て光栄です。楽曲も素晴らしく、ギターソロを弾いて華を添えられた事は幸せに思いますね。今後もこういう活動は続けて行きたいし、少しでも皆さんの心が癒されるよう願います。ライブイベント「B.P.J Alliance ～We are The One～ Vol.1」は、これだけのアーティストが揃った事が奇跡だと思います。印象的だったのは、お客さんのマナーが凄く良かった事。皆さん良い笑顔で、このプロジェクトに賛同してくれているのが伝わりました。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
現実から目を背けずに、立ち向かう事。ヴィジュアル系とは、メッセージを聴き手にダイレクトに伝えられる集団だと考えています。もっと社会情勢や人間の奥深い所に注目して、より多くの人に伝えなければなりません。応援してくれる方も、同じヴィジュアル系というカテゴリーの中に一緒にいるので、より美しい世界をつくるために仲間として力を合わせましょう。



苑（摩天楼オペラ）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
摩天楼オペラの苑として、できることを探している時にこのお話を頂きました。Visual系バンドが事務所やレーベルの壁を越えて、力を合わせるというのは本当に素晴らしいことです。参加させて頂き感じたのは、皆さん同じ思いで参加しているんだな～ということ。自分の名前で力になれるなら、いくらでも協力するという姿勢。気持ちのいい、心温まる現場でした。『ひとつだけ～We are The One～』のレコーディングでは、Visual系ボーカリストと共演すること、合唱をレコーディングすること、初めてのことばかりで、本当に良い経験になりました。合唱大好きです。僕たちの思いの強さがそのまま合唱に込められたと思います。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
節電や募金、できる環境にある方はボランティア、と色々できることはあると思います。その上で、Visual系アーティストだからできること。それはやはり、ライブかなと思います。今回力を合わせたレコーディングができたのだから、今度は力を合わせたライブを被災地でやりたいなと思います。色々現実は厳しいと思いますが、僕達はアーティストである以上、ブレることなくアーティストをやるしかないと思っています。



RIKU（凛）



TERU（Versailles）

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
震災が起きて被災者の方々へ何かしたいと思っていたところ、このプロジェクトに声をかけていただき非力な自分が「アーティスト」として復興の力になる機会を得る事ができて感謝しています。そして"まず一歩"動き出す事の大切さを再確認しました。過去は変える事はできないけど未来は作り出す事ができる、そう信じてこれからも復興の力になり続けたいと思います。『ひとつだけ～We are The One～』にはギターソロで参加させていただき、熱い魂を音に込めました。そして「個」を主張するのではなく全員で「魂」になるよう意識しましたね。6月25日のイベントはこのプロジェクトに参加されているアーティストのみんなと初めて集結したんですが、一緒にステージに立って改めてすごいパワーを感じました。ここから放出された力は必ずみなさんに届いくと確信しています。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
音楽の持つ力は計り知れないものがあると思います。僕自身も音楽でたくさん救われてきたし人生そのものが音楽で変わったと言っても過言ではありません。「人の心」にしっかり届くよう、自分達を貫いて信じる音を奏でていく事が大切だと思います。あらゆるものに感謝しながら、これからも愛した音を届けていきたいです。

—BLUE PLANET JAPANへ参加した想いを聞かせてください。
プロジェクトさん側から声をかけていただいて、すぐに参加したいと思いました。震災後にチャリティーライブをしたりして音楽をやっている者としては音楽を通して被災されたみなさんに少しでも元気になってもらえる様な事、少しでも何か力になれる事をしたいと思っていたところだったので特にそう思いました。こういった事に参加させてもらえた事は光栄に思いますし、被災されたみなさんにプロジェクトに参加したアーティストさん達の思いが届けられたらと思っています。『ひとつだけ～We are The One～』はソロパートもありましたし、合唱のパートもありましたし、自分に与えられた箇所の言葉の意味をしっかりと受け止め、思いを吹き込ませてもらいました。合唱の箇所のレコーディングは今までやった事のない雰囲気、スタンスだったので良い経験をさせてもらいました。ただこういった機会はそう多くあって欲しくはないですね。
—3月11日の東日本大震災をうけて、"今、ヴィジュアル系アーティストとしてできること"はなんだと思いますか？
先項でも答えましたが音楽をやっている者として、音楽を通して被災されたみなさんに少しでも元気になってもらえる様な活動をする事。応援してくれているみなさんと一つになって少しづつでも日本を元気にしていけるような活動をし続けていく事だと思っています。あと今回の様なプロジェクトの思いを広く伝えて行く事だと思います。

毎月21日発売
キュア Cure
Japanesque Rock + Visual Styling Magazine



No.097 2011.8.21
発行・発売元：エイジアハウス株式会社
〒150-0011 東京都渋谷区東2-14-28
TEL:03-5467-9805(代表)
発行・編集人：夏野元嗣
印刷：株式会社スタンパックス
発行日：平成23年10月1日
定価：980円 本体：933円
COVER
表紙／BLUE PLANET JAPAN

CONTENTS







編集人：夏野元嗣（Motoshi Natsuno）
編集局：高橋わかな（Wakana Takahashi）／小野孝光（Takamitsu Ono）
編集：鈴木利佳（Rika Suzuki）／平井綾子（Ayako Hirai）
営業：宮島健人（Kento Miyajima）
アートディレクター：中南将幸（Masayuki Nakaminami）／
河田覚志（Satoshi Kawada）
デザイン：WORLD IS MINE.INC／
豊田真由美（Mayumi Toyoda）
ライター：清水素子（Motoko Shimizu）／
斉藤 碧（Midori Saito）／長澤智典（Tomonori Nagasawa）／
Photo：石川信介（Shinsuke Ishikawa）【Sketch】／
大塚秀美（Hidemi Otsuka）／鈴木恵（Megumi Suzuki）／
MOTO【Sketch】／横山晶央（Akio Yokoyama）／
河井彩美（Ayami Kawai）
Special Thanks／Hideki Yamasaki,Kosuke Morita,All Bands,and You

Cure キュア

V-splash

次世代を担うV系アーティスト Free Magazine

2011.09.01.OUT

全国ライブハウス、CDショップにて配布開始!!



創刊記念イベント

「Cure V-Splash Magazine Prese

2011.09.28 [WED

高田馬場AREA

OPEN:16:00／START:16：30　ADV:¥3000／¥3500

表紙:R指定(巻頭撮りおろし)

裏表紙:Lycaon VS DIAURA(撮りお

·創刊コメント

R指定/DIAURA/ベルベット/Lycaon/Para;n
ユナイト/DOPES./砂月/LANDZ/amber gris
MoNoLith/サウイフモノ/アヲイ/NEXX/
アストロボーイ/ダウナー/TRIGGAH/VOICE/
スカーレット/ギルド/VAIOS/the LEM/etc...
30Q&A→ユナイト/ Royz
Attention!!→VOICE/2nd Dyz/NEXX/VAIOS
セルフレポート→LucaRia/Signal/ボクラノ/etc
LIVE REPORT→8月1日池袋Black Holeにて
開催されたEVENTへ潜入!!
メンアポ→イケメン多数掲載
リレー小説→「Vの微熱」DIAURA yo-ka
Q&Aアンケート→ファン参加型 Q&A
調査アンケート→ブイスプ調査が行く!　ライブハ
/秋葉原/渋谷編
etc...

広告のお問い合わせ先：Cure v-splash 編集部
〒140-0001. 東京都品川区北品川 3-1-1 パラスト品川 20
TEL:03-6433-9797　FAX:03-6433-9797



東名阪ONEMAN

「犬NIGHTカーニバル」

開場 18:00 / 開演 18:30　前売 3,500円 (D代別)

9 月23日(金・祝) 名古 SOLD OUT S ALL

■ローソンチケット 0570-084-004(Lコード:43430)

(問)ズームエンタープライズ 052-290-0909

9 月24日(土) 大阪ROCK TOWN

■ローソンチケット 0570-084-005(Lコード:56775)
■イープラス http://eplus.jp
■チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:144-465)

(問)サウンドクリエーター 06-6357-4400

10月 1 日(土) 新宿BLAZE
【会場限定CD販売あり】

■ローソンチケット 0570-084-003(Lコード:74761)
■イープラス http://eplus.jp
■チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:144-431)

(問)フリップサイド 03-3466-1100

EVENT

10 月 14 日 (金) Shibuya O-EAST
10 月 16 日 (日) 仙台 JUNK BOX
10 月 18 日 (火) 松山サロンキティ
10 月 19 日 (水) 高松 DIME
10 月 21 日 (金) 岡山 IMAGE
10 月 22 日 (土) 神戸 VARIT.
10 月 24 日 (月) 大阪 BIG CAT
10 月 25 日 (火) 名古屋 ElectricLadyLand
10 月 31 日 (月) Shibuya O-EAST

011.9.21 RELEASE

HULIP HOLIC」

RSCD-048/049 (CD+DVD) ¥1,890 (tax in)　【通常盤】RSCD-050 (CD) ¥1,260 (tax in)

RESISTAR RECORDS

蝴蝶園
OFFICIAL SITE
http://www.mb-para.com/


DOG inThePWO
パラレルワールドオーケストラ
2ヶ月連続シングルリリース決定!
2011.8.31 RELEASE
SPEED TONIGHT
【初回盤】
RSCD-045/046（CD+DVD）¥1,890（ta
[CD]
1. SPEED TONIGHT
2. Magical Magic
[DVD]
SPEED TONIGHT -Music Clip-
【通常盤】
RSCD-047（CD）¥1,260（tax in）
1. SPEED TONIGHT
2. Magical Magic
3. ドリームシャワー

平成 23 年 10 月1日発行（毎月1回1日発行）第 9 巻第 1 号（通巻 138 号）平成 16年11月11日第3種郵便物認可

Japanesque Rock + Visual Styling Magazine

2011.8.21 Vol.97 October 980yen

Cure キュア



BLUE PLANET JAPAN

東日本大震災チャリティープロジェクト

～世界に誇るV系アーティストが今、できること！！～

Cure誌上初!!
PV CLIP ダイジェスト版
誌面限定DVD付
Lycaon
DVD VIDEO

Cure-net.com
October.2011
10

月1日発行（毎月1回1日発行）第 9 巻第 1 号（通巻 138 号）発行・発売元：エイジアハウス株式会社 〒150-0011 東京都渋谷区東2－14－28 TEL：03－5467－9805（代表）発行・編集人：夏野元
コード 02955-10 Printed in Japan 株式会社スタンパックス
491002955 1017
00933